雙解 獨和大辭典

片山正雄著　紙數二五〇頁　總クロース金八圓　總革製本金九圓

辭書は生きた言葉の生々化に應じて間斷なく生長する生物でなければならぬ。本書は既に數次の改訂を經て常に最も新らしき「獨和」として本邦獨逸語界の權威たり來つたのであるが、今次の第十三版に於ては、本書に未採錄の新造語新意義を始め、俗語、流行語、誤用語の類を採錄せるは勿論、「大辭典の補遺」として多數の慣用外來語、獨逸語及外來語の前綴後綴の說明發音解等に亘り更に第一次改訂版に漏れたる訂正若しくは修正を添へて玆に**八十餘頁を追加し**一面には日本語の變化に隨伴せる譯語をも加へ、以て「常に清新」なる本辭典の特色を發揮したものである。

雙解 獨和小辭典

幾多小型獨和辭典中本書の如く「紙數1300頁總革製本金四圓五十錢　總クロース金四圓

外來語辭典 原語辭典 獨和辭典

周到精級 能く爲すをも能きて働きの位一體の三位一體のありや？

正確適切豐富充實 一篇一篇にして篇々三篇を關係を有し關體をなしめしや？

交法との密接機的なるものありや？

極に練洗敲し推達てありや？

信賴し得るものありや？

神珍 獨和辭典

片山正雄監修　紙數六五〇頁　總革製本　金二圓十五錢

語彙の最小限が權威ある原辭典に依つて保證せられ有用にして精選された項數生語、複合語、外來語及新造語、新意義等を以つて擴充せられたる爲め頁數との比に於て如何なる本格的辭典をも凌駕する語彙を有す、殊に卷末に附した辭書を引く爲の獨逸文法及變化表發音表等は初學者、獨學者に取つて重寶至極の案內者で本辭典の利用價値を幾百パーセントにも高めむ。

大辭典追加　**別冊發行**　**金三十錢特價**

小辭典袖珍辭典の使用者にも便益を頒たんため、別冊として發行し印刷實費を以て汎く貴需に應ずることゝす

東京市神田區錦町一ノ七　振替東京七三二三五　電話神田四四五五　**弘明堂**

東京市本鄉區春木町一ノ九　振替東京一五〇五番　**株式會社南江堂**　京都市寺町通御池南大阪大振替一一　各書店にあり

書名	著者	定價	
歐米輓近の養豚法	大洞　恒雄	、八〇	岡田　健
養豚祕訣	安田　格	一、〇〇	富田　文雄
こやしをやるには	林　忠昭	一、三〇	同
現代農村政策の新研究	秋野　義廣	一、〇〇	同
やさしい果樹と蔬菜の作り方	永野　健	一、〇〇	中岡　朝一
家畜と園藝	澤田　寬人	一、〇〇	大島甚三郎
農具の知識	井際富太郎	一、〇〇	澤田　寬人
農家記錄帳	農業研究會編	、二〇	照井　一郎
模範村行脚	松本　寬	一、〇〇	同
新生活の曙光	宇野　義人	一、〇〇	春日　耕造
堆肥と綠肥	小松德二郎	一、〇〇	澤田　寬人
きつと當る育蠶法	鍵谷　傳	、五〇	富田　岩代
水田裏作物栽培法	久門　盛三	、五〇	正木不如丘
麥作多收法	同	、五〇	門多　榮男
米作十二講	同	、五〇	同
實利主義の副作物	同	一、〇〇	津田　千秋

書名	著者	定價	
近代的新副業 スツポンの飼ひ方	岡田　健	、八〇	東京市神田區錦町一ノ七
新農村の建設	富田　文雄	一、五〇	同
同（普及版）	同	一、二〇	同
昭和農民讀本	同	、五〇	同
サフランと黃蓮の栽培法	中岡　朝一	、五〇	同
農業的林業的 竹林の仕立方	大島甚三郎	一、五〇	同
農家と副業	澤田　寬人	、五〇	同
新產業組合論	照井　一郎	一、五〇	同
新しい農會必携	同	一月出來	同
レツキス兎とは何か	春日　耕造	一、〇〇	同
農民に味方して	澤田　寬人	、五〇	同
陸苗栽培法	富田　岩代	、五〇	同
誰れにもやれる尖端商賣一百ブラン	門多　榮男	、八〇	同
綜合日光療法	正木不如丘	二、五〇	同
日光浴と治病問答	同	、九〇	同
數學遊戲壹百題	津田　千秋	一、〇〇	同

〔二九〕工業・工藝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
支那製糸業	關 彪	一・〇〇	◎ 二八	誠文堂 豐島
最新化學工業大系11	仲摩照久	◎ 五六	新光社 神田	
銀行建築	西村好時	四・五	△ 一〇〇 約	土木建築資料社 京橋
建築寫眞類聚八期廿三輯住宅竹籔居	高梨由太郎	一・二〇	一五〇	新聞 洪洋社 牛込
高等建築學24 建築計畫	增田八郎	非	◎ 三〇〇 約	常磐書房 小石川
新しい室内裝置と家具	伊藤義次	三・五〇	◎ 四八二	巧人社 大阪
鐵筋コンクリート理論	福田武雄	七・五〇	△ 六二	山海堂 神田
建築寫眞類聚別卷 旅館建築	高梨由太郎	一・二〇	◎ 一五〇	洪洋社 牛込
最新道路工學及都市計畫	岡山善峯	二・五〇	◎ 二五九	四陳堂書店 大阪
建築寫眞類聚別卷 新住宅の浴室	高梨由太郎	一・二〇	◎ 四六	洪洋社 牛込
實際より見たる 電氣鐵道自動三輪車の仕方	藤本菊松	三・〇〇	◎ 三〇三	交友社 名古屋
【二月】				
保線用語字解	山名晃	・七〇	× 一五五	鐵道保線研究會 日本橋
蒸汽機關及蒸汽タービン	工業教育振興會	一・三〇	◎ 一八八	工業教育振興會 蓬原
鎔接構造物計算法	高橋逸夫	九〇	◎ 八一	淀屋書店 大阪
建築寫眞類聚別卷 建築工學 鐵骨構造	堀口基吉	一・八〇	◎ 一四七	同 同
建築製圖法講義上卷	鈴木忠五郎	一・八〇	◎ 一八三	同 同
土木施工法	鶴見一之	三・五〇	◎ 三七六	丸善株式會社 日本橋
建築設計資料圖案集 和洋建築設計實例編	建築研究會	一・五〇	△ 五一	淀屋書店 大阪
金鐵製鍊實施法（設計と建設實費）	利根川金之助	二・三〇	◎ 三三五	久保田鶴雄 世田谷
新住宅圖案	藤岡正一	一・六〇	△	昭和建築協贊會 神田
建築寫眞類聚八期第二十四輯食堂の構成	高梨由太郎	一・二〇	○ 四八	洪洋社 牛込
オランダ新建築	同	一・〇〇	△ 二〇	同 同
材料文献集	永井彰一郎	一・二〇	△ 五六	常磐書房 小石川

高木壬太郎著	基督教大辭典	四六倍判	二五・〇〇	東木京
阿部義宗監修	基督教大辭典 增補版	四六倍判	四・五〇	挽京
別所梅之助著	聖書民俗考	四六判	二・〇〇	町京
別所梅之助著	聖書動物考	四六判	三・〇〇	橋ノ
竹中勝男著	社會主義と基督教の經濟倫理	四六判 カバー付	一・五〇	隅四
賀川豊彦譯	宗教と資本主義の勃興	四六判	一・八〇	
海老澤亮著	宗教々育教授法要領	四六判 カバー付	一・〇〇	
海老澤亮著	聖地パレスチナの今昔	四六判 美本	・八〇	
岩橋武夫譯	創造的禮拜	四六判 カバー付	・八〇	
關田子君譯	祕められたる新約聖書ロマンス	四六判	一・三〇	
館岡剛著	基督教會史	四六判	二・〇〇	
賀川豐彥著	イエスの內部生活	四六判 美本	二・〇〇	
賀川豐彥著	生命宗教と生命藝術	四六判	二・五〇	
田中王堂著	哲學及宗教	四六判	二・五〇	
田中王堂著	科學の革新と	四六判	二・〇〇	
田中王堂著	神の發見	四六判	二・〇〇	
田中王堂著	物質觀の革命	四六判 カバー付	一・四〇	
山田寅之助著	耶蘇傳	四六判 カバー付	二・〇〇	
警醒社編纂	對註新約聖書	四六判 カバー付	三・五〇	
渡邊善太著	歷史文學	四六判 カバー付	二・五〇	
渡邊善太著	詩歌と劇	四六判 カバー付	一・五〇	
渡邊善太著	預言文學	四六判 カバー付	二・二〇	
松本雲舟譯	天路歷程	四六判 美本	二・〇〇	
比屋根安定譯	宗教經驗の諸相	菊判	四・五〇	

警醒社 振替東京一五五一七 電話京橋五八三番

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
最新工業通論	工業常識普及會	二・八〇	◎ 三五〇	杉本書店 京都
最近のソヴェト建築	ロマシ、ヒーグル外 大竹博吉譯	二・五〇	◎ 四四	ナウカ社 神田
現代住宅の外装	西川友孝	二・〇〇	一四五	四明社 同
機械工作講話第二卷	藤野準	三・七〇	◎ 三五三	工政會 麹町
實用電氣機械前編	中島友正	二・八〇	◎ 三一一	電氣之友社 京橋
鋼橋の理論と計算	フリードリツヒ・ブライヒ 奥田秋夫外二	△	二五六	コロナ社 小石川
最新機械製圖	振興工業教育會	一・五〇	△ 一三三	振興工業教育會 澁原
カフエーの營業政策と新興建築	中田政三	五・〇〇	△ 一六五	新興カフエー協會 大阪
本邦に於ける護謨工業	中園久統 非	○	七五	日本足袋株式會社 福岡
【三月】				
土木工事施工法	山下直一	二・五〇	◎ 三一三	淀屋書店 大阪
下水道及下水處理	田中寅男	二・七〇	◎ 三五七	日本文化協會 四谷
建築寫眞類聚別卷和風住宅の門	高梨由太郎	一・二〇	◎ 五〇圖	洪洋社 牛込
國立公園山小屋建築ニ建ツ	高杉造酒太郎	五〇	△ 四〇	國立公園協會 麹町
道路畫譜	淺野守	三・五〇	△ 約六〇	都市工學社 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
近世蒸氣機關	松村光雄	一・八〇	◎ 二〇〇	淀屋書店 大阪
蒸汽學	千葉修三 外一	一・九〇	◎ 一九三	同 同
力學及材料强弱論	小谷寛之亮	二・五〇	◎ 二九三	同 同
最新化學工業大系10	仲摩照久		◎ 五六六	新光社 神田
電氣鐵道	内田德治郎	三・〇〇	○ 三五六	電氣工學會 品川
應用化學玩具の考へ方作り方	藤田龍藏	一・八〇	○ 四八	誠文堂 神田
自在下水道及汚水處理法第二卷	イ、パピツト 高谷高一外一	△	二四	コロナ社 小石川
河海工學	岡崎武夫	三・五〇	◎ 二九九	淀屋書店 大阪
高等建築學建築樣式一	大岡實	非	◎ 四六八	常磐書房 小石川
土壓及び地盤の支持力第二卷	鶴岡鶴吉 外一	△	一九四	コロナ社 同
自動車の正しき操縱と修理法	浦田孝夫	二・〇〇	○ 六五〇	日本圖書出版社 神田
最新道路工學	中間清	二・五〇	◎ 三五	淀屋書店 大阪
コンクリートの研究	鐵道省	一・五〇	△ 二三九	シビル社 神田
近代的建物の機械設備	坂本種芳 外一	二・三〇	◎ 三六	鐵道圖書局 麹町
橋梁工學 下卷	川原兵一	二・二〇	◎ 二五五	淀屋書店 大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
系統的に依る最新整形外科學	田中龜太郎	五〇	○	鐵道保線會 日本橋
最新化粧品製造法に就て	帝國化學工藝協會	三・〇〇	◎ 四六九	研究會 麹町
實用圖解平板測量及水準測量	東京工學研究會	一・二〇	○ 一八四	鐵道圖書局 麹町
最新機關車綱要	東洋書籍出版協會	非	◎ 三七八	東洋書籍出版協會 京橋
新研究齒車下卷	藤野篤之	五・八〇	◎ 四三二	藤野篤之 小石川
鋼索運輸	中村元	二・三〇	◎ 三五二	工政會出版部 麹町
電氣事業今日の問題	新妻郁朗	一・〇〇	○ 三九	朗文館 同
大阪の皮革製品工業	大阪市		◎ 三六六	大阪市 大阪
【四月】				
建築寫眞類聚第九期第一輯建築家の家	高梨由太郎	一・二〇	◎ 四六	洪洋社 牛込
燃料及燃燒概論	大島義清	二・五〇	◎ 二七二	丸善株式會社 日本橋
ニッケル合金銅の最新用途	ジエームス、A、ラビツト	非	△ 二〇五	日本ニッケル情報社 麹町
鐵道線路と建造物	川越溫	二・二〇	○ 八四	鐵道圖書局 同
鐵筋コンクリート工學	白井喜一	一・七〇	◎ 二三四	淀屋書店 大阪
工業研究輯覽第二號 再訂	資源局	一・七〇	△ 三二	工政會出版部 麹町
蒸汽機關	内丸最一郎	五・五〇	◎ 五一五	丸善株式會社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
機械工作法講話第三卷	藤野準 外三	二・五〇	◎ 三四三	工政會出版部 麹町
J・E・S日本標準規格機械製圖解說	商工省臨時産業合理局	一・七〇	◎ 三九六	同 同
保護繼電器	加藤重一	特一・八〇	◎ 二四九	オーム社 神田
機械工學便覽	加茂正雄	二・五〇	× 六八三	岩波書店 同
最新化學工業大系5	仲摩照久	豫	◎ 六一	新光社 同
高等圖學	市浦健 外一	三・二〇	◎ 三五二	内田老鶴圃 日本橋
平面立體			約	
高等建築學八	八木憲一 外三	非	◎ 三〇〇	常磐書房 小石川
建築構造2	鷹取陽	一・〇〇	△ 一四三	日本建築協會 大阪
續學校建築圖集	工業教育振興會	一・三〇	◎ 一五四	工業教育振興會 澁原
蒸汽罐	實用數量算出公式圖解 東京工學研究會	一・二〇	○ 一三七	鐵道圖書局 麹町
應用X線工學概說	志村繁隆	五〇	○ 四九	工政會出版部 同
各種電動機	古賀廣治	五〇	△ 六五	オーム社 神田
初等力學	黒田武定	一・五〇	◎ 一七二	鐵道技術社 下谷
Industrial life in Japan 最新化學工業品製法	産業福利協會	二・〇〇	△ 三三	産業福利協會 麹町
農村の工業	野村鉦太郎	一・二〇	○ 二四九	日昭館書店 神田
	大河内正敏	一・二〇	○ 三六	鐵塔書院 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日月潭と臺灣電力	松田謙	一・〇〇	約一三〇	殖民經濟研究所 小石川
【五月】				
中流應實設計圖案集	本間乙彥	一・二〇	一二〇	住宅改良會 大阪
住宅				
學校建築參考圖集	高杉遺酒太郎	一・〇〇	△九枚	建築學會 京橋
日本住宅百圖	遠藤於菟	四・五〇	◎二五	大倉書店 日本橋
建築寫眞類聚別卷 新興アパートメント	高梨由太郎	非賣品	◎三册	共立社 神田
東都映畫館建築卷一	同	一・二〇	〇四八圖	洪洋社 牛込
建築計畫	木村榮二郎他二名	約非賣品	◎五〇〇	常磐書房 小石川
應用航空力學	小野正三	六・五〇	◎五六	修教社書院 神田
グライダーの研究	澤青鳥	一・八〇	二〇三	東學社 淀橋
鐵道工學	平井喜久松 岡田信次	三・八〇	◎五三	常磐書房 小石川
鋼橋 上卷	三浦七郎	三・〇〇	△三五〇	同
日本農民建築	聚樂社	三・五〇	△三毛	聚樂社 本郷
家の建て方	京都建築協會	一・〇〇	〇	京都建築協會 京都
實踐上水道 第二卷	岡本東一郎		△	コロナ社 小石川

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
近代住宅設計圖集	京都建築協會	二・〇〇	△八〇	京都建築協會 京都
理論及實際 基礎工學	ユンケル	一・三〇	二三	ユンケル社 大阪
家相本位の住宅設計圖集	松平美明	三・八〇	△三二	東學社 淀橋
自動車事業の經營	笠松愼太郎	二・二〇	二〇八	日本交通協會 麴町
織物讀本改訂增補	北川重吉	一・〇〇	約一三〇	北陸機械金澤
絹織の基礎智識上編	國家經濟研究所編纂發行	非賣品	△一九八	國家經濟研究所 麴町
獨乙ニ於ケル石炭鑛業統制ニ關スル調査				
藥品化粧品製造販賣成功法	堤健次	一・八〇	◎一六四	誠光堂 神田
【六月】				
機構解說を附したる自動車操縱合理的練習法	池內伸次	一・〇〇	〇一三七	三省堂 神田
受驗參考自動車問答	東京自動車學校	三・五〇	×四七四	東京自動車學校 府下
設計、見積、施行、電氣鎔接構造特ニ橋梁補強	中原壽一郎	一・四〇	二八	日本工人俱樂部 神田
初等ラヂオ講義錄	土岐重助	三五	◎九六	日本放送出版協會 日本橋
土木建築主要材料セメント概論(改版)	永井彰一郎	四・〇〇	◎四三五	丸善株式會社 同
我國の土木建築事業	竹內藤右衛門	二・五〇	◎三五三	日本土木建築請負業者聯合會 麴町
增訂航空學と飛行機の設計	竹內孝一郎	三・二〇	◎三七八	岩波書店 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
最新化學工業大系13	仲摩照久			
家具寫眞集成二五	洪洋社	一・〇〇	◎圖二〇	洪洋社 牛込
椅子卓子四	川勝政太郎	一・四〇	〇一五八	スバカ書房 京都
古建築入門講話	藤井厚二	二・〇〇	△六五	田中平安堂 同
床の間	時事新報社家庭部	二・〇〇	〇四五〇	荻原星文堂 神田
和洋住宅とその設備	高梨由太郎	一・二〇	◎四八	洪洋社 牛込
建築寫眞新聚第九輯第三輯 川崎大師大本坊客殿建築構成				
【七月】				
高等建築學第拾卷鐵骨構造	齋藤龜之助		◎五七六	常磐書房 小石川
無線工學 上	稻田三之助		◎三五四	誠文堂 神田
下水道及び汚水處理法 三卷	高谷高一		△	コロナ社 小石川
最新化學工業大系12	仲摩照久		◎五五二	新光社 神田
土木工事 歩掛と單價表	東京工學研究會	一・〇〇	〇一六九	鐵道圖書局 麴町
機械採炭と切羽片盤の運搬	中久木潔	四・五〇	◎三五一	修教社書院 神田
本邦高土堰提誌	田中貞治	一・五〇	△九四	農業土木學會 麴町
日本古代船舶研究 第二册	西村眞次	三・五〇	△八六	造船協會 同
通俗文具發達史	野口茂樹	三・五〇	◎三一三	紙工界社 大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
近世名著標本集第十六集	山田清作		貸入△二枚	堂 牛込
日本刀鑑定法講義一	本阿彌光瞬	七・〇〇	△二〇二	本阿彌刀劍研究所 豐島
墨影集	芸艸堂		△二枚	芸艸堂 京都
奉海帥先生書飲中八仙歌	豐道慶	六・〇〇	△	折疊ミ 瑞雲書道會 淺草
大和州益田池碑	下中彌三郎		△	下中彌三郎 日本橋
寺內萬治郎畫集	長谷川一躬	一・〇〇	△二〇枚	美術工藝社 神田
【八月】	同	三・五〇	一枚組	寫眞三 同
東京都市計畫報告昭和九年第一期			◎一八三	東京市役所 麴町
北海道鐵業誌昭和九年版	小笠原榮治	四・〇〇	◎六八三	北海道石炭鑛業會 北海道
鐵道省土質調査委員會報告第三輯	鐵道大臣官房研究所	一・八〇	△三三	工業雜誌社 京橋
最新土木工學名著飜譯一八 近世道路工學 第三卷	市補健外三名	非賣品	◎五〇〇	常磐書房 小石川
高等建築學計畫	三宅運秀		◎三五	日本製鐵株式會社 京橋
日本製鐵參考資料第一號				
鋼橋の理論と計算第三卷	奧田秋夫外二名共著		フリードリッヒプライヒ	
耕地整理ノ栞	大阪府耕地協會		〇九二	大阪府耕地協會 大阪
最近土木工學名著飜譯一八 近世道路工學 第三卷	ニーハイマン 南保賀譯		△一〇六	コロナ社 小石川

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
建築計畫	坂本啓一	二・二〇	◎三八	淀屋書店大阪
別格官幣社 增城改修竣工記念寫眞帖	別格官幣社湊川神社	非	△	湊川神社兵庫
石油及其工業下卷（增補版）	小林久平	六・五〇	◎五四一	丸善株式會社日本橋
ニツケル合金鋼の熱處理	藤原唯義	非	◎一六	日本ニツケル局麹町
ニツケル鋼鈑の製造法	チヤールス、マクナイト、ダブリユー、ハンプトン	同	◎四二	同
工業爆藥及岩石爆破法	深尾七郎	同	◎一〇四	帝國火藥工業同
酒造工場管理法	日本醸造協會關東支部	二・〇〇	◎一〇二	關東支部同
朝鮮の金鐵と重要鑛物 附録1.重要鑛物標品 2.朝鮮主要鑛床分布圖	渡邊辯三	三・五〇	◎二七四	松山房神田
工場實務提要	小野崎武夫	一・七〇	◎三六二	新光閣同
【九月】				
醬釀工人必携	奈良原半兵衛	一・五〇	◎二六一	今野商店大阪
標準住宅建築と實例	江口義雄	三・八〇	△二八二	東學社淀橋
無線工學	山本關勇英男	一・八〇	◎一八四	電氣之友社京橋
工業化學語彙	小林久平	三・〇〇	◎六二二	工業化學會麹町
工藝と工業の金	加瀬勉	三・〇〇	◎三五〇	内田老鶴圃日本橋
土壓及び地盤の支持力 三	エッチクレー（鐵岡一郎譯）	△一四	コロナ社小石川	
最近土木工學名著翻譯一九 同基礎工第三卷	太田尾廣治外二名	△一〇四	同	同
治水關係資料第七輯（森林治水事業ノ業績（第二輯））	農林省山林局	◎三三	農林省山林局麹町	
精密機械工具使用法	田島義造	一・〇〇	×二四	信友堂書店神田
迅速ニツケル鑛金法	岡本孝	非	◎二七	日本ニツケル局麹町
縱橫製圖技術	松田辰司	一・五〇	◎一三三	製圖研究社目黒
詳計算尺の使ひ方	坂元左馬太	・八五	○二六	鐵道圖書局麹町
鐵筋混凝土府縣道路橋設計圖表	吉松群七	一・八〇	○二一〇	淀屋書店大阪
モネル、メタル及可鍛ニツケル鎔接法	山口眞申	非	◎九四	日本ニツケル局麹町
【十月】				
電氣機關車故障と應急處置 附電氣機關車結線圖	國府津機關庫	二・八〇	◎二册	交友社愛知
上水工學	加藤恒雄	一・六〇	◎一七	淀屋書店出版部大阪
飛行機の設計及計算法實例	佐々木民部	三・〇〇	◎三〇一	共立社書店神田
鐵筋コンクリート建築構材經濟斷面の撰定法	今井秀雄	四・五〇	△二六四	太陽堂同
初等量子力學	早川康式	一・八〇	○一七〇	裳華房麹町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
高等建築學 五 構造力學（2）及び高壓工學	小野武藤薫	非	◎三〇〇	常磐書房小石川
碍子及び套管と圖解實用トランシット測量	新宮行太東京工學研究會	五・六〇	◎六六三	修教社書院神田
最近土木工學名著翻譯二二 實踐上水道三	岡本東一郎	二・四〇	○二八八	鐵道圖書局麹町
アスファルト煉瓦	道路研究會	一・八〇	△九〇	道路研究會芝
職長を中心とした工場管理法	和田誠一	一・五〇	◎一八〇	工場管理研究會淺草
機械工場作業計畫	星子勇	一・五〇	○二〇八	星子勇大森
紙を見る語る	松下傳吉	九〇	○二四六	中外產業調査會芝
【十一月】				
土木建築資料撰定表 一九三五	坂本忠三郎		△	帝國土木建築調査會
最新化學工業大系四	仲摩照久		◎六八	新光社神田
土木工學論文抄錄	栗原龍兒		△五九九	土木學會麹町
改訂增補工事と請負	平山復二郎	二・三〇	◎二七七	日本工人倶樂部出版部神田
洋銀の鑄造法	山口眞申		非◎一〇六	日本ニツケル局情報
シンプレックス 映寫裝置	大高啓三郎	一・〇〇	△一〇二	アクメ商會大阪
隧道工學	小林紫朗	三・八〇	△三六一	工業雜誌社京橋
最近土木工學名著翻譯二三 下水道及び汚水處理法 四	高谷高一松見三郎渡邊長倉謙介		△八〇	コロナ社小石川
高等建築計畫原論			◎六三	常磐書房同
最近土木工學名著翻譯二四 鋼橋の理論と計算四	上田清太田廣太郎奥田秋夫外二名	四・八〇	◎六二	工政會出版部麹町
都市計畫に於ける鐵道の進歩三	岩科遊一	上下二・八〇	◎二册	鐵道圖書局麹町
新建築構造力學 上下	齋藤大吉	三・〇〇	◎二九二	丸善株式會社日本橋
金屬材料及其加工法（金屬篇）	武井明通	三・〇〇	◎三九二	通文閣神田
最新機關車操縱法	眞島卯太郎	一・三〇	○二〇〇	オーム社神田
空索道の理論と其設計	五十嵐正道	二・七〇	○二五五	工業雜誌社京橋
近世鐵道測量表	同	三・六〇	○三四〇	同
五十嵐醇三			△一〇五	コロナ社小石川
織物雜考	中原虎男	三・〇〇	○三七七	紡織雜誌社大阪
最新日本工業道論	倉橋藤治郎畑石輝治	一・五〇	○三二五	平凡社日本橋
昭和八年本邦鑛業の趨勢	商工省鑛山局	三・七〇	△六九九	朝陽印刷株式會社麹町
土木學會誌				
工業化學會誌				
日本ニツケル局情報				
鐵道時報局				
工政會出版部				
通文閣				
工業雜誌社				
鐵道時報局				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
金銀銅採鑛冶金學	小波博	五・〇〇	◎五一四	修教社書院 神田
下條川沿岸排水事業誌	富山縣		△六三四	富山縣富山
電氣工學ポケットブック	小平浪平	六・五〇	〇一八七六	電氣學會 麴町
最近土木工學名著飜譯二五基礎工四合輯縮刷最新工學文獻摘錄通信第三册	太田尾廣治外二名		△八四	コロナ社 小石川
		非	△	最新工學普及會 芝
人絹讀本	叶浦常雄	・五〇	一五〇	人絹普及協會 大阪

校正の術語（二）

校正の術語は前に擧げた如くであるが、尙二三の術語について說明を補足しやう。

誤字脫字　文選採字の時に原稿以外の誤れる活字、または拾ひ落しの活字を云ふ。

ゲラ刷　校正をする爲に手引機械で假りに刷つたものでその用紙も粗末なものを用ひてゐる。

赤字　ゲラ刷と原稿とを校合して誤字脫字及び位置體裁等を訂正したもので、判明し易きやうに墨刷の試刷に朱筆を加ふるが故に赤字と稱す。

挿換　赤字の通りに誤字脫字を挿換へ又は挿入して次行へ送り込み、或は位置體裁を訂正することを云ふ。

組直　所定の頁に收まり切らないやうな場合に全然新しく組直しとなることが少くない。かゝる組直しに要する時間は新組みの時間よりもより多く要し、進行上損失甚大であるから、原稿を組版に廻す前によく注意して整理しなければならない。

〔三〇〕農業・園藝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一　月】				
最新蔬菜栽培法	松原秀雄	・七〇	◎一九四	文化時報社 京都
【二　月】				
四季の草花園藝と野菜の作り方	川村秀雄	一・八〇	〇三五	二松堂書店 神田
蘭栽培の技折	田邊賀堂	二・八〇	二四六	成美堂書店 日本橋
農村更生新時代の農家經營	增田昇一	・四五	〇二二	帝國農會 麴町
米國種煙草耕作全書	水口幾壽	・四〇	◎一〇三	水口幾壽 高知
副業アンゴラ兎	增田幸雄	非	〇三三	增田幸雄 兵庫
日本都市農業に關する研究第一報	岐阜市農會	同	△三九	岐阜市農會 岐阜
春秋晩秋箱濕布應用育蠶法	佐藤市兵衞	・六五	◎九〇	中島書院 京都
【三　月】				
實際指導農家副業大典	見坊豪光外一	二・〇〇	〇五八四	弘道館 神田
愛善陸稻栽培法	鈴木新太郎	・二五	〇七二	愛善陸稻栽培實行組合 山形
馬鈴薯	北海道農業教育研究會	・三〇	八〇	淳文書院 札幌
家兎	厚見武豪人	・五〇	〇二三	東山養兎組合 石川
最新アンゴラ讀本	伊藤勝次	・四五	〇二四	日本アンゴラ産業株式會社 愛知
實利養鷄	岡山縣農會		〇一二	岡山縣農會 岡山
滿鮮蔬菜增收栽培法出荷	幡原隆治	・五〇	三八	西伯分場 鳥取
【四　月】				
實用農產製造法	高岡好廉	一・〇〇	× 三八	泰文館 神田
實際農業講義一號	富民協會		◎	富民協會 大阪
農村購買組合運動と肥料の取引	島田日出夫		非◎	全國購買組合聯合會 麴町
十七年研究實驗養狸法	大日本養狸組合		◎	大日本養狸組合 埼玉
愛善陸稻栽培法	鈴木新太郎	・二五	〇五	愛善陸稻栽培實行組合 山形
有畜農業實行の利益	服部銳太郎	・三〇	〇一七五	服部養鷄園 愛知
中堅青年農業經營の實際	江木清一	・五〇	〇三九	昭文社 廣島

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
農家經營法	松本喜作	三・五〇	四三	樂浪書院 中野
ブラジルの農業	今井修一	一・三〇	一八二	海外殖民學校 世田谷
通俗日本農業史	田代善吉	・六〇	一五六	明文堂 神田
實際本位蔬菜栽培精義	米内山泰介	五・八〇	◎八四〇	同
家族的獨立小農法	橘孝三郎	一・〇〇	二三六	建設社 牛込
島と漁民	松村勝治郎	・四〇	一三六	協調會 芝
【五月】				
有利販賣鷄肉の製法	衣川義雄	・六〇	一〇九	地人書館 神田
最新實用大豆利用食品加工法	菊地久一郎	・五〇	◎二一〇	東京公民社 淀橋
最新農業提要	高知縣農業教員養成所	・六八	三〇五	高知縣農業教員養成所 高知
實地應用鷄養殖法	宮崎賢一	・四五	七六	水産社 麹町
農事暦	向後白圃	・五〇	一八〇	博文館 日本橋
簡易實用一年間の農産加工	小林大隅	・七〇	一九九	實益農業社 四谷
緬羊と其の飼ひ方	北海道農業教育研究會	・三〇	八二	淳文書院 札幌
病虫害の防除法	上遠章外	・七五	一四四	成美堂書店 神田
【六月】				
わかり易い夏蠶の飼ひ方	作間周治	・六〇	二五六	鮎澤商店 長野
アマゾンに於ける護謨其他の產業	拓務省	◎	六六八	拓務省 本郷
蠶業安定國益養蠶法	鈴木貞治	一・〇〇	◎二四	豐蠶會 澁谷
飼育簡易改良箱飼と箱濕布育	高瀨軍治	一・二〇	一八四	蠶業新報社 京橋
羊毛の需要と滿洲緬羊の將來	田村一郎	一・八〇	二四五	松山房 神田
滋賀縣漁具の說明と漁業手續	滋賀縣非△	一・九二	內務部 滋賀	
自力副業經營の指針	內務部			
殖產副業四季食用茸の培養	帝國副業研究會	三・三〇	九五五	教文社 麹町
【六月】	吉村巖	一・五〇	二六二	文書堂 本郷
コルクガシ栽培とコルクの利用	三浦伊八郎	・四五	六八	大日本山林會 赤坂
養鱒の手引	山形縣水產會	・五〇	九四	水產會 山形
有利な畜產副業 下卷	大野勇	・七五	一四三	成美堂書店 日本橋
培養祕錄	佐藤信淵外非◎		似玉堂	京都
肥料相談買方と鑑定報德仕法	是澤政一	・八〇	一三六	明文堂 神田
農村更生の道	村田宇一郎	一・五〇	二三二	泰文館 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
小作委員會と其の事業の概要	農林省	◎	三七五	
農村に於ける團體協約に於ける本邦に於ける小作刈分	農林省	◎一七八	農林省	東京
		◎五三三		
繭處理竝特約取引ニ關スル調査	同	△二六二	同	同
特許農業生產物の製造法	菊池久一郎	六・八〇	◎一四六	東京公民社 淀橋
【七月】				
養狸飼育蕃殖全書	秋葉重吉	二・五〇	◎六八	南總養狸研究所 千葉
實驗多產鷄の飼養法	綾部虎治郎	・八五	一六二	成美堂書店 神田
副業の好い林產副業編上	中金鋪三	・七五	一五五	同
畜力利用講義	富水升		◎二三五	大日本農會 赤坂
滿洲に於ける農業經營の實際と移民問題	木下通敏	二・五〇	三六二	斯文書院 牛込
合理的な小麥の栽培法	北海道農業教育研究會	三・〇〇	九四	淳文書院 札幌
昭和六年度農業經營調查書	平田慶吉		◎二一一	帝國農會 麹町
【八月】				
農家簿記決算の仕方	米倉茂俊	・三五	一六〇	明文堂 神田
新興副業狸の人工飼養	林壽嘉野	・五〇	六〇	京都養狸組合 京都
農業の多角的經營	山野の遺利用	・三〇	八四	淳文書院 北海
實驗初秋晩秋蠶	石井彌平	・八五	×二三	明文堂 神田
簡易に出來る罐詰と壜詰の製造法	齋藤錠一	・三〇	八六	同
養鯉德久三種		・三〇	九二	同
養蜂の栞	米田富	・一五	三四	同
緬羊の飼育と羊毛加工	田口教一	・三〇	九二	同
花卉の病蟲害防除法	松岡喜惣治	・二〇	六八	同
庭木の病蟲害防除法	同	・二〇	七〇	同
果樹の病蟲害驅除	同	・三〇	九〇	同
蔬菜の病蟲害驅除	同	・二〇	五六	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
山葵の栽培と加工	水野義雄	・二〇	芫	明文堂 神田
櫻桃栽培の實際	大石俊雄	一・八〇	二六〇	泰文館 同
有畜農業必利經營法	橋本敎木	一・三〇	二〇九	丸山舍書店 京橋
農事改良資料九〇 蝗蟲ニ關スル研究第二報	農林省農務局		△	農林省農務局 麴町
實驗三十年乳牛成功の秘訣	永田善三郎	一・五〇	二七二	牛乳新聞社出版部 豐島
本場丹波栗栽培提要 實驗	中岡朝一	非	◎二九〇	栗廼家 京都
儲かる副業農作物	高橋兵造	・七五	一八二	成美堂書店 神田
肥料の話	牧野義雄	・五〇	四八	鹿兒島縣農會 鹿兒島
鷄の衛生竝疾病 【十一月】	井上正太郎	一・二〇	二九〇	長隆舍書店 京橋
實地應用鼠族及病害昆蟲類と其驅除法	飯村保三	・六五	◎二〇〇	日本衛生會 麴町
煙草耕作寫眞帖	齋藤悅三		△	煙草耕作研究會 廣島
庭園樹及び花卉の害蟲防除法	高橋雄一	一・五〇	○二五二	鷄黎會 兵庫
松茸栽培の實際 【十一月】	上村正行	二・〇〇	○一〇四	高尾陽文堂 香川
產業研究調查第二輯 米の產業	守屋守	一・五〇	◎二二二	和歌山高等商業學校研究部 和歌山

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
農業水利制度參考資料四 農業水利慣行ニ關スル調查一	農林省農務局		◎五二二	農林省農務局 麴町
滿洲の農業と產業組合	大貫將非		○三七	日本產業組合研究會 京橋
日本綿花栽培法	幡原隆治	三・〇〇	◎三二二	丸山舍 同
乳牛の經營	山井映三	三・八〇	◎五七八	有誠堂書店 同
昭和九年度更生の村は輝く	富民協會	・二〇	一〇〇	富民協會 大阪
養鷄をなすの爲めに	古生美男		○三五	渡邊德仙目 目黑
作物園藝害蟲の防除	永野健	一・〇〇	○一八一	成美堂書店 日本橋
最新の水產副業	德久三種外	・七五	○一五二	同 同
こんなに有利な兎の飼ひ方と賣り方	瀨尾肇	一・〇〇	○一四四	康業社 淀橋
養蠣と現代科學 【十二月】	伊藤僊	・六〇	◎九九	大日本水產會 赤坂
農家組合の實際經營	田中定夫 今井千代吉	三・〇〇	◎八七八	春陽堂 日本橋
農業の合理化	北海道農業教育研究會	三・〇〇	四〇	淳文書院 札幌
餘暇に出來る有利な副業	內海一雄	・七五	○一三四	成美堂書店 日本橋
牧益の多い農產加工實際	小林正一郎外	・七五	○一五六	同 同
養狸	北村榮次	一・〇〇	○一三五	綜合出版協會 神田

〔三一〕軍事

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
戰時に對する戰力の統制に就て	陸軍省		○三	陸軍省 麴町
滿洲上海事變盡忠錄	永沼秀文		△二四七	愛國會 同 盡忠錄編纂所 同
赤軍の軍備と第二世界戰爭	橋本弘毅	一・八〇	◎二五七	白揚社 神田
平易に說いた陸海軍の知識	國防科學研究所	一・二〇	○一八〇	二松堂書店 同
非常時海軍國防讀本	有馬成甫	非	◎二一三	海軍國防叢書及會 麴町
帝國及列國の陸軍	陸軍省		○一七〇	陸軍省 同
祖國の國防的立場	同		○三五	同 同
戰略論	關根郡平	一・五〇	◎二〇七	有終會 芝
日蘇戰ふ可き乎	上原好雄	一・〇〇	○二一〇	兵書出版社 赤坂
海軍志願兵口述試問の解答	海軍受驗社	・四〇	○八四	海軍受驗社 神奈川

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
海軍各志願兵試驗問題と模範解答	帝國文武學會	・五〇	○一三	帝國文武學會 神奈川
【二月】				
野戰鐵道小隊長必携	陸軍省	・五〇	×	帝國在鄉軍人會本部 牛込
海兵常識雜問參考書	片山米造	・四〇	○一五二	級進社 廣島
軍人書翰文	大庭三郎	・五〇	×	春陽社 神田
國防の根本自覺	多賀宗之	一・〇〇	○三〇	朝光會 小石川
滿洲事變衞生勤務記念寫眞帖	青木袈裟美		約△一〇〇	陸軍々醫團 麴町
第二世界大戰勃發か？	夏秋龜一	・一〇	○六〇	漫畫時代社 神田
常勝陸軍	櫻井忠溫	一・三〇	○三八四	新日本社 麻布
蘇聯邦を語る	高橋利雄	一・三〇	○三四〇	改造社 芝
國防要圖集成	防空中心		掛圖△三〇枚	德有館 淺草
戰爭批判	アインシュタイン外二生形要	一・〇〇	○二三二	同人社 神田
思想戰	川喜多德五郎		○二四	陸軍省 麴町
【三月】				
國民參考兵器大觀	長谷川正道	六・五〇	△八二三	實文館 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本海軍艦隊論	阿部誠雄	一・八〇	四七〇	政教社 神田
未來の科學戰爭新兵器の發明	寺島柾史	一・五〇	三二〇	文教書院 同
輝く皇國の現勢	長澤小輔	約三・六〇	△二五〇	大正日日新聞社 大阪
一九三六年の爲に	平田晋策	一・五〇	三一七	改造社 芝
歩兵四書	藤谷芳三郎	・八〇	×	藤谷崇文館 大阪
【四月】				
大戰の回顧	フォン、ヒユロー 皆川鋒彦譯	三・八〇	◎四四三	學而書院 下谷
非常時人物展望	伊藤金次郎	一・二〇	二〇四	一誠社 麹町
射撃學之參考	陸軍士官學校高等官集會所	約◎四〇〇		半井顯雄 牛込
我等の大陸空軍	大日本國防會	三・〇〇	△三二	國防會刊行會 神田
果して日ソ戰ふべきか？	大竹博吉	・六〇	◎一六二	ナウカ社 同
聖戰記	大江一二三	非◎	一四〇	步兵第四大分聯隊
ペレコープの戰	堀毛一麿	一・五〇	一五四	偕行社 麹町
空の國防	陸軍省	◎	四三	陸軍省 同
再び太平洋を論ず 問題	海軍省	◎	一五	海軍省 同
聖戰思ひ出の記	大江一二三	非◎	四三	步兵第四大分聯隊
兵器保存要領第一類第二類	和田信興	・三〇	×八〇	武揚社出版部 澁谷
陸軍士官學校展望と入試問題正解	平田晋策	・八〇	○	歐文社出版部 淀橋
【五月】				
兵器保存要領第三類	和田信興	・三五	×一三八	武揚社出版部 澁谷
步兵中隊小隊分隊新實兵指揮の參考	軍事普及會	一・〇〇	×	武揚堂書店 日本橋
電信小隊長必携	陸軍省	・五〇	×	軍人會館事業部 麹町
砲兵馭法教範	兵用圖書株式會社	四〇	×二八	兵用圖書株式會社 同
近代國防より見たる蘇聯邦	陸軍省	○	五二	陸軍省 同
空軍支那の祕密	大阪府	△	五二	大阪府 大阪
東亞の風雲と日ソ戰	國際經濟研究所	・二〇	○六一	國際經濟研究所 京橋
國防と皇政維新	松尾藏明	一・五〇	○三四二	忠誠堂 神田
戰爭を覗く	太田幸一	○	四〇	勤皇義塾 富山
滿洲事變寫眞集	田村榮太郎	一・三〇	四〇〇	白揚社 神田
	龜山光四郎	△約一五〇		偕行社 麹町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
戰は守して勝つ	河野恒吉	一・三〇	三九	新光閣 神田
近代國防の本質と經濟戰略其他	陸軍省軍事調査部	○	三七	陸軍省軍事調査部 麹町
陸軍特別大演習記念寫眞帖	福井縣	△八一枚		福井縣 福井縣
スパイ戰術	中島武	一・八〇	二五六	日東書院 神田
大平洋危機突破論	石丸藤太	一・九〇	四七〇	春秋社 日本橋
輝く海軍寫眞帖	國防智識普及會	二・五〇	◎	省文社 神田
防空演習記錄	滋賀縣防空演習統監部	非◎	二〇〇	防空演習統監部 滋賀
【六月】				
海軍砲術學校練習生問題集と解答	帝國文武學會	・五〇	○	新光閣 神田
海軍水雷學校採用試驗問題集と解答	帝國文武學會	・五〇	○	帝國文武學會 神奈川
全國幹部候補生試驗問題答案終末試驗問答集	齋藤市平	一・三〇	○	兵書刊行會 牛込
築營教範	小島棟吉	・六〇◎	七七	武揚堂書店 日本橋
航空兵操典	同	・五〇	×六〇六	同 同
砲兵馭法教範	同	一・三五	×三八	同 同
最新海軍須知	吉見勇助	・六〇	×一九六	藤谷書店 神田
最新初級圖上戰術	軍事普及會	一・五〇◎		武揚堂書店 日本橋
最新兵器寫眞帖	太田鑑一	一・〇〇	○	昭和兵事研究會 小石川
戰爭の危機と皇道日本の建設	吉田勝太郎	○	二七	吉田堅治 札幌
英米建艦競爭	イワン、ミルノフ 大竹情吉 H・C・エングル バレヒト F・C・	二・八〇	◎四〇一	ナウカ社 神田
世界兵器工場無語	大江新一譯 ポール、アイン	一・五〇	○三二	改造社 芝
軍擴の經濟戰	伊地知軍司	一・二〇	○二五四	日本公論社 神田
帝都之防護	原田隆知	非◎	一九	皇民意識振興會 大阪
	中村義明	八・〇〇	◎約三五〇	帝國防空史編纂所 麹町
滿洲第八師團戰功史	川崎文男	・五〇	○一三二	東奧日報社 青森
【七月】				
風紀衞戍衞兵指針	文泉堂書店	・三五	×	文泉堂書店 大阪
陸軍教導學校入學案內	森本富藏	・六〇	×一六四	陸軍壯丁教育會 芝
軍事學研究	同	・六五	×	武揚社出版部 澁谷
	同	・六五	×	同 同
明年の軍縮會議	菅野秀雄	一・三五	○	農藝社 中野
空中戰物語	大竹二郎 富永豐文	一・五〇	○二六六	大誠堂 京橋
憲兵志願者案內ト試驗問題	齋藤市平	・六〇	×一〇八	兵書刊行會 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
陸軍士官學校入學案内	鶴岡一雄	·五〇	一二六	東京豫備學校 牛込
海軍兵學校入學案内（世界大戰の經驗に基く格鬪の戰例と教訓を語る）	同	·五〇	一二八	同
列國海軍情勢	樋山光四郎	〇	一二三	偕行社編纂部 麹町
赤露軍の全貌	播州國防研究會本部	〇	三	播州國防研究會本部 兵庫
海軍各志願兵試驗問題集と模範解答	西卷周光	·九〇	一七三	泰山房 赤坂
昭和九年實施全軍幹部候補生檢定問題集	帝國文武學會	·五〇	一七六	帝國文武學會 神奈川
【八月】	齋藤市平	·三〇	×	兵書刊行會 牛込
海戰秘話	中島武	一·八〇	三八六	學而書院 下谷
空襲と帝都防衛	西田福次郎	特·五〇	一〇三	松華堂書店 神田
鬪戰經全	小野楠雄		△	五典書院 兵庫
血潮は飛び散る上海事件の體驗を語る	加藤政太郎	·五〇	五八六	兵用圖書株式會社 麹町
日支事變美談輝く皇國の精華	茂木太市	二·五〇	七七五	國際聯合日本通信社 日本橋
一九三五年海軍會議の背景	ウキリアム、ブラウト、金内良輔譯		非	陸軍研究會 麹町
幹部候補生案内	齋藤市平	·六〇	×	兵書刊行會 牛込
海戰秘話	中島武	一·八〇	三八六	學而書院 下谷
空襲と帝都防衛	西田福次郎	特·五〇	一〇三	松華堂書店 神田
鬪戰經全	小野楠雄		△	五典書院 兵庫
血潮は飛び散る上海事件の體驗を語る	加藤政太郎	·五〇	五八六	兵用圖書株式會社 麹町
日支事變美談輝く皇國の精華	茂木太市	二·五〇	七七五	國際聯合日本通信社 日本橋
一九三五年海軍會議の背景	ウキリアム、ブラウト、金内良輔譯		非	陸軍研究會 麹町
幹部候補生案内	齋藤市平	·六〇	×	兵書刊行會 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
海軍各練習生採用試驗問題集と模範解答	帝國文武學會	·五〇		帝國文武學會 神奈川
【九月】				
軍縮比率の崩壞	貴島桃隆	一·五〇	一三二	國際經濟新報社 京橋
非常時海軍と太平洋	八木外茂雄	·二〇	四六	積文館書店 福岡
化學兵器寫眞帖	橋本元作		△	審美書院 京橋
一九三四年版			一四三	
非常時國防寫眞大觀	坂永清之	一·五〇	△	聚文館 赤坂
帝都之防護	原田隆知		◎	帝都防空史編纂所 麹町
大戰と建國奮鬪秘錄	エドワードベネシュ、竹山安太郎譯	四·〇〇	◎	日東出版社 神田
來年の海軍軍縮會議に關する條約の規定等に就て	海軍省		〇	海軍省 麹町
明治三十七八年海戰史	軍令部	三·五〇	◎	內閣印刷局 同
軍縮會議と軍部强硬の眞相	原田爲五郎	一·〇〇	◎	朝陽會
一九三五年の軍縮會議と日本	匝瑳胤次	·三〇	◎	一號社 牛込
軍醫の觀たる日露戰爭彈雨をくぐる擔架	西村文雄 清水秀夫	二·〇〇	◎	明倫會本部 麹町
全國幹部候補生試驗問答集	齋藤市平	·三〇		戰醫史刊行會 目黑
砲兵科特別科目				兵書刊行會 牛込
同				同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
工兵科特別科目	齋藤市平	·三〇	〇	兵書刊行會 牛込
同	同	·三〇	同	同
輜重兵科	同	各	各	同
陸軍工科學校受驗準備講義全書上下	遠矢黎明	一·五〇	◎ 二冊	受驗時代社 四谷
陸軍少年航空兵 同上下	同	一·五〇	◎ 二冊	同
陸軍幼年學校 同上下	同	一·五〇	◎ 二冊	同
昭和五、六、七、八、九年度憲兵試驗答案ト著眼	橫井天華	後·四〇	〇 二冊	新潟每日新聞社 新潟
滿洲事變血戰史 後編	齋藤市平	·七〇	×	兵書刊行會 牛込
軍縮研究海軍會議への警鐘	報知新聞社政治部	三·五〇	〇 二七	河出書房 日本橋
日本海軍史	雄山閣編輯局	一·三〇	◎ 四九	雄山閣 麹町
戰爭か平和か？	蠟川新	·二〇	〇 二二	香風閣書房 神田
第三回旅順閉塞隊秘話	匝瑳胤次	一·五〇	〇 三四	東京水交社 芝
われ等の陸海軍	平田晋作	一·五〇	◎ 二四	大日本雄辯會講談社 小石川
新兵器化學毒ガスと煙	西澤勇志智	七·〇〇	◎ 六八	內田老鶴圃 日本橋
【十月】				
海軍々備の制限方式に就て	海軍省軍事普及部		〇 一九	海軍省軍事普及部 麹町
軍縮會議を中心として	同		〇 一五	同
國民生活と軍縮問題	帝國軍備會研究會		〇 四七	海軍省軍事普及部 麹町
太平洋軍備大寫眞帖			△	帝國軍備會研究會 本郷
日露戰役戰陣餘話	青木袈裟美		◎ 四五	陸軍々醫團 麹町
太平洋問題資料	浦松佐美太郎		非◎ 三二	太平洋問題調査會 同
太平洋と海軍軍縮會議と日本の將來	有馬成甫		同◎ 一〇〇	太平洋會出版部 同
國防の本義と其强化の提唱			○ 四六	陸軍省新聞班 同
軍縮の常識	國際經濟研究所		·二〇 〇 六二	國際經濟研究所 京橋
新兵器化學花火の研究	西澤勇志智		八·五〇 ◎ 七三七	內田老鶴圃 日本橋
軍縮會議と軍部强硬の眞相	原田爲五郎		·八〇 〇 二五一	日東書院 神田
日清戰爭	信夫淸三郎		三·〇〇 ◎ 五四〇	福田書房 同
大戰學理上、下	高橋靜虎		非◎ 二冊	軍事教育會 麹町
國防の充實と皇國民の覺悟	迫田義光		·二〇 〇 四一	神州護國義勇團 同
われ等の陸海軍	海軍省軍事普及部		·二〇 〇 四七	東京支部 同
空襲と國民の生命				東京日日新聞發行所 同
世界大戰原因の研究	ロ、シルール、松浦剛譯		一·八〇 〇 三五八	日本公論社 神田
陸軍模範兵講義錄上卷	鹿島守之助		七·〇〇 ◎ 一〇〇九	岩波書店 同
			〇 一〇五	日本軍人會 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
最新式重砲兵須知	藤谷芳長	・七〇	×六〇七	兵書出版社 神田
同 輜重特務兵須知	同	・六〇	×六四二	同 同
歩兵科少尉候補者採用試驗問題竝模範答解	成武堂	・八〇	○	成武堂 麴町
【十一月】				
軍縮を繞る日英米	橘川馨	・八〇	○二八	森山書店 神田
國防の本義と軍縮問題	小原正忠	・一〇	○三七	軍人會館事業部 麴町
軍縮讀本	伊藤正德	一・五〇	○四五八	中央公論社 同
增補軍艦物語	福永恭助	一・〇〇	○二五四	一元社 本郷
潛水艦	高瀨五郎	二・〇〇	○二六七	海軍研究社 麴町
海のブルドツク	福永恭助	一・二〇	○三三四	一元社 本郷
「國防の本義とに對する其强化の提唱」評論集	陸軍省新聞班		◎三五五	陸軍省新聞班 麴町
近代戰爭論	神田孝一	一・八〇	○三六三	學而書院 下谷
海軍出身案內	帝國海事會	・五〇	○一四三	武揚社書店 京都
最新戰車隊須知 普通科砲術練習生入校から卒業迄	武揚社出版部 工藤德五郎	・六〇	×四七〇	武揚社出版部 澁谷
		・八〇	○二〇〇	双文館 牛込
海軍各志願兵試驗問題案と模範解答	帝國文武學會	・五〇	○一七六	帝國文武學會 神奈川
軍隊教育令	田尻隼人	・三五	×	武揚社出版部 澁谷
築營教範 同	同	・二五	×	同 同
劍術教本 同	同	・二〇	×	同 同
騎兵四書	兵用圖書株式會社	・七〇	×	兵用圖書株式會社 麴町
【十二月】				
世界大戰に於ける米國總動員概說	資源局	一・八〇	◎二九二	松山房 神田
戰跡を顧みて第一卷	服部兵次郎	三冊	◎二九二	兵書出版社 赤坂
同 第二卷	同	四・〇〇	◎三四〇	同 同
同 第三卷	同		◎二九二	同 同
第二次世界大戰來	松澤寬	一・二〇	○二〇四	中央公論社 麴町

〔三二二〕 美術

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
譯本朝茶經	川上邦基	・八〇	○	川上邦基 澁谷
竹田遺印譜	瀨尾一良		○	瀨尾一良 愛知
三學會圖錄13	安田百助	五・〇〇	△	內田美術書肆 京都
新せんおんひながた（一）	中安栞堂	六・五〇	△	同 同
隷書千字文	小野鋼之助	・七〇	◎	田中宋榮堂 大阪
餘情ひながた卷十種	上野爲三		△	芸艸堂 京都
寬治卒業記念圖案集	樫田紫葉	五・五〇	△	松吉彌三郎 同
眞行草三體千字文	書道研究會	一・〇〇	◎	文仁會 神田
夏の帶圖案	飯田始晃	五・〇〇	△	芸艸堂 京都
攝津名所圖會	平野拓介	三・〇〇	◎三五六	攝津名所圖會刊行會 兵庫
鳴鶴先生書秋興八首	高田利吉		△	巧藝社 神田
和漢名家習字本大成十六	下中彌三郎		△二冊	下中彌三郎 日本橋
名物錦繡類纂第一輯	明石染人外一		△	田中正博 京都
現代名士の揮毫	柚田爲重		非○	北陸タイムス社 富山
石燈籠 總論、年表	天沼俊一	壹圓	△約一五〇	出版部 京都
東北遺物展覽會 記念帖	菊田定鄕		非△約六〇〇	菊田定鄕 仙臺
陶磁	丸本惠萍	二・〇〇	◎一七四	巧人社 大阪
美術工藝品意匠材料研究	橫山薰次	三・〇〇	◎四二四	同 同
定武本蘭亭	井上成美		△	井上清月堂 京都
張金界本蘭亭	同		△約一五〇	同 同
三體千字文	巖谷一六	一・〇〇	◎一五〇	文仁會 神田
聚樂第十一	橋本基		△	座右寶刊行會 京橋
時代裂第十六	橋本基		△	同 同
歐陽詢書蘭亭記	藤原茂	・八〇	△三好鷺會	高松
現代圖案文字大集成	辻克巳	四・二〇	△三〇	浩文社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
鄉土偉人展覽會圖錄	鄉土偉人展覽會	非	△四	鄉土偉人展覽會 名古屋
和漢名法帖選集 第五	下中彌三郎	一・八〇	△帙入	下中彌三郎 日本橋
書道學習帖	松本芳翠		△八五	雄山閣 麴町
楷書秋聲賦				
日本畫大成39	十藏寺宗雄		△一九五圖	東方書院 神田
京都美術大觀 工藝	同		△二五〇 約	同
近世名著標本集第十 文藝	山田清作		◎袋入 約	米山堂 午込
時代漆器蒔繪集	篠崎仙司	四・五〇	△五〇	巧藝社 神田
日本刀劍の研究	雄山閣	一・二〇	◎三七四	雄山閣 麴町
鄉土玩具大全	萩原正德	三・六〇	◎二九三	一誠社 同
國寶建造物 第一期第七輯	矢野國太郎	四・〇〇	△帙入	國寶建造物刊行會 日本橋
南都十大方鏡第八輯	東京美術學校		△二一〇	大塚巧藝社 本鄉
法隆寺大鏡第八				

【二月】

藩政時代廣島城明細繪圖	林保登	一・五〇	◎	林保登 廣島
なつの白扇會圖錄14	高橋白扇	五・五〇	△	松吉彌三郎 京都
假名基本帖	高塚竹堂	一・八〇		玉川堂 神田
新修書道講義錄五卷	興文社		◎	興文社 日本橋
人形「雛繪集	西澤笛畝		△	芸艸堂 京都
變木會圖錄十九	吉田義三郎	五・〇〇	△	內田美術書肆 同
書法卽成基本	富田與五郎	三・〇〇	△	大日本書法研究會 神田
書道講習第三卷	吉田苞竹	・八〇		南光社 同
三代秦漢の遺品に識せる文學	中村不折	一・五〇	◎一四	岩波書店 同
和漢習字本大成十八 名家十九	下中彌三郎		△四四〇	下中彌三郎 日本橋
佐久間象山先生石門頌臨書	露木彥右衛門		△六六	眞撰堂秋圃長野
法帖臨書手本集成5	上田順		△一三三〇	興文社 日本橋
非水百花譜第廿輯	杉浦非水		△五枚	春陽堂 同
靚爾草花墨影帖	小林靚爾	七・五〇	△	內田美術書肆 京都
名家花鳥選	內田基一	八・〇〇	△帙入 二册	同 同
松堂公五十年祭記念墨集	植田命光	非	△	亨淨會 福井
松方氏蒐集歐洲繪畫展覽會目錄	鈴木星一郎	同	△一〇二	青樹社畫堂 日本橋
倭繪春夏秋冬夏之卷			△	內田美術書肆 京都

繪畫の理論と鑑賞	外山卯三郎	二・〇〇	○二七	春秋書房 神田
大阪築城三百五十年記念特別展覽圖錄	大阪市		△卷物	大阪市 大阪
王右軍遊目帖	內藤虎	非	一卷	安達萬藏 廣島
日本美術史圖集第一	加藤泰	三・五〇	△帙入	梓書房 神田
善本影譜癸酉 八輯 九輯	長澤規矩也	各非	△同	日本書誌學會 小石川
埴輪集成圖鑑 九	帝室博物館	三・〇〇	△同	日本古典全集刊行會 豐島
趣味の都名所 祭禮の卷	宮川叢平		△三芸	艸堂 京都
東洋花鳥寫眞集 鯨之卷 第十四輯	岡本東洋		△袋入	同
東洋花鳥寫眞集 動之卷 第十四輯 ライオンと豹			△同	同
日本畫大成41	東方書院		△二〇〇 約	東方書院 神田
京都美術大觀 建築	同		△五〇〇	同 同
聚樂第十一	橋本基		△	座右寶刊行會 本鄉
時代裂第十六	同		△	同 同
書道學習帖 假名朗詠抄	松本直		△三	雄山閣 麴町
新せんおんひながた御所絹二 和漢名法帖選集 第六卷	中安栞堂	六・五〇	△	內田美術書肆 京都
	下中彌三郎		△帙入	下中彌三郎 日本橋

九谷、鍋島名品集	南都十大方大鏡第十八輯 東大寺大鏡第三全			東京美術學校 本鄉
柿右衛門名著標本集	山田清作		約	大塚巧藝社 本鄉
近世文藝第十一輯	矢野國太郎	四・〇〇	△袋入	米山堂 午込
國寶建造物第一期第八輯	藤代義雄	二・八〇	△一五二	藤代刀店 麴町

【三月】

山中定次郎			△帙入	山中商店 大阪
山田清作			△袋入	米山堂 午込
國寶建造物刊行會	矢野國太郎	四・〇〇	△	國寶建造物刊行會 日本橋
佛教珍籍刊行會	深川	非	△	亨淨會 福井
大塚巧藝社	本鄉		△一〇〇	大塚巧藝社 本鄉
興文社	日本橋		△二冊	興文社 日本橋
雄山閣	麴町		△二冊	雄山閣 麴町
聚樂社	本鄉		△	聚樂社 本鄉
審美書院	京橋		△	審美書院 京橋
太陽堂書店	神田		〇六六一	太陽堂書店 神田
春秋書房	同		〇一九四	春秋書房 同
越智武一	京都		△五〇	越智武一 京都
座右寶刊行會	本鄉		△	座右寶刊行會 本鄉
同	同		△	同 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
和漢名家習字本大成 十 松田南溟道德經長恨歌外一 第二十七卷	下中彌三郎	△	二冊	下中彌三郎 日本橋
東洋花鳥寫眞集 猫と猿 動之卷 第十五輯	岡本東洋	△	芸艸堂	芸艸堂 京都
同 牡丹と薔薇 靜之卷	同	△	同	同
國寶建造物第一期 九輯	矢野國太郎	△	國寶建造物刊行會	日本橋
書道學習帖 行書前赤壁賦	西脇吳石	△	七三 雄山閣	雄山閣 麹町
奈良原茂遺作集	奈良原澄子	非△	約六〇	奈良原澄子 世田谷
廣重筆 六十餘州名勝圖會 近世名著標本集第十文藝 第二輯	加藤國藏	六・五〇	△	歷史畫報社 四谷
祥瑞の研究	山田清作	△	△	米山堂 牛込
貫名海屋蘭亭帖寶	石割松太郎	三・五〇	◎一九二	寶雲社 日本橋
雲第九册	貫名海屋	三・八〇	△	小笠原書院 品川
透視式圖解 書道要訣	遠藤敏夫	三・五〇	△八三	寶雲社 日本橋
書畫研究第一册	鈴木香雨	三・五〇	△一七六	東京書院 赤坂
遠藤敏夫	一・二〇	△約三〇	寶雲社 日本橋	
【四月】				
名物錦繡類纂第二輯	明石染人外一	△	一田中平安堂	京都
花籠花車	竹下金鳥	五・八〇	△二	內田美術書肆 同
裸體習俗とその藝術	太田三郎	四・八〇	◎四三	平凡社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
大阪の河岸第一輯	織田一磨	五・八〇	△六枚	織田版畫研究所 大阪
先子臨歐稿	山本竟山	非△	山本吉之助	京都
新修書道講義錄六卷	興文社	◎	興文社	日本橋
汎艸六	猪原祥光	△	松吉彌三郎	京都
新象苑圖集帶	服部寅三	三・八〇	△	內田美術書肆 同
六人のむら	孝學友彰	五・〇〇	△	同 同
弘法大師文化大觀	朝日新聞社	八〇	△	朝日新聞社 大阪
獨立展集	同	八〇	△	朝日新聞社 麹町
新興標準圖案集	平井與四郎	六・〇〇	△	內田美術書肆 京都
日本調未成會後援 梅原塾圖表	田中吉之介	六・〇〇	△	同 同
毛筆三體漢字くづし方寶典	齋藤春村	九〇	◎二〇二	日本圖書出版社 大阪
【四月】				
名物錦繡類纂第二輯	明石染人外一	△	一田中平安堂	京都
花籠花車	竹下金鳥	五・八〇	△二	內田美術書肆 同
裸體習俗とその藝術	太田三郎	四・八〇	◎四三	平凡社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
支那山水畫史附圖	東方文化學院京都研究所			
假名書道の研究	鷹見芝香	二・五〇	◎二四四	明星書塾 本郷
フレヨベル母の歌と愛撫の歌	茅野蕭々	八・〇〇	△一九四	岩波書店 神田
東寺の研究	藤本弘三郎	二・〇〇	◎一三六	洛東社 京都
和漢名家習字本大成	下中彌三郎	二冊	平凡社	日本橋
支那の金工	青木利三郎	△	帝國工藝社	芝
洋畫總攬 1934	荒木誠太郎	一・三〇	◎一四四	スタア社 麹町
時代裂第十八	橋本基	△	座右寶刊行會	本郷
日本鄉土玩具東の部西の部	武井武雄	八・〇〇	◎七二	金星堂 神田
元鮮子伯機草書唐詩	石田義一	五・五〇	△	小林寫眞製版所 京都
法帖臨書集3 魏晉唐小楷法帖外一	中村不折	△約二冊		雄山閣 麹町
趣味の根付	上田令吉	三・〇〇	◎三〇〇	根付研究會 大阪
國寶建造物第一期第十輯	矢野國太郎	四・〇〇	△	國寶建造物刊行會 日本橋
法帖臨書手本集成7	石川寅吉	一・〇〇	△二冊	興文社 同
書道學習帖 草書後赤壁賦	田中海庵	△	七〇	雄山閣 麹町
遊金時代ノ建築ト其佛像圖版上册	關野貞外一	六・〇〇	△	東方文化學院東京研究所 小石川

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
大地禮讚	渡邊大濤	三・〇〇	△	大地社 豐島
國寶美術集大成 鎌倉時代下	坂戶彌一郎	三・七〇	△五七圖	大鳳閣 神田
古今文樣大鑑 八	上野清江	約	△五〇	芸艸堂 京都
近世名著標本集第十文藝 三輯	山田清作	△		米山堂 牛込
續浮世繪大家集成6 艷美畫	坂戶彌一郎	特三・五〇	△六三圖	大鳳閣 神田
日本刀祕談	原口道寬	二・五〇	○三七	春秋社 日本橋
木堂書翰	原田庄左衞門	二・〇〇	△三五〇	博文堂 目黑
三册名物集	松山米太郎	三・五〇 特五・〇	△三册	秋豐園 神田
法帖臨書手本集成 八	石川寅吉	△	二册	興文社 日本橋
新御所模樣 三	山本雪桂	△		芸艸堂 京都
書道講習第四卷	吉田苞竹	八〇	◎變	南光社 神田
應用自在圖案の描き方	國府田範造	一・八〇	○	崇文堂出版部 同
第四十九回百選會圖錄	百選會	八・〇〇	△	芸艸堂 京都
日本やきもの名典	小野賢一郎	一・〇〇	× 二三六	寶雲舍 日本橋
【五月】				
おもちや畫譜	川崎巨泉	△	五〇	川崎末吉 大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
京都美術大鑑 社寺史蹟	中野楚溪	七・五〇	△一二〇圖	東方書院 神田
古律書殘篇	七條愷	非	△	古典保存會 同
顏眞卿書告身帖	中村丙午郎		△一冊	孔固亭眞蹟法書刊行會 下谷
尊經閣叢刊甲戌歲配本	石黑文吉	非	△函入	育德財團 目黑
「史迹と美術」雜纂	川勝政太郎	一・〇〇	◎四二四	スバカケ出版部 京都
花籠花車2	竹下金鳥	五・八	△	內田美術書肆 同
ヒゲベラ	杉山壽榮男	三・五〇	△五六枚	河出書房 日本橋
帝室博物館圖錄第四期第二輯	帝室博物館	二・〇〇	△	帝室博物館 下谷
時代裂第十八	橋本基各		△	座右寶刊行會 本鄉
古唐津第一輯	倉橋藤治郎	三・〇〇	△二冊	工政會出版部 麴町
和漢名家習字本大成第十二回字多天皇宸翰周易抄第二十四回	下中彌三郎		△二冊	平凡社 日本橋
春峯庵華寶集	笹川臨風		△帙入一冊	若林翠光牛込
聚祇帖龍之卷	河原崎晃洞	三・〇	△	芸艸堂 京都
近世名士寫眞 第一回 南都十大方大鏡第十二輯法隆大鏡第十二	近世名士寫眞頒布會 東京美術學校		△一〇枚	近世名士寫眞頒布會 大阪
			△	大塚巧藝社 本鄉

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
城戶武男作品集	城戶武男	非	△一〇圖	川本雅一 名古屋
國寶重要美術品繪畫展覽會圖錄	青木武雄	一・〇〇	△六四圖	報知新聞社 麴町
神樂研究	西角正慶	八・〇〇	◎六〇〇	壬生書院 本鄉
寶永華洛細見圖 八九十二十三十四十五	栗野秀穗		△六冊	京都叢書刊行會 京都
一般美術の常識	齋藤梧堂	一・八〇	◎一九〇	文花堂書店 神田
傑作廣告圖案大集成	辻克巳	四・三〇	△三三	浩文社 日本橋
小出楢重素畫集	橋本基	三・八	△	座右寶刊行會 本鄉
恒友書談	森田恒友	二・〇〇	〇四一六	古今書院 神田
英國唯美主義の研究	本間久雄	七・五〇	△四六九	東京堂 麴町
羽黑山古鏡面譜	寺田密次郎	非	約△一五〇	出羽神社外二山形
有職玩具一粟集會	鞏督指歸 弘法大師眞蹟全集 第六帖	三・〇〇	△二圖	芸艸堂 京都
	下中彌三郎		△	平凡社 日本橋
	松方氏集		歐洲美術展覽會目錄	石井柏亭 非
裁玉譜	大圖同人	三・八	△一六圖	內田美術書肆 京都
朝鮮玩具圖譜	尾崎清次	一・八	△	笠原小兒保健研究所 大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
文徵明書千字文	中村丙午郎		△	孔固亭眞蹟刊行會 下谷
兒童畫の研究	外山卯三郎	二・五〇	◎二七四	建設社 牛込
法帖書論集	中村不折		△二冊	雄山閣 麴町
古代銘刻彙攷續編	郭沫若	三・五〇	△約一〇〇	文求堂書店 本鄉
假名深窓秘抄	花輪たね子		△八〇	雄山閣 麴町
國寶建造物第一期第十一輯	矢野國太郎	四・〇〇	△三圖版	國寶建造物刊行會 日本橋
帝室博物館圖錄第四期第三輯名作畫風書展覽會圖錄其一	帝室博物館	二・〇〇	△二〇圖版	帝室博物館 下谷
同 其二	同	二・〇〇	△二〇圖版	同
新選浮世繪年表	漆山天童	一・八〇	○二四四	奎光書院 神田
茶人華押落款集 卷上	石田誠齋	非	◎八六	石田文庫 大阪
同 卷下	同	◎	九八	同
歐米諸國に於ける各種工藝品圖錄（一）近世文藝名著標本集第十四輯	天井政四郎		△	日本輸出工藝聯合會 京橋
	同		六圖錄	寶雲舍 橋
浮世繪版畫大鑑	山田清作		△一四枚	米山堂 牛込
	坂戶照		◎一九三圖七五	大鳳閣 神田
書畫研究第二冊	遠藤敏夫	一・二〇	△一五圖一六	寶雲舍 橋
橋本關雪畫伯展覽會圖錄	芸艸堂	三・五〇	△一五圖	芸艸堂 京都

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
茶室茶庭	重森三玲	三・〇〇	◎二五二	河原書店 京都
是れからの日本南畫習帖	岸浪百艸居	二・八〇	◎一三五	綜合美術研究所 世田谷
支那陶磁小考	尾崎洵盛	二・五〇	○一七七	寶雲舍 日本橋
東洋美術論叢	金原省吾	三・〇〇	◎四七八	古今書院 神田
國產版畫 景色と美人	谷口貞次郎	二・五〇	◎折疊	谷口立志堂 京都
木堂先生印譜	橋本實朗	非	○變	東京木堂會 澁谷
うた繪	神坂吉隆		△	芸艸堂 京都
噴水	昭榮會		△	金益模樣染店 同
第十二回春陽會展圖錄	一噌連	非	◎一五	春陽會展圖錄刊行會 芝
五體集字翰墨辭彙	田中誠爾		◎	誠之書房 澁谷
書道講習第五卷	吉田苞竹	八〇	◎變	南光社 神田
【六月】				
夏小袖今樣源氏振	名匠會	七・五〇	△變形三冊	芸艸堂 京都
唐詩三體帖楷、行、草	松井正吉	各・四五		三成社書店 神田
あきの白扇會圖錄 十五	高橋白扇	五・五〇	△	松吉彌三郎 京都
大圖着尺集	田中吉之助	六・五〇	△	內田美術書肆 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
餘情ひながた	上野爲二		△	芸艸堂 京都
第十四回絢染會展觀作品集	絢染會	七・〇〇	△	同 同
文樣花のしほり上	河原崎晃洞	八・五〇	△	同 同
桂裳二	桂裳會	三・〇〇	△變形	内田美術書肆 同
書道學習帖 法帖之見方	相澤春洋			雄山閣 麴町
日本之部 染織標準圖案作品展 第六回	青年圖案人案盟	九・〇〇	△	内田美術書肆 京都
變木會圖錄二〇	中村六之介	五・〇〇	△	同 同
凡十苑	松本美濤	五・五〇	△	松吉彌三郎 京都
鄉土玩具夜話	加藤增夫	五・〇〇	◎四圖	香川縣教育圖書株式會社
晨虹會圖錄十	高坂三之助	五・〇〇	△	内田美術書肆 京都
淡江合理的書法	乾文子	一・二〇	◎	慶文堂書店 神田
日本藝術大觀	篠田雀		△	國民通信社調査部 地方自治調査會
法帖臨書 手本集成	藤本竹香	一・〇〇	△二冊	興文社 日本橋
第十三回 南畫展圖錄	日本南畫院	六・〇〇	△八枚	芸艸堂 本郷
金陵寺篇 研究(一)	内藤藤一郎	三・五〇	◎一七	政經書院 京都

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
百選帖	田能村竹田先生 乾		△四八圖	審美書院 京橋
鳥類寫生圖譜第四期	小泉勝爾 土岡泉	二・五〇	△四枚	鳥羽寫生圖譜刊行會 淀橋
弘法大師風信狀	凉木貞雄	一・五〇	△	赤城出版社 牛込
挿繪の描き方	太田三郎 中村莊八 中村岳陵	一・八〇	〇一八六	崇文堂出版社 神田
本朝鐔談 稿	大河原基		◎二三四	藤塚中國堂 大阪
花籠花車第三集	竹下金烏	三・八〇	△	内田美術書肆 京都
近代人形淨瑠璃の研究	若月保治	一〇・〇	△九〇九	第一書房 麴町
漢老女人經外二	中村丙午郎		△折式	孔固亭眞蹟刊行會 下谷
踊壽かた第九卷	宗家若柳		△二五六 約一〇〇	芸艸堂 京都
古今文樣大鑑九	上野清江		△	同 同
東洋花鳥寫眞集家鴨と鷺鳥之卷第十八輯	岡本東洋		△	同 同
東洋花鳥寫眞集池畔之卷第十八輯	同		△	同 同
出品から入選まで 帝部十六方大安寺大鏡 大安寺大鏡	石野隆	一〇・五〇	〇一四五 約一〇〇	學校美術協會出版社 荒川
第三回 帝展圖錄	東京美術學校		△一〇〇	大塚巧藝社 本郷
大師會記念圖錄	上橋嘉兵衛		非△帙入	大師會 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本佛像圖說	佛像研究會	二・八〇	◎約二五	二松堂書店 神田
佛畫の描き方	小川芋錢		〇函入一冊	崇文堂出版部 同
和漢名家習字本大成第二十七卷13回配本	下中彌三郎		△約三五	平凡社 日本橋
趣味の都名所器物の巻	宮川叢平	六・五〇	△一〇	芸艸堂 京都
岡田紅陽の富士百影作品集(十)	岡田紅陽		△帙入一冊	審美書院 京橋
時代裂第十九	橋本基		△帙入一冊	座右寶刊行會 同
雅邦集二、三	同		△二冊約	同 同
大禮記念京都美術館美術展覽會圖錄	芸艸堂	三・〇〇	△一〇〇	芸艸堂 京都
近世名著標本集第十五輯	山田清作		△	米山堂 牛込
日本佛教繪畫史	内藤藤一郎	五・八〇	◎二九八	政經書院 京都
書畫研究第三册	遠藤敏夫	一・二〇	△五〇約	寶雲舍 日本橋
法帖臨書 孟法師碑 手本集成	石川寅吉		△三〇約	興文社 日本橋
同 臨孟師碑	同		△三〇	同 同
阿川田治修畫集	長谷川一躬	三・五〇	△	美術工藝社 神田
清文帖	宮崎政近		△約二〇〇	審美書院 京橋
黃檗畫像志	西村貞	五・〇〇	△二〇〇	小野篁一 神戸

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
歐米諸國に於ける各種工業圖錄(二)	天井政四郎		△四七枚	日本輸出工藝聯合會 京橋
東寺名寶集	京都博物館	二・〇〇	△七圖	小林寫眞製版所 京都
【七月】				
六人のむら	井上松洞	五・〇〇	△	内田美術書肆 同
桂友三十四集	桂友倶樂部	五・〇〇	△	芸艸堂 同
聚秀第十二卷	小倉萬次郎	六・五〇	△	同 同
日支名家印譜	下中彌三郎		△	平凡社 日本橋
福澤一郎畫集1933	福澤一郎	二・〇〇	△	美術工藝會 神田
善本影譜癸酉第十輯	長沼規矩也		△三枚	日本書誌學會 小石川
唐招提寺大鏡第二	東京美術學校		△	大塚巧藝社 本郷
梁蕭律書摩訶般若波羅蜜經唐賢首國師書	中村丙午郎		△八	孔固亭眞蹟刊行會 下谷
皇朝印史	郡司之教	二・五〇	◎三四	三圭社 大森
石井鶴三挿繪集第一卷	石井鶴三	二・八〇	〇四六三	光大社 板橋
本朝矢鏃類別考	村井五郎		△七五	鏃廼舍書房 品川
刀工全集	清水澄	三・〇〇	×一〇八	美術倶樂部 麴町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
刀劍番附	清水澄	一・〇〇	一冊	美術倶樂部 麴町
刀劍銘大集 第一輯	同	一・〇〇	△卅三枚	同
弘法大師御尊影	下中彌三郎		△二冊	平凡社 日本橋
瓶史	水原堯榮		△解說付 五十四葉	便利堂印刷所 京都
清珠苑花の丸	西堀一三	・五〇	△八三	去風洞 同
わかき日	上野研究會	七・五〇	△	芸艸堂 同
時代裂 第二〇	市田商店	三五・〇〇	△	同
商店裝飾の仕方	橋本基		解說附 △六枚	座右寶刊行會 本郷
頓要集	富田森三	・七〇	一七	同文館 神田
	古典保存會	非◎	七〇	古典保存會 同
法帖書論集5 潘本 淳化法帖 第八 外一	中村不折		△二冊	雄山閣 麴町
畫生活より	森田恒友	二・五〇	〇四三	今古書院 神田
現代日本畫壇誌	大山廣光	二・八〇	二七	河出書房 日本橋
書道講習第六卷	吉田苞竹	・八〇	變形	南光社 神田
大和眞菅村 中會司 遺跡遺物圖錄	神田清太郎	非◎		神田清太郎 奈良
國寶建造物第一輯 第十二輯	矢野國太郎	四・〇〇	△帙入	國寶建造物刊行會 日本橋
殘花帖	酒井正吉	非	△一冊	酒井正吉 麻布
日本劇場	沖津清		△七〇	渡邊仁 本郷
築地本願寺	北尾春道	三・八〇	△六〇圖	洪洋社 牛込
國寶並ニ史蹟名勝天然記念物調查報告	香川縣		◎三四	香川縣 香川
眞書雙鉤行書五柳先生傳 草書獨樂園記	西脇吳石	各一・五〇	變形 三冊	小笠原書院 品川
草書千字文	田代秋鶴		變◎	雄山閣 麴町
五首一紙解說	諸橋臻		卷物說明書附一八	目黑書店 神田
久佐ぐさ 上	河隅玉祐	九・〇〇	△	內田美術書肆 京都
新興日本調 標準圖案集	平井與四郎	六・五〇	△	同 同
六草會第二回作品集	六草會	五・〇〇	△	芸艸堂 同
拓本と金石文の話 石摺の作り方	篠崎四郎	・九〇	七八	畫報社 本郷
新時代の家具と裝飾	木檜恕一	二・〇〇	◎一九八	刑務協會 麴町
東京府史蹟保存物調查報告	東京府	△	組	東京府 同

名所圖錄	佐佐木睦祐	△帙入 六冊	八九子作畫 京都	八九子作畫頒布會 京都
翠光作品圖錄	藤井彖吉	△	芸艸堂	芸艸堂 同
寶雲第十册	遠藤敏夫	二・三〇	△九二	寶雲舍 日本橋
內外植物原色大圖鑑 九	村越三千男		△一四三	植物原色大圖鑑刊行會 神田
時代裂 第二十一輯	橋本基		帙入六枚解說附	座右寶刊行會 本郷
刀劍銘大集 第二輯	清水澄		△	美術倶樂部 麴町
おもちや畫譜	川崎巨泉		◎五〇	川崎未吉 大阪
改版 鑑刀必携	近藤周平	一・六〇	× 二六〇	羽澤文庫 澁谷
智永草書千文	石川寅吉		變形	興文社 日本橋
臨本智永草書千文	同		變形	同 同
印度美術圖案集成	逸見梅榮	特價 四・〇〇	△	大東出版社 芝
精書及書法の眞髓	前田春晃	三・〇〇	◎三八六	文書堂 本郷
刪泉屋清賞	住友吉左衞門	非	△二四七	住友吉左衞門 兵庫
花籠花車 第四集	內田基一	三・八〇	△	內田美術書肆 京都
更紗	明石染人	六・五〇	△百枚	同 同
名物錦繡類纂第三輯	狩野秀峯		△	田中平安堂 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
送李愿歸盤谷序	中村丙午郎	五・〇〇特價三・八〇	△折疊式	孔固亭眞蹟下谷
俳句季語事典	高橋仁	約	○八四	法書刊行會
白鶴吉全集	嘉納治兵衞			立命館出版部京橋
假名東關紀行一	中村梅太郎	・五〇	△一〇〇枚	白鶴美術館兵庫
楷書敬齋箴	同	・五〇	△	寒香會牛込
行書眞率銘	同	・五〇	△	同
草書飲中八仙歌	同	・五〇	△	同
祝言	昭榮會		△	同
清珠苑御所車	上野研究會	七・五〇	△	北村裙模樣工場京都
書道學習帖	西脇吳石		◎變形	芸艸堂同
實用商業文	若山善三郎	非	◎一〇〇	雄山閣麴町
尾張童遊集	天井政四郎	同	△寫眞四九枚解說附	名古屋溫故會愛知
歐米諸國に於ける各種工藝品圖錄四				日本輸出工藝聯合會京橋
【九月】				
假名書道の研究	鷹見〇香	二・五〇	◎二四九	三省堂神田
和漢名家習字本大成三十二卷三十三卷	下中彌三郎		△箱入二冊	平凡社日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
第五十回記念秋の百選	木村宗一	非	△一三	高島屋東京支店日本橋
薰其昌書異錦堂記	神原周平	五・〇〇	變二帙入二冊折疊式	東洋經濟新報社同
五體字翰墨辭彙	田中誠爾		◎	誠之書房澁谷
時代裂第二十二輯	橋本基	三・〇〇	△折疊	芸艸堂京都
天井繪集	雅叙園		◎	芸艸堂京都
都をとめ裳美會		一〇・〇〇	△	同
藤田嗣治一噌連		・六〇	◎	二科展圖錄芝
二科會陳列作品				刊行會
現代大家寫生及略畫法花鳥の卷	芳川赳一	二・一〇	◎	二松堂書店神田
書道學習帖	神郡晩秋		◎變	雄山閣麴町
額幅懷紙面扇書式				
歌繪模樣	名匠會		△	芸艸堂京都
第十六回染織美術展覽會圖錄	丸紅商店	九・五〇	△	同
【十月】				
善本影譜甲戌第二輯第四輯	非		△解說附二組十二枚	座右寶刊行會本鄉
鳴鶴先生遺墨帖	吉田茂松	五・〇〇	△折疊	書壇社麻布
弘法大師眞蹟集	田中親美	非	卷物一卷解說附	尚古會澁谷
西洋文學と圖案	大宮健太郎 小川倩葭	二・五〇	△一〇四	開隆堂書店神田
倭繪文樣春夏秋冬	服部寅三	七・五〇	△折疊	內田美術書肆京都
商業美術展ポスター集成				商業美術聯盟大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
聚祇帖獅子之卷	河原崎晃洞	三・八〇	△折疊	芸艸堂京都
草蠶帖上	上野爲二		△折疊	同
北大路家蒐藏古陶磁圖錄	秦秀雄	一〇・〇〇	△	星岡窯研究所川崎
和漢千字文集全五名家	書道普及會	二・二〇特一・八〇	△	弘文社神田
岡田三郎助畫伯傑作集第一輯	岡田三郎助		△繪六枚	尚美堂同
國寶建造物第二期第二輯	矢野國太郎	四・〇〇	△寫眞十二枚解說附	國寶建造物刊行會日本橋
島嶼民族圖案集	中野眞水	一・八〇	△帙入三六枚	朝日書房麴町
改訂大日本刀劍新考	內田疎天	七・五〇特七・八〇	◎一〇〇〇	岡本偉業館大阪
	濱田耕作	一〇・〇〇	△	刀江書院神田
花詩集一日本美術院第二十一同展覽會圖錄	河原崎晃洞	七・五〇	△折疊	芸艸堂京都
	齋藤隆三	一〇・〇〇	△帙入	大塚巧藝社本鄉
建武遺寶	帝室博物館	八・〇〇	△帙入	同
和歌體十種	古典保存會	非	△	古典保存會事務所神田
	山田清作		△繪十一枚解說附	米山堂牛込
	小泉一雄	八・〇〇	△四八	小山書店小石川
	野呂邦之助	二・〇〇	◎九四	三省堂神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
法帖書論集七 法帖概覽續及殷文周篆支那上代書史	中村不折		變形箔入二冊	雄山閣 麹町
世界寫眞傑作集	星野辰男	一・五〇	△	東京大阪朝日新聞社 同
蔡襄書謝賜御書詩	中村丙午郎		變形帙入折疊	孔古亭眞蹟法書刊行會 下谷
帝都十大寺大觀 法隆寺大觀 第二輯 第二壁畫篇	東京美術學校		△	大塚工藝社 本郷
花籠花車第六輯	竹下金烏	三・八〇	△畫三枚	內田美術書肆 京都
和漢名家習字本大成 三四 北島雪山庭訓往來	下中彌三郎		◎變形六四	平凡社 日本橋
和漢名家習字本大成 三五 王右軍	同		◎變形九〇	同 同
しん勢ん御所と起 おんひ那か堂四	中安栞堂	六・五〇	◎折疊	內田美術書肆 京都
奈良帝室博物館彫刻圖錄天平時代第二輯	奈良帝室博物館	一・〇〇	△五枚	奈良帝室博物館 奈良
田能村竹田先生百選帖	木崎好尙		△折疊	審美書院 京橋
大日本繪畫史	關衞	五・九〇	◎七二	厚生閣 麹町
日本畫の研究	佐武林藏	二・〇〇	◎	成光館出版部 神田
西洋畫の研究	同	四・〇〇	◎	同 同
正倉院御物棚別目錄	帝室博物館	五〇	二六八	同 下谷
花乃しほり 中	河原崎晃洞	八・五〇	△折疊	內田美術書肆 京都

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
應用小品 落葉垣 乾	竹下金烏	三・八	△折疊	內田美術書肆 京都
昭和法帖第一帙三冊	長坂金雄	豫約×三冊		雄山閣 麹町
踊の舞臺裝置	久保田金僊	五・〇〇	△	芸艸堂 京都
染織名品展覽會圖錄 二	丸紅商店		△	同 同
柳 交東京染	柳交會	二・〇〇	△	同 同
孟法師碑	田中重三	五〇	變形	學書會代理部 淀橋
蘭亭叙 同	同	五〇	變形	同 同
花詩集 二	河原崎晃洞	七・五〇	△	芸艸堂 京都
變木會圖錄	樫田紫葉	五・〇〇	△	內田美術書肆 同
書道學習帖 假名古今集	仲田幹一		變	雄山閣 麹町
服飾調和展 七	柏壽園	七・〇〇	△	芸艸堂 京都
叢 晃 七	宮川叢平	四・〇〇	△	同 同
圖案の研究	佐武林藏	二・三〇	◎四八	成光館出版部 神田
日本畫實習帖 二 卉 (中)	北原義雄	一・五〇	△畫十二枚	アトリエ社 牛込
國寶建造物 第二期 第三輯			△解說附	國寶建造物刊行會 日本橋

日本趣味藝術叢書

內容見本圖書目錄進呈

盆栽

謠曲

書道

庭園

茶道

調度・工藝品

生花

書道

盆栽藝術出來

始めて現れた盆栽教科書

各筆者書下しの綜合編輯

盆栽の書物は澤山あるが、本書は從來の盆栽書と比べものにならない數々の特長がある。第一に日本趣味藝術の一翼として扱つたこと。第二に見事な藝術盆栽を誰にも作られる樣に手引したこと。第三には水石藝術を取入れたことで、絶倫の好著だ。

內容と執筆家

盆栽原論……澤田 牛麿
盆栽の培養……小林 憲雄
水石の話……中鉢 美明
盆栽の歷史……高木 文
盆栽と鉢植との差別……小林 憲雄

定價貳圓參拾錢（送料一四）新菊判美裝本文三五〇頁

本叢書は讀者諸賢の便宜を考慮して、**豫約出版物にしなかつた**のでありますが上記の各趣味は、日本人として一通りの通曉してゐなければ恥であります。ゆゑに豫約出版物ではありませんが皆お揃へになる事をお推めいたします。梅ヶ香、櫻の花、柳の綠それ〴〵の趣きがあつて、すべてを一身に望むべきではありませんが、**一通りの等の趣味藝術を味識して後、一藝一能に長ずべきです。**實に趣味の高下は人格の高卑を直ちに反映すると同時に、人心道念の荒廢今日の如く甚しきはありません。之を救ふものは啻に本叢書——純正高雅な『**日本趣味藝術叢書**』あるのみです。

成美堂

日本橋區通一丁目三番地

電話振替二七七一九番
日本橋七七一九番
東京七七一九番

推奨！浩文社の辭書！

文學博士 田中義能監修
文學士 小島文夫著　熟語増補

明解漢和大辭典

四六判赤レザークロース上製 二、二〇〇頁 特價 一、八五

明治大學教授 内海弘藏著

新修大辭林

文學博士 幸田露伴序
至誠堂編輯部編

英語支那音毛筆行草入

四六判赤レザークロース上製 二、〇〇〇頁 特價 一、八五

文學博士 藤村作共
文學士 山口啓志編

新漢和辭典

英語ペン字入

三六判總革函入 本文平版刷 八七〇頁 特價 一、二五

新修辭典

三六判總革上製 本文平版刷 七八〇頁 特價 一、〇〇

縮刷

新修辭典

英語ペン字入

三五判總革上製 本文平版刷 七八〇頁 特價 八〇

文學博士 藤村作共
文學士 庄野信治編

便利重寶辭典

英語入

三五判總革製 上一、〇七六頁 特價 一、〇〇

早坂二郎
松本悟郎共著

モダン新語辭典

三五判總革 五五〇頁 特價 六〇

博物學研究所編纂 圖解

植物辭典

三五判總革 携行至便 八五〇頁 特價 一、一〇

東京市日本橋區 東兩國四十四
株式會社 春江堂
電話浪花一四四三・八六九二番
振替東京一八〇六三番

辻克己編著

現代圖案カット大集成

現代圖案文字大集成

傑作廣告圖案大集成

各冊 四六判倍大 三二〇頁 布レザークロース表裝 函入 堂々たる豪華版
特價 各冊 金二圓三十錢

現代

書道大鑑

高橋觀城書　菊判和綴 特價 布表裝 二、〇〇

改刻二色刷

三體千字文

玉木愛石書　菊判和綴 解義つき 特價 一、六〇

商業美術家必須！
生きた圖案の參考書

家相方鑑大全

飯田天涯著　菊判 五〇〇頁 特價 二〇〇

觀相秘錄

小西久遠著　四六判 二六〇頁 特價 六五

日本今古

書畫便覽

玉椿莊只樂著　新四六 五六〇頁 特價 八五

趣味の四季園藝

安藤正博著　四六判 三四〇頁 特價 一、〇〇

寫眞說明

趣味の犬

中村勝一著　菊判 一八〇頁 特價 一、〇〇

日本精神と武士道

仁木笑波著　四六判 五四〇頁 特價 一、一〇

世界二十傑傳

十數大家著　四六判 四五〇頁 特價 八五

新體

作文寶典

友田宜剛
臼田櫻邨著　四六判 六七〇頁 特價 一、二〇

十年度版

最新六法全書

田中鷹編　三五判總革 特價 一、〇〇

東京・日本橋・兩國四四
株式會社 春江堂
電話浪花四八六二・四三九三
振替 東京 一八〇六番

類書に冠絶せる優良參考書

著者名	書名	定價	送料
理學士 藤田外次郎 理學士 刈屋他人次郎 理學士 梶島二郎 共編	新訂 數學公式（附）要項及び諸表	3.00	.15
理學士 間谷力 森本清吾 共著	袖珍 數學公式	1.20	.06
理學士 野田哲夫 理學士 西井潔 共譯	飛行機の力學	3.50	.21
理學博士 箕作新六著	膠質化學	2.50	.21
理學士 有賀輝著	光化學	5.00	.33
理學博士 四方敬一著	氣體製法化學	3.00	.21
理學博士 四方敬一著	氣體分析化學	3.50	.21
理學博士 尾形輝太郎著	感光色素	3.00	.21
理學士 武原熊吉 理學博士 四方敬一 共著	有機化學	2.30	.21
文學博士 藤村作 文學博士 久松潛一 共著	明治文學序說	2.50	.21
文學博士 藤村作編 文學士 福田清人著	硯友社の文學運動	2.30	.21
文學博士 藤村作編 文學士 藤川忠治著	正岡子規	3.00	.33
岸義秋著	國文學の批評的研究	1.50	.14
文學博士 武田祐吉著	萬葉集新解	上3.00 下3.00	.21
文學士 中島悅次著	古事記評釋	3.50	.33
文學博士 和田萬吉著	謠曲選釋	3.50	.33
日本大學講師 二松學舍教授 新樂金橘著	文法應用 三十三講 漢文速成	.90	.06

東京市神田區神保町二ノ十 山海堂出版部 振替東京二一六九一番 電話九段二三一〇番

類書に冠絶せる優良參考書

著者名	書名	定價	送料
工學博士 福田武雄著	鐵筋コンクリート理論	7.50	.33
工學士 野口尙一著	應用彈性學	4.50	.33
工學博士 福田武雄著	工業數學	3.80	.33
理學博士 小倉金之助著	圖計算及び圖表（普及版）	1.50	.08
理學博士 小倉金之助 理學士 武邊松衛 共譯	ブーレー初等代數學	3.50	.33
理學博士 小倉金之助譯註	ルーシエ コンブルース 初等幾何學 平面部 立體部	平面 4.50 立體 5.50	各.33
理學博士 小倉金之助閲序 柳原吉次著	ルーシエコンブルース初等幾何學平面部隨伴 初等幾何學講義	3.00	.33
理學博士 小倉金之助譯註	サーモン 圓錐曲線 解析幾何學	4.00	.33
理學士 三守守譯	ペテルセン 幾何學作圖題解法	1.50	.10
佐藤良一郎譯註	ボレル 幾何學	2.50	.21
石井省吾譯註	ボレル 代數學	2.90	.33
石井省吾譯註	ボレル ナン 平面三角法 地圖作製法	2.00	.21
新宮恒次郎譯註	ラツグ クラーク 初等數學の基礎	2.40	.21
理學博士 小倉金之助 理學士 近藤鯊 譯註	ザンデン 實用解析學	2.50	.21
理學博士 小倉金之助 井出彌門 共譯	カジヨリ 初等數學史	4.00	.33
新宮恒次郎譯註	ペリー 初等實用數學	2.50	.33
小倉隊譯註	ヤング モルガン 初等數學解析	3.00	.33

東京市神田區神保町二ノ十 山海堂出版部 振替東京二一六九一番 電話九段二三一〇番

滿洲研究圖書

（上呈代無第次越申御報月版出）

滿鐵ハルビン事務所編
北滿洲概觀（改訂版）定價二・二〇 送料二二

滿鐵商工課編
滿洲商工事情 定價一・〇〇 送料六〇

南滿洲教育會編
滿洲新史 定價一・〇〇 送料六

滿鐵經濟調查會編
滿洲の鑛業 定價二・八〇 送料二一

三木昇二著
滿洲高粱研究 定價一・〇〇 送料四

千隈次郎著
日滿交際常識 定價五〇 送料四

滿洲讀本（改訂版）價一・〇〇 送一〇〇

滿洲國地圖（滿鐵版）價八〇 送四

滿洲國地名便覽 價一・〇〇 送六

滿洲民族變遷史 價一・〇〇 送八

滿洲の水產業 價一・五〇 送八

滿洲の纖維工業 價九〇 送六

滿洲概觀（寫眞帖）價一・〇〇 送一四

趣味の滿洲 價一・〇〇 送一〇

東京市神田區小川町二丁目一三番地 **海文堂書店**（東京代理店）（振替東京—80993）（電話神田—2702）

大連市伊紀町一九 **滿洲文化協會**（大連圖書株式會社）（振替大連—2850）（電話大連—3805）

小學校學藝會の絕好權威

長谷山峻彥著

書名	定價送料	内容目次
七版 學校用兒童唱歌劇集	二・〇〇 一五	花咲爺さん、ねずみのちゑ、不思議な水、留守の間、お祝のどつこ、森の爭、まりーのきてん、クリスマス、お爺さんのする間事違ひ無い、羽衣、萬壽姫、母を尋ねて
四版 學校用 續兒童唱歌劇集	二・〇〇 一五	もゝたらう、舌切雀、浦島、雀の學校へ來たムク吉、明日の遠足、子供の日記、狸の誕生日、鐘の節句、二羽の胡蝶奉祝國引き、雛菊、簸の川上
三版 文部省小學唱歌準據 學藝會用兒童劇集	二・〇〇 一五	桃太郎、供、浦島太郎、小川、他十篇
再版新撰 學校劇集 卷上 低學年用	二・〇〇 一五	小雀の歌、花咲爺さん、案山子と雀、蟬と子、さるとかに、九官鳥、猫のお醫者、お寢坊鳥、みの猫退治、一寸法師、萬歲ごつこ、ねずみの嫁入
再版新撰 學校劇集 卷下 高學年用	二・〇〇 一五	猿と龜、アラスカと熊、春風の吹くまで、呉鳳、森の喜劇かぐや姫、梅の幸山の幸、ルミの旅、オルホイス、一炊の夢、虎と狐、子供の兵隊、電車あそび、お客あそび、星と月、日の出と夕方、こぶとり、なぞごつこ、花子とシヤボン玉、小鳥と大木
再版 尋一學校劇集	一・二〇 一五	兎の龜、狼と小羊、牛若丸、大黑樣、正直きこり、やせがまん、狐のしつぽ、負けた獅子、金太郎、雷ごろ〳〵
再版 尋二學校劇集	一・二〇 一五	雲の子、お醫者樣、魔女、蜘蛛の漁夫、お腹の破けた母蛙養老の瀧、俄金持、鳴かない雲雀、後のかち〳〵山、天人
新刊 尋三學校劇集	一・二〇 一五	うそくらべ、兎のお醫者、月見踊、逃げた駱駝、のんきな兵隊、森の小屋、安倍川の義夫、雀の子、實母さばき、見えない小人
新刊 尋四學校劇集	一・四〇 一五	大力太郎、おしやべり婆さん、少年鼓手、石童丸、水兵の母、水師營の會見、マツチ賣、たしかな保證、心、大王と
新刊 尋五學校劇集	一・四〇 一五	フイリップ
新刊 尋六學校劇集	一・四〇 一五	誘惑、イワン、熊王、無二の寶、ウエリントンと少年、秘密の庭、羊飼の子、伏見の清正、森の魔法使、尊い鐘
新刊 高等小學 學校劇集成	一・四〇 一五	一太郎やあい、小楠公、御國の花、小公子、鳥居勝商、眞の知己、小紳會我、鐘は鳴る鳴る、三勇士、樂しき花園

發行所 東京市淀橋區戸塚町一丁目五三二番地 大正書院 振替東京二六〇三二番・電話牛込六三八五

著者	書名		定價	送料
司法書記官 大竹武七郎	選擧法罰則解說	四六版 約300頁	1.10	.10
名古屋控訴院檢事長 鹽野彦季	改訂增補 警察犯處罰令釋義	四六版 310頁	特1.80 並1.50	.14 .12
名古屋地方裁判所檢事 小坂良輔	難件八十 殺人犯檢擧の端緒	菊版 485頁	1.60	.14
司法書記官 正木亮 岡五朗 東邦彥	最新行刑令釋義	四六版 320頁	1·50	.14
辯護士 法學博士 三戸重太郎	新民事訴訟法 學說判例總攬	菊版 586頁	5.00	.24
前區控訴院長 長島毅	商事調停法解說	四六版 151頁	.80	.10
東京地方裁判所檢事局覆會編	普選法 選擧違反 大審院判例抄錄	三六版 126頁	.30	.04
大審院判事 高等試驗委員 中央大學講師 中島弘道	民法總則	菊 204頁	1.50	.12
同	物權法 上卷	菊 124頁	.95	.08
同	債權總論	菊 174頁	1.30	.12
同	債權各論	菊 236頁	1.60	.12
日本大學教授 東季彥	擔保物權法	菊 200頁	1.40	.12
日本大學教授 ドクトル ユーリス 永田菊四郎	親族法要綱	菊 267頁	2.20	.14
同	相續法講義案	菊 186頁	1.20	.12
東京地方裁判所判事 河本與之喜	民事訴訟法講義 第一編	菊 174頁	1.20	.12
日本大學教授 ドクトル ヂユリ 山名壽三	平時國際法大意	菊 144頁	1.20	.12
山名壽三譯	英法概論	菊 217頁	1.50	.12
法學士 齋藤敏	北米合衆國憲政 法治要說	四六版 294頁	1.80	.14

東京市神田區三崎町 **巖翠堂書店** 電話九段(33)三五三六 振替東京七四二〇二

好評嘖々たる選書

岡山秀吉著	竹工・指物・玩具 挽物・彫刻・塗裝	**木工術**	菊版上製 五三〇頁 送料	定價 三·五〇 〇·二二
中西良夫著	教科書に準據せる	**子供繪卷の指導**	菊版上製 三七〇頁 送料	定價 二·八〇 〇·二二
秋山四麿 工藤貞吉 共著		**生產地理精義**	四六版上製 四二〇頁 送料	定價 二·二〇 〇·一四
村林仁八著		**遺傳の研究**	菊版上製 三〇〇頁 送料	定價 二·五〇 〇·一四
編纂主任 伊藤武夫		**博物辭典** 〔呈內容見本〕	四六版上製 一,五〇〇頁 送料	特價 五·五〇 〇·三〇
伊藤武夫著		**臺灣植物圖說** 正編 續編	菊版上製 全頁圖版 送料	各編一六·〇〇 〇·三八
伊藤武夫著		**三重縣植物誌** 上 下	菊版上製 一五〇〇頁 送料	定價一五·〇〇 〇·三八
見坊豪光 太田嘉作 共著	實際指導	**農家副業大典**	四六版上製 六〇〇頁 送料	定價 二·〇〇 〇·一四
ウヰヘルム デュウス 著		**最近幾何學概要**	菊版上製 二五〇頁 送料	定價 二·〇〇 〇·二二
山田常憲著		**作圖及軌跡**	菊版上製 三六〇頁 送料	定價 二·〇〇 〇·一四
ハーバー エチコーツ 共譯 石塚龍學	英譯	**法然上人行狀繪圖**	菊版上製 一一〇〇頁 送料	定價 六·〇〇 〇·三〇

東京·神田·錦町二の三 **弘道閣** 振替東京三一五三七番

郎次領村光 菟吾於村平 一次於村平	近世解剖學	前編 後編	四六倍洋布	￥12.00 ￥12.00	.22 .22
田田 豊吉 額額	內科臨牀診斷學		四六倍洋布498頁	￥10.00	.22
山田詩郎	內科醫治療の仕方		袖珍 總革 438頁	￥ 3.50	.06
山田詩郎	內科醫臨牀の爲に		袖珍 總革 329頁	￥ 3.50	.06
中泉正德	臨牀放射線學		菊判 洋布 247頁	￥ 3.80	.11
小林六造	簡明臨牀細菌學		菊判 洋布 735頁	￥ 7.70	.22
青山徹藏	小外科總論		菊判 洋布 441頁	￥ 7.00	.22
小川 蕃	簡明外科各論	上卷ノ一 上卷ノ二 下卷	四六倍洋布	330頁 ￥ 7.00 293頁 ￥ 7.00 294頁 ￥ 6.00	.22 .22 .21
松原伊勢	新產科學	上卷 下卷	四六倍洋布	277頁 ￥ 6.50 419頁 ￥ 8.50	.22 .22
安井修平	新婦人科學		四六倍洋布410頁	￥ 8.50	.22
長尾美知	實驗兒科學	前編 後編	四六倍洋布	370頁 ￥ 7.50 40 頁 ￥ 8.00	.22 .22
石原忍	小眼科學		菊判 洋布 247頁	￥10.00	.22
廣瀨涉一 赤松純次郎 和田德次	新撰耳鼻咽喉科學	前編 後編	四六倍洋布	￥ 5.80 ￥ 6.00	.22 .22
三田定則	法醫學		菊判 洋布 560頁	￥ 5.50	.22
橋本節齋 廣瀨涉	羅和 新醫藥學大辭典		三三判背革1530頁 三三判總革1530頁	￥15.00 ￥20.00	.30 .30
廣瀨涉他八博士 各科專門分擔	獨羅和譯 掌中醫學新辭典		袖珍 總革 530頁	￥ 4.00	.06

代表的臨牀醫學雜誌 『月刊 臨牀の日本』 一册 40 SEN

代表的新醫事雜誌 『週刊 醫界展望』 一部 10 SEN

〔發行所〕 株式會社 金原商店・東京 大阪

音樂受驗の最高準備書

共益商社編輯部編 音樂受驗者のために 定價一圓三十錢 送料十錢

水口廣先生著 音樂檢定受驗必成 定價三圓五十錢 送料二十二錢

小川一朗先生著 聽音新曲自習の要訣 定價一圓八十錢 送料十錢

林幸光先生著 樂典諸問題と解答 定價一圓 送料六錢

德山璉先生著 新曲と聽音 定價七十錢 送料八錢

林幸光先生著 東京音樂學校・文檢・受驗準備 新曲聽音練習問題集 定價六十錢 送料六錢

前東京音樂學校教授 島崎赤太郎先生監修 詳解 樂語辭典 （內容見本送呈）

るけ於に邦本
の大最良最
典辭語樂

定價貳圓十五拾錢 總革製本函入形 三六判 三〇五頁 挿譜數 三〇一頁 語數 六〇九〇〇餘語

究研樂音育教他其・員教校學小・徒生校學範師
りあに店書國全（錢十三價定）誌雜讀必の者
月刊 學校音樂

東京本郷 東京市芝區 共益商社書店 電話三田四一〇四〇五番 振替京橋一八五〇四番

上村一仁著　最新刊

思春期男女の性教育

〔茗溪會讀物調査部批評〕重要にしてしかも難事である性教育に關して、學理と實情とより眞劍に其の善導を叫び、卒直にしてしかも穩健に說いた點が本書の生命である。青年子女の教育の任に當るものは其の學校たると家庭たると問はず是によつて愼重に研究しなければ裨益する所大なるものがあるであらう。』教育者、父兄は勿論直接の惱みを持つ青少年は是非本書を一讀を乞ふ。

四六判洋裝　二五〇頁　定價金壹圓五十錢　送料十二錢

室田宇吉著・一般家庭・學校・圖書館に必ず一本を備へられよ!!

分り易い氣象學講話

本書は一般に知らなければならない氣象學（序・大氣の濕度・氣壓・風・天氣・大氣中の光・電氣天氣豫報・天候の豫報等）について最も分り易く平易の文章を以て叙述されたものである。

四六判洋裝　寫眞挿畫澤山　定價金壹圓　送料金十錢

發行所　三友社　東京市四谷區新宿一の八の八　振替口座東京二七一三〇番

◎豫習書（虎の卷）一切◎

東京辭書出版社編輯部編纂

公民科辭典

四六版布裝　定價五十錢
四百餘頁　送料六錢

解說篇（前半）——現行中等學校教科書全般との連絡に留意して、雜多な教材の整理を試み、簡明な解說を與へてある。
辭典篇（後半）——公民科學習上遭遇する術語及び之に準ずる語を網羅して平易な說明を附してある。自習用として又副教科書として好評を得てゐる。

國文法のたすけ

四六版美裝　各定價三十錢
初級・上級用　送料四錢

國文法を平易に興味深く說き、豐富な練習題を與へて之が解說を附し、特に現行中等學校國科書の最も多く使用せられてゐるものには、注意して連絡を保つてゐる。上級用には練習題中入試問題を附してあるから受驗準備書としても歡迎せられてゐる。

國文法練習用

用言活用廻轉式圖表

（文語篇）既刊
（口語篇）近刊

山田孝雄校閱　渡邊眞吉考案

各定價二十錢　送料二錢

國文法學習上の最難關たる用言の活用を興味深く練習會得せしめるのを目的として考案されたもので、廻轉式によつて各用言の變化が表れ、逆に變化語から何形に屬するかを知ることが出來る。又附記は國文法の用言に關する整理カードとして一目瞭然として記され、ポケツト携帶形で至極便利であるから、國文法學習中の生徒用並びに受驗生用として重寶せられてゐる。

東京辭書出版社　東京神田區三崎町二ノ二〇　株式會社　振替東京三六六一番　電話神田㉕六六五番

新ポケット型携帯至便

入字文金脊製皮總
一パーベンアデンイ紙用
刷印秀優トツセフオ
頁〇〇三一約頁總
¥2.50
〒 ¥0.08

THE SUN ENGLISH-JAPANESE DICTIONARY

第一高等學校名譽教授
正則英語學校長
村田祐治新著

長 76 5 4 特 321

（内容見本進呈）

東京・神田 日英社

獨特な編輯・優秀な技術 ポケット英和としての極致を盡す。

本辭典は本邦語原學の一大權威村田先生が畢生の刻苦十年漸く大成されたもの。在來のポケット型英和の缺點を盡く補ひ、備ふべきあらゆる條件を具備せしめたものでポケット型としては之れ以上に出づることは出來ない。先づ店頭に於て他の辭典と優劣を比較せられよ！必ず本辭典の絶大な價値を認められるゝであらう。

語彙の豐富、譯語の適切明確平明なることは他に比類なし。最近頻出せる新語を全部網羅して、辭典界に新機軸を作る。米國教育當局選定四千語には▼印、ソーンダイク・ホーン兩博士調査による約一萬二千語には＊印を附し學生の記憶に便ならしむ。

試驗頻出語には特にフレーズ、及びセンテンスを多く採用し、その活用に便ならしむ。

文例中特に注意を要する個所にアンダーラインを引きたるは本辭典特色中の特色。

本書一册あれば中等程度まで役立つ。

フレツシュなる裝幀・堅牢な製本・鮮明な印刷・優良な紙質・凡ての點で類書をぬきんず

熟語本位 サン英和辭典

中山太郎著　菊版手織布裝　四百八十頁　定價四圓五十錢　送料二十二錢

日本盲人史

國初より明治初年に至るまでの盲人の生活を、その生業、習俗、經濟組織、社會制度等に涉つて文化史的に究明した吾國最初の盲人史である。先人の學的遺産を極めて尠く、しかも過誤多き史料に嚴正なる取捨を加へ集大成してその史的變遷の跡をきはめた勞作。後學に對する無二の貢獻であると共に、豐富なる引證によつて、琵琶音曲の由來と傳布、盲人と歌謠との關係、當道制度の消長等の記述は、多數讀者に、深き興味と示唆を與へるであらう。

ミシガン大學教授　ポール・ド・クリユー著
時事新報社前總務　和田日出吉譯
四六判三百六十頁　定價一圓五十錢　送料十錢

細菌の獵人

專門的な細菌發見の歷史が、かくまで面白く、あらゆる映畫に勝る迫眞力をもつて描かれたことは一つの驚異である。最近の米國で最高の出版記錄を示した事實は、本書を一讀すれば何人も疑はないであらう。偉大なる科學者達が生死を賭した苦鬪の末、如何なる經路を辿つて、眼に見えぬ恐るべき人類の敵を征服したか。彼等の熱情、彼等の發見の動機、彼等の遺したる插話は、息もつがせぬ名筆によつて、しかも眞理に充ちた新時代の教科書だ。戰慄と驚異に滿ちた最も刺戟的な讀物であり、しかも躍動する。本書こそ最も適切な教科書だ。

東京市神田區錦町三ノ廿六　**昭和書房**　振替東京一七一六

西村文則著　菊版總ソロース裝　五百餘頁　定價參圓八十錢　送料廿二錢

藤田東湖

著者が多年想を練り雄勁自在の筆致をもつて、人としての東湖、碩儒としての東湖一世の師表としての東湖の眞骨頭を餘なく描破せるもの。幼時より終焉までの英傑の生涯と維新前の活舞臺に於けるその烈々たる精神氣魄は現代に對する絶好指針である。

引證の該博と史實の正確とを併せて完璧無比の正傳江湖の識者に對し衷心より熱讀を乞ふ。

中山太郎著　四六判背革　二段組九百頁　定價五圓五十錢　送料廿二錢

日本民俗學辭典

著者が三十年の永きに涉つて蒐集された貴重なるカードを骨子として編纂せる日本に於ける最初にして唯一の民俗學辭典であり、今後、日本民俗學の根柢となるべき指導者である。同時に吾々の座右に備へて日頃身邊に起る年中行事や種々の故實に正しき理解を與へるであらう。著者が「本書を持つ事は民俗學者たり得る事である」と自負され、折口、金口一、松村、宮地の諸學者が口を揃へて推奨せられたものである。

和樣手本大成第一卷 第二卷	下中彌三郎			
飛鳥時代の美術	内藤藤一郎	八・五〇	△	二冊
美術百科全書西洋篇	佐藤義亮	特九・〇〇 一〇・〇〇	△一〇四四	函入
彫刻眞髓	荻原守衛	非◎	△十一枚 解説附	三八
近世名著標本集一九文藝 Masterpieces in the Imperial fine art Exhibition 1934	山田清作			
組合員作品集2	須磨勘兵衛	同△	京都印刷同業組合	平凡社
木堂先生印譜	橋本實朗	同◎	東京木堂會	日本橋
汎艸8	土屋高成	折疊	松吉彌三郎 京都	
第七回染織美術標準圖案展覽會作品圖錄	青年圖案聯盟	九・〇〇△	内田美術書肆 同	

【十一月】

新象苑圖集帶 色紙應用	河合玉濤	四・五〇△	内田美術書肆 京都	
餘情ひなかた各十種	竹下金鳥	八・五〇△	同 同	
書譜 附臨書	上野爲二	八〇錢△	芸艸堂 同	
昭和法帖第二帙	田中重三	變三冊	學書會代理部 淀橋	
花詩集 三	河原崎晃洞	七・五〇△	雄山閣 麹町	
六人のむら	野々口克己	五・〇〇△	内田美術書肆 同	
白樂天詩卷	伊藤誠治	・六〇變	東海書院 大阪	
行成鄉假名帖	乾文子	二・三〇變	慶文堂書店 神田	
第一圖案作品集	第一圖案會	五・五〇△	松吉彌三郎 京都	
白翁會圖錄17	高橋白翁	五・五〇△	同 同	
書道學習帖 男子書翰文	岩田鶴皐	變	雄山閣 麹町	
變木會圖錄 二十二	岡村周峰	五・〇〇△	内田美術書肆 京都	
しん意匠久佐ぐさ中	河隅玉祐	七・五〇△	同 同	
日本人形(英文)	青木節一	・八〇△	國際文化振興會 麹町	
方丈紀一節	岡山高蔭	一・〇〇變	春潮社 淀川	
山脇義正畫集	神保彊	非△	伸青社 京都	
東洋花鳥寫眞集之卷二三輯小鳥(一)(二)	岡本東洋	三・〇〇△	二十枚 芸艸堂 同	
東洋花鳥寫眞集靜之卷二三輯 梅	同	三・〇〇△	二十枚 同 同	
風 寺院篇	同	四・〇〇△	帙入二五枚 同 同	
和漢習字本大成一八名家	下中彌三郎		變形二箱入二冊	平凡社

滿洲經濟地圖

關東軍特務部編纂
新聞紙四面大九色刷極美
二百萬分ノ一人文圖と經濟諸情勢案內圖とを兼備せる至便の大地圖
折疊實費 八〇錢
軸製實費 一・五〇錢

權威ある滿蒙參考書

小林編纂部編	最新 大滿洲國詳圖	折軸	七〇〇
參謀本部編纂	滿蒙資源要覽	價	一、三〇〇
參謀本部編纂	滿蒙產業統計 圖表	價	一、〇〇〇
參謀本部編纂	日支會話	價	一、二〇〇
陸軍省藏版	日蒙會話	價	二五 四
陸軍省藏版	蒙古語大辭典	全三冊	價 五〇 六
外務省通商局	日本一 對外通商地圖	價	九〇圓實費
		送	一七〇

【營業種目】

陸軍軍隊教科書
海軍軍隊教科書
陸海軍諸參考書
學校教練教科書
青年訓練教科書
教授用外諸地圖
教育用諸掛圖
參謀本部諸地圖
海軍水路部海圖
在鄉軍人會圖書
學校教練必携
滿蒙關係參考書

【目錄贈呈】

全國一手賣捌元

川流堂 兵用圖書
小林又七 株式會社

東京市麹町區永田町一ノ三
電話振一 九段替八 二四 座口八〇
九一東八 一九京番

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
國寶重要美術品繪畫展覽會圖錄	中村唯一	壹・八	△帙入六冊	大塚巧藝社 本郷
五體集字翰墨辭彙下	田中誠爾	四・〇〇	◎	誠之書房 澁谷
第十五回帝展集	山田直三郎 篠崎仙司	一・二〇	△	芸艸堂 本郷 巧藝社 神田
能樂かづら帶集	金剛巖		△折疊	芸艸堂 京都
紫峰花鳥畫集	榊原紫峰	壹・八	△	同
槍薙刀及鐔之新研究	清水孝教	七・〇〇	◎ 七八	大陽堂書店 神田
輸出向工藝品再錄	商工省工藝指導所	七〇	◎ 四七	工政會出版部 麹町
北の工藝	杉山壽榮男	三・五〇	△ 二〇四	河出書房 日本橋
鳳白能繪三十趣	三宅鳳白		△	芸艸堂 京都
兩京新記	石黑文吉	非	卷物一卷解說書附	育德財團 目黑
國寶建造物 第二期 第四輯	矢野國太郎 能佳雅美刊行會	四・〇〇	△帙入十二枚解說附	國寶建造物刊行會 日本橋
能佳雅美第一輯		八・〇〇	△十枚	芸艸堂 京都
虞集詩書 明賢尺牘	中村丙午郎		變形帙入一冊	引固亭眞蹟情書刊行會 下谷
鹿子木孟郎畫集	鹿子木孟郎	非	△帙入	鹿子木孟郎畫伯還曆記念會 京都
ヴイーナスの考察	澤田順次郎	一・六〇	二九六	平野書房 本郷

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
ポスターの科學的研究	新井參夫 池邊義純	二・〇〇	◎ 二〇五	ナウカ社 神田
平福百穗畫集	平福一郎	壹・八	△帙入一冊	岩波書店 同
和樣手本大成二	下中彌三郎		△箱入二冊	平凡社 日本橋
名碑帖選北魏集一	石川寅吉	一・三〇	變形	興文社 同
近世名著標本集第二十輯	山田清作		△四枚	米山堂 牛込
能裝束名品集第一輯	金剛巖		△一〇枚	芸艸堂 京都
日本畫實習帖十山水(下)	北原義雄	一・五〇	△帙入一冊	アトリエ社 牛込
雅邦集第四卷	橋本基		△帙入二冊	座右寶刊行會 本郷
時代裂第廿三輯 第廿四輯	同		△帙入二冊	同 同
カアテン圖案集	平治雄	一・七〇	△三枚	洪洋社 牛込
【十二月】				
藤島武二畫集	岩佐新	壹・八	△帙入一冊	東邦美術學院 豐島
趣味の都名所有職の卷	宮川叢平	七・〇〇	△	芸艸堂 京都
草鐵帖下	上野爲二	壹・七〇	△折疊	同 同
映畫藝術研究十一	佐々木富美男		○ 二七〇	藝術社 淺草

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
帝國美術院第十五回美術展覽會原色畫帖	長谷川正道	七・〇〇	△帙入一冊	美術工藝會 神田
越中製陶史稿	山本久作	非	△ 一三	輝久華莊 富山
名家書道鑑 天	目黑書店編輯所	二・〇〇	◎折疊	目黑書店 神田
同 地	同	二・〇〇	◎折疊	同 同
帝國美術院第十五回美術展覽會圖錄第一部繪畫日本畫	文部省	壹・八	△ 三七七	美術工藝會 同
近世名士寫眞第二回	中川忠三郎		△十枚	近世名士寫眞會 大阪
室町時代庭園史	外山英策	八・〇〇	△ 七五七	岩波書店 神田
書畫眞正落款譜	露木彥右衛門		△	眞撰堂新開 長野
和樣手本大成 五六	下中彌三郎		△二冊	平凡社 日本橋
觀世音寺大鏡 全	東京美術學校		△	大塚巧藝社 本郷
東洋花鳥寫眞集之卷 二四 丹頂鶴(2)	岡本東洋	三・〇〇	△二十枚	芸艸堂 京都
同 靜之卷 二四 竹	同	三・〇〇	△二十枚	同 同
和漢名家習字本大成一九	下中彌三郎		△箱入二冊	平凡社 日本橋
躍 春	大圖同人	三・〇〇	△帙入折疊	內田美術書肆 京都
もろかつら	荻生守俊		變形	荻生守俊 小石川
吐韻含秀帖	宮崎政近		變形	日本南畫院 麹町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
帝國美術院第十五回美術展覽會圖錄第四部美術工藝	文部省	壹・壹	△ 一三二	美術工藝會 神田
張瑞圖書後赤壁賦	中村丙午郎		變形帙入一冊	孔固亭眞蹟法書刊行會 下谷
彩光 上	近藤一眞	九・五〇	△帙入一冊	內田美術書肆 京都
日本上代の甲冑	末永雅雄	一八〇〇	△	岡書院 神田
おもちや畫譜 八	川崎巨泉		△ 五〇	川崎末吉 大阪
巴里畫壇の全貌	中村恒夫	二・二〇	○ 二九六	崇文堂出版部 神田
帝國美術院第十五回展覽會圖錄第三部彫塑	文部省	七・五〇	△ 一八六	美術工藝會 同
國寶建造物第二期第五輯	矢野國太郎	四・〇〇	△十二次解說附	國寶建造物刊行會 日本橋
南畫と文人畫の鑑賞	添田達嶺	一・六〇	○ 三四	雄山閣 麹町
和樣書道史	尾上八郎		◎ 二〇	平凡社 日本橋
日本建築史圖錄鎌倉(上)	天沼俊一	八・〇〇	△ 四六〇	星野書店 京都
脩正古法帖選內編第六	比田井鴻	二・〇〇	變形	書學院後援會 澁谷
同	釋文	二・〇〇	變形	同 同
鑑識上に於ける日本佛教美術の研究	福田喜三郎	五・八〇	◎ 五三五	森江書店 本郷
九老畫譜	恩陽京都博物館	五・五〇	變形	小林寫眞製版所出版部 京都
日本美術史讀本	黑田朋信	一・八〇	◎ 三七六	趣味普及會 澁谷

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
法帖書端集 八	中村不折		變形箱入二冊	雄山閣 翹町
虹	ポールジヤクレー	各一・五〇	△帙入七枚	常用漢字行書楷書三體二千字文	田代其次	各一・五〇	△二冊	泰東書道院 日本橋
聚樂第五期 第一輯	橋本基		△十二枚	昭和法帖第三帙	長坂金雄	豫約	變帙入三冊	雄山閣 翹町
時代裂拾遺 一	同	五・〇〇	△六枚解說附	晨虹會圖錄十一	高坂三之助	五・〇〇	△	內田美術書肆 京都
同 二	同		△六枚解說附	大圖着尺集 三	中村六之介	六・五〇	△	同
雅邦集 六	同		△帙入一冊	かな書飲中八仙歌	萩葉帖	各七・〇	變三冊	辰文館 神田
帝國美術院第十五回美術展覽會圖錄第二部繪畫西洋畫	文部省	九・五〇	△一五六	行書諫院題名記	小野鷲堂			
和漢習字本大成二〇	下中彌三郎		變形箱入二冊	牡丹燈籠畫譜	橋小夢	一・二〇	九枚	夜華異相畫房 豐島
名家				大圖着尺集 四	池野夢泉	六・五〇	△	內田美術書肆 京都
近世名著標本集二一	山田清作		帙入七枚	宵原道眞公之書	二瓶友信		變	書畫協會 神田
文藝				書道學習帖	杉江春象		變	雄山閣 翹町
龍山 淺草寺寶物寫眞帖	前田藤吉	五・〇〇	△	實用ペン習字				
能裝束名品集 二	金剛巖	七・〇〇	△十枚					
吳石書畫集	西脇靜		△					
セザンヌ大畫集 一	硲伊之助	五・〇〇 特四五	△					
日本畫實習帖 (一、上) 花卉	北原義雄	一・五〇	帙入一冊					
昭代國華	垣見宜修	各一・〇	△帙入二冊					

〔三三三〕音樂

【一月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
南葵謠曲沿革史	林謙一	五・〇〇	◎帙入	林謙一 和歌山
古典歌曲集一	ネトケレーベ	二・〇〇	◎三四	龍吟社 赤坂
寶生正本昭和版外十九外二寶生流地拍子正本 第二回	寶生重英		各約◎一〇〇	わんや書店 京橋
レコード音樂讀本	野村光一	一・八〇	○六八	中央公論社 麹町
日本民謠の流	藤澤衛彥	二・五〇	◎五五	東明堂 本郷
世界名曲文庫	神田龍一	非売品	△五冊	世界名曲文庫刊行會 日本橋
寶生流地拍子第三回	寶生重英		◎二冊	わんや書店 京橋
寶生正本第七回	同		◎五冊	同
和聲の實習問題	眞篠俊雄	二・二〇	◎一八八	東洋圖書株式合資會社 神田
音樂美學	リーマン 伊庭孝	一・五〇	○一〇二	音樂世界社 同

【二月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
標準軍歌集	今村嘉吉	四五	×三四〇	野ばら社 澁川ノ
諧の諧方能の見方 五輯	池內信嘉	一・〇〇	○一六八	わんや書店 京橋
われ等の軍歌	京文社	六〇	◎三一〇	京文社 神田

【三月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
寶生流囃子仕舞	寶生新	各一・五〇	◎六冊	下掛寶生流謠本刊行會 京橋
寶生重英	內藤健三	各二・〇〇	◎二冊	東京音樂書院 芝
寶生重英			約○二〇〇	わんや書店 京橋
北村久雄		三・〇〇	◎四三	厚生閣 翹町
寶生重英			箱入◎三冊	わんや書店 京橋
同			同◎二冊	同
寶生流地拍子附正本				
梅若流謠本 第十六回	梅若六郎		◎	梅若流謠本刊行會 神田
寶生昭和版第九回	グレゴリー・メースン 阿部謙太郎	一・五〇	○三七一	わんや書店 京橋
西洋音樂解說	神田龍一	一・五〇	◎三冊	平原社 同
世界名曲文庫				世界名曲文庫刊行會 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
清元流正本 第六編	清元 香園太夫		◎	法木書店 日本橋
尺八の初歩から三曲合奏まで	木下逸峯	一・〇〇	△	春陽堂 同
琉球樂典工工四 下中	渡久地林爲法	各・三〇	◎ 二冊	渡久地林爲法 沖縄
新撰合唱曲集	細谷一郎	一・〇〇	△ 七〇	東京音樂書院 芝
【四 月】				
寶生流地拍子附正本	寶生重英		◎ 函入 二冊	わんや書店 京橋
1934 The music yearbook	東京音樂協會	一・〇〇	○ 三〇五	音樂世界社 神田
世界名曲文庫 バツハ集、フランス歌曲集	神田龍一	非	△ 四冊	歌曲集刊行會 日本橋
雅樂集 龍笛譜 篳篥譜	東儀文禮		○ 三冊	鳳明會 下谷
昭和行進名曲集	野ばら社	一・三五	△ 二六	野ばら社 濱ノ川
標準軍歌集	今村嘉吉	一・三八	×	同
【五 月】				
昭和改訂版 機川。忠度。西王母。	寶生新	各・五〇	◎ 三冊	下掛寶生流謠本刊行會 京橋
長唄辭彙	野田千太郎	一・八〇	× 一六	名古屋長唄研精會 愛知
唱歌ペイジエントの研究	山本正夫	二・〇〇	△ 一六六	大明堂書店 神田
東北の民謠	仙臺放送局	非	○ 三六五	仙臺放送局 宮城
新撰女子學校唱歌	シンフオニー編輯局	一・四〇	◎ 九九	シンフオニー編輯局 牛込
昭和版喜多流標準謠本一、二、三卷	喜多六平太	各・八〇	◎ 三冊	喜多流謠本刊行會 日本橋
兒童ヴアイオリン教本 一、二	橋本國彥		△ 二冊	共益商社書店 芝
ハーモニカ新奏法	宮田東峯	一・〇〇	◎ 一五〇	敬文館 神田
梅若流謠本第十七回	梅若六郎		◎ 二冊	梅若流謠本刊行會 同
三版寶生流正本 昭和版第十回	寶生重英		◎ 三冊	わんや書店 京橋
寶生流地拍子附正本第六回	同		◎ 二冊	同 同
管絃樂論	マリピエロ 梅津勝夫	二・三〇	◎ 一九四	共益商社書店 芝
基礎唱歌法	澤崎定之	一・五〇	○ 八四	音樂世界社 神田
唱歌基本練習の理論と實際	越尾隆	二・〇〇	◎	同 同
世界名曲文庫	神田龍一	一・五〇	△	春秋社 日本橋
概觀音樂史	トマスヘウイツドシフルフヒル 長島卓二譯		非 ○ 二〇六	日本古典全集刊行會附屬音樂書房 豐島
觀世宗家正體二十四世 昭和版第十九回配本	觀世左近		◎ 三冊	檜書店 神田
謠曲集 下	塚本哲三		非 × 五八四	有朋堂書店 同

名曲解題	藤田斗南	一・五〇	三五五	前川合名會社 大阪
【六 月】				
寶生流囃子仕舞	寶生重英		○	わんや書店 京橋
形付鳥之巻	池内信嘉	一・〇〇	○ 一六七	同 同
謠の謠方能の見方 第六輯	竹岡鶴代	一・二〇	△ 九〇	シンキヤウ社 同
新修コールユーブンゲン	廣岡九一	一・二〇	△ 四三	共益商社書店 芝
クラリネット教則本	同	一・二〇	△ 四二	同 同
トランペット教則本	宮田信義	一・三〇	△ 六四	音樂書院 同
コルネツト教則本	寶生新	各・五〇	◎ 三冊	下掛寶生流謠本刊行會 京橋
マンドリン教則本第二卷	池内信嘉	二・三〇	○ 一六七	わんや書店 同
寶生流昭和改訂版 三井寺。鐵輪。邯鄲	寶生重英	函入 二冊	◎ 三冊	同 同
謠の謠方能の見方 續篇	池内信嘉	二・三〇	○ 一六七	わんや書店 同
寶生正體昭和版 第十一回配本	寶生重英	函入 二冊	◎ 三冊	同 同
寶生流地拍子附正體 第七回配本	同	函入 二冊	◎ 二冊	同 同
世界名曲文庫	大坪德二	非	△ 三冊	松柏館書店 日本橋
昭和新訂喜多流標準謠本第二回	喜多六平太	◎ 三冊	刊 喜多流謠本行會	同
梅若流謠本第十八回	梅若六郎	函入 二冊	○	同
能樂論叢	板本雪鳥	一・八〇	◎ 二四	わんや書店 京橋
寶生流地拍子附正本	寶生重英		◎ 二冊	同 同
【七 月】				
音樂學概論	高野瀏	一・五〇	○ 一九〇	共益商社書店 芝
樂譜コールユーブンゲン	相澤陸奥男			
世界名曲文庫 ドビユシイ集外三	三木佐助	一・五〇	△ 四八	大阪開成館 大阪
音樂大系	大坪德二		函入 四冊	松柏館書店 日本橋
三味線の彈き方 五線譜による	樋口省三	一・五〇	△ 八五	共益商社書店 芝
ピアノの技巧 六	佐藤英士		◎ 一八一	日本古典全集刊行會附屬音樂書房 豐島
ハワイアンギター教則本	灰田晴彦	一・二〇	△ 六三	ヲグラ樂譜出版部 神田
寶生流昭和改訂版 二人靜。山姥。	寶生新	各・五〇	◎ 三冊	下掛寶生流謠本刊行會 京橋
富士大鼓	佐々木すぐる	一・五〇	△ 六二	青い鳥音樂學校 豐島
最新小學唱歌集 四編	函入 三冊		◎	喜多流謠本刊行會 日本橋
昭和新訂喜多流謠本第三回	喜多六平太		◎ 二冊	わんや書店 京橋
寶生流地拍子附正本第九回	寶生重英			

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
源氏物語之音樂	山田孝雄	三・八〇	四六三	寶文館 日本橋
【八月】				
讃美歌	別所梅之助 富田滿	一・八〇	六八七	讃美歌委員會 澁谷
和洋旋法と音階の解說	都築紅山	四・五〇	三六六	中本名玉堂 和歌山
地拍子參考觀世流大鼓階梯全	田崎延次郎	◎		檜書店 神田
琉球音樂考	富原守清	一・五〇	二六〇	沖繩書籍株式會社 沖繩
世界名曲文庫第八回	門馬直衛	△	函入四冊	松柏館書店 日本橋
改訂增補五流對照地拍子の入門	安間哲郎	四・五〇	◎五七〇	わんや書店 京橋
梅若流謠本第二十五卷第二十六卷	梅若六郎	◎	函入二冊	梅若流謠本刊行會 神田
音樂の鳥瞰	堀內敬三	一・八〇	◎三一四	中和會事務所 京橋
本邦音樂教育史	乘杉嘉壽	三・〇〇	◎三七三	音樂教育書出版協會 神田
音樂檢定受驗必成	水口廣	三・五〇	◎五八八	共益商社書店 芝
ヴアイオリン教則本邦譯、ホーマン ギター教則本	吉田敏夫	一・二〇	△ 八冊	シンフオニー牛込樂譜出版社 牛込
大國舒光		一・〇〇	△ 七冊	同 同
新撰作替小謠集	江島伊兵衛	・五〇	×	わんや書店 京橋
兒童唱歌七十一曲集	福井直秋	・五〇	◎一六八	音樂教育出版協會 神田
昭和改訂版小督、熊坂、烏頭	寶生新	各・五〇	◎三冊	下掛寶生流謠本刊行會 京橋
【九月】				
尺八入門	吉田晴風	一・五〇	△一三四	晴風樂堂 麴町
マーチ、アルバム（ピアノ曲）	瀨戶口藤吉	一・〇〇	△一四四	共益商社書店 芝
女學歌謠名曲ギター伴奏集	細川潤一	一・〇〇	△ 三六	シンフオニー樂譜出版社 牛込
正則マンドリン教本	草野茂三郎	一・〇〇	△ 六一	同 同
佛教音樂全集一	佛教音樂協會		◎ 七三	日本佛教童謠協會 日本橋
昭和新訂喜多流標準謠本四	喜多六平太		◎ 三冊	喜多流謠本刊行會 日本橋
寶生流地拍子附正本（一〇回）	寶生重英		和裝箱入 ◎ 二冊	わんや書店 京橋
近衞直麿遺稿雅樂篇	水谷川忠麿		△ 箱入三冊 非	近衞家 麴町
世界名曲文庫九回	門馬直衛		△ 箱入二冊 非	松柏館書店 日本橋
【十月】				
寶生流地拍子附正本第十一回	寶生重英			

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
昭和新訂喜多流標準謠本五	喜多六平太		函入三冊 ◎	喜多流謠本刊行會 日本橋
世界名曲文庫一〇	門馬直衛	非	函入四冊 △	松柏館書店 同
寶生流地拍子附正本	寶生重英		函入二冊 ◎	わんや書店 京橋
平岡吟舟翁と東明曲	高橋義雄	一・八〇	○	秋豐園 神田
クセとロンギの謠ひ方	吉田只雄	・五〇	函入 ◎ 三冊	喜多流謠本刊行會 日本橋
昭和改訂版		・五〇	函入 ◎ 七二	わんや書店 京橋
檀風、猩々、井筒	寶生新	・五〇	函入 ◎ 三冊	寶生流謠本刊行會 同
【十一月】				
昭和新訂喜多流標準謠本六	喜多六平太		函入 ◎ 三冊	喜多流謠本刊行會 日本橋
世界名曲文庫十一	門馬直衛	一・五〇	△ 函入三冊	松柏館書店 同
寶生流地拍子附正本十三	寶生重英		◎ 函入二冊	わんや書店 京橋
ムニエルマンドリン教則本上下	高橋卓美	各一・二〇	△ 二冊	ヲグラ樂譜出版部 神田
新ピアノ演奏法講義	笠田光吉	一・五〇	○ 二七	音樂世界社 同
寶生流中形正本一回	寶生重英		函入 ○ 三冊	わんや書店 京橋
三味線文化譜第一卷	杵家彌七	五・〇〇	◎ 二冊	三味線文化譜樂會 芝
長唄名曲集第二卷				
寶生流地拍子六十番集卷九	寶生重英		◎	わんや書店 京橋
子供のピアノ第一卷	山田耕作	三・八〇	△ 二三	一聲社 神田
標準軍歌集	今村萬吉	・三〇	×	野ばら社 神田／川
【十二月】				
デンタ以來	堀內敬三	二・〇〇	◎ 三六	アオイ書房 中野
梅若流謠本二〇	梅若六郎		◎ 函入二冊	梅若流謠本刊行會 神田
昭和新訂喜多流標準謠本七	喜多六平太		函入 ◎ 三冊	喜多流謠本刊行會 日本橋
世界名曲文庫	門馬直衛		函入 △ 三冊 非	松柏館書店 同
レコード名曲を尋ねて	神保璟一郎	三・二〇	○ 八七	創元社 芝
觀世宗家正本昭和版			◎ 函入四冊	檜書店 神田
觀世左近				
寶生流地拍子附正本十四			◎ 函入二冊	わんや書店 京橋
カルカツシタ教則				
マツクニールモダンギター奏法	大國舒光	一・八〇	△ 一五五	東京音樂書院 芝
聽音新曲自修の要訣	杉井幸一	一・五〇	△ 八八	同 同
梅若流入門謠本前・中・後	小川一朗	一・八〇	◎ 二四三	共益商社書店 同
寶生流地拍子六十番集卷一	梅若六郎	各・三〇	◎ 三冊	梅若流謠本刊行會 神田
寶生重英			◎	わんや書店 京橋
詳解樂典	島崎赤太郎	一・〇〇	◎ 九九	共益商社書店 芝
讃美歌の彈奏法	高田愛子	・五〇	△ 三六	敬文館出版部 京橋

〔三四〕運動

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【二月】				
ゴルフ新規則	高畑誠一	·六〇	六六	廣野ゴルフクラブ 兵庫
柔術殺活圖解	武田應吉	一·一〇◎	七三	武田應吉 福岡
【三月】				
剣道教育の實踐	吉岡治一	一·四〇	二〇〇	文泉堂書房 神田
殺活自在柔道極意教範	井口義爲	一·〇〇	二七八	村田松榮館 大阪
剣道教範	兵用圖書株式會社	·二五×一〇四		兵用圖書株式會社 麹町
野球の鑑賞と批評	竹山九一	·二〇	五〇	大阪寶文館 大阪
【四月】				
剣道講話	堀田捨次郎	一·三〇	三七八	三笠書房 淀橋
熱球三十年	飛田穗洲	一·五〇	八九〇	中央公論社 麹町
最近體育諸問題の解決	齋藤薰雄	二·八〇	三五八	東洋圖書株式合資會社 神田
剣道新教範	小寺鹿次郎	非×	一〇三	小寺鹿次郎 岡山
一九三四年改正邦課ゴルフ・ルール	廣部賢二	一·〇〇	三七〇	目黒書店 神田
ゴルフ新規則	高畑誠一	·六〇	九八	田中守一 兵庫
【五月】				
第十回オリンピック大會報告	日本陸上競技聯盟	二·〇〇	三五五	三省堂 神田
ユーアバスケット、ボール	茅根貞元	一·八〇	二五四	大正洋行 日本橋
柔道發達史講道館今昔物語	古賀殘星	一·五〇	二四〇	三元堂書店 神田
寫眞說明剣道新教範	服部興霸	一·二〇	一九八	前田書店 大阪
同 柔道新教範	同	一·二〇	一九八	同 同
同 柔道手びき	同	·八〇	一九八	文進堂 同
同 剣道手びき	同	·八〇	一九八	同 同
相撲道精鑑	彥山光三	一·八〇◎	三四六	大光館書店 神田
柔道の心理的研究	中邑幾太	二·五〇◎	二二六	中文館書店 牛込
陸上競技 競走篇	日本陸上競技聯盟	·五〇	三六九	三省堂 神田

獨逸の書籍業團體

◇**獨逸全國書籍商組合** (Börsenverein der Deutschen Buchhändler zu Leipzig.)
組織　創立一八二五年、一切の圖書の出版販賣に從事する各方面の代表者を糾合し、獨逸國の領域外にも勢力を及ぼす權威ある團體にして、法人格を有す。組合員約五千人を算す。
事務所　Deutsches Buchhänd-lerhaus, 26, Gerichtsweg, Leipzig, C. I.
役員及職員　會長　Dr. Friedrich Oldenbourg
常務理事　Dr. Albert Hess
定期刊行物　"Börsenblatt."
(日刊)　"Nimm und Lies!"
(隔月一回)　獨逸書籍商名簿(年刊)　其他

◇**獨逸全國出版業者組合** (Deutscher Verlegerverein)
組織　創立一八八六年フランクフルト市に生る。組合員數約八百九十名、有力出版業者を網羅せり。
事務所　3, Platostrasse Leipzig. C. I.
役員及職員　首席代表理事　Walther Jäh
D. Hudemann
定期刊行物　獨逸書籍商信用錄(年刊)及追錄(月刊)

◇**獨逸全國書籍販賣業者組合** (Deutsche-Buchhandlergilde)
組織　創立一九一六年ライプチツヒ市に生る。組合員約千三百合、其の名の如く小賣書店の團體なり。
事務所　24, Friedrichstrasse, Berlin, III.
役員及職員　會長　P. Nitsch-mann
書記　Fal. Charlotte Hall-erstede

◇**ライプチツヒ書籍取次代理業者組合** (Verein Leipziger Kommissionäre)
組織　創立一八八四年組合員約四十名
事務所　22, Hospitalstr., Leipzig, C. I.
役員及職員　會長　Curt Fernau

◇**獨逸文庫後援會** (Gesellschaft der Freunde der Deutschen Bücherei)
組織　一九一三年獨逸文庫建設に當り、設立せられ今日に及ぶ。會員約二千人。
事務所　Deutsche Bücherei, Leipzig, C. I.
役員及職員　會長　Dr. A. Meiner
理事長　Dr. B. Payr

◇**獨逸圖書工藝協會** (Deutscher Buchgewerbeverein in Leipzig)
組織　創立一八八四年圖書生産技術の進歩發達に資する各種の事業を行ふ目的を以て設立せらる。每年春の恆例市に器具機械類を陳列し、尙常時此種の見本を陳列す。
事務所　(Deutsches Buchgewerbehaus Dolzstr. 1, Leipzig)
役員及職員　會長　C. Wagner
專務理事　Bruno Grünzig
定期刊行物　"Archiv für Buchgewerbe und Gebrauchsgraphik."

◇**獨逸圖書研究會** (Deutscher Verein für Buchwesen und Schriftum, E. V.)
組織　創立一九一七年、獨逸文庫に附屬し出版印刷史等の歷史的研究を目的とする學術團體なり。閱覽室、圖書室參考品室等あり。
事務所　Deutscher Platz, Lei-pzig. C. I.
役員及職員　會長　Dr. W. Goetz　敎授
定期刊行物　"Buch und Schrift." (年報)
"Literarisches Beiblatt."

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
陸上競技跳躍篇	日本陸上競技聯盟	一・五〇	二八三	三省堂 神田
野球規則と疑義の回答	日本野球協會	五〇	×一七三	同 同
一刀無刀流劍道教典	峯房一	一・〇〇	二四三	東京修文館 同
【六月】				
昭和九年修正陸上競技規則	日本陸上競技聯盟	三五	×一七四	三省堂 神田
圖解指導水泳	水泳研究會	一・五〇	×四七	雄文社書店 同
活殺自在柔術生理書	眞繼義太郎	三・〇〇	二〇一	新日本佛教社 同
救急接骨改定ゴルフ規則解說	小寺酉二外	一・〇〇	×一四三	日本ゴルフ社 麴町
硬式軟式兩用最新野球規則	神路木正俊	四〇	×一三〇	新生閣 神田
新日本水泳術	齋藤巍洋	一・五〇	二三六	三省堂 同
岩登り術	水野祥太郎	一・九〇	◎二四	黑百合社 大阪
スポーツ入國記	弓館小鰐	三・〇〇	二五〇	ポプラ書房 淀川
名流水泳の第一步	中島博	一・八〇	二四六	宏元社書店 大阪
登山の第一步	同	一・八〇	二四二	同 同
日本遊戲史	酒井欣	六・八〇	◎三三七	建設社 牛込
登山とキャンピング	熊澤正夫外四	一・五〇	三七二	刀江書院 神田
上高地	熊澤正夫	一・三〇	二六二	同 同
繩跳遊戲の正しき指導	出口林次郎	一・八〇	二一八	吉川奬文堂 麴町
水泳日本	高石勝男 木村家雷	三・〇〇	◎一七五	改造社 芝
【七月】				
水泳の今昔	京田武雄	一・〇〇	三四	社會教育協會 小石川
水上競技規程	日本水上競技聯盟	五〇	×二五	三省堂 神田
モーターボート	久保且治	一・六〇	二六六	大倉書店 日本橋
圖解最新水泳術と外國競泳オリムピックを東京へ	岩崎彪	五〇	二三二	富文館 神田
最新體育ダンス教本	澁井二夫	三・〇〇	△二六六	新生閣書店 神田
水泳早わかり	國民評論社	三〇	八〇	國民評論社 牛込
唐手術の研究	糸滿盛信	八〇	二〇一	新光閣 神田
岩手武道形解說	岩手縣教育會	一・〇〇	一四四	岩手縣教育會 岩手
【八月】				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
昭和九・十年度バスケットボール競技規則	大日本バスケットボール協會	五〇	二四	大日本バスケットボール協會 神田
日本ヨット競技規則	日本ヨット協會	五〇	×八五	日本ヨット協會 芝
女子體育の栞	小野慣		○一五一	津山高等女學校 岡山
マニラ遠征記	日本陸上競技聯盟編輯	七〇	二六一	日本陸上競技聯盟 麴町
第七回明治神宮體育大會報告書	宮本昌常		非◎一〇五八	明治神宮體育會 神宮澁谷
【九月】				
スキングの革命	アレックス・アエンドライブよりパットまで	ー・モリスン 近藤彌一譯	一・七〇	◎一八一 三省堂 神田
ゴルフ心理	近藤彌一		一・三〇	○一七八 同 同
遊戲競技マスゲーム新らしい繩とび百種	平岩勇一		一・五〇	○一六四 啓文社書店 本鄉
體育全史	二宮文右衞門		四・九〇	◎五六七 目黑書店 神田
ラグビーの理論と戰略	目良篤外一名		二・三〇	五五 三省堂 同
最新護身術の知識	帝國武道研究會		六〇	八八 帝國武道研究會 兵庫
ラグビーの見方修正版	奥村竹之助		五〇	一五五 三省堂 神田
【十月】				
スポーツマツサージ	佐々木等		二五	○三八 目黑書店 神田
我等のラグビー改訂版	宇野庄治		六〇	○一八六 三省堂 同
空手十八番の研究	摩文仁賢和		一・五〇	○一七六 栗田書店 神田
拳法				
健棒！ルースを語る熱球！	鈴木惣太郎		一・三〇	○二九九 香風閣書房 同
【十一月】				
弓道新射法	竹内尉		一・五〇	○一三二 健文社 麴町
上達の早い最新のスキー術	高橋健治		一・五〇	○二一三 三省堂 神田
武道極意一	鈴木禮太郎		◎三九〇	平凡社 日本橋
武道寶鑑	野間清治		四・八〇	◎八二三 ○八五九 大日本雄辯會講談社 小石川
皇太子殿下御誕生奉祝 昭和天覽試合				
【十二月】				
アーノルドランスキー術解說	阿部謙太郎		一・五〇	○二六六 平原社 京橋
標準野球規則解說	横井春野		一・三〇	×三九九 白揚社 神田
陸上競技の補助運動	高田通		一・三〇	○一七三 三省堂 同
空手研究第一輯	空手研究社		一・〇〇	◎一三五 興武館 下谷
劍道の話	小林佐兵衞		五〇	○九二 信濃鄉土誌刊行會 長野

佛蘭西の書籍業團體

◇**佛蘭西圖書協會** (Cercle de la Librairie—Syndicat des Industrier du Livre—
組織　創立一八四七年、廣く出版業者、書籍販賣業者の外製紙、製本、印刷、寫眞其他圖書の生産販賣に關する各方面の代表者及團體を網羅せることに於て著しき特色を有す。正會員三百七十九名、贊助會員十二名、在外會員六十一名合計四百五十三名、加盟團體約六十を擁す。
事務所　117, Boulevard Saint Germain, Paris 6 e. 後述各種團體事務所が同一會館内に集合す。
役員及職員　會長　G. Beauchesne (出版兼販賣業)
副會長　H. Bouquet (印刷業)
〃　L. P. Mea (販賣業)
事務總長　Pierre Monnet
定期刊行物　"Ribliographie de la France" (納本目錄旬刊)
"Livres du Mois" (月刊)
"Livres de l'Annee" (年刊)　其他

◇**智能的財産保護協會** (Syndicat pour la Protection de la Paoprieté Intellectue'e)
組織　Cercle de la Librairie の別働團體
事務所　前記圖書會館内
役員及職員　會長　G. Beauchesne
書記長　A. Taillefer
定期刊行物　不詳。

◇**全國出版業者組合** (Syndicatdes Editeurs)
組織　會員數約一二六名、有力なる出版者の大部分を包有せるも、數よりいへば全國出版業者の約三分一乃至四分一を網羅するのみ。會内に十一箇の分科會を設置し、專門事項の討議をなす。
事務所　同上
役員及職員　會長　G. Beuchesne
副會長　G. Bailliere
書記長　J. Rodolphe-Rousseau
定期刊行物　"Bibliographie de la France"

◇**佛蘭西書籍販賣業者組合聯合會** (Chambre syndicale des Libraires de France.)
組織　國内各地の地方書籍商組合二十一箇の他、古典書、宗教書及古本に關する三專門組合より成る全國聯合團體なり。尙佛語の勢力範圍内にある一部の瑞西の書籍商組合も之に加入せり。
事務所　Cercle de la Librairie に同じ。
役員及職員　會長　R. Giard
書記長　P. Marion
定期刊行物　"le Bulletin des Libraires" (月刊)

◇**佛蘭西文藝家協會** (Société des gens de lettres de France)
組織　英國の文藝家協會に相當する團體なり。
事務所　Rougemont, 10, Paris.

◇**佛蘭西雜誌組合** (Syndicat de la Presse periodique)
事務所　117, Boulevard Saint-Germain, Prais 6 e

〔三五〕娯樂

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一　月】				
定石活用　圍碁聖典	高部道平	三・五〇	◎四三八	金港堂書店　淺草
旅程と費用概算	山中忠雄	一・六〇	○七八	博文館　日本橋
新布石法	木谷實　外二	一・三〇	◎一五四	平凡社　同
名人指南碁	廣月絕軒		△一四四	同
社交ダンスの技術と智識	濱井弘	一・〇〇	○一五五	大阪屋號書店　同
北陸めぐり	金澤運輸事務所		○	金澤運輸事務所　石川
旅行手帳	大日本觀光株式會社	五〇		大日本觀光株式會社　神田
初歩から二百までたまつき圖解　グレエタ・ガルボ	橋崎勤	一・八〇	二九二	博文館　日本橋
冬の京都	京都市觀光課	一・三〇	二五三	新潮社　牛込
	山田浩二		×	京都市觀光課　京都
【二　月】				
名人最後の勝負碁	讀賣新聞社	九〇	◎二六六	讀賣新聞社　京橋
圍碁秘訣集	笠井藍水	一・〇〇	◎一〇八	槌谷大正堂　鴻島
素人に出來る草花と野菜の作り方	加藤民藏	一・三〇	○二四二	忠文館書店　大阪
科學的新解　死活正法	野澤竹朝	一・二〇	◎二五五	斯文館　京橋
【三　月】				
聯珠長星　必勝法編	前富森信男	一・五〇	◎一七六	聯珠雜誌社　大阪
科學的に見た競馬新戰術	藤田太	一・二〇	×一九〇	曉山閣出版部　京橋
ニューダンス集	高松太郎	一・五〇	○二九九	大誠堂　深川
馬券戰術競馬の儲け方	岡田光一郎	一・五〇	×三五五	健文社　麹町
景勝を探りて	兵庫縣觀光協會		○	觀光協會　兵庫
京の春	京都市		×二四一	京都市　京都
【四　月】				
圍碁初學入門	鈴木爲次郎	非	△二〇六	誠文堂　神田
圍碁眞諦　本因坊家祕傳	前田陳爾　外二	一・五〇	◎二五六	同　同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
家庭園藝花	垣本勇	一・八〇	約三〇〇	鶏明社 中野
紙芝居の實際	今井よね	・八〇	二九	基督教出版社 神田
大輪朝顔栽培法	遠藤保太郎	二・〇〇	二五六	明文堂 同
寫眞說明 趣味の犬	中村勝一	一・八〇	◎一四七	浩文社 日本橋
仔犬の生ひ立ち	奏一郎	三・五〇	△	昭和書房 神田
日本犬の活きた訓練	磯貝晴雄	・五〇	一五〇	日本犬研究所 澁谷
東京研究會々報 朝顔	◎			東京朝顔研究會 麻布
大輪朝顔の栽培	古屋義臣	一・〇〇	一四二	政教社出版部 神田
勝馬を見極めるまで	楠茂市	非〇	四五	相原熊太郎 目黒
よくパーレット寫眞術	松山思水	一・〇〇	一三三	金星堂 淺草
穴馬勝馬	勝田喜太郎	一・〇〇	× 一一五	素人社書屋 本郷
【五 月】				
修學旅行案内 近畿史の蹟と藝術	三友社	・三〇	× 一七一	三友社 四谷
名古屋觀光案内	岡島寛一	非〇	一二五	岡島寛一 愛知
鮎釣り讀本	岡部丹虹	一・五〇	× 三七八	博文館 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
蘭の作り方	貴島源一	一・二〇	× 一二八	大光園 鹿兒島
大輪朝顔の行燈作法	尾崎哲之助	・八〇	一二六	四條書房 神田
新布石の實際	棋道逸人	◎	二〇	圍碁研精會 杉並
あゆつり	魚住清適	・八〇	一三二	三省堂 神田
山日記	角田吉夫	一・〇〇	× 二二六	梓書房 同
將棋新定跡 駒の歩みから初段まで	木村義雄	一・五〇	四三二	泰文館 同
花牌之研究	母袋菊枝	非〇	一八八	大日方利雄 長野
8ミリの第一歩	吉川速男	二・〇〇	二三〇	玄光社 豐島
東京附近の山脈	新島章男	一・五〇	五九	朋文堂 麻布
圍棋革命實戰新布石	木谷實 長沢清源 他一名	一・五〇	◎ 二八	平凡社 日本橋
【六 月】				
ハイキングの手引	時田勇	・三五	× 九三	朋文堂 麻布
社交ダンス 新編ヴアリエイション	濱井弘	一・五〇	二六三	大阪屋號書店 日本橋
皐月の盆栽藝術 整形の巻	牧野守治	・五〇	七三	大日本皐月同好會 芝
登山アルプス要項	日本アルプス登山會	・二八	× 九八	信濃山岳會 長野

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
實驗菊の接木栽培法	佐々木鐵夫	一・一〇	一四九	有誠堂 京橋
盤面圖解 將棋新定跡	將棋研究會	・五〇	一五六	泰光堂書店 下谷
盤面圖解 將棋の指し方	同	・五〇	一四八	同 同
培養實驗 盆栽	丸山信治	一・三〇	三八	博文館 日本橋
駒の歩みより初段まで	日本將棋研究會	一・八〇	五五一	大文館書店 大阪
將棋新定跡大觀	木見金次郎	二・五〇	◎四〇〇 約	同 同
圍碁高等戰術	小野田千代太郎	非△	二二三	誠文堂 神田
盆栽流行史	此君園主人	一・五〇	二四二	立命館出版部 京橋
四訂モダン社交ダンス	シルヴエスタ玉置眞吉譯	一・五〇	三八四	四六書院 神田
朝顔圖譜	三宅驎一 外一	二・〇〇	八〇 約	三省堂 同
新しい寫眞のとり方	三宅正已	一・八〇	三五〇	富文館 同
柘榴全書	森崎順三	二・〇〇	三八〇	嵩山房 本郷
【七 月】				
をどりの型卷二	小寺融吉	・七〇	一二三	小田原書店 神田
犬の出産と飼育法	碓氷元	二・五〇	四四四	狼吟莊 同
ローラーカナリー教本	高野鷹藏	一・五〇	一六七	飼鳥界社 四谷

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
古今名局集 百人一局 第一卷	久保松勝喜代	一・二〇	一八二	實業之日本社 京橋
最新犬の飼ひ方と訓練法	日本愛犬倶樂部	・九〇	二七三	岡村書店 淺草
續モダン社交ダンス（變形フイガ集）	玉置眞吉	一・五〇	三一四	四六書院 神田
別旅行案内 中央線	鈴木正	・四〇	×	刊行會 中野
入門圍碁新講	瀬越憲作	一・三〇	◎二一八	平凡社 日本橋
北海道見物	早坂義雄	・三五	× 九〇	北光社 札幌
鮎の友釣	佐藤垢石	一・五〇	× 四二四	萬有社 日本橋
東京近郊探勝 趣味の旅	小峰富雄	・六五	× 二〇〇	日本鐵道旅行 葛飾
庭木盆栽と高山草木	加藤行作	一・七〇	一六〇	東光社 麴町
果樹と小果樹の栽培	同	一・七〇	一八四	同 同
和洋蔬菜の栽培	同	一・七〇	二三八	同 同
草花と花木の栽培	同	一・七〇	二九八	同 同
最新撞球術 四ツ球、ポークライン、前球	山田浩二	二・五〇	五四四	博文館 日本橋
傳書鳩讀本	遠藤義男	・四五	〇 七九	極東報鳩會 淀橋
【八 月】				
實戰活用 碁道大觀	高部道平	二・五〇	◎四四二	金龍堂書店 淺草

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
傳書鳩の話	相馬基	・五五	〇一二	東京日日新聞發行所 麹町
將棋と相談	溝呂木光治	一・五〇	〇二九五	千倉書房 京橋
居合讀本全	太田龍峰	一・八〇	〇六二	居合讀本出版後援會 群馬
栽培と鑑賞 東洋蘭	笹山三次	三・五〇	◎二七二	成美堂書店 日本橋
解說と寫眞 獨逸シエパード犬 四	フオン・シユテファニツツク著 有坂光國譯 外一名		◎三三二	帝國軍用犬協會 京橋
趣味の溫室園藝	森口潔	一・五〇	三六〇	博文館 日本橋
接木の理論と實際	森岡好馬	・五〇	九五	陵南園藝組合 高知
線別旅行案內 東海道線上		・三〇	×二八	線別旅行案內刊行會 中野
【九月】				
圍碁必勝法	湯淺脩一	一・〇〇	×二九四	春江堂 日本橋
科學的に見た競馬新戰術	藤田太	一・二〇	×二一八	曉山閣出版部 京橋
最新碁戰評の評	野澤竹朝	一・二〇	◎一四三	斯文館 同
讃岐遊覽スタンプ集	水月哲哉		〇四五	鄉土研究社 香川
能樂今昔物語	關莊一郎	・五〇	×一八〇	岡澤文信堂 神田
釣の手引	萬有社			萬有社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
四季園藝讀本	高野芳雄	二・〇〇	二三三	宏元社書店 大阪
趣味のつり	野崎小蟹	一・二〇	×四二四	秋豐園 神田
日本犬の研究	大浦豐	一・五〇	〇二一三	省堂 同
茶道	撫石庵靜堂	三・〇〇	二九六	健文社 麹町
【十月】				
圍碁の謎 天元と新布石	久保松勝喜代	一・五〇	◎一七五	日本放送協會 日本橋
釣のこつ 春夏秋冬	野坂正彥	一・〇〇	×二七七	博文館 日本橋
一番分りやすい麻雀教本	キング麻雀クラブ	・八〇	一九二	日本圖書出版社 淀川
麻雀やさしい果樹と蔬菜の作り方	永野健	一・〇〇	〇一八八	弘明堂書店 神田
支那庭園	後藤朝太郎	一・五〇	◎二四〇	成美堂書店 日本橋
新興社交舞踏教程	小川繁外二名	二・八〇	◎三六八	一誠社 麹町
ヴエスト十六枚撮の初步	高山正隆	一・五〇	〇二六〇	光大社 板橋
【十一月】				
置碁二三子必勝法	村島誼紀	非△	二〇四	誠文堂 神田
ゴルフ	中河與一	二・五〇	◎二三六	昭和書房 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
趣味の淡水魚と其の釣り方及び料理法	目黑廣紀	三・五〇	〇四五六	杉山書店 神田
最新碁戰評の評 續編上	野澤竹朝	一・四〇	◎三〇六	斯文館 京橋
【十二月】				
撮影十二ケ月	吉川速男	二・五〇	三六五	玄光社 豐島
解說と寫眞 獨逸シエパード犬（一）	フオン・シユテファニツツク著 有坂光國譯 外一名		◎三九九	帝國軍用犬協會 京橋
新スキー教本	町野久作	一・五〇	一九三	北海出版社 麹町
茶禪つれつれ草	赤路宗貞	二・二〇	〇六二	潤松庵 大阪
スキーと溫泉地	時任爲文	一・二〇	二九四	三友堂書店 牛込
盆栽藝術	澤田牛麝外三名	二・三〇	◎三三八	成美堂書店 日本橋
山岳スキーの旅	竹節作太	一・五〇	二五八	博文館 同
增訂 わかり易いスキー術	鈴木勇	一・〇〇	×	朋文堂 麹町
スキー・コーチヤー・ブツク	長田進	一・〇〇	×一七七	隆章閣 神田
全日本スキー地案內	長田進	一・二〇	×三三	同 同
東洋蘭の簡易栽培	中村幹治	・六〇	◎四八	京華堂 日本橋

議院圖書館

資料の貧困を歎いて起つた議院圖書館充實運動は各有志代議士約五十名が會合協議の結果、來る昭和十四年の憲法發布滿五十周年紀念事業として議院圖書館の完成を期することに意見一致し、『議院圖書館並に議員事務室完備に關する決議案』を各派とも歩調を揃へて提案するやうそれ〳〵幹部の了解を求めることとなつた。同樣の建議案は既に各派から出されてゐたが、今度は決議案を以て猛運動を起さうといふわけで、十年度から三ケ年繼續費となつてゐる議員會館、圖書館建設費四十萬圓は取敢ず議員會會館の假廳舍のみにとゞめ、圖書館の方は憲法發布五十周年紀念事業として少くとも五十萬圓乃至百萬圓を出せといふのである、十年度豫算の圖書購入費の如きも商工省の一萬七千三百圓、外務省一萬二千圓、內務省一萬千五百圓その他の各省何れも數千圓であるに反し衆議院の一年間の圖書購入費は僅か九百六十九圓といふ貧弱さであることが分つて愛書黨議員一同『吾々はこんなにも甜められてゐたのか』と議院圖書館が『知識の缺食兒童』にされてゐた事に今更なからあきれてゐる。

諾威の書籍業次體

◇**諾威全國書籍商組合** (Den Norske Bokhandlerforening)
組織　創立一八五一年一月十日本組合の組合員たること
が、三箇の分科組合(イ)全國出版業者組合、(ロ)オスロ
書籍販賣業者組合、(ハ)地方書籍販賣業者組合への加入
條件の一なれば全國の出版及販賣業者の全部を統制す。
組合員數二八九名。
事務所　Bokhandelens Hus Oevre Voldgata 15, Oslo.
役員及職員　會長　Nils S. Hauff
書記長　O. Nyheim
定期刊行物　"Norsk Bokhandlertidende" (週刊)

◇**諾威全國出版業者組合** (Den Norske Forlaeggerforening)
組織　創立一八九五年三月、全國の出版業者三十一名を包
合す。
事務所　Bokhandelens Hus (書籍商會館)內

◇**諾威地方販賣業者組合** (Norsk Provins-bokhandlerforening)
組織　創立一八八八年六月
事務所　同上

◇**オスロ書籍販賣業者組合** (Oslo Bokhandlerforening)
組織　創立一九二〇年四月
事務所　同上

◇**全國書籍共同配給所** (Aktieselskapet Bokcentralen)
組織　創立一九二二年三月、資本金四萬クローネを前記團
體が共同出資して設立せるものにして全國的配給中心機
關なり。
事務所　同上

瑞典の書籍業團體

◇**瑞典出版業者組合** (Svenska Bokförläggareföreningen)
組織　創立一八四三年、然るに一八八七年別箇の同種團體
を設立したるものありしが一九一二年に合同す。加入會
員約四十六名。
事務所　特別のものなし。
役員及職員　會長　C. Carleson
副會長　Nils Geber
書記長　B. Barre
定期刊行物　"Svensk Bokhandelstidning" (週刊)

◇**瑞典書籍販賣業者組合** (Svenska Bokhandlareföreningen)
組織　全國の小賣店約三百六十四名の外に、國外より芬蘭
其他の書籍商が多數加入せり。
事務所　特別のものなし。
役員及職員　會長　L. Norblad
書記長　A. Quiding
定期刊行物　"Bokhandlaren" (Sortimentaren) (週刊)

◇**瑞典書籍取引相互信用保險組合** (Garantiföreningen för-svenska bokhandlare)
組織　販賣業者及取次業者が出版者に寄託する保證金制度
を代用する相互信用保險なり。
事務所　特別のものなきもの〻如し。
役員及職員　會長　O. Arweson
書記長　O. Reichenberg

〔三六〕家政・婦人讀物

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一　月】				
近代的家庭料理法	ドロシー、エドガース	一・五〇	◎二五四	ジヤパン、アドヴアータイザー社
西洋十四經絡灸術家庭重寶	明智一雅	一・八〇	二三三	新聞町 明智出版部
基礎割烹實習要目	古澤クラ	一・三〇	二六八	牛込 禪藪女子專門學校
子供の生活の導き方	佐藤瑞彦	●三五	一〇二×一〇二	大阪 新生堂
一年中のはがきと手紙	山路秋圃	●三五	二三四×一三四	神田 三輪書店
家庭衛生講話	根岸顯藏	一・〇〇	二三六	淺草 岡山縣衛生會
おいしく榮養に富む農村料理	松村勝次郎	●五〇	一五六	岡山 協調會
黃金の釘を打て	山脇房子	●六〇	六九	芝 交蘭社
子供への理解	霜田靜志	一・三〇	二六〇	小石川 刀江書院
昭和婦人寶典	藤村陸	三・八〇	七五二	神田 國民教育會
				本郷 出版部

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新手藝ドロー ン、ウオーク	河野富子	三・〇〇	◎二〇四	松邑三松堂 京橋
日本女性史話	白柳秀湖	一・五〇	三六八	千倉書房 同
子の爲めに泣く	鈴木賢一	一・八〇	三四六	章華社 目黒
子供を丈夫にする 新育兒法	竹野芳次郎	二・〇〇	五二四	主婦之友社 神田
家庭寶典	龜田壹弘	一・五〇	二五〇	共同館 同
洋裁の理論と實際	大橋富枝	六・〇〇	◎函入二册	禪藪女子專門學校 大阪
最新實際的家庭洗濯染色法	二宮佐一	二・〇〇	三〇〇	三圭社 芝
【二　月】				
誤解する親と誤解される子供	松岡久子	●三五	一三〇×一三〇	新生堂 神田
家庭通俗醫典	大日方利雄	非〇	二五〇	信濃毎日新聞社 長野
家庭作法寶典	八代登	●六〇	五一三	主婦之友社 神田
【三　月】				
臺所の改良と設計	木檜恕一	●一五〇	四六	社會教育協會 小石川
實用高等裁縫書	島崎景末	二・八〇	◎三三〇	富士越書店 高知
	中村宗在	一・五〇	◎	大日本花道教科書投入普通科初傳卷冬春篇 雪洲花道學園 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
コーヒ讀本	中村洋酒店	・七〇×	八八	中村洋酒店香川
御料理百科寶典	朝倉長吉	一・五〇〇	四七一	朝倉長吉仙臺
織田家茶道淡濃十六段並圖式	戸田桂月	〇	八八	戸田桂月岡山
伸びゆくもの	島本久惠	・三五×	一四九	新生堂神田
家庭マッサージ讀本	大友豐	一・二〇〇	一七九	廣文堂書店牛込
乳幼兒の哺育と看護	長尾美知	一・八〇〇	三九六	岩波書店神田
婚禮儀式付一般禮法と挨拶の仕方	大日本禮儀講習會	一・三〇〇	二三三	村田松榮館大阪
挨拶の言葉遣ひを基本としたる現代式禮儀作法	習文社	二・八〇〇	五三	習文社神田
新女性寶鑑	前波仲子	二・五〇〇	八六	創造社小石川
通學服全集	森川六太郎	二・七〇〇	三三	獻文社四谷
【四月】				
現代裁縫全書	大妻コタカ	三・五〇〇	五五〇	研文書院本郷
裁縫精義 特種物篇	米澤光	三・七〇〇	四七一	明治圖書株式會社京橋
實習指導染と洗濯	服部靜枝	一・三〇〇	二〇六	上田泰文堂淀橋
紳士服裁斷全書 職業用	菊地長太郎	八・〇〇〇	三〇〇	日本服裝社目黒
支那の婚姻	西山榮久	・三〇	九六	東亞研究會豐島
なぜ玄米でなければならぬか	二木謙三	・二〇	九五	大日本養生會澁谷
十二ケ月茶の湯	高橋義雄	一・五〇	一三三	秋豐園神田
日本婦人の道	高橋淑子	非〇	七二	高橋淑子香川
教習用 華之枝折 特編	聽水庵春翁	一・二〇	八五	木原春蕙廣島
家庭教訓 娘のために	太田學央	・五〇	一七	太田學央鳥取
【五月】				
婦人と犯罪	高田義一郎	一・五〇	四四	社會教育協會小石川
子供服と婦人服洋裁	大館守衛	一・五〇	◎	P・L・N洋裁女學院兵庫
池の坊流花の生け方盛花と投入花	昇龍齋專六	一・五〇	◎	泰文館神田
裁縫教授の新研究	黒川喜太郎	三・九〇	◎	培風館同
家政新論	井上秀子	三・〇〇	◎	文光社四谷
洋服裁縫	吉岡陽芳	五・〇〇	◎	メインハウス大阪
母ごころ	村上寛	一・〇〇	三一四	文友堂書店同
洋裁の泉	込山安子	三・五〇	◎	松田女學校神奈川

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
現代作法の指針	市守謹吾他五名	三・八〇	◎	金港堂書籍株式會社神田
家庭の鏡	碓氷龜太	非◎	六五〇	報德會出版部廣島
婦人服子供服洋裁の初歩なり	大妻コタカ	三・〇〇	◎二六八	研文書院本郷
標準病人料理	高山菊次 成田義雄	三・五〇	◎四七五	誠文堂神田
【六月】				
家庭と電氣	大山松次郎	一・五〇	四六	社會教育協會小石川
女子手紙文集	相澤春洋	・六〇	◎一〇三	辰文館神田
華之枝折天、地	聽水庵春翁	三・八〇	◎二冊	木原春蕙廣島
吉野流盛華投入 獨習本	吉野秀保	一・五〇	◎一〇〇枚	吉野秀保中野
華道三十六家選	高田廣海	三・〇〇	◎一〇三	朝日新聞社麹町
特選家庭料理千五百種	料理の友社	一・六〇	◎三二	料理の友社小石川
お客が來てから歸るまで	萬田一治	・二〇×	七六	實業界社芝
最新醬油釀造指南	栁野明二郎	一・〇〇	◎一五二	明文堂神田
女性修養誠の道	角田高等女學校	・二〇×	二四〇	北辰民報社宮城
婦人問題の基礎知識	能知修彌	・七〇	一八二	現代文化社京橋
新女性道の建設	原田實	二・二〇	一三二	創文社麹町
話のコント	浩文社編輯部	各一・一〇	◎一〇〇	日本橋
お茶うけ話			◎一〇〇	
話のよもやま			◎一九三	
最新シンガー式子供洋服の作り方	メリーブックス、ヒツケン木村儉吉譯	三・〇〇	◎四四六	シンガー、ソーイングメシーン、カムパニー 橫濱
家庭電氣讀本	關重廣	二・五〇	◎二七三	新光社神田
即席日本料理十二ケ月	小林梅吉	一・五〇	二六〇	小林書店同
美味フランス料理	高山菊次	一・八〇	三〇四	成美堂書店日本橋
病人食物の調理法	東京食餌療養研究所	一・二〇	二六二	富文館神田
【七月】				
お米の科學	中澤辨二郎	・二五	五二	社會教育協會小石川
家庭パンと洋菓子の作り方	糧友會	一・五〇	二八二	糧友會深川
利休遠州臺子飾傳書	松山米太郎		◎二六	秋圃園神田
茶會同意覺書	大谷浩	非◎	四九	大谷浩東京
親心のゆくへ	高崎能樹	・五〇	二〇六	宗教々育圖書刊行會杉並
結婚諸禮式早覺	平田皆秀堂	一・〇〇	◎	平田皆秀堂廣島
新生活運動について			○	婦人公論社麹町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
學童世の母に捧ぐ	天野正儀	一・五〇	四二	兒童保護會
を持つ				出版部
【八月】				
最新育兒の心得	三田谷啓	一・五〇	二七四	同文館
一婦人作家の隨想	窪川稻子	一・〇〇	三六六	ナウカ社
更新家庭生活	大日本聯合婦人會	一・〇〇	二九〇	大日本聯合婦人會
花嫁學校講義錄から	河野正義	非◎	三〇八	通信花嫁學校
立志傳に輝く母の力	高信峽水	一・八〇	四〇四	厚生閣書店
素敵に新しい幼兒の遊ばせ方と學ばせ方	水木梢	一・八〇	二六六	高踏社
結婚の知識と破鏡の原因	稻村玉雄	七〇×一三	新科學社	
家庭衛生と救急法	杉田平十郎	二・〇〇	四一六	東學社
女中さん讀本全	渡邊房吉	九〇◎	二六九	趣味人房
松風清社煎茶方式	渡邊虹衣	四・八〇◎	帙入二冊	松風清社
茶道入門	井口三郎	一・六〇	二三六	河原書店
室內裝飾の話	小澤省三	一・五〇	一五〇	社會教育協會
	大日本婦人會聯合	一・〇〇	六〇	大日本婦人會聯合

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
虛弱兒童より健康兒童へ	吉田章信	二五×七八		新生堂
新華道	小林治兵衞	非◎	八〇	新華道研究會
愛齒の知識	中川市郎	三〇	六二	愛兒聯盟
笑顏は光る	村田太平	二五〇	一九	使命社
實際の育兒法	竹村一	三〇	九六	健康教育研究會
人情美談受難を越えて	野口孝國	九〇	一五〇	帝國家庭新聞社
【九月】				
實用裁斷長連光		五・〇〇◎	四一二	洋服工學協會
挿花百練全	肥原四郎	△	四五	華道未生流家元
體用相應之卷完	同	△		同
華術三歲之卷完	同	△		同
裁斷基礎研究	今泉未	四・〇〇◎	三八	松崎洋服技術
婦人の心理と婦徳の基礎	雀部顯宜	三・五〇	四九〇	北文館
實例・育てのこつ	高田義一郎	一・八〇	三六〇	人文書院
茶道問答集	井口三郎	三・〇〇	二七二	茶道月報

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
コドモの相談	三田谷啓	一・五〇	二七二	婦女界社
茶の湯のしをり	齋藤よし	一・五〇◎	二六四	至誠堂
若き女性に贈る	山脇房子	一・一〇	五八	大日本聯合婦人會
昇玉流四季挿花の栞	佐間田翠峰	五・〇〇◎		華道研究會
二百歲	後藤昔陽	一・〇〇	二六九	天眞堂
いたちはぎ細工	青柳國雄	一・二〇	二六六	東邦社
【十月】				
育兒のための母の讀本	海輪利光	一・五〇◎	二六四	中央公論社
母の玩具學	田川八郎	一・二〇	二九二	田川八郎
ラヂオによる素人天氣豫報術	中村左衛門太郎	一・五〇◎	二五二	恒星社
女性現代結婚學	高木正人	二・〇〇	三四〇	文華堂
讀本				
室內の改造と費用の計算	須藤貫一	二・五〇	二六六	太陽堂書店
實際人生が幸運となる名前のつけ方寶典	田邊憲章	特一・五〇		日本圖書出版社
ワトソン子供は如何に育てらるべきか	細井次郎	一・〇〇	二四〇	成美堂書店
婚禮の栞	山田舜一	五〇◎		白木屋
裁縫精義	旭意恩	一・五〇◎	三〇八	神戸高等家政女學校

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
兒童をもつ世の母におくる	三宅直一郎	三〇	二八	名古屋文教協會
學齡期の子供の心理	今田惠	二五×一〇二		新生堂
【十一月】				
實際生活の改善	家事研究會	一・二〇◎	三三	目黑書店
母性愛讀本	女子青年教育會	三五◎	一〇五	雄文社書店
新女性道講話	友松圓諦	一・五〇	三三	社會教育協會
日本人向きのドイツ家庭料理	クンゾエ、ハル子	一・〇〇	九四	一粒社
廢物再生實用品作り方	門多榮男	一・二〇	一八四	誠光社
家庭漬物選	大日本聯合婦人會	一〇〇	九六	大日本聯合婦人會
明日に生きる女性	河崎なつ	一・二〇	一九二	交蘭社
働く女性朗らかな道におくる	小瀧淳	二・〇〇	四八六	研文書院
女性のちから	原田實	二・〇〇	三三一	創文社
【十二月】				
新生兒より青年期へ	青木誠四郎	六〇	二元	子供の教養社
最新西洋料理精義上	手塚かね子	三・〇〇	六八	弘文館
	今村品子	三・〇〇◎	三三	盛林堂書店

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新女性手紙讀本	伊藤貫一	一・五〇	四二〇	南光社 神田
旭之心	岩井智海	一・八〇	三三四	立命館出版部 京都
花嫁學校講義錄四家事篇	河野正義	非◎	四〇四	通信花嫁學校 神田
我が子をまもる	島田牛稚	・三〇	一九三	大阪府教諭聯盟 大阪
教へ得ぬ惱み 第三版	保仙和夫	一・五〇	三七〇	小島文開堂 同
婦女鑑抄一、二	吉川弘文館	各・四二◎	二冊	吉川弘文館 京橋
子供服裁斷裁縫全書	吉岡陽芳	五・〇〇◎	三三六	メインハウス出版部 大阪
通俗圖解家相一覽表	木村安男	・六〇	變折疊	大龍堂書房 京都
懷石料理十二ケ月	栗山善四郎	一・三〇	一一〇	秋豐園 神田
ペン字入實用書翰教典	佐山順吉	二・八〇	九六八	好文閣 小石川
四季の新日本料理	宇多繁野	一・五〇	三三四	婦女界社 麹町
衣服手入の手引	吉川壽治郎	・六〇	一六九	大成社 大阪
ソフト・ドリンクス（ブラジル珈琲）	佐藤紅霞	一・八〇	一四三	國際飲料研究所 豐島
家事の科學 臺所讀本	谷孫六	二・〇〇	二三六	家事學研究所 日本橋
子供を中心とした趣味の家庭こよみ	加藤繁	・九五	一五二	仙臺金港堂 宮城

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
華道眞諦	瓜生不二子	一・八〇	二六	經國新聞社 目黒
わが子の歷史	大阪こども研究會	三・〇〇△	八六	大阪三越 大阪

〔三七〕叢書

【一月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
道の叢書マルクスより佛陀へ	永井哲次	・三〇	二三	親鸞聖人研究發行所 京都
罐話叢書米國罐詰業の發達	J・H・コリンズ 星四郎譯	一・二〇	二七二	日本罐詰協會 日本橋 同20リチヤードスン
增補京都叢書第七	栗野秀穗	非◎	五三〇	京都叢書刊行會 京都
天理圖書館叢書圖書分類目錄	深谷德郎	△	一七七	天理圖書館 奈良
日本メソヂスト宗教教育叢書舊約聖書研究	松田明三郎	・八〇	二四六	日曜學校局 澁谷
警察叢書國家主義運動の意義	奈良縣	各〇	五三	奈良縣 奈良
警察受驗警察法論	松華堂	一・〇〇	二四四	松華堂 神田
叢書憲法論	原田隆	一・七〇◎	三五八 約	南山堂本郷 同
木下產科婦人科叢書六	長井音次郎	一・八〇◎	三五〇	松山堂 松山
愛媛縣先哲偉人叢書	鯉沼節吾	・八〇	二六六	鐵塔書院 神田
二宮敬作外一				
鐵塔科學叢書職業病				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
鐵塔科學叢書聞える音聞えぬ音	小幡重一	・八〇	二四	鐵塔書院 神田
農村更生叢書農村行政	石黒忠篤	〇	三四	日本評論社 京橋
農村更生叢書篤農青年體驗記錄	福島繁三	〇	三〇	同
農村問題叢書新農村の建設	中澤辨次郎	・二〇	八五	日本青年館 四谷
英米文學評傳叢書78 ゴオルズワアジイ	阿部孝	非	×	研究社 麹町
同2 ラングランド	西脇順三郎		三冊	
寺井邦男				

【二月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岡山民俗叢書第七	桂又三郎	非	×	桂又三郎 岡山
續岡山縣特殊信仰誌			三	
北信鄉土叢書卷一	北信鄉土叢書刊行會	非◎	一四	北信鄉土叢書刊行會 長野
市政研究叢書一編土地區劃整理組合事業に對する市民の負擔に就て 二編	江利田源六	・一〇	三	江利田源六 福岡
福岡市の財政から觀た福岡市の土地區劃問題	同	・二〇	一六	同 同
英米大學ディケンズ評傳叢書シング	寺西武夫 藤井秋夫	非	×	研究社 麹町
			三冊	

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
英米文學詳傳叢書	大和資雄			
刊叢書 クラツブ				
高國文叢刊新訂	佐成謙太郎			
等要註增鏡				
同 平家物語	高木武	各		
同 保元平治物語	岸谷誠一	一・二〇	〇 三冊	三省堂 神田
同 古事記	武田祐吉	一・二〇	〇 二冊	同
同 大鏡	沼澤龍雄	一・二〇	同	同
防長叢書 2 中國描誌				
同 3 防長邊要誌				
4 長門國舊族誌				
5 大坊圓忠和尚語錄 附行實				
同 6 朝鮮渡海日記	百村敏彌	二・五〇	◎ 五冊	防長史誌會 山口
つはもの叢書 異聞と祕話兵營の橫顏	陸軍省つはもの編輯部	一・一〇	× 一四〇	つはもの發行所 牛込
つはもの叢書 史談挿話日露戰役の思ひ出	同	一・一〇	× 一三〇	同 同
つはもの叢書 史談物語 嗚呼六烈士	同	一・一〇	× 一〇六	同 同
現代勞働問題叢書 無僞害無疾病の安全事業場の出現まで	宇野利右衞門	五・〇〇	◎ 五四〇	工業教育會 大阪
宗教生活叢書 7 20	岩野眞雄	一・〇〇	約各	大東出版社 芝
自治行政叢書第一卷 神社行政 宗教行政	兒玉九一 有光次郎	六〇	一五〇	常磐書房 小石川

【三 月】

野外動物習性叢書	和田邦男	一・五〇	〇 二三八	成美堂書店 日本橋
危機に於ける危機の日本經濟 科學叢書	前芝確三	・五〇	〇 一四七	政經書院 京都
自治行政叢書第二卷 統計調査	高田太一	非	◎ 六四三	常磐書房 小石川
鐵塔科學叢書	小泉丹	・八〇	〇 二九	鐵塔書院 神田
基督教々程叢書 概說基督教思想史	有賀鐵太郎 外一	・七〇	〇 二九四	日獨書院 本郷
日光叢書	山崎延吉 農村更生叢書 農村非常時と農民道の眞髓		× 二九	日本評論社 京橋
大神宮叢書 神宮典略後篇	大和田貞策	非	◎ 四九六	東照宮 栃木
川俣馨一	陸運監督連帶運輸國際運輸國際親行（鐵道常識叢書2）		◎ 六七五 約	內外書籍株式會社 小石川
佐藤敬三		・一〇	〇 二〇〇	鐵道研究社 中野
陸軍省つはもの編輯部	つはもの叢書 或る兵の手記	・一〇	◎ 一九八	つはもの發行所 麹町

【四 月】

次代工作叢書	米國恐慌の眞相とその將來			
增補 京都叢書 第八	渡邊金三	・五〇	◎ 一四一	京都叢書刊行會 京都
日本電氣經濟叢書四	井出時秀 電氣經濟研究所	非	◎ 五八八	電氣經濟研究所 大阪
			○ 一四二	

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
松浦叢書 第一卷	吉村茂三郎	四・〇〇	◎ 五〇七	吉村茂三郎 佐賀
木下產科婦人科叢書七	白木正博 外一	一・一〇	◎ 二三三	南山堂書店 本郷
玩具叢書 日本玩具史	有坂與太郎		△ 二六	雄山閣 麹町
文藝復興叢書 青空	林房雄	一・〇〇	〇 三三	改造社 芝
同 逃亡記	井伏鱒二	一・〇〇	〇 三〇七	同 同
同 花々	橫光利一	一・〇〇	〇 二五五	同 同
同 馬	阪中正夫	一・〇〇	〇 三〇九	同 同
同 散文家の日記	林芙美子	一・〇〇	〇 三一五	同 同
文藝復興叢書 水晶幻想	川端康成	一・〇〇	〇 三〇〇	同 同
自治行政叢書第十二卷 軍事行政	池田純久	非	◎ 四二九	常磐書房 小石川
文藝復興叢書 勿體ないご時世	芥澤光治良	一・〇〇	〇 三〇四	改造社 芝
現代基督教叢書 神と罪惡の問題	龜德正臣	上八〇 並九〇	〇 一九九	基督教叢書刊行會 神田
崇文叢書第二輯 論語會箋 八、一、十二	崇文院	非	◎ 五冊	崇文院 麹町
つはもの叢書 兵士と母	陸軍省つはもの編輯部	・一〇	× 一〇八 約	つはもの發行所 同
鐵道常識叢書四 旅客、手小荷物	高田寬	一・〇〇	〇 二五〇	鐵道研究社 中野
協運叢書第二編產業組合青年聯盟の展望	佐原義雄	・三〇	〇 六	開拓社 大阪
警察叢書第二十五輯 非常時と思想對策	奈良縣警察部		○ 五六	奈良縣警察部 奈良
佛蘭西語入門叢書四 法學フランス語入門	星野辰雄	一・八〇	◎ 一九六	白水社 神田
文藝復興叢書 レドモア島誌	中河與一	一・〇〇	〇 三〇六	改造社 芝
大學書林對譯叢書（フランス語）1、アラブリオラ恐慌理論の問題	岡次郎	・四〇	〇 五九	大學書林 牛込
大學書林對譯叢書（フランス語）2、チエ・リシャールコントとデユルケエム	高田要一	三〇	〇 三七	同 同
北信鄉土叢書 卷二	北信鄉土叢書刊行會	非	◎ 三五	叢書刊行會 長野
新撰漢文叢書 花月草紙新講	岩田九郎	・五〇	〇 一五六	奈良縣警察部 奈良
同 日本政記論文新講	畠山龍若	・四〇	〇 一五三	三省堂 神田
同 近思錄新講	吉井泰順	・四〇	〇 一三五	
同 愼思錄新講	井原正平	・四〇	〇 一五四	
同 續文章軌範新講	吉田橘莊	・四〇	〇 一七五	
同平家物語新講上下	沼澤龍雄	・五五	〇 二冊	
アサヒカメラ叢書三 人物寫眞の研究	朝日新聞社	・六〇	× 一三四	朝日新聞社 麹町
研究社英米文學評傳叢書 31 ブレイク	壽岳文章	非	× 一三三	研究社 同
24 ジョンスン	鈴木二郎	非	× 一五五	
69 ヘンリデエイムズ	鹽谷榮	非	× 一二九	

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
文藝復興叢書 勘定	武田麟太郎	一・〇〇	二六〇	改造社 芝
【五月】				
アルス科學寫眞叢書 植物	刈米達夫	・五〇	八三	アルス 神田
研究社英米文學評傳叢書56 ロウゼッティ	小日向定次郎	非	一五七	同
55 アーノルド	成田成壽	非	一四四	研究社 麴町
4 マアロウ	山本與吉	非	一三七	同
岡山民俗叢書 第八 備中神樂の研究	山本九市	・七〇	八八	文獻書房 岡山
アサヒカメラ叢書 廣告寫眞術	東京朝日新聞社	・六〇	一三	東京朝日新聞社 麴町
診療叢書 第一輯 兒科診療	奥村雅雄	・九〇	一五二	興學會醫學部 同
フランス語入門叢書 第五 ふらんす風俗	草野貞之	一・五〇	一二二	白水社 神田
新クラウン英文叢書 ギリシヤ神話 ペンロツト 近世發明物語 鬼退治其他 アルフレッド大王と乞食	河村重治郎 外	各 ・二〇	一〇冊	三省堂 同
都市計畫叢書 自治行政叢書 第十卷	飯沼一省	非	九六	常磐書房 小石川
增補京都叢書	井出時秀	同	三〇四	京都叢書刊行會 京都
國の力 空の護り	陸軍つはもの編輯部	・二五	一二四	軍事科學社 京橋
叢書 舞臺叢書 夕餐供養	額田六福	・五〇	一四二	舞臺社 杉並
第四卷	五島茂	三・〇〇	二三八	大阪商科大學經濟研究社 大阪
大阪商科大學研究叢書 ロバアトオウエン著作史續編 第三册	藤浪剛一	三・〇〇	二九九	同
實踐醫理學叢書 第十八卷				
【六月】				
伊那民俗叢書 第二輯 昔ばなし	伊那民俗研究會	・八〇	一五二	信濃鄉土出版社 長野
研究社英米文學評傳叢書 スターン	岡倉由三郎	非	三七	同
パーンズ	中村爲治	同	三三	研究社 麴町
グレゴリ夫人	勝田孝興	同	一四七	同
少年少女 白い科學叢書(1) 昆蟲の卷	原田三夫	・八〇	一〇九	面白い科學社 神田
實生流うたひ方叢書 吉田只雄詞の諦ひ方	吉田只雄	・六〇	一五六	わんや書店 京橋
犯罪學叢書 第一輯 刑累追處遇令に就て	正木亮	・一〇	一元	新光閣 神田
アサヒカメラ叢書五 最新寫眞術入門	高田廣海	・六〇	一九三	朝日新聞社 麴町
北信鄉土叢書 卷三	北信鄉土叢書刊行會	非		北信鄉土叢書刊行會 長野
アサヒカメラ叢書六 小型映畫の構成	高田廣海	・六〇	一七二	朝日新聞社 麴町
大雄叢書 東亞思想二千五百年の清算	高楠順次郎	二〇	八六	大雄閣 本郷
社會科學研究叢書 愛國心の本質	武津	・八〇	一三五	文化書房 淀橋
つはもの叢書	陸軍つはもの發行所	・一〇	一三二	つはもの發行所 麴町
財政經濟叢書第二篇 最近世界的景氣動向の實體	荒木秀一	・三五	四四	大阪銀行集會所 大阪
玩具叢書 世界玩具圖篇	西澤笛畝		二四八	雄山閣 麴町
文藝復興叢書 文藝從軍記	杉山平助	一・〇〇	三五	改造社 芝
同 我最近の文學評論	正宗白鳥	一・〇〇	三〇〇	同
精神科學叢書10	久保良英	一・五〇	二四六	藤井書店 神田
(實驗漢文醫學叢書) 皇漢醫學要方解說	奥田謙藏	非	四〇三	春陽堂 日本橋
增補京都叢書 第二	井出時秀	同	約三〇〇	京都叢書刊行會 京都
文藝復興叢書 文學の世界	谷川徹三	一・〇〇	二九九	改造社 芝
經理(鐵道常叢書三)	原武清	一・〇〇	三〇〇	鐵道研究社 中野
【七月】				
研究社英米文學評傳叢書65 メリデイス コウルリツヂ	松浦嘉一	非	一四三	研究社 麴町
同43	桂田利吉	同	一四七	
鶴の親切其他 眠り林檎其他	野崎清	・六〇	一〇八	明文堂 神田
譯絲業經濟研究叢書1 繭糸の生産と其消費	神道護國聯盟	非	五〇	神道護國聯盟 同
やさしい初等英語叢書 やさしい第一讀本講話一卷	吉田幾次郎	各 ・三〇	各約 一八冊	研究社 麴町
同第二讀本講話一卷				
同第三讀本講話一卷				
同初步英文法一卷				
同英作文一卷				
同英語發音一卷				
日本精神の由來及び特質	宇野浩二	一・〇〇	二九四	改造社 芝
文藝復興叢書 湯河原三界	今田惠	・八〇	二四〇	日本メソヂスト日曜學校局 澁谷
日本メソヂスト宗教教育叢書九 宗教心理學	柴田久彌	一・〇〇	三一〇	改造社 芝
文藝復興叢書 雪崩	伊藤恒夫	一・三〇	一二六	タルボ社 豐島
生産工學叢書四 工場に於ける經濟的統制	宇野千代	一・〇〇	二九七	改造社 芝
文藝復興叢書 オペラ館サクラ座	龍膽寺雄	一・〇〇	三〇二	同
同	岸田國士	一・〇〇	三〇三	同
建築職業	音			

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
研究社英米文學評傳叢書 7 ベン・チョンスン	本多顯彰	非	×一三	研究社 麴町
文藝復興叢書 人間學的文學論	三木清	一・〇〇	二八八	改造社 芝
同 町の踊り場	德田秋聲	非	三六	同 同
駿河叢書 第十五編 六花庵三代	贄川他石	一・二〇	二六六	志豆波多會 靜岡
增補 京都叢書 第六卷	井出時秀	◎	三三	京都叢書刊行會 京都
コンクリート叢書16 水泳プール編	中島敏雄	・五〇	△六八	中島敏雄 大阪
銀行叢書 第十八編 取引投機と株式金融	中村至道	非	◎一五	東京銀行集會所 麴町
國語學叢書 第一編 かざし抄	松尾捨次郎	二・五〇	○九五四	大岡山書店 驅布
物理學叢書 電子論	三枝彦雄	四・〇〇	◎二七七	內田老鶴圃 日本橋
國の力叢書 國家總動員	陸軍省つはもの編輯部	・一五	×九六	軍事科學社 京橋
自治行政叢書 第十四卷 教育行政	高田休廣 小笠原豐光	非	◎三一六	常磐書房 小石川
青年叢書 國文學物語	社會教育會	・二五	×一九八	社會教育會 麴町

【八　月】

實踐醫理學叢書 第十九卷	藤波剛一	二・〇〇	△八〇	南山堂書店 本郷
遺傳育種學叢書 第五冊 日本人の遺傳	駒井卓	二・〇〇	△一四八	養賢堂 麴町

【九　月】

增補 京都叢書 第三卷	井出時秀	非	◎三五四	京都叢書刊行會 京都
大神宮叢書 神宮典略別册	薗田守良	◎	二七〇	內外書籍株式會社 小石川
鐵道常識叢書六 鐵道と電氣運轉	梶浦浩二郎	一・〇〇	○三五	鐵道研究社 中野
輔成會叢書 第二輯 刑餘者は何處へ行く	香川又二郎	非	○五七	輔成會 麴町
日本國際協會經濟委員會叢書 第七本邦と外國の運賃比較 租稅制度と輸出貿易	赤松祐之	・一〇	◎三六	日本國際協會 同
日本國際協會經濟委員會叢書 四 第一九三三年度に於ける中國農業經濟概況	岩井光次郎	・一〇	◎二一	同 同
同 現下の長江一帶經濟專情の考察	新納克己	・一五	◎一九	同 同
增補 京都叢書 第九卷	井出時秀	非	◎五〇〇	增補京都叢書刊行會 京都
崇文叢書 第二輯	小室貞次郎	同	△五册	崇文院 麴町
論語會箋 自卷十三至卷二十	永澤謙三		△三八	雄山閣 同
玩具叢書 玩具工業篇	岡崎忠志	非	◎一五	中國民俗學會 岡山
北信鄉土叢書 卷四	北信鄉土刊行會	同	◎九二	北信鄉土刊行會 長野
農林省農務局	清水安治 谷口恒二	・一〇	◎一〇	日本國際協會 麴町
農林省農務局			◎一四	農林省農務局 同

秋櫻子先生の四大名著集

俳句季語解

金一圓八十錢・送十錢

忽七版

本書は秋櫻子先生が實際の句作に臨んで季語の特長風習性質等を文學的に觀察して直に句作の上に活用し吟詠せしむるやう一々體驗に基いての懇切なる解說は、讀者を滿悅せしむるものと好評されつゝ有ります。

句集新樹

金一圓五十錢・送十錢

最新刊

著者が最近三ケ年に亙る數多の句中より快心作のみを選收して、尙これに全く未發表の新作句をあまた集めて一卷となしたる、俳境稀に見る好句集であります、是非一卷を座右せられよ。

連作俳句集

金一圓二十錢・送十錢

最新刊

連作俳句は昭和俳壇に興隆せる新風であります、この新形式による作品の相次で世に出づるや清新溌溂の趣きおのづから時代の詩心と合致し複雜構想の妙は之をなすもののみが知る快事であります。

俳句の本質

金一圓・送八錢

忽三版

何事を學ぶにも先づ第一に其の本質を究めてかゝらねば眞の上達は望まれません。本書は水原先生が該博叡智の靈筆によつて讀者の誰人にも容易に俳句の本質を味解し得るやう說き示されたるものです。

俳句手帖

金二十八錢・送四錢

第十一版

交蘭社特輯の俳句手帖であります、その內容にて表裝に於て紙質に於いて他の追隨を許さぬものと定評を得て居ります。附錄の懸賞句は更に高評を博してをります。

交蘭社發行　振替東京七二〇番　東京市小石川區小石川町十八　東江戸川

近代 設計資料

數寄屋住宅

著 北尾春道

定價 2·80
送料 ·22

●數寄屋造の住宅 一·二〇 ·〇八
●數寄屋造の別荘 一·二〇 ·〇八
●數寄屋趣味の店舗 一·二〇 ·〇八

本集は、門墻、玄關、室内主要部は勿論、湯殿、便所に至るまでの各部門を網羅したもので、數寄屋建築の特性を把握するに便なる寫眞集で、眞に數寄屋住宅の基本的資料として嘖々たる好評を博してゐる。

商店デパート 設計資料

陳列家具

著 平岩敏二

定價 3·70
送料 ·22

本集は、一般ケース、陳列臺を初め、呉服、洋品雑貨、食料品、冷凍ケース、附屬器具類等、無慮四百餘種を收む。而も別冊説明書には、顧客の心理と取扱法、商品陳列法、平面家具配置法、家具の機態と寸法、構造及取扱法等を詳述せるもの。

●机	一·〇〇	·〇八
●椅子・卓子(1)	一·〇〇	·〇八
●椅子・卓子(2)	一·〇〇	·〇八
●椅子・卓子(3)	一·〇〇	·〇八
●椅子・卓子(4)	一·〇〇	·〇八
●書棚茶卓子小物臺花弁棚	一·〇〇	·〇八
●戸棚と箪笥	一·〇〇	·〇八
●食堂と臺所の家具	一·〇〇	·〇八
●寝臺と化粧臺	一·〇〇	·〇八
●子供室ベランダ庭園家具	一·〇〇	·〇八
●商店の家具	一·〇〇	·〇八
●カフエーの家具(1)	一·〇〇	·〇八
●カフエーの家具(2)	一·〇〇	·〇八
●和家具と折衷の家具(1)	一·〇〇	·〇八
●和家具と折衷の家具(2)	一·〇〇	·〇八
●事務机	一·〇〇	·〇八
●美術建具組物圖集	三·五〇	·二四
●新選硝子戸圖案集	一·七〇	·一四
●和洋家具構造圖解	二·七〇	·一四
●現代日本の家具	四·八〇	·三四
●家具と室内構成	一·三〇	·一四
●木工藝と其要材	二·〇〇	·一四
●茶の湯指物製作圖集	一·八〇	·一四
●カアテン圖案集	一·七〇	·一四

洪洋社
東京市牛込區市谷臺町一〇一
電話四谷四四六二番
振替東京二一八二四番

昭和十年度新版發賣!!

三省堂版

新輯六法全書

參照條文及事項索引附

編纂責任者

東京帝國大學教授 宮澤俊義
東京地方裁判所判事 日沖憲郎
大審院判事 元林義治
東京地方裁判所判事 赤木曉
東京地方裁判所判事 河本喜與之
東京控訴院判事 前野順一
東京地方裁判所判事 尾後貫莊太郎
東京地方裁判所判事 城富次

三省堂編輯所編纂 菊判・革製・優良紙使用・爪掛付 定價一円九十錢・送料八錢

三省堂編輯所は、實際に六法を活用する爲には、どうしても完備せる參照條文と事項索引とが必要である。本書は最新までの法令を悉く收め、個々の條文には詳密なる參照條文を、又各法の末尾には事項索引を、卷頭には全法令の總目次とを掲げたから、その檢索に際しては、研究たると實社會活用の爲たるとを問はず些の不便をも感ずる事がない。また參照條文は單に之を掲ぐるのみに止らず如何なる點で參照せらるべきかを述べ、事項索引も徒に條文の語詞のみに捉はるゝ事なく、學問的で實際的の語彙を收錄した。且つ之が責任編纂に當られし斯界の權威八氏は、學者であり實際家でもあるから、本書が最新にして極めて學的價値高く、又實社會にも活用し得る最高完璧の六法たるは言ふまでもない。而かも價格の至廉なるは絶對他の及ばざる所である。

三省堂
東京市神田區田神保町一番地
振替東京三一五五五番
大阪市西區阿波座下通
振替大阪八一三〇〇番

新刊

上代民族文學とその學史

文檢委員 久松潜一先生著（菊判函入美本三五〇頁）

定價 2.50 送料 .14

上代民族文學は民族生活の出發點であり民族精神の根源をなすものである。本書は斯學の泰斗久松先生が苦心の結果是等の問題に關する考慮をまとめられたもの、日本精神を闡明し、日本文化を再認識せんとする者は讀め。

新刊

支那經學史概說

豐島師範教諭 瀧熊之助先生著（菊判函入美本四五〇頁）

定價 3.60 送料 .20

本書は三千年の歴史を有する支那經學の變遷發達の推移を系統的に叙述したものである。故に斯學研究者學生諸君は勿論、文檢高教漢文科、中教國漢科、日東史科、修身科受驗者の絶對繙く可き新著である切に一本を薦む。

忽再版

現代倫理學の理念

東京高師教授 長尾喜一先生著（菊判函入美本三五〇頁）

定價 2.50 送料 .14

本書には現代倫理學の根本問題が網羅されてゐるばかりでなく一般に倫理學の主要問題が何れも新しき立場より精密に論じられてゐる故に、斯學研究家學生は勿論、專門外の一般讀書子からも熟讀さるべき好著であらう。

新刊

唱歌ペイジェントの研究

豐島師範教諭 山本正夫先生著（新四六倍判二百餘頁）

定價 2.00 送料 .10

唱歌ペイジェントとは可視的音樂の應用方法で唱歌を中心とした觀覽物である。兒童に音樂を理解せしめ音樂と生活することを補成し得しむ可く玆に唱歌ペイジェントが生れ遂に本書が刊行されるに至つたものである。讀め、而して兒童藝術の美花を摘みたまへ。

新刊

新作學童唱歌劇

山本正夫・安室泰山先生共著（菊判函入二八〇頁）

定價 2.50 送料 .14

百餘曲に垂んとする兩氏の新作品中より各學年別に數拾曲を拔萃して曲譜及び舞踊振付を詳解し、そのまゝ直ぐ實演し得られる樣苦心編述された良書、兒童の情操教育に又學藝會や唱歌會準備に是非共必要な最新著である。

振替東京四七八七番 電話神田二三二九番

東京神田駿河臺下 **大明堂書店** 出版圖書目錄進呈

内閣官房記錄課編	現行法令輯覽	菊判加除式 全十三冊	定價圓 八〇・〇〇	送料四 三・二四								
農林・商工大臣官房文書課編	農林商工法令輯覽	菊判加除式 全三冊	三八・〇〇	・六九								
文部大臣官房文書課編	文部法令彙纂	菊判加除式 全二冊	一八・〇〇	・四五								
内務省保險部編	健康保險關係法規集	菊判加除式 全一冊	八・〇〇	・三三								
帝國地方行政學會編	現行兵事法令類纂	菊判加除式 全三冊	一〇・〇〇	・六九								
同	現行神社法令類纂	菊判加除式 全一冊	六・〇〇	・三三								
同	逐條索引 租稅判例總覽	菊判加除式 全一冊	五・〇〇	・三三								
同	實例判例挿入 市制町村制及府縣制	菊判加除式 全一冊	八・〇〇	・三三								
渡邊 晉治編	會計法規輯覽	菊判加除式 全二冊	二〇・〇〇	・五七								
同	鐵道粁程及乘車賃計算便覽	菊判加除式 全一冊	二・五〇	・二一								
帝國地方行政學會編	現行學令類纂	各府縣別に發行す										
同	現行令規全集	各府縣別に發行す										

東京市京橋區銀座西七ノ一・振替東京一三番

帝國地方行政學會發行

本邦唯一の料理雜誌

二十餘年の歴史を有する料理報國の大殿堂

料理の友

▲主婦は一家圓滿の權に—
料理が美味しければ一家全體が幸福で、自然主人も外食しませんから五十錢の誌代は百倍になつて戻る。

▲お嬢さん方はお嫁入道具に！
學問があつても、美貌でも、お料理が下手では夫になる方が不幸です。本誌をよめば、どんな料理のコツでも判つて、立派なお嫁入りの資格が出來る。

▲料理業者は商賣繁榮のために！
本誌をよめば時代の空氣に觸れるから、お客の吸引策の呼吸が判る。

▲料理人は座右の好伴呂として！
貴方が一生手放せない「料理の友」を利用していくらでも貴方の向上發展が出來る。

▲お醫者さんは病人料理の御參考に！
時代は正に一九三四年です。お粥と卵だけでは患者が滿足しません。料理の友には新研究の病人料理が次々に發表される。

▲貪過は趣味のために！
凡ゆる料理の紹介と研究が發表されるから貴方の御滿足が得られる。

▲教師はその教材資料に！
時代に相應しい料理が堪へず發表されるから生きた教育が出來る。

月刊雜誌料理の友
一部 五十錢
送料 二錢
半年(送賃共)三圓
一年(送賃共)六圓

東京市小石川區小二町籠八三番
振替東京二四三九八番
電話大塚二四七四番
料理の友社

八三八

河合逸治先生・岩田奇禪先生共著 〔最新刊忽七版〕

大學入試の必讀書

大學入試本位英單語類撰

三六判四百三十頁
上等クロース裝美本
定價一圓五十錢
送料八錢

單語集中の標準書

標準英單語の合理的覺え方

三六判四百三十頁
上等布裝金文字美本入
定價一圓五十錢
送料八錢

河合逸治先生・岩田奇禪先生共著 〔二十版!!!〕

學習院教授 久野朔郎先生著 〔好評七版〕

精萃語を嚴選收錄

大學入試必須英語單語集

三六判二百五十頁
上等クロース裝美本
定價九十錢
送料六錢

東京市神田區錦町三ノ十四
振替東京七五二九六番
電話神田一八四九番
開隆堂

索引完備 市町村便覽

本書が從來の類書に比して如何に革命的で便利重寶なものであるかは卷頭の序文に盡されてありますが更にそれを簡單に個條書にして擧げて見ると一層ハツキリおわかりになると思ひます。卽ち索引完備で、地方別、イロハ順、五十音順は勿論のこと、市、郡、からでも單に町名からでも自由自在に引けます。

內容は完全正確で最も新らしい移動變化をも洩れなく收め、在來の類書の誤謬と不完全は一掃されました。

紙は上質、印刷はオフセット、それに總革マーブル裝幀ですから優に机上の裝飾となるばかりでなく革命的な縮冊版は實用の點からも便利無比です。

しかも價格は無類の廉價、二圓五十錢です。

三六版美本千百頁
オフセット刷
定價金二圓五十錢
送料十錢

農學博士 內田淸之助序
北村 榮次著

實際養狸

四六判百二十八頁美本
口繪挿畫七葉
定價金壹圓 送料六錢

北村榮次著

養鼬の研究

近時毛皮獸の養殖熱は實に素晴らしく一方需用も盛んに要求せられ、其販路の多くは海外に輸出年々其增額の傾向あり、著者は前に鼬の人工養殖に未だ類例を見ざる好評を博し續いて養狸についての實地研究を積み其効果實に驚くべし、本書は飼養、蕃殖等の學理及び實際的指導書たる事は勿論農家副業の一助として極めて簡單に實行の出來得る副業手引書として一讀を薦む。

特價金五十錢
送料六錢

長谷川幹男著
資本五十圓

インテリ向き新利殖法

定價金五十錢

發行所 東京市神田區錦町一丁目 振替東京六九四五二 電話高輪(44)一七六〇 一進堂書店

大岡山書店

昭和九年度 新刊書

東京・麻布・一本松町二七
振替東京六九四五二
電話高輪(44)一七六〇

伊勢物語に就きての研究 ——研究篇——	池田亀鑑著 菊判 八五〇	一〇・〇〇 ・四五	
國文學研究 萬葉集篇	武田祐吉著 菊判 四四六	三・八〇 ・三三	四・五〇 ・三三
古文學踏査	高野辰之著 菊判 五八〇	五・五〇 ・三三	
萬葉集纒攷	彌富破摩雄著 菊判 三四〇	三・二〇 ・三三	
檀園文集抄	彌富破摩雄著 新菊判 一八〇	一・〇〇 ・二一	
國文六國史 續日本紀上	武田祐吉今泉忠義共著 新菊判 四〇〇	二・八〇 ・二一	
神道集	安居院作 横山重編 四六倍 七〇〇	七・五〇 ・四五	
王陽明の哲學	三島復著 四六倍 六一〇	山田準閲 七・五〇 ・四五	
神道名目類聚抄	佐伯有義補註 菊判 三八〇	三・八〇 ・三三	
改訂增補日本博物學年表	白井光太郎著 矢野宗幹校訂 菊判 四五〇	四・五〇 ・三三	
日本上代染草考	上村六郎著 菊判 三〇〇	五・五〇 ・三三	
ニーベルンゲンの歌 基礎の研究	雪山俊夫著 菊判 六〇〇	六・〇〇 ・三三	
日本上代 寺院經濟史の研究	竹內理三著 菊判 六〇〇	六・〇〇 ・三三	
日本精神の研究	河野省三著 菊判 四一〇	三・八〇 ・三三	
武家時代文學に現れた 日本精神	野村八良著 四六判 二二〇	一・五〇 ・二一	
國語學叢書第一篇 かざし抄	松尾捨治郎註 四六判 三二〇	二・五〇 ・二一	
古板俳諧七部集五 猿蓑定本	藤井乙男 宇田久編著 四六判 三二〇	二・七〇 ・二一	
古板俳諧七部集六 炭俵定本	幸田露伴 宇田久編著 四六判 三二〇	二・七〇 ・二一	

未刊國文古註釋大系

京都帝大教授 文學博士 **吉澤義則** 編

菊判堂々五〇〇頁平均 總布裝上製函入 **（豫約配本）全十八卷**

全國的大人氣

從來祕書として見る事を許されなかつたものが容易に座右に具ふるを得たる慶び之を江湖に推薦す。本事業が容易に又廉價に貴重なる古典を手にし得たことは日本文學復興の爲に大なる功績である。

昭和國運の隆昌は國文學界未曾有の壯擧を敢てせしめた名庫祕閣を開いて學界に提供する雄圖を賀す。此の偉業に世の好學者が奮つて贊同せられ、昭和文化の助長の爲に資せられんことを希ふ。學問の野を潤すこと又好學者の便宜の爲如何ばかりであらうか、思ひ見るだに頗笑ましい。

文理大教授 文學博士 **松井簡治**
東大教授 文學博士 **藤村作**
京大教授 文學博士 **新村出**
東北大教授 文學博士 **山田孝雄**
慶大教授 文學博士 **折口信夫**

詳細なる內容說明書御申越次第贈呈

東京市神田區一ツ橋二丁目 振替東京六八二八六番 **帝國教育會出版部**

既刊書目名（全一〇〇種）

今井似閑著 **萬葉綱** 全二〇卷
官幣大社賀茂別雷神社藏
高井宣風著 **萬葉集殘考** 植物考
東京帝室博物館藏
屋代弘賢著 **大鏡抄** 全一卷
宮內省圖書寮藏
松風庵著 **義經記大全** 全一〇卷
大阪府立圖書館藏
矢野玄道著 **古事談** 全一卷
宇治拾遺物語
無窮會神習文庫藏
岡本保孝著 **鴨長明發心集攷** 全一卷
京都帝國大學藏
大矢透著 **假名遣及假名發達史系譜** 全一卷
信天翁信胤 **笈の底** 全八卷
東京帝國大學藏

商學全集 全三十八卷 分冊自由 價一圓五十錢

商業常識講座 分冊自由 價一圓

實踐金融論	不惑の人生觀	貧者必勝	山水と歷史	人を說く法	近代快傑錄	產業貿易觀	一九三五年投資相談	
【三十版】	【三十版】	【二十版】	【五版】	【九版】	【十七版】	【七版】	【十版】	
金融・證券・貨幣・為替・金利・インフレ及びデフレ金融の研究書。	不安をのり越ゆる道はこの惑はざる人生觀あるのみ。	貧者必勝の理を說く卒直素朴なる博士の東洋的信念の告白。	東西春秋折に觸れ、時に應じた自然と人生錄の一大集成篇！	一九三五年は投資革命の年これに乘ずる準備ありや？口で說く、書いて說く、物で說く、心で說く、說き方一切の祕訣を敎へる書。	政界往來五十年の先生が接觸せる英傑・奇傑・俊才百數十人を回顧せる人物祕傳。	貿易の實務と理論に於て日本隨一の稱ある著者の產業信念と日本經濟の前途觀！		
高橋龜吉著	本莊可宗著	高田保馬著	白柳秀湖著	勝田貞次著	尾崎行雄著	安川雄之助著		
景氣研究所長	京・九大教授 文學博士	能率研究所長	三井物產前總務筆頭					
價二・五〇 送料・一四	價一・五〇 送料・一〇	價一・六〇 送料・一二	價一・八〇 送料・一四	價一・五〇 送料・一〇	價一・二〇 送料・一〇	價一・五〇 送料・一四		

東京第一・相互館 京橋 **千倉書房** 振替東京九七八

新刊

縮尺四萬分ノ一

大東京市制全圖

調査正確

新舊三十五區鮮明
新舊町名對照表
名所遊覽案內
タイトル式
哩程早わかり
千支方位、速斷

定價金卅五錢
送料 金四錢

新刊

縮尺參萬分ノ一

大東京中央市街地圖

「ポケット形」至便

大東京都心明細
改正町名番地入
名所遊覽交通早わかり

定價金二十錢
送料 金二錢

新刊

大東京交通案內圖

交通網詳細

市內、郊外散策必携、汽車、電車バス系統、改正町名行程

定價金 十 錢
送料 金二錢

新刊

名所を尋ねて一、二泊

東京近郊關東地方鳥瞰圖

溫泉、スキー、地ハイキング、名勝舊蹟、自動車道路

定價金三十錢
送料 金二錢

新刊

大東京 新編入二十區 區別圖

各校別にして各町界、番地入至便必携

定價金十五錢
送料 金二錢

地圖と繪葉書出版

東京市芝公園區

龍王堂

振替東京六〇六〇〇番

月刊雜誌

綴り方倶樂部

世に雜誌は多からん。あるひは、華美にあるひは豪華に、その綢繆を誇る雜誌は多からん。されど眞に子女百年の前途のために、心を痛めたるは少し。

心の健を期せば先づ良心もて編輯する

本誌一度世に出づるや、心ある人々は誌面に流るゝ編輯者の至誠を汲んで、日を逐ひ月に從つて隆盛を極む、今や全國小學校に愛讀者を有する實に參萬。

本誌によれ良誌は啻に愛兒の手に

實に綴り方は子供の生活なり、從つて文はその鏡なり　歪める者は歪み、正しき者は正し。されば本誌によつて學業を通じ、人間の育成を完成せしむるも宜なり。

毎のみかは必ずや家人悉く聲を和して讀まん

號誌面に推薦さるゝ小學校凡五十、推薦さるゝ作者尋一より高二まで百五十人見る からに天下の偉。父も讀め、母も讀め、師も讀め、眞に大衆の教育雜誌。

日本の教育文化を見んとする人、また日本の兒童文化を見んとする人、それらは擧つて本誌を手にせよ、その深さとその強さとは顯然と誌面に躍動してゐる。實に日本兒童のもつ最大唯一の學園である。豐かに子女を養育せんとする士は、先づ本誌によつて、愛兒の心を伸長せしめよ、滋味芳醇にして忽ち強壯なる心身を鍛へることが出來よう。

★百田宗治先生選詩
★千葉春雄選輯

▲毎月一日發行
▲但し前月五日店頭にあり
▲定價 一冊 參拾錢
▲送料 不要

★振替・東京二六五二四番　東京・麹町區下六番町三番地

東宛書房

理學博士 **岡村周諦著** 菊判布裝美本 **定價六圓五拾錢**（書留送料三拾三錢）

最新刊

再增訂

生物學精義

再增補第二十九版

生物學書の明星と稱せられ他に比類なき豐富なる内容と至廉の定價とを以て好評噴々既に第二十八版を重ねたる本書は更に最近の新事實を多く收錄し、百七十二頁を加へて大增補をなし、益々内容を充實して玆に第二十九版を發刊し、『生物學書の權威』との賞讃を辱めざらんことを期せり、約一箇年間に渉つて本書の品切により待望せられたる諸君は速に一本を手にせられんことを望む。本書は生物學の各方面に渉つて新舊知識の粹を拔き精を萃め探遠なる學理も頗る平易に解說し各事項につきて動物に偏せず植物に倚らず常に兩方面より事實を列擧して說明し讀者をして生物全般の知識を收得せしむるやうに記述したる所は大特色なり本再增補版に於ては生物變異の測定計算を同一の二例を以て終始一貫して之を例示したることは未だ他に見ざる所にして初學者の爲に裨益する所少なからざるべし

内容の大要目　生物學・生物の種類・生物體の構造・生活現象・微生物・過去の生物・現代生物の分布・生物の遺傳・生物の進化・人類・人生と生物等の十一編に大別し更に章節を細分して詳述せり。

要するに本書は一般人生の生物學常識として必要なる事項を滿載したるものにして特に文檢の動植物生理衞生・家事・地理等の受驗者・高等學校程度の生物學を學修する學生諸君文學醫學部入試受驗者諸君中小學校にて理科を敎授せらるゝ敎員諸氏師範學校專攻科及び高等女學校高等科（研究科）の學生諸君等は是非本書を座右に備へられんことを望む。卷頭の詳細なる目次と卷末壹萬餘語の内容索引とは本書の内容の檢索攻究を縱橫自在ならしめ又一個の生物學辭典として活用せしめ得べし。

總頁數千〇〇五頁　プリユーブラック印　別着色其他圖版十五　葉密畫挿圖三九二圖

發行所　東京麹町幸町　内外瞭文堂　大阪ビル一號館　振替東京五〇一六三番

八四六

名曲解說叢書第二・三編

名曲解說 交響管絃樂

伊庭孝責任編纂・樂壇權威者十餘名執筆

十九世紀に於ける管絃樂の異常な發達は管絃樂による音詩の形式を生んだ。卽ち交響詩である。是は一曲ごとに作曲者の意企する意味が中に藏されてあるので之を解くには解說の鍵によらねばならぬ。本篇はこの交響詩の他に組曲、舞踊曲、序曲等をも包含してある。それに加ふるに、通俗的の娛樂曲、歌劇の序曲にして獨立して名曲となつてゐるものも含まれ、猶又交響曲にして特殊の標題を有するもの、或は最近代的のものも本書に編入されてゐる。之が泰西の作曲者は百五十餘家、之が名曲は五百曲を超えてゐる。而も既刊の「名曲解說交響曲」と同じく特色ある編輯システムにより我が樂界權威者の分業的執筆による之が解說は、各種各樣のヴアラエテイに富み、名曲の眞髓を抉摘して剩さず、音樂愛好者の耳に昨日にいやます不滅の魅力を與へてやまないであらう。猶作曲者のABC順によりAよりLまでを上卷にMよりZまでを下卷に收めてある。

四六判總布裝・函入・約五百五十頁・定價各三圓五十錢

本文新錄八ポ組・挿入樂譜六百餘・送料各金十四錢

發兌　合資社　京文社　東京市神田區淡路町二ノ八　振替東京八〇三九二番　電話神田二六〇番

日本國際經濟委員會叢書八	赤松小寅	一〇◎	三六
我國の勞働時間と賃銀	日本國際協會		麹町
社會科學研究叢書	納武津	六〇〇	一九九
我國家の使命と愛國心の將來	日本文化書房		淀橋
國科保存療法叢書二	檜垣麟三	一・五〇◎	七九
續・所謂「齒漏」の療法	齒苑社		本郷
佛教聖典を語る叢書一三	倉田百三	一・五〇	五五
一枚起請文歎異鈔	大東出版社		芝
農村問題解說叢書第四輯農家負債整理の話	松村勝治郎	三〇×	一五六
增補京都叢書一〇	井田時秀	非◎	五〇〇
山城名跡巡行志京町鑑	增補京都叢書刊行會		
駿河叢書 一八	北村三郎	一・〇〇◎	五二
駿河思出草第二輯	志豆波多會		靜岡
日本國際協會經濟委員會叢書九	生島廣治郎	一〇◎	三六
戰後世界工業構造變動	日本國際協會		麹町
研究社英米文學評傳叢書 77	西村稠	非	三八
ペネツト	研究社		
同 33 ワーヅワース	佐藤清	同	一四六
	同	×	同
同 37 チエイン・オーステン	大內脩二郎	同	二七
	同	×	同
やさしい初等英語叢書	吉田鐵次郎	各	各
やさしい西洋お伽噺一卷			
同 英語の手紙			
同 同 童話劇			
同 同 英作文 二卷			
同 英文法 一、二、三			
第一講本講話二卷			
少年少女科學叢書	中島德行	八〇	三三
我國の勞働問題	研究社	三〇	同
少年少女の身體	同	八〇	二四六
同 私の實驗室	同	八〇	二五
同 南北極地の探檢	同	八〇	二八
同 天文の知識	同	八〇	二四
現代英文學叢書	岩崎民平	三三	研究社
ミルン・エッセイ集		約	
同 息子達と戀人達上卷	土居光知	三六〇	同
少年少女科學叢書	松山思水	八〇	二四
飛行機と潛水艦			三省堂
諏訪史料叢書 卷二十一	叢書刊行會	非◎	一二六
【十月】			
大學叢書林（佛蘭西小論文對譯叢書3アンリー・セー著	石川湧	三五	兒
本主義の影響			
思想叢書第二纂	島田牛稚	◎	六三
マルクスを語る	マクシム・ゴーリキー		
テアトロ叢書エゴール・ブルイチョフと他の人々	佐々木民夫譯	一〇	テアトロ社
甲斐叢書第一卷 甲斐日記・富士日記・古山日記外七篇	須藤孝平	三・五〇◎	五六四
精神科學叢書一	大槻正一	一・五〇	三五
帥寒哲學講話			
佛教聖典を語る叢書七	岡本かの子	一・五〇	三七一
觀音經附法華經			
國の力思想戰經濟戰	陸軍省つはもの編輯部	一五	軍事科學社
叢書		×	二四

最新刊

冠頭註解 白隱禪師法語集

白隱禪師著書 宮裡祖泰編 四六判上製函入全一冊

定價壹圓 送料十錢

本書内容

○夜船閑話 ○座禪和讃
○遠羅天釜 ○施行歌
○假名法語 ○安心ほこりたゝき
○主心お婆粉引歌 ○見性成佛丸
○寶鏡窟記

○辻談議

吉田助治著

童話日本史

(1)美しい國 (2)寶の國 (3)難波の堀江 (4)奈良の都 (5)平安の都 (6)十五夜の藤
(7)赤旗の光 (8)白旗の光 (9)鎌倉の山 (10)神風の國 (11)笠置の山 (12)吉野の宮

岡本瓊二著

兒童課外讀本

○明治天皇御偉業 ○征夷大將軍德川家康
○軍神乃木大將 ○維新傑勝海舟
○海のネルソン提督勇將東鄉元帥 ○豪傑西鄉隆盛
○勤王忠誠楠木正成 ○鐵西八郎源爲朝
○發明王エヂソン ○汽車發明

以上各四六判全一冊 定價各六拾錢 送料十錢

東京市神田區 錦町一ノ八 文陽堂書店 振替東京三三〇七二番 電話神田三〇一番

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
農村更生叢書二六 農業保險の理論と實際	四宮恭二	×二〇六		日本評論社 京橋
農村更生叢書二七 保育事業と農繁託兒所	山中六彦	×二一三	同	同
增補京都叢書十一 郡名所圖會	井出時秀	非◎四一二		增補京都叢書刊行會 京都
越佐叢書 四	今泉鐸次郎	◎		越佐叢書刊行會 新潟
北信鄉土叢書 卷五 アサヒカメラ叢書七 新聞寫眞の理論と實際	東照宮社務所	非◎一六〇		北信鄉土叢書刊行會 長野
	朝日新聞社	•六〇×二三五		朝日新聞社 麹町
同 トリツク寫眞の作り方	同	•六〇×二一二	同	同
研究社英米文學評傳叢書9 ヘリツク	福永和利	非×一四二		研究社 同
同86 ジエイムス・ジヨイス	島田謹二	同	同	同
同93 ボウ	野口米次郎	同×二一三	同	同
國の力叢書四 支那人支那兵	陸軍省つはもの編輯部	•一五×九八		軍事科學社 豐島
市政人自治制の危機叢書一	中山逸美	•四〇〇 八六		市政人社 神田
日光叢書 御番所日記五	東照宮社務所	非◎五〇二		東照宮社務所 栃木
祖國會叢書 第二輯 日本精神を闡明す	水谷勝	•五〇〇 一五六		祖國會出版部 杉並

【十一月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
遺傳育種學叢書第六輯 羊齒植物の細胞學及び遺傳學	湯淺明	二•八〇	◎一八九	養賢堂 本鄉
時局經濟叢書二 最近の貿易政策と世界	今西正雄	一•八〇	〇三三二	凡進社出版部 京都
教行信證叢書一 教行信證序說	梅原眞隆	八〇	一六三	親鸞聖人研究發行所 同
スキースキー叢書 スキー地案內	河上壽雄 外二名	八〇	一三二	三省堂 神田
尾三鄉土史料叢書七 尾張徇行記 上	山村敏行	非◎	九九九	愛知縣教育會 愛知
社會科學建設者入と學說叢書マルチン・ルツター	本位田祥男	一•二〇	二三四	三省堂 神田
同 トマス・アクキナス	上田辰之助	一•二〇	二七六	同 同
同 佐藤信淵	小野武夫	一•二〇	二四六	同 同
同 荻生徂徠	野村兼太郎	一•二〇	二二二	同 同
同 アリストテレース	高橋誠一郎	一•二〇	二二四	同 同
古典普及叢書 現代語譯古事記	蓮田善明	一•二〇	◎二九八	机上社 麹町
增補京都叢書第十 二都名所圖會拾遺	井出時秀	非◎	三五七	增補京都叢書刊行會 京都
辯護叢書二 辯護法的算術とは何ぞや	山田武雄	二•八〇	◎三四	山田武雄 新潟
增補京都叢書十三 京都坊目誌（上京之部）乾	深谷德郎		△三五四	天理圖書館 奈良
社會科學の建設者入と學說叢書 ロバアト・オウエン	五島茂	一•二〇	〇二三三	三省堂 神田
同 ケネー	增井幸雄	一•二〇	〇二〇〇	同 同
甲斐叢書 三	須藤孝平	三•五〇	◎五二三	甲斐叢書刊行會 山梨
現代英文學叢書 デ・ラ・メア詩選 一	新里文八郎	○	二六四	研究社 麹町
同 燈臺へ	澤村寅二郎	○	三四四	同 同
英米文學評傳叢書 バトラー	戶川秋骨	非×	一六二	同 同
同 イエイツ	尾島庄太郎	同×	一九六	同 同
同 メーロウ	富田彬	同×	一六五	同 同
農村更生叢書 日本種改良法	井出時秀	非◎	五三〇	增補京都叢書刊行會 京都
增補京都叢書一四 京都坊目誌（上京之部）乾	井出時秀	非◎	五三〇	增補京都叢書刊行會 京都
現代基督教叢書二 キリスト論の根本問題	熊野義孝	•九〇	二四四	基督教思想叢書刊行會 神田
思想叢書三 新日本女性訓	島田牛稚		◎一五〇	大阪府思想問題研究會 大阪
禪叢書六 俗人禪	永井瓢齋	•五〇	〇三五六	大雄閣 本鄉
つはもの叢書一 籠城物語	陸軍省つはもの編輯部	•二〇	×二一三	つはもの發行所 麹町
北信鄉土叢書 卷六	吉田幾次郎	•三〇	〇九二	研究社 同
北信鄉土叢書刊行會	井出時秀	非◎	五三〇	北信鄉土叢書刊行會 長野
研究社小英文叢書 アメリカン エツセーズ	高垣松雄	•二五	×八六	研究社 麹町
コンコード、グループ		•二五	×九七	同 同
アーヴイング、ホーソーン、メルヴイル、ポー、ホイツトマン、エマスン、ソロー、ロングフエロー、ローエル、ホームス、ウヰンクル他	青木常雄	•二五	×八二	同 同
ラスキン、セサミ、アンド、リリーズ、オブ、キング、ヴアーチユ、オブ、ウヰンクル他	篠田錦策	•二五	×九八	同 同
ラスキン、リリーズ、オブ、キング、セサミ、アンド、ヴアーチユ	同	•二五	×六二	同 同
ドレツシヤー、リリーズ、オブ、ライン、ガーデン、ヴアーチユ	同	•二五	×八八	同 同
研究社英文叢書 エツセーズ初代の伯爵夫人	平田喜一	•五〇	×一三三	同 同
同 一幕もの	佐伯有三	•五〇	×一七七	同 同

【十二月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
朝日產業叢書 一 農村工業化の話	木村東	•一〇〇	〇六四	朝日新聞社 麹町
玩具叢書 世界玩具史篇	有坂與太郎	△一七二		雄山閣 同
銀行叢書 第二十編 戰時經濟と金融	中村至道	非◎	九〇	東京銀行集會所 同
農村問題解說叢書五 副業を中心農村工業化の話	大島辰次郎	•四〇	×一九九	協調會 芝
佛教聖典を語る叢書 一五 立正安國論	室伏高信	一•五〇	〇三五四	大東出版社 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
物理學叢書 ベクトルとテンフル	山田光雄	三・五〇	◎二四一	内田老鶴圃 日本橋
貿易經濟叢書五〇新市場ラテンアメリカ	大阪市役所産業部調査課	三・五〇	◎九〇五	産業部調査課 大阪
甲斐叢書九	須藤孝平	三・五〇	◎五一四	甲斐叢書刊行會 山梨
武相叢書 考古集錄一	石野瑛	非	◎二一三	武相考古會 神奈川
研究社現代英文學叢書 ウオルポウルデエレミイとハムレツト	寺西武夫		×三五三	研究社 麴町
25 ロレンス息子達と戀人達下	土居光知外		約×三五〇	同
同16 研究社英米文學評傳叢書75 コンラツド	澤村寅二郎	非	×一三四	同
同42 デイ、クインシー	菊池武一	同	×一八一	同
同83 W・H・デイヴイス	北詰榮太郎	同	×一七三	同

ルビーと振假名

主要活字として漢字の振假名を擧げなければならない。元新聞雜誌は殆んど五號活字を用ひたので、從つて其の振假名には五號活字の半分の大さである七號活字を用ひた。七號活字はほゞ歐文活字のルビーの大さと同一であるために、これをルビーと呼ぶところから『ルビ附』の名が出たわけである。その後『ルビ附活字』の鑄造が成功して、これが新聞雜誌に廣く用ひられるやうになり、活版術は一進歩をなした。今はポイント式を用ひて居る。

活字の書體

活字には、明朝、清朝、隷書、行書、ゴヂック、丸ゴヂック、平字等の書體がある。圖書、新聞、雜誌等に一般に用ひられる普通の書體は明朝である。これに次いでゴヂックが用ひられ、清朝、隷書、行書、丸ゴヂック、平字等は特殊な書體である。近頃は宋朝を折々使用する。

〔三八〕全集

【一月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
愚庵全集	寒川陽光	一・九〇	◎四六七	政經社出版部 神田
レコード名曲解說全集二	東四郎外一	二・八〇	○六九四	名曲堂 同
日本古典全集 本朝食鑑	正宗敦夫	非	○五一八	本朝食鑑刊行會 豐島
直木三十五全集 石田三成	直木三十五	同	○四二〇	改造社 芝
週刊朝日文庫 爆破を喚き獸ぶ男	大道弘雄	・三〇	×二五〇	朝日新聞社 大阪
特別判例法規學說 全集第九卷	柴田義彦	非	◎四四四	常磐書房 小石川
新撰大衆小說全集15 小笠原壹岐守外一	佐々木味津三		○六四七	非凡閣 同
新註芭蕉記行全集	沼澤龍雄	一・八〇	◎三九九	大倉廣文堂 京橋
世界音樂全集41 日本童謠曲集	弘田龍太郎	一・〇〇	△二六四	春秋社 日本橋
改造文庫 人生雜觀	武者小路實篤	・四〇	×三〇五	改造社 芝
改造文庫 死の如く強し	モウパツサン 中村星湖	・五〇	×四〇六	改造社 芝
興謝野晶子全集 第十卷	興謝野晶子	豫二・〇〇	○四三三	同
春秋フランス上、中 文庫革命史下	カーライル 前田泉	各・八〇	○三册	春秋社 日本橋
經濟學全集第六十三卷 日本戰時經濟論	伊藤秀一	豫	○五四九	改造社 芝
日本統制經濟學全集 第九卷統制經濟批判	猪俣津南雄	一・二〇	◎三六四	同
日蓮宗說教演 資料全集第一卷	磯村野風		○三一七	日蓮宗名著刊行會 同
世界音樂全集62 兒童ヴアイオリン曲集	門馬直衛	一・五〇	△九五三	春秋社 日本橋
現代政治學全集2 政治思想	五來欣造外一		約◎三〇〇	日本評論社 京橋
世界大思想全集87 物質創造史	神田龍一	非	○三〇八	春秋社 日本橋
白秋全集六 歌集	北原白秋	同	○五一二	アルス 神田
新潮文庫 モンテ、クリスト伯四、五、六	モンテ、クリスト著 アレクサンドルデユマ著 大宅壯一譯	各・五〇	○三册	新潮社 牛込
同 神曲 上、下	ダンテ著 生田長江譯	各・四〇	○二册	同
同	ビユビユ、モンパルナス フイリツプ著 小牧近江譯	・二〇	○一五七	同
同 空の彼方へ	吉屋信子	・三五	○三二七	同
同 人間苦	吉田絃二郎	・三〇	○二一三	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新潮文庫 ジュニー、ゲルハート 上、下	ドライサー 高垣松進	上・三五 下・三五	○二冊	新潮社 牛込
同 春月小曲集	生田春月	・一五	○一〇五	同
改造文庫 平家物語 下	吉澤義則	・五〇	×四二七	改造社 芝
世界音樂全集 10 日本歌曲集	門馬直衞	一・五〇 各	△二四九	春秋社 日本橋
シエークスピア全集 エローナの二紳士 リヤード二世	坪内逍遙	・七〇	一九六 二二六	中央公論社 麹町
非常時國民全集 經濟篇	木田關	非	◎二九四	同
續菊池寬全集 5	菊池寬		○七一八	平凡社 日本橋
特別判例全集 法規學說 第八卷	柴田義彥	非	◎五八八	常磐書房 小石川
【二月】				
世界大思想全集 カールムス反マルクス論 下	神田龍一	一・〇〇	○三五六	春秋社 日本橋
日本統制經濟全集 第十卷	向坂逸郎	一・二〇	◎三〇五	改造社 芝
直木三十五全集 由比根元大殺記外一	直木三十五		○五一〇	同
水戸學全集 6	高須芳次郎	三・〇〇	◎四二四	日東書院 神田
シエークスピア全集 チユリヤスシーザー 其一 26 38	坪内逍遙	二〇四 三〇四	×	中央公論社 麹町
鍋島論語葉隱全集	中村郁一	四・〇〇	◎六〇〇	大坪惇信堂 佐賀
有朋堂文庫 勅撰集	塚本哲三	非	○六九八	有朋堂 神田
同 南里見八犬傳 一	總	同	○七三八	同
同 枕草紙 外二		同	○六四二	同
同 近松淨瑠璃集 上		同	○六四三	同
同 萬葉集 上		同	○六一八	同
世界音樂全集 30 ヴアイオリン新曲集	田中英太郎	一・〇〇	△二〇〇 約	春秋社 日本橋
改造文庫 五月の夜	藏原惟人	・三〇	×二四〇	改造社 芝
壽々木米若全集	壽々木米若	一・二〇	○三〇四	永昌社 麹町
日本古典全集 歌謠集 下	正宗敏夫		○一〇六八	歌謠集刊行會 豐島
ハイネ全集 12	高橋健二	一・六〇	○四八〇	學藝社 麹町
【三月】				
プラトン全集 饗宴篇	岡田正三	一・五〇	×二一四	第一書房 麹町
岩波文庫 惡靈 第一編	ドストエーフスキー 米川正夫譯	・六〇	○三八七	岩波書店 神田
同 鹽鐵論	曾我部靜雄	・六〇	○三四七	同
同 女の一生	モーパツサン 杉捷夫譯	・四〇	○三五七	同
同 中世歌論集	久松潛一	・六〇	○四四六	同
岩波文庫 惡靈 第二編	ドストエーフスキー 米川正夫譯	・四〇	○二五二	岩波書店 神田
ジイド全集 第一卷	山内義雄 外三	二・五〇	◎四八九	建設社 牛込
非常時國民全集 陸軍篇	木田開	非	◎二六八	中央公論社 麹町
春秋文庫 佛教に於ける地獄の新研究	山邊習學	一・〇〇	○九七	春秋社 日本橋
同 萬葉集 下	原志免太郎	一・〇〇	○二五四	同
日本古典全集 榮華物語 上	正宗敦夫	非	○三六六	日本古典全集刊行會 豐島
週刊朝日文庫 黃色い寫眞	大道弘雄	・三〇	×三〇〇	朝日新聞社 大阪
新撰大衆小說全集 6 麗人	佐藤紅綠	豫	○六四六	非凡閣 小石川
チエーホフ全集 第二卷	中村白葉	二・五〇	○五〇二	金星堂 神田
ジイド全集 第一卷	福岡益雄	一・五〇	○三八八	同
ドストイエフスキー全集 13	三宅豐 外一	二・五〇	◎七五三	三笠書房 淀橋
與謝野晶子全集 第八卷	與謝野晶子	豫	○四二六	改造社 芝
直木三十五全集 日本の戰慄		非	○三八四	同
世界音樂全集 19 歌劇名曲集	伊庭孝	一・〇〇	△二五八	春秋社 日本橋
岩波全書 人體解剖學	西成甫 外一	・八〇	×二五〇	岩波書店 神田
日本統制經濟全集 第二卷	笠信太郎	二・二〇	◎四三一	改造社 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
植村全集 第八卷	植村正久		○六五八	植村全集刊行會 豐島
日本古典全集 古今著聞集	正宗敦夫	非	約 ○二〇〇	古今著聞集刊行會 同
俳人眞蹟全集 享保時代	笹川臨風		約 △二三〇	平凡社 日本橋
ドストイエフスキー全集 9	古館清太郎	二・五〇	◎八〇七	三笠書房 淀橋
與謝野晶子全集 第四卷	與謝野晶子	二・〇〇	○四六五	改造社 芝
一人三人全集 5 心の波止場	牧逸馬	一・五〇	○五七三	同
正岡子規全集 5	正岡子規		△三三五	同
續菊池寬全集 4	菊池寬		○五八三	平凡社 日本橋
春秋文庫 科學の今昔	永井潛	一・〇〇	○三三五	春秋社 同
雲介子關通全集二卷	田中俊孝		◎六三五	雲介子關通全集刊行會 淺草
ジイド全集 第三卷	福岡益雄	一・五〇	○四三一	金星堂 神田
經濟學全集四十九 加田哲二 外二			○四九一	改造社 芝
世界名作文庫 人間きらひ	石川淳	・二〇	× 三〇	春陽堂 日本橋
同 水夫の歸鄉	ディヴイソット、ガーネツト 神谷次郎譯	・二五	× 一七三	同
有朋堂文庫 石川雅望集	塚本哲三	非	○七一六	有朋堂 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
春秋文庫 日本主義名著集	井乃番樹	●八〇	二七六	春秋社 日本橋
世界大思想全集89	神田豐穗	一〇	一九三	同
會計學全集11 商業會計	村瀨玄	二・〇〇	◎四〇六	東洋出版社 京橋
岩波全書 人間の學としての倫理學	和辻哲郎	●八〇	×二七二	岩波書店 神田
春秋文庫 山家文學論	生田春月	●三〇	×一七四	春陽堂 日本橋
新潮文庫 靜夜曲	吉田絃二郎	●三五	×四四〇	新潮社 牛込
同 森の生活	ソロオ 今井嘉雄譯	●五〇	×四一八	同
同 影は夢みる	生田春月	●三五	×二七四	同
同 散文詩	ツルゲネエフ 生田春月譯	●二〇	×一三六	同
同 種の起原 上下	ダアヰン著 大杉榮譯	各●四五	上三三四 下三五六	同
續菊池寬全集三	菊池寬		○三五〇	平凡社 日本橋
世界音樂全集 ピアノ協奏曲集	門馬直衞	●三〇	△二三四	春秋社 同
日本小說文庫 呪はれた愛慾	三角寬	●三〇	×二〇三	春陽堂 同
世界名作文庫 ヴイーナスの殺人外二	メリメ 杉捷夫外一譯	●二五	×一八	同
同 魔に憑かれて	ラデイゲ 江口清譯	●三〇	×二〇〇	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
一人三人全集 テキサス無宿	谷讓次	一・四〇	○三五三	新潮社 牛込
化學肥料業全集13 現代日本工	石川一郎	豫約	○四二四	日本評論社 京橋
梶井基次郎全集 上	梶井基次郎	四・〇〇	◎四三一	六蜂書房 日本橋
岩波全書 藝術とはどういふものか	トルストイ 河野與一譯	●四〇	×二六三	岩波書店 神田
同鐵筋コンクリート	宮本武之輔	●八〇	×二三五	同
岩波文庫 惡靈 第二編	ドストエーフスキー著 米川正夫譯	●四〇	×二七六	同
同 短篇集	キイラン 前田晃	●二〇	×一六八	同
同 昔氣質の地主たち	ゴーゴリ著 伊吹山次郎譯	●二〇	×一二六	同
岩波文庫 十六夜日記	玉井幸助	●二〇	×一五八	岩波書店 神田
陶器全集 日本陶窯史 尾戸燒	小野賢一郎	二・〇〇	△六二	陶器全集刊行會 日本橋
日蓮宗說教講演資料全集第二卷	磯村野風	一・二〇	○三一七	日蓮宗名著刊行會 芝
直木三十五全集 第八卷	直木三十五		○四九六	改造社 同
岩波全書 日本經濟史概要	土屋喬雄	●八〇	×三〇〇	岩波書店 神田
同 東洋倫理	西晉一郎	●八〇	×三二一	同
座右銘全集 弘法大師	下中彌三郎		△約五〇	平凡社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
少年文庫 鐵かぶと	櫻井忠溫	●二五	×一八九	春陽堂 日本橋
【四月】		各●七〇	×二六五 二四四	中央公論社 麴町
シエークスピア全集 ヘンリー四世第一部 第二部 同	坪內逍遙	豫約		
岩波文庫 父の終焉日記	荻原井泉水	●二〇	×八二	岩波書店 神田
國史揷話全集 逸話篇	白井喬二	一・八〇	○六五五	春秋社 日本橋
非常時國民全集 產業篇	木田開	豫約	◎二九五	中央公論社 麴町
岩波文庫 鈴屋答問錄	本居宣長	●二〇	×一三三	岩波書店 神田
同 解脫上人發心集 愚迷	高瀨承嚴	●四〇	×三九九	同
アンドレジイエフ全集 九	小林秀雄 外八	豫約 二・五〇	◎五三九	建設社 牛込
佐々木味津三全集 第六 風雲天滿双紙	佐々木味津三		○五〇九	平凡社 日本橋
ドストイエフスキー全集 11	米川正夫	二・五〇	◎七五八	三笠書房 淀橋
岩波全書 物理實驗法	中村清二	●八〇	×二六四	岩波書店 神田
日本古典全集 榮華物語 下	正宗敦夫	豫約	○七三四	日本古典全集刊行會 豐島
世界音樂全集 20 歌劇名曲集 二	伊庭孝		△二五八	春秋社 日本橋
新選大衆小說全集 16 土師清二篇	土師清二	豫約	○六四九	非凡閣 小石川
ジイド全集 第九卷	福岡益雄	一・五〇	○三九三	金星堂 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
チエーホフ全集 第三卷	中村白葉	豫約 二・五〇	○四五三	金星堂 神田
一人三人全集3 七つの海	牧逸馬	一・五〇	○六六四	新潮社 牛込
日本國寶全集 自第五十五輯至第五十七輯	文部省		△三冊	日本國寶全集刊行會 澁谷
直木三十五全集 第八卷	直木三十五		○四九六	改造社 芝
例話全集 眞人の戰	小原國芳	二・〇〇	○五一三	玉川學園出版部 淀橋
高濱虛子全集第八卷	高濱虛子	豫約 二・〇〇	○四五五	改造社 芝
日本古典全集 本朝食鑑 下	本田閒	非約	○三〇〇	日本古典全集刊行會 豐島
新經濟全集 厚生經濟學	高木友三郎		○二六七	日本評論社 京橋
同 經濟參謀本部論	松井春生	豫	○三〇一	同
世界大思想全集90 ワイニンゲル性格と性	神田豐穗	豫	○三六四	春秋社 日本橋
續菊池寬全集 9 三家庭春蕾	菊池寬	豫約 二・〇〇	○六〇八	平凡社 同
與謝野晶子全集 六	與謝野晶子		○四二九	改造社 芝
特別法規判例學說全集 第十三卷 教育法規	柴田義彥 ハインリツヒ クイ	非	◎五四一	常磐書房 小石川
昭和新修 日蓮聖人遺文全集 上、下、別卷	淺井要麟 石川 準十郎	五・〇〇	○三冊	平樂寺書店 京都
改造 マルクスの歷史 社會論 並に國家論		●六〇	×五九一	改造社 芝
續福澤全書 時事論集 第五卷	慶應義塾	◎	○七六三	岩波書店 神田
世界音樂全集 66 ヴアイオリン協奏曲集 一	門馬直衞	二・〇〇	△一五七	春秋社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【五月】				
シエークスピア全集 ちやく〳〵馬驅らし	坪内逍遙	豫約 各・七〇	一三八	中央公論社
同 アセンズのタイモン	同	×	二〇三	同
岩波文庫 源氏物語五	島津久基	•四〇	三〇五	岩波書店
同 惡靈 第三編	ドストイエーフスキイ 米川正夫譯	•六〇	四〇三	同
同 赤と黒 下卷	桑原武夫 外一	•六〇	五〇八	同
同 芭蕉書翰集	勝峯晋風	•四〇	二五三	同
有朋堂文庫 平賀源内集 全	塚本哲三	非	五五〇	有朋堂書店
同 南里見八犬傳 貳	同	同	六八二	同
同 萬葉集 下	同	同	六四六	同
同 源氏物語 一	同	同	六五二	同
同 謠曲集 上	同	同	七二五	同
同 近松淨瑠璃集 中	同	同	五九四	同
日本古典全集 古名錄 一	正宗敦夫	豫約 〇三五〇	日本古典全集刊行會	豐島
一人三人全集 地上の星座	牧逸馬	一・五〇	二六八	新潮社
直木三十五全集 第一卷	直木三十五	〇	四八二	改造社
岩波全書 電燈及び照明	關重廣	豫 •八〇	二七二	岩波書店
同 アンドレ、ジイド全集 10	堀口大學 外一	豫 二・五〇	五二九	建設社
非常時 生活篇	木田開	◎	二五二	中央公論社
國民全集	バンチヤマン、コンスタン 新庄嘉章譯	•二〇	一一八	春陽堂
世界名作文庫 アドルフ	ゾラ 杉田次郎譯	豫 •五〇	二六七	同
同 巴里後篇				日本古典全集刊行會
日本古典全集 玉勝間	正宗敦夫	豫約 〇三〇〇		
同 ドストイエフスキイ全集 一	外村史郎	二・五〇	◎ 七二	三笠書房
萬有知識文庫 勞働問題の知識	園乾治	•八〇	× 二六九	非凡閣
同 政治の知識	喜多壯一郎	•八〇	× 二八二	同
同 一般金融の知識	栗栖赳夫	•八〇	× 二一五	同
同 國家財政の知識	永田清	•八〇	× 三九	同
同 會社法の知識	栗栖赳夫	•八〇	× 二七〇	同
同 國防の知識	竹内榮喜	•八〇	× 二六四	同
同 租稅の知識	鈴木憲久	•八〇	× 二六〇	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
萬有知識文庫 ソヴェート、ロシヤの知識	昇曙夢	•八〇	× 三〇四	非凡閣
同 家庭療病の知識	萩原良一郎	•八〇	× 三七〇	同
同 貨幣の知識	服部文四郎	•八〇	× 二七五	同
同 マルクシズムの知識	井原紘	•八〇	× 二六三	同
同 社會思想の知識	加田哲二	•八〇	× 二六〇	同
同 米と肥料の知識	吉田諒藏	•八〇	× 三二四	同
同 獨逸文學の知識	山岸光宣	•八〇	× 二五八	同
同 滿蒙の知識	金壁東	•八〇	× 二四〇	同
同 俳句入門の知識	高濱虛子 外一	•八〇	× 二六〇	同
同 性と性病の知識	長濱繁	•八〇	× 三〇六	同
同 妊娠と婦人病の知識	石崎仲三郎	•八〇	× 三四〇	同
同 育兒と榮養の知識	津田博通	•八〇	× 二五〇	同
同 美容と衛生の知識	石崎仲三郎	•八〇	× 三三八	同
同 婦人問題の知識	金子しげり	•八〇	× 二九六	同
同 農村問題の知識	有馬賴寧	•八〇	× 二六八	同
同 銀行金融の知識	太田黒敏男	•八〇	× 二四九	同
萬有知識文庫 刑法の知識	岡田朝太郎	•八〇	× 三〇六	非凡閣
同 憲法の知識	松本重敏	•八〇	× 二七一	同
同 國際外交の知識	芦田均	•八〇	× 二八八	同
同 簿記と會計の知識	芳野國雄	•八〇	× 三八	同
同 生糸と人絹の知識	福本福三	•八〇	× 三一三	同
同 和歌入門の知識	窪田空穗	•八〇	× 二五三	同
同 藥の知識	宮崎三郎	•八〇	× 二七八	同
同 各國軍備の知識	大井成元	•八〇	× 二六五	同
同 佛蘭西文學の知識	豐島與志雄	•八〇	× 二九〇	同
同 南米の知識	桑原忠夫	•八〇	× 二七八	同
ジイド全集 第十卷	福岡益雄	豫 一・五〇	三八九	金星堂
エーホフ全集 第十三卷	中村白葉	豫 二・五〇	五三	同
岩波全書 有機化合物分析法	有馬純三	•八〇	× 一九五	岩波書店
文庫改造の知識 東洋美術上	中村亮平	•六〇	× 四二九	改造社
岩波文庫 マルクス、エンゲルスの藝術論	上田進	•四〇	× 三一八	岩波書店
同 ヘーゲル論	笠信太郎	•二〇	× 一〇七	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波文庫 ユートピア	トマス、モア 本多顯彰 アナトオル、フランス 森 丘次郎	●四〇	×一三四	岩波書店 神田
世界名作文庫 天使の反逆	與謝野晶子	●五〇	×三七七	春陽堂 日本橋
與謝野晶子全集 第十二卷		豫約二・〇〇	○四三一	改造社 芝
新經濟ブロック經濟論	內田武男		○二六〇	日本評論社 京橋
同 戰時財政論	高木壽一		○三一一	同
佐々木味津三全集 右門捕物帖(上)	佐々木味津三		○七四	平凡社 日本橋
平田篤胤全集 第十二卷	上田萬年 外二		非◎六一八	內外書籍株式會社 小石川
ゴオゴリ全集	平井肇	二・五〇	○四八四	ナウカ社 神田
世界音樂全集64 ピアノ協奏曲集2	門馬直衛	二・〇〇	△三五五	春秋社 日本橋
同 39 ピアノ新曲集	ジェームス ダン	二・〇〇	△二六一	同
日隱和尚全集第五卷	後村光村 外一名	豫約	◎五〇〇	龍吟社 赤坂
續菊池寬全集第八卷	菊池寬		○五七七	平凡社 日本橋
高濱虛子全集第四卷	高濱虛子	二・〇〇	○五五九	改造社 芝
農業副業全集第一卷 農業經營と副業	竹山祐太郎	●七五	○一六三	成美堂書店 日本橋
有利な畜產副業	田口教一 外四名	●七五	○一五二	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
川の釣海の釣魚秘傳全集9鯉の釣方	木谷實 他一名	一・五〇	◎二一八	平凡社 日本橋
世界大思想全集 性と文學	モーデル 俊貞		○二九〇	春秋社 同
新選大衆小說全集9 大阪落城	直木三十五		○六一八	非凡閣 小石川
嘉村礒多全集第二卷	嘉村礒多		◎三八八	白水社 神田
國史揷話全集名匠篇	白井喬二	一・八〇	○六九九	春秋社 日本橋
岩波文庫 基督者の自由	マルテイン、ルター 石原謙	●二〇	×一一三	岩波書店 神田
釋敎歌詠全集第一卷	福井久藏	非◎	六一八	河出書房 日本橋
春秋文庫 美術史理論	守屋謙二	●五〇	×一八三	春秋社 同
岩波平行文庫	ゲオルグ、カイザマ 久保 榮譯	●二〇	×一三〇	岩波書店 神田
同 枕草子	池田龜鑑	●四〇	×二〇二	同
同 榮花物語下卷	三條西公正	●四〇	○三五一	同
同 海邊の悲劇他二篇	バルザック 水野亮譯	●二〇	×一三二	同
新潮文庫 海の嘆き	ホイツトマン サン、ピエル 生田春月	●二五	×二〇五	新潮社 牛込
同 ホイツトマン詩集	白鳥省吾	●三〇	×二三五	同
同 我が儀悌	トルストイ 相馬御風	●二〇	×一四三	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新潮文庫 木に凭りて	吉田絃二郎	●三〇	×二三六	新潮社 牛込
直木三十五全集第九卷	直木三十五		○五二一	改造社 芝
新潮同志の人々	山本有三	●二五	×一九一	新潮社 牛込
同 生命の道	生田春月	●五五	×四四九	同
吉田絃二郎全集第十八卷	吉田絃二郎	一・五〇	○五二三	同
非常時國民全集航空篇	木田開	非◎	三六	中央公論社 麴町
週刊朝日文庫第六輯 新家庭醫學	大道弘雄	●三〇	×二四二	朝日新聞社 大阪
春陽堂少年文庫 山村暮鳥 少女文庫 靴		●二五	×二三七	春陽堂 日本橋
同 少年探偵團	小酒井不木	●二五	×一九八	同
同 日本の昔話	柳田國男	●二五	×一九六	同
【六月】				
日本小街の國際娘	北林透馬	●三五	×二五四	春陽堂 日本橋
說文庫 ウインザーの陽氣な女房		●七〇	×二五〇	中央公論社 麴町
同 ツエークスピヤ全集(新修) 第十一卷	坪內逍遙	●七〇	×二六三	同
同 ヘンリー五世 (新修シエークスピヤ全集第九卷)		●五〇	×二八六	改造社 芝
改造文庫 東洋美術の知識 下卷	中村亮平	●五〇	×二六七	春陽堂 日本橋
出口王仁三郎全集第一卷	出口王仁三郎	非〇	六二二	萬有社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日蓮聖人遺文全集譯義第一卷	北尾啓王	◎	三三	平樂寺書店 東京
岩波全書	曾根有	●八〇	×三七七	岩波書店 神田
日蓮宗說教講演資料全集	磯村野風	一・二〇	○三二五	日蓮宗名寶島 著刊行會
岩波アルプスの文庫 山の娘	ヨハナ スピリ 野上彌生子譯	●四〇	×二九五	岩波書店 神田
同 一遍上人語錄	藤原正	●二〇	×二〇〇	同 約
ドストイエフスキー全集12	米川正夫	二・五〇	◎七五五	三笠書房 淀橋
岩波文庫 菜根譚	山口察常	●二〇	×一三一	岩波書店 神田
同 幼年時代	ゴーリキイ 湯淺芳子	●四〇	×二三六	同
同 玉勝間上	本居宣長	●六〇	×二九六	同
ジイド全集第二卷	福岡益雄	豫一・五〇	○四三三	金星堂 同
文藝辭典(小辭典全集第八卷)	松元竹二	一・〇〇	○四七一	非凡閣 小石川
日本小說文庫 假面	黑岩涙香	●五〇	×四三七	春陽堂 日本橋
同 死美人		●五〇	×四四六	同
同 巖窟王 前後篇		各●五〇	前五六〇 後四五六	同
同 非小說		●三五	×二八二	同
同 大金塊		●一五	×二一〇	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
春陽堂「泉」より文庫	有島武郎	●二〇	×一四四	春陽堂 日本橋
同三部曲	同	●二五	×一〇〇	同
同戯曲集	同	●二五	×二〇四	同
同星座	同	●二五	×二一三	同
同或る女前後	同	前●三五 後●三五	×二册	同
同旅する心	同	●二五	×一四五 約	同
同惜みなく愛は奪ふ	同	●二五	×一九〇	同
與謝野晶子全集第二巻	與謝野晶子	豫 二・〇〇	〇四三二	改造社 芝
續菊池寛全集10	菊池寛	〇	五五〇	平凡社 日本橋
新選大衆小說全集 仇討二番原 外一	子母澤寛	豫	〇六一七	非凡閣 小石川
高濱虛子全集第九巻	高濱虛子	豫 二・〇〇	〇五五四	改造社 芝
新經濟全集	世界經濟論		○三〇三	日本評論社 京橋
佐々木味津三全集 双影走馬燈	佐々木味津三		〇五五一	平凡社 日本橋
アンドレ、ジイド全集6	三好達治	各 二・〇〇	〇五五三	建設社 牛込
日本怪談全集 第一巻—第四巻	田中貢太郎	各 一・二〇	○四〇〇	改造社 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
池谷信三郎全集	池谷信三郎	豫 三・二〇	△六四四	改造社 芝
日本古典全集 龍爪手鑑別巻	正宗敦夫	豫 五・二〇	〇四一四	日本古典全集刊行會 豐島
同上代歌謠集	同	豫非	〇三六八	同
新經濟全集 貿易統制論	谷口吉彥		〇二六一	日本評論社 京橋
偉人傳グラッド、全集 ストン傳	圓地與四松		〇三六七	改造社 芝
レコード音集 名曲解說全集 A—L上	東四郎	三・五〇	〇六四九	名曲堂 神田
特別法規判例學說全集 第七巻	柴田義彥	非	◎六六四	常磐書房 小石川
世界大思想全集 オイケン人生の意義と價値	大坪德二		〇二六	松柏館書店 日本橋
世界音樂全集 35	門馬直衛	一・〇〇	△二三七	同
教育唱歌集	同	一・八〇	△一四九	同
アイオリン協奏曲集 67ヴ	同	豫		同
チエーホフ全集 第四巻	中村白葉	各 二・五〇	〇四五七	金星堂 神田
有朋堂文庫 南總里見八犬傳四	塚本哲三	非	〇七〇八	有朋堂書店 同
同中江藤樹文集	同		〇五五二	同
同源氏物語三	同		〇六二四	同
同淨瑠璃名作集上	同		〇六五六	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
有明堂狂言記上	塚本哲三	非	○三三二	有朋堂書店 神田
同拾遺和歌集外一	同	同	○六五二	同
ワルゲーネフ全集五	米川正夫		○四二六	隆章閣 同
梶井基次郎全集 下	梶井基次郎	四・〇〇	◎五〇二	六峰書房 日本橋
弘法大師二荒山碑文眞蹟全集	下中彌三郎	豫	△三五 約	平凡社 同
一人三人全集9	林不忘	豫 一・五〇	○五六五	新潮社 牛込
白隱和尚全集第二巻	後藤光村		◎三〇〇	龍吟社 赤坂
名碑帖選歐陽詢全集	石川寅吉	一・二〇	△二〇 約	興文社 日本橋
同王羲之全集一	同	一・六〇	△二〇 約	同
岩波文庫 新アラビヤ夜話	スティヴンスン 佐藤綠葉	●二〇	×二六六	岩波書店 神田
同闘技者サムソン	ミルトン 中村爲治	●二〇	×一一七	同
同たくみと戀	シラー 實吉捷郎	●二〇	×一七七	同
同世界人類史物語上	コフマン 鈴木厚	●四〇	×二八六	同
日蓮聖人全集第十巻 原文對譯	桃井日晃		◎八六六	御聖教刊行會 淺草
釋教歌詠全集第二巻	高楠順次郎 外二	非	◎四三二	河出書房 日本橋
ゴオゴリ全集四	八住利雄	二・五〇	〇四九〇	ナウカ社 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
禪門曹洞法語全集乾	永久岳水	三・〇〇	◎四四五	中央佛教社 牛込
續福澤全集 諸文集	慶應義塾	豫 各	◎七〇六	岩波書店 神田
シエクスピア全集 ヘンリー六世第一部—第二部	坪内逍遙	●八〇	×二册	中央公論社 麴町
【七月】				
萬有知識文庫 結核療病の知識	高田重正		●八〇〇	二九六 非凡閣 小石川
同食糧問題の知識	高木友三郎		●八〇〇	二七四 同
同新兵器の知識	佐藤清勝		●八〇〇	二六三 同
同胃腸病の知識	堀内信		●八〇〇	二九六 同
同アメリカ産業の知識	大山卯次郎		●八〇〇	三一六 同
同貿易と爲替の知識	木村增太郎		●八〇〇	二五〇 同
同綿糸と綿布の知識	濱野恭平		●八〇〇	二九二 同
同空中戰の知識	生田乃木次		●八〇〇	三一二 同
同哲學入門の知識	松原寬		●八〇〇	二三五 同
同血壓療病の知識	藤井靜雄		●八〇〇	三一二 同
小辭典全集第十巻 世界人名辭典	松元竹二		一・五〇	四四四 同
萬有知識文庫 英文學の知識	十一谷義三郎		●八〇〇	二六五 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
萬有知識文庫				
婚姻法、相續法の知識	大谷義隆	・八〇	二六〇	非凡閣（小石川）
ロシヤ文學の知識	昇曙夢	・八〇	二六八	同
宗教入門の知識	井川定慶	・八〇	二〇九	同
株式と相場の知識	小汀利得	・八〇	二九一	同
家庭教育の知識	志垣寛	・八〇	二七三	同
ツルゲーネフ全集6	昇曙夢	一・八〇	四一	隆章閣（神田）
日本古典全集9西鶴集上	正宗敦夫	一	三七〇	日本古典全集刊行會（豐島）
平賀源内全集下	入田整三	◎	一六六	入田整三（板橋）
白隱和尚全集第七卷	藤光村	◎	三〇〇	龍吟社（赤坂）
日本國寶全集第五十八輯第五十九輯第六十輯	文部省	△	寫眞一枚解説付三	日本國寶全集刊行會（澁谷）
續菊池寛全集2	菊池寛	◎	五八四	平凡社（日本橋）
勝敗 壞けゆく珠				
高濱虛子全集第十卷	高濱虛子	○	二五一	改造社（芝）
吉田絃二郎全集第十七卷	吉田絃二郎	一・五〇	○	新潮社（牛込）
改造歌集	窪田空穗	・四〇	×三四	改造社（芝）
文庫				
有島武郎日記	有島武郎	・四〇	×三二	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
改造文庫				
其角七部集	宇田久	・四〇	×三五五	改造社（芝）
新經濟全集28	米穀統制論	八木芳之助	○	二五〇	日本評論社（京橋）
出口王仁三郎全集第三卷	靈界物語上	出口王仁三郎	○	六三〇	萬有社（日本橋）
日本小說文庫	夏の殺人	大下宇陀兒	・三〇	×三三六	春陽堂（同）
象山全集	卷一	信濃教育會	一六・八〇	◎	五〇〇	信濃毎日新聞社（長野）
會計學全集	一八	小宮山敬保	三・〇〇	◎	四八三	東洋出版社（京橋）
特種會計		石田幸太郎	・二〇	×一三〇	岩波書店（神田）
岩波文庫	爭	田口卯吉	・四〇	×二七六	同
日本開化小史		大脇義一	・八〇	×四〇〇	同
心理學厚論		長谷部文雄	・四〇	×二一七	同
資本蓄積論上卷		大坪德二	◎	五四五	松伯館書店（日本橋）
世界大思想全集97	過去と現在	福岡益雄	一・五〇	○	四二二	金星堂（神田）
ジイド全集第七卷		與謝野晶子	三・〇〇	○	四四四	改造社（芝）
與謝野晶子全集	第十三卷	門馬直衛	△	二三三	松柏館書店（日本橋）
世界音樂全集65	ピアノ協奏曲集3		◎	二九八	六大新報社（京都）
弘法大師全集	第二	長谷川寶秀			

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
基礎經濟學全集5	金原賢之助	一・八〇	◎	四二三	東洋出版社（京橋）
外國爲替金、銀				
新選大衆小說全集17	里見弴	○	六三七	非凡閣（小石川）
里見淳篇				
直木三十五全集第六卷	直木三十五	○	五五二	改造社（芝）
日本小說文庫	片手美人	黑岩淚香	・二五	×	一九七	春陽堂（日本橋）
同	幽靈塔	同	・四五	×	三七七	同
同	武士道	同	・三五	×	三〇〇	同
同	白髮鬼	同	・四五	×	三六四	同
同	噫無情	同	・五〇	×	四四六	同
岩波文庫	チンダル紀行	ルブス	矢島祐利	・四〇	×	二四七	岩波書店（神田）
同	沈鐘		阿部六郎	・四〇	×	二一八	同
ドストイエフスキー全集3			上田進	二・五〇	◎	七七六	三笠書房（淀橋）
改造文庫	論感想集下		石川琢木	・四〇	×	三四	改造社（芝）
アンドレジイド全集2			岸田國士外四	二・五〇	◎	五四四	建設社（牛込）
世界音樂全集53	中等ピアノ曲集		門馬直衛	一・〇〇	△	二八六	松柏館書店（麹町）
日本古典全集	倭點法華經				○	二七三	日本古典全集刊行會（豐島）
春陽堂文庫	正宗敦夫						
宣言	外四編	有島武郎	・二五	×	一九八	春陽堂（日本橋）

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
春陽堂文庫				
一葉日記上下	樋口一葉	・三〇	上×二六 下×二二二	春陽堂（日本橋）
同	文範と隨筆	同	・三〇	×	二〇七	同
同	一葉小說集上下	同	上・三五 下・三五	上×二五 下×二五	同
同	實驗室外六篇	有島武郎	・二五	×	一六四	同
同	石にひしがれた雜草生れ出づる惱み	同	・二五	×	一六〇	同
同	迷路	同	・二五	×	一九九	同
同	嘉村磯多全集第一卷	嘉村磯多	二・八〇	◎	四三七	白水社（神田）
同	佐々木味津三全集第二卷	右門捕物帖下	佐々木味津三		○	六九六	平凡社（日本橋）
有朋堂文庫	常山紀談	塚本哲三	非	×	八五四	有朋堂書店（神田）
同	南里見八犬傳五	同	・四〇	×	二一八	同
同	淨瑠璃名作集中	同	・四〇	×	六七四	同
同	源氏物語四	同	・四〇	×	五六六	同
同	狂言記下	同	・四〇	×	五二二	同
同	金葉和歌集・千載和歌集	同	・四〇	×	六二四	同
岩波文庫	宣言	有島武郎	・二〇	×	一三二	岩波書店（神田）
同	風流懺法他三篇	高濱虛子	・二〇	×	一三二	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波玉子と乞食	村岡花子	●四〇	×二六六	岩波書店 神田
文庫				
同 世界人類史物語	鈴木厚	●四〇	×三一〇	同 同
一人三人全集第十五				
卷 踊る地平線	谷譲次	一・五〇	〇五五八	新潮社 牛込
釋教歌詠全集第三卷	佐々木信綱 常盤井久藏 定	非	◎四七四	河出書房 日本橋
世界音樂全集 中等ヴァイオリン曲集				
改造俳諧續七部集	宇田久	●四〇	×三五五	改造社 芝
文庫				
佐々木味津三全集八	佐々木味津三		〇五五八	平凡社 日本橋
卷 天草美少年錄				
【八月】				
會計學全集 一	林健二	二・〇〇	◎三四〇	東洋出版社 京橋
損益計算				
世界名作文庫二三八	石中象治譯	●三五	×二五四	春陽堂 日本橋
ハイネ・浪漫派	ハイネ			
同	ライアムイオフ	●四五	×三四四	同 同
密告 二八	岡本成譯			
同	バルザック	●四五	×三五八	同 同
舍の醫者 一七四	杉田次郎譯			
同	ストリンドベルグ	●五〇	×三九六	同 同
歷史の縮圖 四三六	宮原晃一郎譯 ハーディ著 宮島新三郎譯			
同 三一		●三〇	×二一〇	同 同
カスターブリッヂの市長				
偉人傳全集一六	渡邊幾治郎		〇四〇三	改造社 芝
奥宗光傳				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
改造文庫 第二部二五〇篇 チエーホフ傑作集	チエーホフ	●四〇	×三三一	改造社 芝
同 カウツキー夫妻へ手紙 第一部五六篇	昇曙夢譯 ローザ、ルクセンブルク 成野正一譯	●四〇	×三五八	同 同
世界名作文庫二三六	フリードリッヒ、シューゲル 江添龍樹譯	●二五	×一七八	春陽堂 日本橋
チエン デ	長田幹彥	●三〇	×二一九	同 同
春陽堂文庫九八 落				
零 改造文庫第二部二四三篇	水上瀧太郎	●七〇	×四五五	改造社 芝
貝殼追放上卷				
物集高量全集第一卷	物集高量		◎五三九	物集高量全集編纂會 本郷
與謝野晶子全集十一	與謝野晶子	二・〇〇	〇四六六	改造社 芝
新經濟全集 一三	高島佐一郎		〇二九七	日本評論社 京橋
管理通貨論 一六	栃倉正一		〇三四一	同 同
同 問題概論	長谷川伸	●三〇	×三七一	新潮社 牛込
新潮文庫一〇九	ロイグ フェロー 幡谷正雄譯	●一五	×一〇七	同 同
直八こども旅				
同 ヴンデェリン 一一三				
日蓮聖人遺文全集講義(一)	磯野本精		◎四七三	日蓮聖人遺文全集講義刊行會 京都
世界音樂全集七四	門馬直衛	●一八〇	△二一三	松柏館書店 日本橋
交響曲集(一)				
チエーホフ全集第七卷 決闘	中村白葉	●二五〇	〇四六五	金星堂 神田
與謝野晶子		●二・〇〇	〇四三八	改造社 芝
全集 第七卷				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
西鶴全集 第八卷	正宗敦夫	非	〇三一七	日本古典全集刊行會 豐島
新修シエクスピヤ全集 第十一卷	坪内逍遙	●七〇	×二四六	中央公論社 麹町
新修シエクスピヤ全集 第三六卷	同	●七〇	×二六二	同 同
ゴオゴリ全集二	平井肇	二・五〇	五一七	ナウカ社 神田
日本古典全集基本版 一〇 古事記法王帝說記詞	正宗敦夫	非	〇三四一	日本古典全書刊行會 豐島
改造文庫第二部第二四七篇 牧水歌集(2)	若山牧水	●四〇	×三九四	改造社 芝
直木三十五全集 第七卷	直木三十五		〇四九二	同 同
ドストイエフスキイ全集14	富士辰馬 關口彌作	二・五〇	◎七二六	三笠書房 神田
世界大思想全集	大坪德二		〇四四五	松柏館書店 日本橋
社會主義と資本主義				
基礎經濟學全集十一	小島精一	一・八〇	◎三九四	東洋出版社 京橋
卷 産業統制政策				
ツルゲーネフ全集4	熊澤復六	一・八〇	〇四五八	隆章閣 神田
アンドレ・ジイド全集三	堀辰雄 外五名	二・五〇	◎四八〇	建設社 牛込
弘法大師全集第三卷	長谷寶秀		◎三〇〇	六大新報社 京都
有朋堂文庫 新古今和歌全集 新葉和歌集	塚本哲三	非	×七八八	有朋堂書店 神田
同 宇津保物語上	同	同	×七三〇	同 同
同	同	同	×六八六	同 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
有朋堂全集 御伽草紙全	塚本哲三	非	×六八八	有朋堂書店 神田
同 淨瑠璃名作集下	同	同	×六二六	同 同
同 太田南畝集	同	同	×七五二	同 同
高濱虛子全集第五卷	高濱虛子	二・〇〇	〇六八一	改造社 芝
改造文庫第二部二四	神谷德太郎	●五〇	×四七一	同 同
九篇好色一代男註釋				
同 二四六篇	中村星湖譯	●四〇	×三九	同 同
新譯・我等の心	モオ・パツサン			
新潮文庫一一二編	フイリップ	●二五	×一七一	新潮社 牛込
四つの戀物語	前田鐵之助譯			
同 一一一編	モオパツサン	●四五	×三七一	同 同
モオパツサン選集	手野國馬雄譯			
同 一一〇編人は	トルストイ	●二五	×一七七	同 同
何によつて生くるか	昇曙夢譯			
同 一〇八編	小島政二郎	●四〇	×三三一	同 同
燕 海				
同 岩波文庫一〇三九	丸山和馬	●二〇	×一四三	岩波書店 神田
ボウロー詩學 一〇三七—一〇三八	テニスン	●四〇	×二六〇	同 同
同 イン・メモリアム	入江直祐譯			
同 一〇四〇—一〇四一	デュマ、フイス 吉村正一郎譯	●四〇	×三五八	同 同
姫椿	リヤー、ミュラー、 木下史郎譯	●二〇	×一三三	同 同
婚姻の諸形式 一〇三六				
續菊池寬全集第六卷	菊池寬		×九四四	平凡社 日本橋
新選大衆小說全集一	谷崎潤一郎	非	×五六一	非凡閣 小石川
八 谷崎潤一郎篇				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
ジイド全集第八巻	福岡益雄	一・五〇	×三七四	金星堂 神田
春陽堂文庫一〇一 殘雪	田山花袋	・三五	×二七〇	春陽堂 日本橋
日本古典全集基本版 一一 うつぼ物語下	正宗敦夫	非〇	三四七	日本古典全書刊行會 豐島
同 歌舞伎年代記下 一二 歌謡集下	同	同〇	三五八	同 同
大悲劇名作全集第一巻 金色夜叉	尾崎紅葉	一・〇〇	五七四	中央公論社 麹町
世界名作文庫三三六 赤い花外十一篇	ガルシン 高崎徹 譯	・三〇	×二五〇	春陽堂 日本橋
同 道化芝居	オルダス、ハツクスレイ 村岡達二 譯	・五〇	×四二五	同 同
弘法大師眞蹟全集第七帖			△	平凡社 同
改造文庫第二部二四三篇 貝殻追放下	水上瀧太郎	・七〇	×六七四	改造社 芝
吉田絃二郎全集十一	吉田絃二郎	一・五〇	三五四	新潮社 牛込
岩波文庫七九 改譯 春の目ざめ	ウェデキント 野上豐一郎 譯	・二〇	×一三四	岩波書店 神田
釋教歌詠全集第四巻	高楠順次郎 外三名	非◎	四九六	河出書房 日本橋
岩波文庫一〇四二—一〇四三 マンスフイルド短篇集 一—二				
同 ローザルクセンブルク蓄積論 中巻	本多一郎 譯	・二〇	×二七四	岩波書店 神田
同 ソヴエート露西亞短篇集	昇曙夢 他十篇	・四〇	×二六九	同 同
岩波文庫一〇四八 夢窓國師・夢中問答	佐藤泰舜	・四〇	×二〇七	岩波書店 神田
新修シエクスピヤ全集四	坪内逍遙	・七〇	×一七八	中央公論社 麹町
同 三二 コリオレーナス	同	・七〇	×二九〇	同 同
春陽堂少年少女文庫可憐兒	八木さわ子	・三〇	×二三九	春陽堂 日本橋
同 鐵の靴 後篇	山村暮鳥	・二五	×二四四	同 同
同 少年キリスト物語	高瀬嘉男	・三〇	×二四〇	同 同
同 少年會我物語	森本治吉	・三五	×二七五	同 同
同 發明五十萬年物語	渡邊軍治	・三五	×二九二	同 同
【九月】				
嘉村礒多全集三巻	嘉村礒多	三・八〇	◎五九九	白水社 神田
實演佛教童話全集一 訓	堀口義一		〇三五〇	實演佛教童話全集刊行會 牛込
加藤朝鳥		一・〇〇	〇四四五	松柏館書店 日本橋
後藤光村			◎	龍吟社 赤坂
モリエール全集第一巻	吉江喬松	二・五〇	◎五一七	中央公論社 麹町
佐々木味津三全集四 退屈男				
旗本			〇	平凡社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
實演佛教童話全集尋常一、二年之巻	堀口義一	〇	四〇四	實演佛教童話全集刊行會 牛込
岩波全書三〇 佐野利器 耐震構造汎論	佐野利器	・八〇	×一八三	岩波書店 神田
同 有機化學一九	漆原義之	・八〇	×一六五	同 同
世界音樂全集四九	門馬直衛	一・〇〇	△二四五	松柏館書店 日本橋
世界新歌曲集 同 ピアノ協奏曲四 七一	同	二・〇〇	△二三六	同 同
ジイド全集第十二巻	福岡益雄	一・五〇	三五七	金星堂 神田
改造文庫第二部二六 一篇 細胞、爲朝、俥人傳全集一八 アイン・シュタイン傳	幸田露伴		×二二五	改造社 芝
桑木彧雄		・五〇	三一四	同 同
直木三十五全集三巻	直木三十五		〇四二八	同 同
改造文庫第二部二五篇 葛西善藏小說集第二巻		・四〇	×二四五	同 同
同 第二部二六〇 葛西善藏		・五〇	×三一四	同 同
同 感想集		・四〇	×二四五	同 同
同 二部二五四 葛西善藏小說集第一巻		・三〇	×二〇七	同 同
有朋堂文庫 宇津保物語下	塚本哲三	非×	七二	有朋堂書店 神田
海音寺潮五郎 出雲宗蝿 傑作集全		・五〇	×二七四	同 同
同 雅文小說集全		・五〇	×六四八	同 同
同 上田秋成集全		・五〇	×七四〇	同 同
岩波文庫一〇四八 村のロメオとユリア	ケラー 草間平作 譯	・二〇	×一二七	岩波書店 神田
同 玉勝間 一〇〇三—一〇〇四 下巻	本居宣長 村岡典嗣 校訂	・四〇	×三二一	同 同
同 黄金壺 一〇五〇	ホフマン 作 石川道雄 譯	・二〇	×一四八	同 同
同 金 一〇四九 ポ	サツ・ピエール オルとヴイルジニイ	・二〇	×一五六	同 同
ドストイエフスキイ全集第二巻	木村太郎 譯	・二〇	◎七一五	三笠書房 同
新經濟全集一 銀と金	入住利雄	・二〇	◎七一五	三笠書房 同
岩崎重三			×二七五	日本評論社 京橋
森武夫			×二七三	同 同
戰時經濟論				
ゴオゴリ全集三	熊澤復六 外三名	・五〇	〇五二四	ナウカ社 神田
日本古典全集 正宗敦夫		非◎	三一〇	日本古典全書刊行會 豐島
神皇正統記 元元集		・五〇	◎四九八	同 同
ヘーゲル全集一 哲學史上	武市健人	三・五〇		岩波書店 神田
出口王仁三郎全集第四巻 靈界物語下	出口王仁三郎	非〇	六五〇	萬有社 日本橋
有朋堂文庫 宇治拾遺物語	塚本哲三	同×	五五〇	有朋堂書店 神田
同 古代歌謠集全		同×	五二三	同 同
弘法大師傳全集四	長谷寶秀	◎	一八〇	六大新報社 京都
ツルゲーネフ全集一四 プルウスト全集一 スワン家の方	末川正夫 八住利雄 五來遠	・八〇	四八〇	隆章閣 神田
		一・五〇	三〇〇	三笠書房 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新選大衆小說全集二 一北村小松篇	北村小松	非	○ 六四三	非凡閣 小石川
アンドレ、ジイド全集四	山内義雄	二・五〇	◎ 五五三	建設社 牛込
一人三人全集六	牧逸馬	一・五〇	○ 五八三	新潮社 同
海のない港 弘法大師眞蹟全集第一帖 風信帖灌頂記			△ 一	平凡社 日本橋
實演佛教童話全集五 童話劇集			○ 四一三	實演佛教童話全集刊行會 牛込
岩波全書二五 齒車	芥川龍之介	八〇	× 三〇三	岩波書店 神田
同三一寫眞	藤澤信	八〇	× 二五二	同
同三二基督教史	石原謙	八〇	× 二九三	同
同一〇五三繪なき繪本	アンデルゼン 茅野蕭々譯	二〇	× 一〇七	同
同一〇五二雨月物語	上田秋成 鈴木敏也校訂	二〇	× 九八	同
同六三〇 ファーブル昆蟲記第一〇分冊 六三一	林達夫 山田吉彥	四〇	× 二〇六	同
改造文庫第二部三二篇 幽秘記	幸田露伴	六〇	× 三七二	改造社 芝
高濱虛子全集第七卷	高濱虛子	三・〇〇	× 五二二	同
牧野植物學全集 日本植物圖說集	牧野富太郎	非	○ 四八	誠文堂 神田
日本近世大悲劇名作全集五 生きぬ仲	柳川春葉	一・〇〇	◎ 七五三	中央公論社 麴町

【十月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
實演佛教童話全集七 兒童劇集	堀口義一		○ 三八四	實演佛教童話全集刊行會 牛込
日本小說文庫二七〇 續右門捕物帖三	佐々木味津三	三〇	× 二〇二	春陽堂 日本橋
小辭典全集九 日本人名辭典	松元竹二	特一・三五	× 四七〇	非凡閣 小石川
白隱和尙全集六	後藤光村		◎	龍吟社 赤坂
釋教歌詠全集五	高楠順次郎 外二名	非	◎ 五六二	河出書房 日本橋
宮澤賢治全集三	宮澤賢治	二・五〇	◎ 五〇七	文圃堂書店 本郷
象山全集二	清水曉昇		◎	信濃毎日新聞株式會社 長野
滿蒙全集一—五	蘭井秀男	各四・〇〇	◎	滿蒙學校部 神田
モリエール全集2	吉江喬松	二・五〇	◎ 五四三	中央公論社 麴町
基礎經濟學全集一〇 世界經濟の基礎知識	高橋正雄	一・八〇	◎ 四〇九	東洋出版社 京橋
經營學全集二四 產業組合經營論	向井鹿松	二・〇〇	◎ 五五八	同
直木三十五全集四	直木三十五		○ 五三三	改造社 芝
高濱虛子全集一	高濱虛子	二・〇〇	○ 五四〇	同
改造文庫一部一一八 人論	トルストイ 柳田泉譯	四〇	× 二三九	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
改造文庫二部二五七 葛西善藏小說集四	葛西善藏	四〇	× 二五五	改造社 芝
アンドレ、ジイド全集八	渡邊一夫 外二名	二・五〇	◎ 五六〇	建設社 牛込
新潮文庫一一八 プルイフイリツ小牧近江署		三〇	× 二三四	新潮社 同
新潮文庫一一五 感傷の春 ゴオゴリ全集五 死せる魂	生田春月	四〇	× 二八三	同
	上田進	二・五〇	○ 六三三	ナウカ社 神田
ジイド全集十一	福岡益雄	一・五〇	○ 三五四	金星堂 同
チエーホフ全集八 六號室	中村白葉	二・五〇	○ 四九〇	同
岩波全書三五 波動方程式論	窪田忠彥	八〇	× 二五九	岩波書店 同
初等微分幾何學				
新經濟全集二七 農村經濟論	小野武夫		× 二三三	日本評論社 京橋
同三一 德川時代の社會經濟思想概論	野村兼太郎		× 二七六	同
改造文庫第二部二五 六葛西善藏小說集三	葛西善藏	四〇	× 二三〇	改造社 芝
有朋堂文庫	塚本哲三	非	× 六二八	有朋堂書店 神田
山家和歌集				
拾遺和歌集				
基本版一四圖繪	正宗敦夫	同	○ 二九〇	日本古典全集刊行會 豐島
東海道分間繪圖彙				
倫訓讀				
續菊池寬全集一 生活の虹	菊池寬		○ 六五二	平凡社 日本橋
明麗				
新潮文庫一一六 幼年・少年	トルストイ 江馬修譯	三五	× 二七八	新潮社 牛込
同一一七 アツシヤア家の沒落	エドガア、アランポオ 谷崎精二譯	二五	× 一六〇	同
世界名作文庫三四七 地下生活者の手記	ドストイエフスキイ 伊吹山次郎著	三〇	× 二〇六	春陽堂 日本橋
同一一六 テュフ	石川淳	二〇	× 九八	同
學全集一二 生命保險論	龜田豐治朗	一・五〇	◎ 三一八	千倉書房 京橋
出口王仁三郎全集第二卷	出口王仁三郎	非	○ 六二〇	萬有社 日本橋
弘法大師傳全集五	長谷寶秀		◎ 二七八	六大新報社 京都
プルースト全集二 スワンの戀 地名・名	五來達	一・五〇	○ 四一三	笠書房 神田
世界音樂全集七 ヴアイオリン協奏曲集	門馬直衞	二・〇〇	△	松柏館書店 日本橋
世界音樂全集三三 日本新童謠曲集		一・〇〇	△ 二〇八	同
佐々木味津三全集一 小笠原壹岐守	佐々木味津三		○ 四六三	平凡社 同
有朋堂文庫 山家和歌集 拾遺和歌集 基本版一四圖繪 倫訓讀	塚本哲三	非	× 六二八	有朋堂書店 神田
同 古今著聞集全	中村白葉	二・五〇	○ 四九〇	同
同 狹衣物語全	野村八良	二・五〇	× 六四〇	同
同 名家隨筆集上	同	二・五〇	× 五四四	同
同	同	二・五〇	× 七四〇	同
同	同	二・五〇	× 七二三	同
同	同	二・五〇	× 七一三	有朋堂書店 神田
同	塚本哲三	二・五〇	× 七一三	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新修シエークスピヤ全集十三冊 リチヤード三世、トロイラスとクレシダ	坪内逍遙	各・七〇	×箱入二冊	中央公論社 麴町
吉田松陰全集第二巻	齋藤彦一	◎	三四九	岩波書店 神田
バルザック全集第六巻 プチ・ブルジョア	芹澤光治良	二・五〇	◎四九三	河出書房 日本橋
特別法規判例學説全集一〇 産業法規上	柴田義彦	非	◎六〇四	常磐書房 小石川
物集高見全集第二巻	物集高見全集編纂會	◎	三五四	本郷
芥川龍之介全集第一巻	芥川龍之介	○	六二八	岩波書店 神田
岩波行政法二	美濃部達吉	・八〇	×二六八	同
哲學の根源 續編	西田幾太郎	・八〇	×二五五	同
同 本間題				
同 統計學概論	蠟川虎三	・八〇	×三四一	同
日本古典全集基本版 一三 歌舞伎年代記上	正宗敦夫	非	○五三三	日本古典全集刊行會 豐島
幕末明治新聞全集 慶應より文久まで	尾佐竹猛	二・五〇	○四五〇	大誠堂 京橋
名碑王獻之全集一 帖選	石川寅吉	一・二〇	變形	興文社 日本橋
岩波文庫一〇五五 シベリヤの旅 外三篇	テエーホフ 神西清譯	・二〇	×一三七	岩波書店 神田
同 一〇五三—一〇五六	有島武郎	・四〇	×二七七	同
草葉				
資本蓄積論下巻	長谷部文雄	・四〇	×二三〇	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波文庫一〇五八—一〇六七 寒山	詩	晉樂全集七九 世界大思想全集七 晉樂家・ショペンの生涯		
トルストイ全集一〇 人生問題	大坪德二	二・八〇	○三四〇	岩波書店 神田
トルストイ全集	龍吟社	◎	三四六	日本古典全集刊行會 豐島
白隱和尚全集八	後藤光村	◎	三五二	集刊行會 日本橋
釋敎歌詠全集六	高楠順次郎外三名	非	◎六〇四	河出書房 日本橋
岩波全書三七	小倉仲吉	・八〇	×二六二	岩波書店 神田
潮汐	我妻榮	・八〇	×四一四	同
同 三八				
同 民法二				
毛利空桑全集	毛利空桑先生遠	峽入變形折疊一冊	◎七四二	大分會
假名名蹟全集	古徑莊	・三〇	○三五六	川瀨ノ
功傳藤原佐理筋(2				
改造文庫第二部二五				
八葛西善藏小說集五				
十時英司	五・〇〇	◎	七四二	追會
森地明睦	・三〇	○	三五六	平凡社 日本橋
葛西善藏	・三〇	×	一九六	改造社 芝
高濱虛子全集二	高濱虛子	・〇〇	○三五三	同
小林龍雄	・五〇	◎	四八九	河出書房 日本橋
五來達一	・五〇	○	四三三	三笠書房 神田
吉田良三	・〇〇	◎	三八四	東洋出版社 京橋
尾佐竹猛	・五〇	○	四三二	大誠堂 同
門馬直衛	・〇〇	△	一七三	松柏館書店 日本橋
柏井全バウロ研究	非	○	三五四	長崎書店 牛込
集續一				
改造文庫第二部二六				
九葛西善藏小說集五				
葛西善藏	・三〇	×	二三五	改造社 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
ジイド全集十三	福岡益雄	一・五〇	○三四六	金星堂 神田
日本古典全集	正宗敦夫	非	○	日本古典全集刊行會 豐島
倭點法華經下				
世界音樂全集三一	門馬直衛	一・〇〇	△二三三	松柏館書店 日本橋
舞踏音樂集				
新修シエークスピヤ全集三〇 リヤ王	坪内逍遙	特・五〇	×二九四	中央公論社 麴町
同 一九	同	特・七〇	×三八	同
お氣に召すまゝ				
清澤滿之全集四 修養	厚子廣宣	非	◎三八三	有光社 同
佐々木味津三全集三 白粉蜘蛛	佐々木味津三		○三五六	平凡社 日本橋
名碑褚遂良全集一 帖選	石川寅吉	一・二〇	變形	興文社 同
吉田絃二郎全集一	吉田絃二郎	一・五〇	○三五八	新潮社 牛込
一人三人全集二 魔像 他二篇	林不忘	一・五〇	○六〇〇	同 同
か な名蹟全集一	森地明睦	三・三〇	變峽入一冊	古徑莊 瀧ノ川
傳藤原佐理筋功一				
ツルゲーネフ全集一	熊澤復六	一・八〇	○四五八	隆章閣 神田
新選大衆小說全集二	平山蘆江	非	○六九八	非凡閣 小石川
○平山蘆江篇				
長谷寶秀		◎	三三四	六大新報社 京都
吉田秀夫		○	三三四	松柏館書店 日本橋
荻原藤吉				同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
太田悌藏	・四〇	×	二七九	岩波書店 神田
鈴木賢之進		○	三三八	松柏館書店 日本橋
大坪德二	二・八〇	○		トルストイ全集刊行會 同
中山省三郎	二・五〇	◎	七四三	三笠書房 神田
邦枝完二		○	六七四	非凡閣 小石川
渡邊霞亭	一・〇〇	○	六七四	中央公論社 麴町
小野賢一郎	三・五〇	△	一四四	陶器全集刊行會 日本橋
下中彌三郎	非	△		平凡社 同
田村俊夫	・三五	×	二六〇	春陽堂 同
中村花喜子	・三五	×	三〇〇	同
宇野浩二	二五	×	二〇〇	春陽堂 日本橋
テーホノフ 黒田辰男譯	・三〇	×	二二五	同 同
高沖陽造譯	二五	×	一五六	同 同
河盛好藏外二名	二・五〇	◎	五五四	建設社 牛込

【十一月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
春陽堂文庫一〇三 子を貸し屋・藏の中他二篇				
世界名作文庫三四六	宇野浩二	二五	×	二〇〇
戰				
同 一七五	中村花喜子	・三五	×	三〇〇
キヤンデイド レ、ジアンドレ全集十一	ヴオルテール 高沖陽造譯			
少年少女文庫 ニーベルン グン物語				
同 四人姉妹				
弘法大師眞蹟全集十二帖 綜藝種智院式				
陶器全集廿八 日本陶窯史薩摩燒總鑑全				
全集八 渦				
日本近世大悲劇名作				
四邦枝完二篇				
日本古典全集基本版 一三 歌舞伎年代記上				
幕末明治新聞全集 慶應より文久まで				
名碑王獻之全集一 帖選				
岩波文庫一〇五五 シベリヤの旅 外三篇				
同 一〇五三—一〇五六				
草葉				
資本蓄積論下巻				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
春秋文庫一六 佚人讀本下	荻原藤吉	一・〇〇	× 三九九	松柏館書店 日本橋
特別法規判例學說全集一〇 産業法規下	柴田義彦	非◎	四八	常磐書房 小石川
有朋堂名家隨筆集下文庫	塚本哲三	同	× 六八〇	有朋堂書店 神田
同 賀茂翁家集・六帖詠草桂園一枝	同	同	× 六三八	同
同 平安朝物語集	同	同	× 六七〇	同
同 通俗漢楚軍談	同	同	× 七三四	同
同 繪本太閤記上	同	同	× 六八八	同
同 脚本集下	同	同	× 七一〇	同
偉人傳全集二三 坪内逍遙傳	千葉龜雄	五〇	三〇〇	改造社 芝
新經濟全集三二 雜新以後の社會經濟思想概論	加田哲二	〇	二七五	日本評論社 京橋
同 滿蒙資源論	佐藤貞次郎 竹内正巳	〇	二六二	同
岩波全書三六 生理學下	橋田邦彦	八〇	× 二六五	岩波書店 神田
岩波文庫一〇六〇 保元物語	岸谷誠一	二〇	× 一九	同
同 平治物語	同	同	× 二三六	同
同 ハイネ内藤匡譯 ルツ 一〇五九行紀	同	二〇	× 一三	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波文庫一〇五 人口に關する省察	永田清	二〇	× 一三	岩波書店 神田
日本古典全集 名錄二	正宗敦夫	非〇	四八五	日本古典全集刊行會 豐島
ドストイエフスキイ全集一〇	高崎徹	二・五〇	◎ 七三一	三笠書房 神田
直木三十五全集 第十二卷	直木三十五	〇	五〇六	改造社 芝
實演佛教童話全集 尋常三、四年五卷	堀口義一	〇	三七八	實演佛教童話全集刊行會 牛込
感激實話全集 二	福岡益雄	一・三〇	〇 二四九	金星堂 神田
世界名作文庫一七三 イザベル	アンドレ・ジイド 新庄嘉章 外一名共譯	三〇	× 二二六	春陽堂 日本橋
佐々木味津三全集九 本朝俠學列傳	佐々木味津三	〇	五〇五	平凡社 同
吉田絃二郎全集14	吉田絃二郎	一・五〇	〇 五五	新潮社 牛込
【十二月】				
芥川龍之介全集三	芥川龍之介	〇	六一四	岩波書店 神田
日本小說文庫三五 七櫻の御所	村井弦齋	三〇	× 二三	春陽堂 日本橋
岩波全電氣鐵道書三九	米澤政治郎	八〇	× 二一三	岩波書店 神田
ゴオゴリ全集六	能勢陽三 上田進	二・五〇	〇 三九二	ナウカ社 同
世界音樂全集六 オルガン曲集	門馬直衞	一・〇〇	△ 二三九	松柏館書店 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
清澤滿之全集二 (宗教)	原子廣宣	非◎	三七二	有光社 麹町
日本近世大悲劇名作全集三 已ヶ罪	菊池幽芳	一・〇〇	〇 七一三	中央公論社 同
吉田松陰全集四	齋藤彥一		◎ 七四七	岩波書店 神田
新修シエークスピヤ全集三七 颶風(テムペラト)	坪内逍遙	特	× 二四四	中央公論社 麹町
同 詩篇(其ノ二) 三九	同	特	× 二四〇	同
岩波文庫一〇六五 玉くしげ・秘本玉くしげ	村岡典嗣	二〇	× 一〇六	岩波書店 神田
岩波文庫一〇六二—一〇六三 統記	山田孝雄	四〇	× 二四六	同
同 皇正 一〇六四	石川錬次	二〇	× 一〇四	同
維納の辻音樂師	五來逢	一・五〇	〇 三八三	三笠書房 同
纏納の辻音樂師 プルウスト全集四 花咲ける乙女の蔭に			○ 五四六	改造社 芝
直木三十五全集一〇	直木三十五		〇 五四六	改造社 芝
春陽堂文庫一〇四 雲	山村暮鳥	二五	× 一四三	春陽堂 日本橋
新潮文庫一二 背者	石川淳	二五	× 一七〇	新潮社 牛込
同 伸び 一二	島崎藤村	四〇	× 二九〇	同
同 一支度 一二	同	三〇	× 二二六	同
同 ある女の生涯 一二	同	三五	× 二四六	同
山家同人 日記 一二	吉田絃二郎	三五	× 二四六	同
同 幽靈 犯人 一二	甲賀三郎	四〇	× 三〇八	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
幕末以後新聞全集三	尾佐竹猛	二・五〇	〇 四三〇	大誠堂 京橋
岩波全書四〇 行列及び行列式	藤原松三郎	・八〇	× 三〇二	岩波書店 神田
トルストイ全集三	大坪德二	二・八〇	〇	松柏館書店 日本橋
世界大思想全集九八	同	一・三〇	〇 二九三	同
基徒經濟學全集九 日本主要産業論	飯田清三	一・八〇	◎ 三一八	東洋出版社 京橋
聖典講讀全集一	宇野圓空		◎ 帙入五冊	小山書店 小石川
岩波全書四二 水車	生源寺順	・八〇	× 二三六	岩波書店 神田
同 一梁四	成瀨勝武	・八〇	× 二九四	同
維新歷史小說全集二 櫻田事變	吉川英治	一二	〇 四八三	改造社 芝
一人三人全集一〇 丹下左膳	林不忘	一・五〇	〇 六〇五	新潮社 牛込
高濱虛子全集三	高濱虛子	二・〇〇	〇 五二一	改造社 芝
世界音樂全集七六 交響曲集三	門馬直衞	二・〇〇	△ 一七六	松柏館書店 日本橋
春秋文庫一七 覽と愚庵	相馬昌治	一・〇〇	× 三一四	同
曙覽	島崎藤村	一・〇〇	× 三一四	同
日本古典全集 袋上	正宗敦夫	非〇	三八	日本古典全集刊行會 豐島
ドストイエフスキイ全集四	熊澤復六	二・五〇	◎ 七二九	三笠書房 神田
實錄維新十傑二 西鄉南洲中	伊藤仁太郎	〇	五四	平凡社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
大谷光瑞全集一	大谷光瑞	一・五〇	〇 五四九	大乘社 麴町
經典改造文庫第二部二六	樋口一葉	五〇・	× 三五六	改造社 芝
樋口一葉選集二	長守善	・五〇	× 二三二	日本評論社 京橋
新經濟全集一一 アソシヨ的統制經濟論	宮田喜代藏	一八	× 二五六	同 同
同 平價切下論	河村又介	非	◎ 四五〇	同 同
現代政治學全集一五 直接民主政治	和田利彥	同	〇 三五六	春陽堂 日本橋
大日本文庫武士道篇 武士道全集二	下中彌三郎		△ 一	平凡社 同
弘法大師眞蹟全集四 三十帖策子	川口松太郎	非	〇 六四四	非凡社 小石川
新選大衆小說全集二 三川口松太郎篇	長谷寶秀		◎ 二六六	六大新報社 京都
弘法大師傳全集七	花田七五三	二・〇〇	◎ 四六九	東洋出版社 京橋
會計學全集二〇 官廳會計	中村白葉	二・五〇	〇 四二五	全星堂 神田
チエーホフ全集六 草原	福岡益雄	一・五〇	〇 三三五	同 同
ジイド全集一四	岩波文庫一〇六六 手島堵庵心學集	同	六〇〇—六〇一	フアーブル昌蟲記 一〇六七
同	林逢夫	同	同	同
慣習と權利	青山道夫	同	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本小說文庫三六五 双影走馬燈前篇	佐々木味津三	・三五	× 二八六	春陽堂 日本橋
同 三六六 後篇	同	・三五	× 二九二	同 同
プルウスト全集別卷 一・若き娘の告白	五來欣造 外三名	一・五〇	〇 四一五	三笠書房 神田
武道全集二 劍道及劍道史	高野弘正		◎ 四〇六	平凡社 日本橋
日本小說文庫三六四 乳のない女	甲賀三郎	・四五	× 三七六	春陽堂 同
柏井全集續四 時事評論及び史論	柏井光藏	非	〇 三七六	長崎書店 牛込
アンドレイジ全集五	生島遼一 外二名	二・五〇	◎ 三九三	建設社 同
小泉香風	ヴアン、ルーン	五・〇〇	△ 七一五	日本警察全集刊行會 神田
改造文庫第二部二五 一・人類文化史物語上	神近市子譯	・五〇	× 二九四	改造社 芝
バルザック全集一三 祕の書	河盛好藏 外四名	二・五〇	◎ 四〇〇	河出書房 日本橋
モリエール全集三	吉江喬松	二・五〇	◎ 七〇〇	中央公論社 麴町
有朋堂通俗三國志上	塚本哲三	非	× 七二四	有朋堂書店 神田
同 平安朝日記集全	同	同	× 六八八	同 同
同	同	同	× 六〇二	同 同
週刊朝日文庫七 女職業裏表	大道弘雄	・三〇	× 三〇三	朝日新聞社 大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
有朋堂文庫繪本太閤記中	塚本哲三	非	× 六四四	有朋堂書店 神田
同 琴後集	同	同	× 七一八	同 同
同 西鶴文集上	同	同	× 六七五	同 同
白隱和尚全集三	後藤光村		◎	龍吟社 赤坂
世界大思想全集九六 新しき社會・讀書論	本間立也		〇 二五四	松柏館書店 日本橋
世界音樂全集五二 兒童ヴアイオリン曲集	門馬直衞	一・〇〇	△ 二二四	同 同
佐々木味津三全集五 まぼろし峠	佐々木味津三		〇 六六二	平凡社 同
新修シエークスピヤ全集二一 末よければ總てよし	坪內逍遙	特・五〇	× 二四四	中央公論社 麴町
同 アントニーとクレオパトラ	同	特・五〇	× 二九六	同 同

印刷の順序

(1) 機械運轉準備
(2) 平臺又は輪轉機に版面組付
(3) 用紙、インキの配給
(4) 試刷
(5) 胴張り、ムラ取り
(6) 印刷工程に入る
(7) 印刷刷了
(8) 表紙付け
(9) 斷截
(10) 製本成る

丁抹の書籍業團體

◇**丁抹書籍商組合** (Den Danske Boghandlerforening)
組織　創立一八三七年一月
事務所　Fiolstraede 10, Kopenhagen.
役員及職員　會長　H. Jespersen.
定期刊行物　"Dansk Boghandlertidende"

和蘭の書籍業團體

◇**和蘭書籍商組合** (Nederlandsche Boekverkoopersbond.)
組織　書籍商全部を包含す。
事務所　Haag 市
役員及職員　會長　J. H. Donner
　書記長　B. C. Rozenbeck
定期刊行物　"De Boekverkooper."

◇**書籍配給協同組合** (Vereeniging ter bevordering van de belang en des Boekhandels.)
組織　有力出版業者及書籍販賣業者を以て構成し、地方出版主の發行品の集荷、荷造、發送事務を執行し、剩餘金を生じたる時は之を組合員に拂戻す。
事務所　Amsterdam
役員及職員　組合長　A. B. van Hollkema
　書記長　A. Loosjes

伊太利の書籍業團體

◇**フアシスト伊太利全國出版業者協會** (Federazione Nazionale Fascista dell' Industria Editoriale)
組織　創立一九二六年、出版業者の大同團結なり。
事務所　Milano, Corso Venezia 16 Roma, Via del Gesu 62
役員及職員　會長　Franco Ciarlantini
　副會長　Antonio Vallardi
　書記長　Carlo Marbini

墺太利の書籍業團體

◇**墺太利圖書出版業者組合** (Verband der österreichischen Buch-, Kunst-u Musikverleger)
組織　創立一九一八年一般書籍美術的及音樂的著作物の出版業者の團體なり。
事務所　Wien I, Kohlmarkt 20.
役員及職員　會長　Dr. Richard Stein

瑞西の書籍業團體

◇**瑞西書籍商組合** (Verein serhweizerischer Velagsbuchhändler)
組織　創立一九一八年出版業者と販賣業者とが加入す。
事務所　特別のものなし
役員及職員　會長　Dr. Hans Vetter

〔三九〕講座

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
地理講座三 外國篇	山本三生			
川の釣海の釣魚十二ケ月講座 冬の卷	村上靜人	一・五〇	◎四八	改造社 芝
世界時事講座 二輯	木舍幾三郎	非	◎一七六	政界往來社 芝
綜合童話大講座 二輯 三輯	內山一三夫		◎約五〇	日本童話協會 神田
同 八輯	同		◎五〇	同 同
演習高等數學講座15	南條初五郎		非◎約八〇〇	共立社 同
簿記講座第十二號	木村禎橘		同◎約三〇〇	計理經營學會 大阪
會計講義				
國語國文學講座 第四卷	長坂金雄		◎五〇〇	雄山閣 麴町
佛教大學講座第三回	久野芳隆		◎函入七冊	佛教年鑑社 牛込
日本文學講座 明治文學篇	山本三生		◎三六三	改造社 芝
大藏經講座 十八	十藏寺宗雄	二・〇〇	◎六四三	東方書院 神田
日本宗教講座 2	三井晶史		◎帙入二冊	
實驗化學講座 17	南條初五郎	非	◎三冊	共立社 同
音樂講座17日本音樂史	伊庭孝		◎一九二	學藝社 麴町
市場經濟講座第四卷	神田豐穗	一・九〇	◎函入	經濟知識普及會 日本橋
實驗工學講座 10	南條初五郎		◎三冊	共立社 神田
艶近高等數學講座四	同		○二冊	同 同
綜合童話大講座第二期第四輯	內山一三夫		◎約八〇〇	日本童話協會 同
滿蒙講座 第三卷	安部長一郎	二・〇〇	◎三〇〇	立命館出版部 京橋
新文藝思想講座第五卷	菊池武憲		◎四六	文藝春秋社 麴町
無線工學講座 4	南條初五郎		◎四冊	共立社 神田
日蓮主義新講座第一號	田中顯一	一・二〇	◎約二〇〇	天業民報社 下谷
岩波世界文學講座第十三回	岩波茂雄		◎八冊	岩波書店 神田
數學 同	同		◎七冊	同 同
英語英文學講座第九回	小野健人		◎九冊	講座刊行會 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
警察講習講座四號 文檢公民科大講座四卷參考	佐々木實榮 公民教育研究會	一・五〇	◎ ◎	警察講習學會 神田
商業常識講座第一輯 公民科教材及講座九卷	田中繁雄 公民教育研究會	二・〇〇	◎ 三〇〇	中文館書店 牛込
【二月】			◎	國民會館 大阪
岩波講座地質學及古生物學31回	岩波茂雄		◎	岩波書店 神田
同 生物學21回	同		◎	同
文官養成講座二卷 行政法要諦 同 四卷刑法要諦	大日本國民中學會	一・五〇 × 五〇	一〇八 × 九四	大日本國民中學會 同
警察講習講座五號	佐々木實榮		◎	警察講習學會 同
公民科教材及講座十卷	公民教育研究會		◎	中文館書店 牛込
世界時事講座第三輯	木舍幾三郎	非	◎ 二八八	政界往來社 芝
岩波講座日本歷史五	岩波茂雄		◎	岩波書店 神田
漫畫講座第二卷	日本漫畫會	一・五〇	◎ 二七五	建設社 牛込
晉樂演奏法と解釋講座一 シューバート歌曲集一	ネトケ、レーベエ	二・〇〇	◎ 三〇五	龍吟社 赤坂
日本精神講座3	佐藤義亮	一・三〇	◎ 二〇〇 約	新潮社 牛込
師範大學講座 第十九卷	宮邊富次郎		◎ 六〇〇 約	建文館 同
國民講座 支那の騷ぎ 裏表	高坂久喜	二・〇〇	◎ 五九	國民社 淀橋
佛教大學講座四	土屋詮教		◎ 五四	佛教年鑑社 牛込
日本精神講座	岩瀨清澄	非	◎ 一四	幡豆郡神職會 愛知
三	三井晶史		◎ 七冊	東方書院 神田
山本三生			◎ 三七八	改造社 芝
大藏經講座23	菅原時保	三・〇〇	◎ 四〇〇	東方書院 神田
南條初五郎			◎ 四冊	共立社 同
神田豐穗			◎ 二冊	經濟知識及普及會 日本橋
南條初五郎			◎ 六冊	共立社 神田
辻本卯藏		一・〇〇	◎ 一〇冊	弘道館 同
眞條俊雄			◎ 二三	學藝社 麹町
菊池武憲			◎ 三七三	文藝春秋社 同
木舍幾三郎		非	◎ 一八四	政界往來社 芝

號九一八〇八第許特賣專
號二五二七一第案新用實

自轉車用防水荷箱

（長特最の箱荷本）

簡單に商品が出し入れ出來て折疊が自由で、防水裝置が完全で、濡れる心配なく堅牢耐久の特許品で店名書入れの文字は宣傳にも好適で今や書店唯一の必需品である。

一號	横一尺二寸 深一尺六寸	菊版四冊竝	金三圓五拾錢
二號	横一尺一尺 深一尺五寸		金三圓十錢
三號	横一尺四尺 深一尺四寸	四六版四冊竝	金二圓七十錢
四號	横九寸 深一尺四寸	菊版二冊竝	金二圓五十錢

郵送名料 一個代書 三十二錢 三十五錢

全國書店一手販賣所
東京市神田區神保町一ノ六五
共同書籍株式會社
（電話神田一三五一番 振替東京六六五七六番）
（大量共同購入ノ場合ハ値段特ニ相談ニ應ジマス）

優秀ナル音樂書

昭和十年・音樂年鑑		1·00	價 08 送
中村秋一・レヴュウ百科		1·50	·08
笈田光吉譯・クロイツアー講述・新編ピアノ演奏法		1·50	·08
門馬直衛・音樂解說		1·00	·08
門馬直衛・音樂理論講義		1·80	·18
音樂世界社編・現代音樂家列傳		1·50	·08
音樂世界社編・ヴアークナーの生涯と藝術		1·00	·08
桂近乎・樂典の講義		1·20	·08
桂近乎・ヴァイオリン音樂解說		2·30	·18
黑澤隆朝・樂典（附・樂語略解）		·80	·06
黑澤隆朝・音樂史		1·00	·08
黑澤隆朝・和聲學		·70	·06
黑澤隆朝・作曲法學		·70	·06
黑澤隆朝・對位法學		·70	·06
黑澤隆朝・オルガン奏法		·80	·06
黑澤隆朝・ピアノ奏法		1·00	·08
黑澤隆朝・ヴアイオリン奏法		1·00	價 08 送
鹽入龜輔・ジヤズ音樂		·80	·08
鹽入龜輔・スコアの讀み方		·50	·04
伊庭孝・音樂美學		·50	·04
梅津勝夫・管絃學論		·50	·04
湯淺永年・レコードに依る洋樂鑑賞法		·50	·04
町田嘉章・レコードに依る邦樂鑑賞法		·50	·04
近江屋二郎・初めてレコードを買ふ人のために名曲レコード巡禮		·50	·04
玉置眞吉・新社交ダンス		1·20	·08
玉置眞吉・フォックストロットの踊り方		·50	·04
玉置眞吉・タンゴの踊り方		·50	·04
玉置眞吉・ワルツの踊り方		·50	·04
玉置眞吉・ブルースの踊り方		·50	·04
玉置眞吉・社交ダンス音樂の聽き方	社交ダンスに必要な	·50	·04
玉置眞吉・社交ダンス早わかり	足型圖解	·80	·04
宮田東峰・ハーモニカ新奏法		1·00	·12

專門書 音樂世界社
東京神田小川町三ノ二四
振替口座東京七三九三七番

文學士 井上義昌先生著作

英語類語辭典

忽再版

A DICTIONARY OF ENGLISH SYNONYMS

四六判總クロース裝釘優美　定價金貳圓八拾錢
上等印刷紙830頁　送料二十二錢

本辭典の七大特色

英語々義の的確なる把握!!

1 收錄の語句約五千普通に用ひらるゝ類語・類句を網羅せること
2 語句の選擇並びに解說はあくまで邦人本位にして、且つ實用を主眼とせること
3 內外文獻の總動員により諸學者の說を集成綜合して引證該博なること
4 解說中の重要な語句には一々原語の註を加へて original works の解說を髣髴せしめること
5 解說の懇切丁寧なること內外の類書にその比を見ぬこと
6 例文は多く近代及び現代作家の living English より採用せること
7 綿密なる索引を附し所要の語を直ちに檢索し得ること

要するに本辭典は普通辭典・參考書の足らざるを補ひ、英語の語義を的確に把握せしむる點で一般英語學習者の參考となるのみでなく、英語教壇に立つ人々の好伴侶として時間と努力とを節約し得るであらう

本邦唯一の英語類語辭典!!

東京市神田區西神田二丁目二番地　株式會社 開拓社
振替東京三九五八七番　電話神田二〇〇一・二〇〇二番

四高教授
文學士 **鴻巣盛廣著**

［愈々完成］

萬葉集全釋

有名な代匠記・古義・略解と共に後世に遺るべき挿架必備の名著

菊判總布裝函入　定價各冊金六圓三十錢
挿入寫眞地圖豐富　送料各冊金二十二錢

語註精細、國譯明快、**第一冊**［訂正四版］
考證正確、批評妥當、**第二冊**［好評再版］
挿繪豐富、何れの點より見るも實に優秀　**第三冊**［好評再版］
卓拔堂々全六冊四千頁に亙る一大名著。　**第四冊**［好評噴々］
第五冊［新刊出來］
第六冊［本年四月刊行の豫定］

巻一・巻二・巻三・巻四の長短歌七百九十二首の語註・口譯・考證・批評
巻五・巻六・巻七・巻八の長短歌八百七十一首の語註・口譯・考證・批評
巻九・巻十・巻十一の長短歌一千百七十七巻の語註・口譯・考評・批評
巻十二・巻十三・巻十四・巻十五の長短歌九百四十五首の語註・口譯・考證・批評
巻十六・巻十七・巻十八・巻十九の長短歌五百首の語註・口譯・考證批評
巻二十の長短歌二百二十四首及萬葉全歌の五句索引及語句・地名・動植物・器具・服飾の索引

大阪女專教授 石山徹郎著　**日本文學書誌**　金五・三〇　送〇・二二　東京高校教授 大塚龍夫著　**古事記全釋**　金一・九〇　送〇・二二
文學博士 井上哲次郎著　**日本精神の本質**　金一・八〇　送〇・一二　日大教授 伊藤千眞三著　**日本儒學史**　金五・八〇　送〇・二二
辯護士 隈崎義著　商事借地借家金錢賃務　**調停法と和解**　金一・八〇　送〇・一六　空手術大家 富名腰義珍著　**空手道教範**　金二・五〇　送〇・一四

東京 一ツ橋 **大倉廣文堂** 振替 東京四〇八六番 振出 京橋区丁目

早稻田大學教授 日高只一 **序**

木下準之助 **著**

最新刊

トマス・ハアディ研究

新進氣鋭の著者は、內在批評と外在批評とを打つて一丸とした綜合的研究を志し、時代的背景と、作家自身の心境と、作品とを三位一體として考察しようとした。卽ち**ハアディ**の眞髓を解剖してその中から無限の營養を攝取しつゝ、批評學の體系を構成せんとした所に本書の最大の特色がある。從つて英國人の研究にさへ見えない新しい事實の考證があり、同時に現在の日本の文壇とも生きた聯携が內在する。換言すれば本書は最高の學術研究書であると同時に文學に關心を持つ誰もが讀んで面白い書である。

四六版　四三〇頁　上製函入美本　**定價二圓三十錢**　送料十四錢

宮島新三郎 **名著**

新刊　**明治文學概論**（遺稿）　定價一圓六十錢　送料十二錢

重版　**明治文學十二講**　定價二圓　送料十二錢

重版　**大正文學十四講**　定價二圓八十錢　送料十四錢

重版　**短篇小說新研究**　定價一圓二十錢　送料八錢

現代名作新撰　**文學鑑賞讀本**　四卷　定價各五十錢　送料各六錢

早大文學部長吉江喬松序
宮島新三郎著

新刊

現代文藝思潮

四六版　三六〇頁　函入美本上製　**價一圓八十錢**　送料十四錢

文藝理論家として、又文藝批評家としての著者の思想的立場は英國留學を境として著しく進展し飛躍した。本書は著者の歸朝以來最近までの主なる外國文學に關する勞作を集めたもので、之れは新しい文學の紹介であると同時に鋭い批判である。世界の現代文藝の方向、批評の態度、研究の方法論等あらゆる角度から縱橫に檢討し、それに社會的文藝の提唱者としての著者の一貫した思想が明確に理論化され、體系化され、實證化されてゐる。

書店に品切の節は乞直接御註文　東京市牛込區　細工町六　**東京出版社**　振替東京一七〇五二

文部省認定の優良書

成功の裏面に働く、母ごころ

村上寛著

四六判三百五十頁　定價金壹圓　送料金拾錢

愛する子女を發奮成功に導くものは千萬の金言よりも只一の母の眞心より起る

◇訓話あり、發奮談あり苦闘物語ありその一として修養の龜鑑たらざるはなく記述は平易にして興味横溢讀物としても亦傑出す

樞密顧問官　金子堅太郎閣下
伯爵
朝日新聞社長　上野精一氏
同取締役　小西勝一氏
貴族院議員
大阪商工會議所會頭　稻畑勝太郎氏
前貴族院議員
大阪市長　關一氏

推奨

◇血と涙とを以て綴られし實話一讀感激溢れ出で感涙に咽ぶ

義士童話　かがやく忠魂

京都童話教育研究會著

四六判三百五十頁　定價金壹圓　送料金拾錢

大和魂の精華！第二國民必讀の快著!!

陸軍大將　南次郎閣下題字
文學博士　小西重直先生序文
前京都府師範學校長　川面松衞先生題
地方視學官　山田喜三郎氏推薦

愛兒の讀物に何を措いても本書をおすゝめいたします。
學校の文庫には勿論家庭の書齋にも是非一冊をお備へ下さい。

文友堂發行
大阪市東區神田町三（振替大阪二三四六）
東京市神田區淡路町三（振替東京六六）

SHOBISHA
UKIYOE PRINTS SHOP
I, MOTOSAKUMACHO,
KANDA, TOKYO.
Phone. Shitaya 7796

浮世繪店

古版畫（錦繪）
肉筆、繪本類
新作版畫

合資會社
尚美社

東京市神田區元佐久間町一番地
（市電末廣町下車東側）
電話下谷（83）七七九六番

廣島文理科大學教授 栗田元次著

綜合日本史概說（上卷）

菊判 洋裝 486頁 三八〇 三三

中等課程以上の教科用參考書として價値絶大、内容は正説を網羅し、形式は最も體系的、巻末研究書索引を添ふ。

廣島文理科大學教授 栗田元次著

綜合日本史概說（下卷）

菊判 洋裝 534頁 三八〇 三三

考證に流れず、部分研究にのみ走らず、我國史を縦に綜合的に研究す「國史の本質を摑み得ん。

廣島文理科大學教授 栗田元次著

綜合日本史概說（合輯）

菊判 洋裝 1020頁 七〇〇 三三

前二書の合輯である。堂々たる美本、内容又冠絶す。

廣島文理科大學教授 栗田元次著

國民綜合日本史

菊判 洋裝 493頁 二八〇 三三

最も平易なる立場に於て興味多く我日本史の全般をとく、中學生の參考書として好適、圖版頗多數。

普通教育 文學士 永吉二郎著

國史大年表

袋入 七枚 一五 二

神武天皇より現代迄の史實重要事項を年表に依りて一目瞭然。八度刷にて最便利鮮明である。

文部省著 文學士 永吉二郎著

新撰小學國史教師用書基本的研究

菊判 洋裝 556頁 三五〇 三三

文部省の新選小學國史教師用書に盛られたる綜ての文章、繪畫、遺物等に就て最も詳細なる説明を爲し其取扱方を懇切御指導す。

文部省著 文學士 永吉二郎著

新撰小學國史教師用書基本的研究

菊判 洋裝 556頁 三五〇 三三

秩序整然たる史學的體系により日本武士道の發生より幾多の消長形式的變化を經て現代に至る迄の過程を詳述する。

文學士 永吉二郎著

日本武士道史

菊判 洋裝 334頁 三〇〇 三三

前書の第二巻にして、鎌倉より戰國末期迄。

發行所 東京市神田區一ツ橋通町三番地 中文館書店 振替東京二七四二番 電話牛込三三八五番

太陽堂發行優良圖書

水野常吉著 英和獨英和 工業用語新辭典 價三・五〇 送二四

伊藤學士著 英和獨英和 機械用語新辭典 價三・五〇 送二四

坪井教授著 獨英和對譯 機械用語集 價二・〇〇 送二〇〇

伊藤工學士著 英和獨佛和英獨佛 電氣術語新辭典 價三・五〇 送二〇〇

橋本教授著 英獨羅和對譯 化學用語新辭典 價三・五〇 送二四

川上理學士著 獨英和對譯 植物學用語新辭典 價二・五〇 送二〇〇

同著 獨英和對譯 動物學用語新辭典 價二・五〇 送二〇〇

太陽堂編 數學ハンドブック 價二・〇〇 送二〇〇

同編 物理化學ハンドブック 價三・五〇 送二〇〇

宮下教授著 新圖案の基礎 價四・五〇 送三三

同著 裝飾構成の研究 價五・〇〇 送三三

鎌田共著 伊東共著 天然色寫眞術 價四・五〇 送三三〇

同著 色彩の知識 價三・〇〇 送二四

立岡著 化學英書の研究 價一・五〇

伊藤學士著 初等 工業英語研究 價一・八〇

坪井市瀬共著 工學獨逸語研究 價二・五〇 送一四〇

岡井部共著 工學英語研究 價二・五〇 送一四〇

橋本屋野共著 化學獨逸語研究 價二・五〇 送一四〇

井出一著 付カナ 獨和新辭典 價一・三〇 送六〇

拼井鐵夫著 付カナ 佛和新辭典 價一・〇〇 送六〇

石黒修著 付カナ エス和新辭典 價一・五〇 送六〇

高橋盛雄著 初年生の英語 價一・五〇 送一二〇

太陽堂編 付カナ 露和新辭典 價一・二〇 送六〇

藤原學士著 初年生の獨逸語 價一・六〇 送一二〇

藤原學士著 自修者の佛蘭西語 價一・七〇 送一二〇

坂本學士著 初年生のロシヤ語 價一・八〇 送一二〇

江口良一著 支那語一、二、三の讀方から 價一・八〇 送一二〇

藤學士著 自修者の和文獨譯 價一・六〇 送一二〇

同著 自修者の獨文和譯 價一・六〇 送一二〇

同著 自修者の獨逸文法 價一・六〇 送一二〇

錦木學士著 自修者の佛蘭西語 價一・六〇 送一二〇

東京市神田區一ツ橋通町三番地 太陽堂 振替東京七四二四番 電話京橋壹參九壹段九番

著者	書名	定價	體裁	送料
法政大學教授 岩垂憲德	**日支文化交涉史**	1.20	菊三三〇頁版 布裝	0.14
同	**漢詩の解き方** (七絶篇)	0.80	三六二〇〇頁版 布裝	0.06
日向正善	**軟式テニスの理論と戰術**	1.30	四六鮮麗なる插畫多數版	0.10
高橋濱吉	**歐米の展望**	1.50	四六布裝插畫多數版	0.06
前日本女子大學教授 柳井道民	**英文新論語選**	1.20	三六一四四頁版 布裝	0.04
岡澤武	**The Intellectual Life** (智的生活講義)	1.20	三五二三四頁版 布裝	0.08
守屋荒美雄	增訂改版 **新選詳圖帝國之部**	1.20	菊九九頁版 附錄二〇頁	0.10
	增訂改版 **新選詳圖世界之部**	1.30	菊一〇六頁版 附錄二〇頁	0.10

上代より現代に至る日支文化の交涉を主として儒學方面より考究す著者が北京大學に於て調査した材料に特に見るべきものがある。

詩は心の聲である。詩は有聲の畫てこの間の消息を說いて遺憾なきもの。本書は七絶の漢詩につい

「如何にせばゲームに勝ち得るか」と云ふことはテニスに志す者の誰しも願ふところである。本書は斯界の第一人者がこの間に答へたもの。

著者の筆端に躍る歐米の政治・經濟・歷史・文學が如何に如實に新鮮にユニイクに描き出されてゐるかを見られよ。

本書は直截簡明に論語の對譯を試みたもので、東洋の聖典論語の內容を把握し得ると共に英文學習上の好師友とするに足る。

英國の生める美術批評家としてその奇才を謳はれたフイリツプギルバートハマンの原著に詳註を附したもの其文學研究者の必讀の書。

新時代の地理教育をリードすべき斯界の最高峰、印刷鮮麗無比、編輯は科學的で陸地、測量部地圖の要素を取り入れたから、地形の表現は最も正確で地上の諸景觀は目瞭する如く表はれてゐる。且つ全國篤學者、中等學校教員に送り入つて、々誤謬を正し、變動事項を記入して改めるべき事再版の際は更に完全なものにしたいと思ふ。

東京・神田・西神田 株式會社 帝國書院 電話九段(33)六〇一二番 振替東京四七六(5)

著者	書名	定價	體裁	送料
忽滑谷快天博士	**禪學講話**	七圓參拾錢	價壹圓參拾錢	八拾錢
釋 宗演禪師著	**觀音經講話**	定價 貳圓	送料十四錢	
白隱禪師著 延命十句	**觀音經靈驗記**	定價 八拾錢	送料六拾錢	
大內青巒居士著	**般若心經講義**	定價 五拾錢	送料六拾錢	
大內青巒居士著	**原人論講義**	定價 壹圓	送料八拾錢	
大內青巒居士著	**四十二章經講義**	定價 五拾錢	送料六拾錢	
島地默雷師著	**維摩經講義**	價壹圓四拾錢	送料拾貳錢	
織田得能師著	**天台四教儀講義**	價壹圓貳拾錢	送料十錢	
釋 慶淳師著	**即身成佛義講義**	價壹圓參拾錢	送料十二錢	
近角常觀師著	**歎異鈔講義**	價壹圓五拾錢	送料十四錢	
山田孝道師著	**菜根譚講義**	定價 貳圓	送料十四錢	
山田孝道師著	**佛遺教經講義**	定價 六拾錢	送料六拾錢	
山田孝道師著	**坐禪用心記講義**	定價 五拾錢	送料四拾錢	
山田孝道師著	**學道用心集講義**	定價 六拾錢	送料六拾錢	
若生國榮師著	**禪關策進講義**	價壹圓參拾錢	送料十錢	
忽滑谷快天博士	**隨喜稱名** 成佛決議三昧儀講話	定價 參拾錢	送料四錢	

著者	書名	定價	體裁	送料
織田得能師著	**法華經講義**	定價 參拾錢	送料	七圓
山田孝道師著	**禪宗辭典**	定價 七圓	送料	三十錢
山田孝道師著	**禪宗曹洞聖典**	價壹圓八拾錢	送料	拾錢
鈴木子順師著	**臨濟宗聖典**	價壹圓八拾錢	送料	拾貳錢
川尻寶岑著 和訓略解	**禪林句集**	定價 貳圓	送料	拾貳錢
川尻寶岑著	**坐禪の捷徑**	定價 參拾五錢	送料	四錢
釋 宗演禪師著	**靜坐のすすめ**	定價 拾貳錢	送料	二錢
釋 宗演禪師著	**坐禪和讚講話**	定價 四拾錢	送料	四錢
釋 宗演禪師著	**十牛圖講話**	定價 四拾錢	送料	四錢
釋 宗演禪師著	**碧巖錄講話** 上下	各貳圓五拾錢	送料	各廿二錢
釋 宗演禪師著	**禪海一瀾講話**	定價 參圓	送料	二十二錢
釋 宗演禪師著	**無門關講義**	定價 六拾錢	送料	六拾錢
釋 宗演禪師著	**臨濟錄講話**	定價 四圓	送料	二十二錢
釋 宗演禪師著	**金剛經講義**	定價 五拾錢	送料	六拾錢
山田孝道校補 森大狂校訂	**禪門法語集** 二千餘頁	全三冊拾貳圓	送料	四十六錢
白隱禪師著	**夜船閑話** 附ねぼけの鯨眼ざまし	定價 二拾錢	送料	二錢

書名		定價	送料
新制度受驗本位	物理學の要點	1.80	10
新制度受驗本位	化學の要點	2.00	10
受驗本位	幾何學の要點	1.50	10
受驗本位	代數學の要點	1.60	10
受驗本位	世界地理の要點	1.80	10
受驗本位	漢文の要點	2.00	10
受驗本位	作文の要點 上製本	1.40	8
受驗本位	作文の要點 並製本	1.20	8
受驗本位	西洋歷史の要點	1.50	8
受驗本位	日本歷史の要點	1.40	8
受驗自學	簿記の要點	1.80	10
新制度	中學三年級 物理學問題詳解	1.40	8
新制	中學四學年 物理學問題詳解	1.50	10
新制度	中學五年級 物理學問題詳解	1.40	8
新制度	中學三年級 化學問題詳解	1.00	6
新制	中學四學年 化學問題詳解	1.40	8
新制度	中學五年級 化學問題詳解	1.40	6
新制	中學二三學年 物理學問題詳解	1.50	10
新制	中學二三學年 化學問題詳解	1.40	8
受驗本位	化學方程式	.45	4
受驗本位	最も分り易い化學計算法	1.20	8
受驗本位	わかり易い物理學計算法	1.50	10
一日一課	物理學三週間	.80	8
增訂改版	算術問題精解	2.00	10
自學自習	算術の正しき解き方	.60	6
よく出る	國語試驗問題要語精解	.70	4
よく出る	國文法書取試驗問題要綱精解	.70	4
受驗參考	國新文研の究 徒然草要義	.50	4
受驗參考	國新文研の究 檀園文集、琴後集要義	.50	4
受驗參考	國新文研の究 玉勝間、花月隻紙要義	.50	4
受驗本位	東關紀行詳解	.33	4
受驗參考	植物學問題精解講義	1.20	8
易しい覺え易い	受驗の英單語	1.00	6
表解	日本歷史の要點	.65	6
表解	外國地理の要點	.70	6
表解	化學の要點	.65	6
表解	動物學の要點	.70	6

發行所 東京市日本橋區本町四ノ十二 光世館 振替東京一九七九五番 電話茅場町三三六七番

帝國建築協會 發行 圖書目錄

東京市淀橋區十二社三一四番地 振替東京六八一四三・電話四谷七五一九 (元神田區三崎町二丁目一六ノ三)

著者	書名	定價	送料
帝國建築協會	欄間腰板切拔細工(透シ彫刻)圖案三百種	三・八〇	一八
岩本繁次	神社建築構造工作法	三・〇〇	一八
同	寺院門鐘樓建築構造工作法	三・〇〇	一八
帝國建築協會	和洋建築設計製圖と(實寫圖の)往り方	一・八〇	一八
同	和洋建築規矩術(大工術つかねの傳書合本)	三・〇〇	一八
同	大工術構造篇 (全二冊)	二・五〇	一八
同	大工術造作篇 (全二冊)	二・五〇	一八
山中節治	建築圖案と其住宅	三・五〇	一八
帝國建築協會	欄間と書院組子圖案百種	四・八〇	二四
同	建具圖案百種	四・二〇	二八
同	建築上棟祭・祭式諸禮式	二・〇〇	一八
同	木材尺〆見積便覽	四・八〇	二四
同	窓と欄間圖案	三・〇〇	一八
同	手摺と持送り圖案	二・五〇	一八
松田學	西洋建具圖案百八十種	二・五〇	一八
池田仲治郎	西洋建築劑型	二・〇〇	一八
森本古亭	店頭廣告圖案集	三・五〇	一八
帝國建築協會	現代日本家具圖案百種	三・五〇	一八
同	木材着色塗料法	二・〇〇	一八
同	木材(ニカワ貼ソクイ貼曲木撓木)實施法	一・七〇	一八
同	文化建具圖聚 (全二冊)	三・六〇	一八
同	茶室構造圖解	一・二〇	一二
同	日本繪樣圖解	一・二〇	一二
同	改良住宅及文化住宅	一・二〇	一二
同	門と玄關圖聚	一・二〇	一二
同	床棚圖聚	一・二〇	一二
同	階段各種工作圖解	一・五〇	一二
同	和蘭商店及住宅建築	一・五〇	一二
同	洋風住宅圖案百種	四・五〇	二四
同	實際問題解說	一・五〇	一二
永樂興藏	木工初步の家具	一・八〇	一二
帝國建築協會	獨逸表現的彫刻	一・二〇	一二
同	日本住宅及別莊建築	一・二〇	一二

東京九段 向山堂書房
振替東京九三二九〇番 電話九段坂六二三七番

塚本虎二著 信仰入門 一、〇〇 送一、一〇
ブレーキ原著 畔上賢造譯 リビングストンの生涯 一、四〇 送一、六〇
冨 助一著 かち〳〵山の春 一、八〇 送二、〇四
八木一男著 キリストの基督教 一、〇〇 送一、一〇
畔上賢造著 ガラテヤ書註解 一、八〇 送二、〇六
金澤常雄著 パスカルの宗教思想 一、〇〇 送一、一〇
前田若尾著 教育と實際 一、五〇 送一、七〇
伊藤祐之著 マルクスよりイエスへの歩み 一、〇〇 送一、一〇
守谷英次譯 ヒルテイの教育の仕方 一、〇〇 送一、一〇
塚本虎二著 現代日本と基督教 一、〇〇 送一、一〇
畔上賢造著 ブラウニング信仰詩 二、〇〇 送二、〇八
坂野龍雄著 禪と基督教 一、〇〇 送一、一〇
塚本虎二著 主の祈の研究 一、〇〇 送一、一〇
長谷部俊一郎著 朝のいのり 一、〇〇 送一、一〇
畔上賢造譯 バンヤン恩恵溢る 一、〇〇 送一、一〇
鈴木哲譯 支那西教史考 二、〇〇 送二、〇八
内村鑑三著 空の空なる哉 一、〇〇 送一、一〇
塚本虎二著 イエスの教育の仕方 一、〇〇 送一、一〇
畔上賢造著 初代の人々 一、〇〇 送一、一〇
三谷隆正譯 病院での說教 一、〇〇 送一、一〇
黒崎幸吉著 偶像の數々 一、〇〇 送一、一〇
畔上賢造著 十字架の蔭に立つ 一、〇〇 送一、一〇
内村鑑三著 約百記講演 一、〇〇 送一、一〇
同 十字架の道 一、〇〇 送一、一〇
櫻田總著 生物學概論 一、二〇 送一、三〇
同 美學思想史 三、一五 送三、三〇
志賀勝之助著 新定幾何問題集 一、〇〇 送一、一〇
シュワイツエル著 野村實譯 水と原生林とのはざまにて 一、〇〇 送一、一〇
櫻田總著 論理學提要一卷 二、〇〇 送二、一〇
同 同 二卷 三、〇〇 送三、一〇
岸田軒造著 國體と基督教との融合 一、〇〇 送一、一〇
坂野龍雄 同つる代共著 基督教女性觀 一、〇〇 送一、一〇
内村鑑三先生信仰五十年記念 基督教論文集 二、〇〇 送二、一〇
黒崎幸吉著 パレスチナの面影 一、〇〇 送一、一〇
櫻田總著 生物學概論 一、二〇 送一、三〇
同 美學思想史 三、一五 送三、三〇
志賀勝之助著 新定幾何問題集 一、〇〇 送一、一〇
シュワイツエル著 野村實譯 水と原生林とのはざまにて 一、〇〇 送一、一〇
櫻田總著 論理學提要一卷 二、〇〇 送二、一〇
同 同 二卷 三、〇〇 送三、一〇
岸田軒造著 國體と基督教との融合 一、〇〇 送一、一〇
坂野龍雄 同つる代共著 基督教女性觀 一、〇〇 送一、一〇
内村鑑三先生信仰五十年記念 基督教論文集 二、〇〇 送二、一〇
黒崎幸吉著 パレスチナの面影 一、〇〇 送一、一〇
金澤常雄著 永遠のキリスト 一、二〇 送一、四〇
田村直臣著 我が見たる植村正久と内村鑑三 一、〇〇 送一、一〇
金澤常雄著 靜なる細き聲 一、〇〇 送一、一〇
畔上賢造著 聖書の特質 一、〇〇 送一、一〇
同 基督教要義 一、〇〇 送一、一〇
内村鑑三著 加拉大書の精神 一、〇〇 送一、一〇

竹内勝太郎著 四六判二七〇頁 コロタイプ圖版十二葉 表紙鳥ノ子木版數度刷
榊原紫峰氏裝幀 定價金參圓 送料廿一錢

藝術論

本書は美術特に繪畫を中心として、あらゆる藝術の美に就て何ものにも囚はれない自由の見地から、著者が日頃の白熱的な探究と研究とを傾けて得た結果を簡潔に敍述されたものである。美は何處にあるか、如何にしてあるか、どんな意味を持つかは本書に依つて徹底的に追及されてゐる。美術家美術工藝家鑑賞家に取つて必讀の書

榊原紫峰 畫伯著 四六判全一册 文一七六頁 口繪原色版・玻璃版五十葉 定價金參圓 送料廿一錢

花鳥画の本質

本書は現代花鳥畫の名手たる榊原紫峰畫伯が、東洋藝術に於ても特殊の位置を占める花鳥畫に就て、之れが本道を究めんとする人々に對し自らの貴重なる體驗と研究の蘊蓄を傾けて、玆に花鳥の眞諦を說き、新しき花鳥畫の生命を傳へ、創作生活の意義を解明して懇切を極めたものである。初心者に取つては最上の入門書であらうし、既にその道に精進しつつある作家の爲には最も信頼すべき羅針であらう

金井紫雲著 四六判三〇五頁 木版刷裝幀 原色版・玻璃版二十八葉
小室翠雲 田中咄哉 州 畫伯裝幀 定價金參圓 送料廿一錢

蟲と藝術

本書は昆蟲類をはじめ、兩棲類、爬蟲類、腹足類等の中で普通に「蟲」と呼ばれてゐるものの中から、藝術に緣のあるもの、若しくは藝術的に見て、趣味的に觀察して、興味あるもの約四十種を選み、それ等の蟲に就てあらゆる古今の文獻を涉獵し、或は趣味上からの材料蒐集に努め藝術との交涉を明らかに說明してゐる。題材の新奇、行文の連暢口繪の蟲の名畫と善美を盡した裝幀と相俟ちての好著切に必讀を乞ふ。

芸艸堂發賣 美術圖書目錄（昭和十年度）

◇花と藝術 ◇草と藝術 ◇魚介と藝術
◇樹木と藝術 ◇動物と藝術 ◇蔬果と藝術

右既刊（金井紫雲著） 各一册 定價金參圓 送料二十一錢

〇郵券二錢封入御申越次第送呈

東京市本郷湯島一 振替東京四〇九四〇番 芸艸堂 合名會社 京都市寺町二條南 振替大阪二五八番

學藝會・兒童劇の本は文化書房へ

お話劇集	長尾豐著	一、五〇	一〇〇
對話兒童劇 マリオネツト	尾關岩二著	一、三〇	八〇
教室劇集 〔低學年用〕〔中學年用〕	齋田喬著	一、六〇	一〇〇
赤い風船	野村正夫著	一、二〇	八〇
海邊のお城	同	一、二〇	八〇
山彦退治	同	一、二〇	八〇
青葉の少女は唄ふ	三浦藤作著	一、六五	八〇
霞の松原	同	一、八〇	八〇
吹雪の夜	同	一、八〇	八〇
さらさら小波	同	一、八〇	八〇
落葉ばらばら	同	一、八〇	八〇
暮春のメロデイ	同	一、八〇	八〇
學藝會實演兒童劇集	岡本てうわ野長瀨正夫	一、五〇	一〇〇
兒童劇の作り方と指導法	野村正夫著	二、六〇	一四〇
兒童劇指導の實際	長尾豐著	一、五〇	一〇〇
一、二年のお話遊び	同	一、八〇	一〇〇
五、六年の對話集	同	一、八〇	一〇〇
兒童劇と兒童映畫	三浦藤作著	一、五〇	一〇〇
兒童劇選集 〔低學年用〕〔中學年用〕〔高學年用〕	栗原登著	二、三〇	一〇〇
人形劇脚本集	內山憲堂著	二、三〇	一〇〇
低學年 童謠、唱歌、兒童劇 振付集	佐藤はま著	二、〇〇	一〇〇
學藝會の實際 〔尋一〕〔尋二〕	教材王國編輯部	一、八〇	一〇〇
同 〔尋三〕〔尋四〕	同	一、八〇	一〇〇
學藝會資料全集 〔尋五〕〔尋六〕	日本童話協會	二、五〇	一〇〇
學藝會最新演技研究	教材王國編輯部	一、八〇	一二〇

圖書目錄無代進呈

東京市麹町區日比谷 振替口座東京二一一五番 電話銀座(57)二四七三番

文化書房

東京市本郷區彌生町 振替口座東京二一一五番 電話銀座(57)二四七三番

婦女界社發行の好評書籍

兒童教育の三大名著

最新刊 宇多繁野著 四六版二百五十頁堅牢函入 定價一圓五十錢〔送料八錢〕

四季の新日本料理

五版 岩瀨又吉著 四六版三百五十頁堅牢函入 定價一圓五十錢〔送料八錢〕

肺病征服記

往年新聞記者として活躍した著者が、激務から遂に肺を冒され幾度も生死の境を彷徨しつつ、顯病生活廿五年、遂にその重症を征服した貴重な體驗記、これこそ世上幾萬の同病患者にとつて必備の療養好指針書です。

醫學博士 三田谷啓著 四六版二百五十頁函入 定價一圓〔送料八錢〕

・我子の愛育法

▲誕生から青年期までの普通兒の教育は勿論、一人子の教育、天才兒、發育不十分兒、神經質兒、低能兒等の教育一切を詳述してあります。▲お子樣一生の幸福を望む方はぜひご一讀下さい。

醫學博士 三田谷啓著 四六版二百九十頁函入 定價一圓〔送料八錢〕

・愛兒の導き方

▲肉體的、精神的、異常兒や、手を燒いた病弱兒などを、どうして健康に、賢く育てるかと云ふ秘訣が具體的に示されてゐます。▲强く賢い子を育てることは、母にとつて大難航です。この難航を救ふ羅針盤こそ本書です。

醫學博士 三田谷啓著 四六版三百七十頁函入 定價一圓五十錢〔送料十錢〕

・コドモの相談

▲愛兒教育上、是非母の心得ねばならぬ注意、母の任務、普通の小學校へ入れぬ子供の教育法、不具廢疾兒の保護法、自然に惠まれぬ都會の子供の教育法等手を取る如く詳述された兒童教育の名著です。

東京市麹町區日比谷 電話九段四一七一番 振替東京二九三七番

婦女界社

箏のふほんと歌本
和樂器一式

（カタグロ御報進呈）

東京市日本橋區浪花町

博信堂 出版樂器部

電浪花67 四七〇二
振替東京 七八七〇
支店 大阪 名古屋

俳書

○去來抄新講（上） 宇田藤井久乙著 キク判 布裝 函 五・〇二〇

○俳人許六の研究 鈴木重雅著 四六判 紙裝 函 一・八〇 一四〇

○俳諧史上の人々 高木蒼梧著 四六判 紙裝 函 二・〇〇 一四〇

○其角五元集全解 岩本梓石著 四六判 紙裝 函 二・〇五 一四〇

○俳人惟然の研究 鈴木重雅著 四六判 布裝 函 二・五〇 一四〇

○俳句季寄せ 俳書堂編 菊半判 布裝 函 一・〇〇 一〇〇

○俳句用語 俳書堂編 菊半判 輕紙裝 〇・七〇 四〇

○俳人北涯 船山草花著 四六判 布裝 函 一・二〇 一〇〇

○句集くぢら 宇田零雨著 四六判 紙裝 函 一・二〇 一〇〇

○連句入門 秋山梓月著 四六判 輕紙裝 一・二〇 一〇〇

○故人春夏秋冬 大須賀乙字著 菊半判 布裝 函 一・八〇 一〇〇

○子規句集講義 虛子鳴雪著 菊半判 布裝 函 一・八〇 一〇〇

俳書專門 **俳書堂**

東京 九ノ内 三菱廿一號館
電話九の内四八〇〇番
振替東京二七一〇九番

目錄內容見本進呈

小學校教科用圖書翻刻發行

日本書籍株式會社

東京市小石川區久堅町百八番地
電話小石川(85)〇三七八番
〇一一二八二〇〇番
振替貯金口座東京二六一八四番
電信略號ニホン

東京書籍株式會社

社長　石川正作

假事務所　東京市本郷區丸山福山町七番地
電話小石川(85)遠九四一番

本社工場　東京市小石川區指ヶ谷町百三十六番地
電話小石川(85)九四〇番

◆絶對權威を誇る一粒選の教育書◆

何れも内容本位の名著！堂々君臨する豪華陣！

東洋大學教授 西山哲治 著	現代新教育汎論	價二·八〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
奈良女師前校長 三浦喜雄 著	實際的勞作教育原論	價二·二〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
奈良女師前校長 三浦喜雄 著	人間學と勞作教育の實踐	價二·八〇	送一四	東京女高師 佐藤主義 算術指導系統的細案（全六冊一より冊六まで各別）
東洋大學講師 宮西一積 著	日本精神史	價二·五〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
東京女高師前教官 中野八十八 著	新國史の眞髓と日本精神（上卷）	價二·三〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
東京女高師前教官 中野八十八 著	日本精神究明の國史教育	價二·五〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
和歌山師範 東繁光 著	日本精神陶冶の修身教育	價二·二五	送一五	東京女高師 岩下吉衛 著
菅根正三郎 著	日本精神徹底の國語教育	價二·二〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
文學博士 野田義夫 著	文化教育學原論	價二·八〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
文學博士 野田義夫 著	現代教育概觀	價二·九〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
早大教授 原田實 著	日本教育を考へる	價二·八〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
立大教授 三枝博音 著	精神科學序說（デイルタイ）	價二·五〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
東京成蹊學園 栗山重 著	理科教育の原理と實際（勞作中心）	價二·五〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
栗下喜久治郎 著	各學年の學級經營（郷土的勞作的）	價一·八〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
寺田彌吉 著	農村問題と鄉土教育	價二·〇〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
渡邊熙一 著	農村問題と鄉土教育	價二·一〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
東京成蹊學園 西原慶一 著	讀方教育の原理と實際（形象直觀）	價二·八〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
東京成蹊學園 清川道夫 著	文學形象の綴方教育	價二·二〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
東京高師 宮川義芳 著	讀方教育（に於ける）鑑賞指導	價二·〇〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
東京女高師 坂本豐 著	讀方力建設の教育（實演中心）	價二·八〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
東京女高師 佐藤末吉 著	現代讀方教育	價二·八〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
東京豐島師範 山本正夫 著	低學年の唱歌教育（指導形象直觀）	價二·八〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
東京豐島師範 山本正夫 著	中學年の唱歌教育（指導形象直觀）	價二·八〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著
東京豐島師範 山本正夫 著	高學年の唱歌教育（指導形象直觀）	價二·八〇	送一四	東京女高師 岩下吉衛 著

發兌元 東京振替東京市神田區錦町一ノ二 勇林堂書店

發兌元 東京振替東京市神田區錦町一ノ二 新生閣

發兌元 東京振替東京市神田區小川町一七二 人文書院

發兌元 東京振替東京市神田區錦町一ノ二 勇林堂書店

内容本位の優良參考書

					定價	送料
奥 泉 少 佐 / 荻 窪 新 圖	模範自動車教科書	佐解			3.00	14
同	最新式自動車圖解全集				1.50	10
同	一般自動車講義	最新圖解	知識本位		5.00	22
同	點火電氣裝置講義	最新自動	點燈車始動		3.80	14
同	新型シボレー自動車圖解				2.30	14
巽 清 治	自動車詳解	受驗圖解	參考本位	新型	各種實用	2.30	14
同	自動車の知識	受驗必携	新舊	シボレー		1.50	10
瀨 中 尉	試驗問答全集	受驗圖解	速成本位	最新	自動車	2.00	8
奥 泉 少 佐	全國標準問題と答案の書方	最近				1.70	6
高 博 岡	勉強法	警視廳及各府縣自動車試驗問題	最新式カード式	答		.90	6
村 士 奥 工學	全集	速成最新	圖解略本位	各府縣施行	自動車試驗範模	問答		1.80	6
瀨 中 尉	最新自動車操縱法	領要を得	最も					1.00	4
受驗モーター	實地試驗の受方と其練習法							.40	4
鈴 木 且 美	最新自動車用語解說	和譯英對						.80	4
奥 泉 少 佐	最新オートバイ全書	圖解獨習	本位實用					2.50	14
高 博 岡	オートバイの實際知識	最新圖解						3.50	14
小 山 誠 一	自動車故障發見並修理法	圖解明說						3.00	14
德文堂	自動車道路哩程一覽	關東地方			地圖附			.30	2
最新	自動車關係法規全書	交通事業	法					.50	4

警視廳令 改正 自動車取締法規集（ポケット カナ付）定價三〇 送料四
研究必讀 改正 自動車取締法規全集（ポケット カナ付）定價四〇 送料四
▲カード式 法規模範問答 定價四〇 送料四

「關東地方七縣」「奥羽六縣及北海道」「中部地方九縣」
「近畿地方七縣」「中國四國九縣」「九州七縣及沖繩」以上
六冊ニ分冊。神奈川縣令 二〇 送二 愛知縣令 二五 送二

發行所 東京芝區三田一ノ二 振替東京三四一六〇番 電話三田三五九一番
目錄進呈
德文堂書店

農學權威文献

木下周太
八木誠政共著
河田黨

昆虫寫眞生態

〔豪華版全二卷〕 定價十五圓也 送料六十九錢

東大教授農學博士 高橋偵造著

農產製造學

全三册 價 一・七八 送 五七

同 池田博士序 津田博士跋 菊池良著

農產製造實習法

價 四・八〇 送 三三〇

同 邊貢著

最新花壇園藝

價 四・五〇 送 三三

實驗 農學博士 齋藤道雄著

茶樹栽培及製茶法

價 五・〇〇 送 三三〇

東大教授林學博士 三浦伊八郎著

林業實驗と實習

價 三・八〇 送 三三

林業試驗場 泉太著

乳と乳製品の物理學

價 四・八〇 送 三三〇

東大講師 島田錦藏著

木材の乾燥

價 二・八〇 送 二二〇

佐々木博士 豊嶋博士共著

ソーセジ篇

價 一・五〇 送 二内

農學博士 林業簿記及收益評定論

價 二・〇〇 送 一五

東大教授農學博士 雨宮育作著

日本水產學

價 三・〇〇 送 三三〇

實驗 石黒前農林次官序 川上善兵衞著

葡萄全書

〔上中下全三册〕 定價（上、中）各五圓五十錢（下）三圓五十錢 送料 各三十三錢

東大助教授農學博士 佐藤寛次著

信用組合論

價 八・〇〇 送 四五

同 新農業精說全二册 價 一二・〇〇 送 五七

東大助教授農學博士 衣川義雄著

最新養兎法

價 五・〇〇 送 二二〇

京大教授農學博士 橋本傳左衞門譯

農學原論

價 三・〇〇 送 三三〇

佐々木農學博士 木林治郎著

養鷄生產物の利用及加工法

價 一・八〇 送 二二〇

高岡北大總長序 山田武彥譯

小農經營學

價 二・三〇 送 二二

農學博士 板垣四郎著

鷄の疾病と其治療法

價 一・八〇 送 二二〇

九大助教授 川島祿郎著

肥料學

價 九・〇〇 送 四五

農學博士 横山桐郎著

日本の甲蟲

全二册 價 一四・〇〇 送 四五〇

石川千葉高農教授 青果價格の構成

價 ・五〇 送 六〇

農林省囑託 卜藏梅之丞著

實用 農作物病害要說

〔菊判全一册〕 定價七圓五十錢 送料四十五錢

〔發行〕 西ヶ原刊行會 東京市赤坂區溜池町三ノ一 振替東京一四一六三 電話青山二一八三番

〔發賣〕 目黒書店 東京市神田區駿河臺三丁目 振替東京二一〇九五番 電話神田八〇一番

現代醫學の金字塔

診療醫典

各科專門

現代日本醫學の最高學碩を動員せる著者陣

最近一般人の醫學知識欲求を奇貨として不完全なる通俗醫學書の流布せるは國民保健上寒心に耐へざるところである。本書は日本に於ける斯學最高權威諸大家の協同執筆になり、眞の醫學の徹底普及に貢献する所大ならんと信ず。

日本醫科大學教授 醫學博士 二木謙三先生
日本醫科大學教授 醫學博士 南大曹先生
鴨集病院長 醫學博士 石川貞吉先生
延壽堂病院長 醫學博士 三輪信太郎先生
日本醫學長 醫學博士 鹽田廣重先生
東京帝國大學教授 醫學博士 青山徹藏先生
慶應義塾大學教授 醫學博士 岩田一先生
醫學博士 茂木藏之助先生
醫學博士 吾妻勝剛先生
醫學博士 大石貞夫先生
岡村病院長 醫學博士 岡村龍彥先生
醫學博士 小川劍三郎先生

共著

全二册・袖珍型・總革・函入

上卷 改訂第十八版 定價六・〇〇 送料一四
下卷 改訂第十八版 定價六・五〇 送料一四

醫學書・獨逸語學書

南山堂書店

東京振替小石川電話本郷六〇一番 龍岡町八三番

ペンドリアルバム
コーナー
カタログ進呈

在庫豊富
新型頻出

營業名印刷の封筒又は押印にて御申込を乞ふ

▼寫眞アルバム　▼繪葉書アルバム
▼レコードアルバム　▼スタンプアルバム
大小、上下……二百數十種あり
▼寫眞コーナー　▼仝ネームタイトル
單式、折疊式、クロス、セロフワン
金銀、……等々二十數種あり

東京圖案印刷株式會社
本店　東京　神田　萬世橋
出張所　滿洲　奉天　青葉町

九〇七

淡海堂出版部刊行圖書

著者	書名	裝・頁	定價	送料
久保天隨	國語新語 **最新大辭典**	四六判二一〇〇頁	三、八〇	二八
根津千治	改訂 初めて學ぶ人の **代數學**	四六判二二五頁	一、〇〇	八
山内太一	考へ方解き方 **明解算術**	四六判四八七頁	一、八〇	二八
鈴木仁	初等 **英語の自習**	四六判三〇〇頁	一、三〇	一〇
宮本軍次	自習熟達 **最新珠算の詳解**	四六判三二五頁	一、〇〇	一〇
同	すぐに上達する **珠算自習法**	四六判三〇〇頁	一、三〇	一〇
山川清	**最新珠算の學び方**	四六判二〇七頁	一、三〇	一〇
吉田民也	（練習用）**珠算傳票** 第一輯・第二輯	四六半切カード式	各一〇各一二	八
關口定伸	分り易い **電氣學の智識**	四六判三〇〇頁	一、一〇	八
野口義郎	分り易い **電氣工學の智識**	同	一、一〇	八
大野雄定	分り易い **應用電氣の智識**	同	一、一〇	八
横田清明	分り易い **機械工學の智識**	同	一、一〇	八
石井豐	分り易い **化學工業の智識**	同	一、一〇	八
書道研究會	諸體草書 **書道寶典**	四六判二九〇頁	一、一〇	八

名作童話選集

1	月夜の白馬	村田海石書	眞行草	三體千字文	菊判六五
2	**ライオン**と小供	巖谷一六書	同	**行書千字文**	菊判六五
3	幸福の窓	高橋松雪書	習字兼用	七體いろは	菊判四五
4	海の魔王	前田聽瑞		**阿彌陀經講話**	四六判六〇〇頁
5	牧場の少年	幸崎秋江	俳諧物語	**名句の鑑賞**	四六判二五〇頁
6	幸福な朝	木内勇譯	新譯童話	**アラビヤ夜話**	四六判二九五頁
7	黒太子物語				
8	はだかの王様				
9	魔法の城				
10	夕暮れのうた				

各四六判二五〇頁函入

東京市神田區神田一ノ八　淡海堂出版部　電話浪花一三六三番　振替東京五一六五番

川端 康成著	抒情歌	定價二・〇〇 送料一二	
井伏 鱒二著	頓生菩提	定價二・〇〇 送料一二	
林 房雄著	拓榴のある庭	定價一・八〇 送料一二	
林 房雄著	文學放談（附獨房信）	定價一・六〇 送料一〇	
田中貢太郎著	朱鳥	定價一・八〇 送料一二	
佐藤 春夫著	ほるとがる文	定價一・八〇 送料一〇	
日夏耿之介著	殘夜焚艸錄	定價一・八〇 送料一〇	
長尾 宏也著	山鄉風物誌	定價一・三〇 送料一〇	
西瀨 英一著	南紀風物誌	定價一・二〇 送料一〇	
中川 一政著	美術方寸	定價三・〇〇 送料一四	
上泉 秀信著	村道	定價一・八〇 送料一〇	
中川 一政著	武藏野日記	定價二・八〇 送料一二	
中川 一政著	永福寺餘暇	定價一・八〇 送料一二	
小杉 放庵著	放庵歌集	定價二・〇〇 送料一〇	
小杉 放庵著	工房小閑	定價一・八〇 送料一〇	
倉田 白羊著	雜草園	定價一・八〇 送料一二	
室生 犀星著	慈眼山隨筆	定價二・二〇 送料一二	
濱本 浩著	十二階下の少年達	定價二・〇〇 送料一四	
中河 與一著	熱帶紀行	定價一・八〇 送料一〇	
五十澤二郎譯著	東方古典叢刊	各册一・六〇 全十卷既刊	

東京坂市町四谷區 竹村書房 東京市麹町區内幸町二ノ三 振替七八八 口座五八二 東京番

經濟記事の基礎知識

クロース上製本・定價一圓八十錢・送料二十錢

ダイヤモンド社編輯局編　四六判千五百頁

數十名のダイヤモンド記者が、各その專門に從つて分擔執筆したもの、しかも何人も感歎する程の大册が驚くべき廉價です。本書を見ればあらゆる産業に就てその本質動向記事の讀方、採算や經營の仕方、統計の見方など全部わかります。六十版出來！

内容

▽金融　▽瓦斯　▽人造絹糸　▽石油
▽財政　▽陸運　▽製麻　▽石炭
▽信託　▽自動車　▽製粉　▽電氣銅
▽生命保險　▽海運　▽麥酒　▽セメント
▽損害保險　▽蠶糸　▽砂糖　▽護謨
▽外國爲替　▽絹織物　▽製紙　▽百貨店
▽物價　▽棉花　▽肥料　▽映畫
▽貿易　▽綿糸　▽曹達　▽景氣觀測
▽株式　▽綿織物　▽硝子　▽度量衡表
▽米　▽毛織物　▽染料
▽電氣　▽モスリン　▽製鐵

細井藤兵衞編　三六判二百餘頁

銀行會社實務用語辭典

上質革製美本・定價一圓二十錢・送料四錢

著者は序文に云ふ『私の十餘年間の銀行生活は常に銀行辭典を要求して止まなかつた。誰か之を完成するだらうと期待して居たのであるが、何人も之を試みない。辭典の專門化は私の持論である。數年前に「實業略語英和辭典」を三省堂から出版したのも右の本意からである』社會に出でんとする學生諸君には必携の辭書！

鐵道の知識

クロース上製本・定價八十錢・送料六錢

ダイヤモンド社編　菊半截判四百三十頁

スキーに登山に團體旅行に鐵道を有效に利用するの途はなかく〳〵多いに拘らず之を平易に手解きしたものは之まで無かつた。本書は原稿作成から組版校閲まで全部鐵道省の手に成り絶對信用が出來る。

東京市内幸町二ノ三　ダイヤモンド社　經濟雜誌社　電話銀座四一五五　振替東京二五九七六

コンサイス 大東京地圖

大東京の全貌を わが掌中に收む

地形社編

現代人・快適のポケット地圖帖！

□天地六寸・左右三寸—上質紙精密印刷
□總地圖二十四圖入—附錄町名一覽表

大東京三十五區が隅から隅まで一目瞭然とわかる携帯至便・內容正精の區分地圖帖にして實社會の第一線に活躍せらるゝ現代人士はぜひポケットに一冊お用意下さい。

五大特長

★編纂……絶對完璧
★內容……正確無比
★携帯……ポケット型
★索圖……一目瞭然
★印刷……優秀鮮明

定價表

◆實務版 美布裝 七十錢
◆豪華版 總革裝 一圓也

東京・日本橋・人形町角

東京地形社

電話茅場五四〇一番
振替東京七二六七七番

九一〇

早稻田大學教授 上坂酉三著

海上賣買論

◆最新刊◆

菊判總布函入 總頁五八〇

定價四・二〇 送料・三三

海上貿易に於ける賣買慣習の商學的研究

外國貿易は、國の內外を問はず、必ずCIF・FOB・等特種形態の海上賣買により實現せられてをる。然るに之が研究は、法理と實證との錯綜せる荊棘の道として商學者から敬遠せられ、全く未開拓の處女地として取殘されてきた。著者之を遺憾とし、昭和元年英國留學中初て本研究の端緒を得てより弧學無援刻苦九年に及んで、玆に我國最初の商學的研究を完成した。本書の內容は、序論・本論・結論の三部より成り、其中本論は、CIF賣買論・FOB賣買論・揚地賣買論の三編に分ち、專ら貿易經營論の觀點より、その本質・特異性・構成要件・賣買兩者の義務の內容並に其經濟的機能を、一一參考文獻に照して論攷すること精緻を極めてをる。加之附錄として、貿易契約に關する國際統一規則並に米國標準定義等の好資料を添へてをる。洵に、是れ、貿易經營にとり座右不可缺の指南車であり、貿易關係の銀行海運保險倉庫並に工業家にとり唯一無二の貿易知識である。

上坂酉三著

貿易實務

菊判上製函入 定價三・五〇 送料二十二錢

東京泰文社 東京市牛込區 東京卷町四三 電話牛込一二五三番 振替東京六〇九三三番

佛教講座	文化大回	坂戸彌一郎	◎三冊	講座刊行會 京橋
英語英文學講座10	第二回	藤塚常雄	◎七冊 約	講座刊行會 牛込
滿蒙講座	第四卷	安部長一郎	◎三〇〇	立命館出版部 京橋
岩波講座	日本歷史6	岩波茂雄	◎五冊 函入	岩波書店 神田
同	數學16	同	◎六冊 函入	同 同
國語科學講座7		三樹退三	◎四冊 函入	明治書院 同
國語講座	第五卷	長坂金雄	◎四〇〇 約	雄山閣 麴町
綜合童話講座	第九輯	內山一三夫	◎一五〇 約	日本童話 豐島
同	第二期第五輯	同	◎一五〇 約	協會本部 豐島
岩波講座	世界文學14	岩波茂雄	◎九冊 豫 約	岩波書店 神田
日蓮主義新講座	二	田中顯一	◎二五〇 豫	師子王文庫 江戸川
佛教大學講座	第五回	久野芳隆	◎五冊 豫	佛教年鑑社 牛込
速成新ロシヤ語自修講座	第六冊	昇曙夢 外三	◎一五〇 約	白揚社 神田
地理講座	日本篇2	山本三生	◎三六〇	改造社 芝
速記者養生講座	1	森卓明	◎四〇〇	京都速記研究會 京都
續俳句講座	俳人評傳篇 第一卷	山本三生	◎三九六	改造社 芝

獨逸語大講座	第一卷	關口存男	◎一〇〇 約	外語研究社 本郷
實驗工學講座	12	同	◎四冊 同	同 同
音樂演奏法と解釋講座	藝術民謠曲集 I	湯淺永年	◎二五三	龍吟社 赤坂
日本宗教講座	4	三井晶史	◎六冊 約	東方書院 神田
大藏經講座	21	清水龍山	◎三〇〇 約	同 同
綜合童話大講座	第二期第六輯	內山一三夫	◎三 約	日本童話會本部 豐島
新文藝講座	思想第七卷	菊池武憲	◎二五〇 約	文藝春秋社 麴町
地理講座	外國篇四卷	山本三生	◎二九七	改造社 芝
西部及び北部アジア		木倉幾三郎	◎二八〇 非	政界往來社 同

書物を出版したいと思ふ方々の顧問相談相手として

圖書出版代理部設置

皆さんの中で自費で書物を出版して見たいと思ふ方々の顧問となり相談相手となり極くきれいに御安く如何なる書物でも調製致しますから御利用を願ます。印刷所に御まかせになるより必ず安價に致しますから返信料を添へ御照會下さい。御照會下さる時は、本の形、組方活字の大小、頁數、紙質、製本體裁、等詳細御申越し下さいなるべく斯の樣にと見本を添へられゝば好都合。見積書を速に御送り致します必ず返信料を御添へ下さい。

申込所 東京市神田區錦町一ノ十 振替口座東京三四〇九番 二松堂出版代理部

日本畫實習の月刊雜誌

繪畫教習

每月一回發行 送本料共 一冊 金拾四錢 四六判上製美本 寫生畫の滿載 一版八頁 一年分 金壹圓四拾錢 定價手數料 其他諸雜誌代現金前渡 斯界一流の教師 東京原色版 日本畫實習の秘訣 日本畫家の寫生旅行 記事豐富 有益

一番よく賣れる名著紹介

根本圓通著	人生幸運	名前の附け方字引	四六判上製美本 特價一・〇〇 送料〇八	東京替振
原田正二著	印刷と出版の實際知識		四六判上製美本 定價一・五〇 送料〇八	神田區錦町三ノ一〇九番 二松堂書店
大場嘉治著	皇道日本の世界統制		四六判洋裝美本 定價一・〇〇 送料〇八	
秋野孝道著	修養禪味		四六判上製美本 定價一・八〇 送料一二	
伊東松野著	損も得と變る法律と人情の新戰術		四六判上製美本 定價一・五〇 送料〇八	
氏家二葉著	改正手形及小切手の實際知識		四六判上製美本 定價一・五〇 送料〇八	
日下部尙著	不老强精の秘訣	一名食養若返り法	四六判上製美本 特價二・二〇 送料二二	
千葉高等閨藝學校內章人社著	花の作り方		四六判上製美本 半價特價一・七五・送一四	

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波講座日本歷史第七回	黒板勝美		◎七冊	岩波書店神田
【三　月】				
研究社英米文學評傳叢書 六六ハーデイ	片山　俊	非	×一七五	
同一六ディフォウ	瀧山德三	同	×一九	研究社麴町
同八　ダ　ン	佐山榮太郎	同	×一三	
アルス科學寫眞叢書 熱帶魚と淡水魚	雨宮育作		●五〇	×八〇　アルス神田
【四　月】				
新南畫講座 第一卷	猪木卓二		一・八〇〇	一　資文堂出版部麴町
日本養蜂講座 一卷二卷	馬淵亮衛		△二冊	日本養蜂研究會岐阜
文檢參考 公民科大講座第七卷	公民教育研究會		◎一	中文館書店牛込
岩波講座地質學及古生成學32回	岩波茂雄		箱入◎六冊	岩波書店神田
文官養成講座 六卷 法學通論要諦	大日本國民中學會文官養成部		●五〇	×九〇　箱入◎八冊　文官養成所同
英語英文學講座 11	藤塚常雄			英語英文學會牛込
實驗化學講座 19	南條初五郎		二・〇〇〇	一　資文堂出版部麴町
日本文學講座 12 明治大正篇	本山三生		◎七冊	岩波書店神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日蓮聖人遺文全集講義第六卷	小林是恭		◎四三〇	講義刊行會京都
昭和漢文講座第十一卷	辻本卯藏		函入 一・〇〇〇 二冊	弘道館神田
日本現代文章講座 組織篇	前本一男		◎四二六	厚生閣麴町
岩波講座數學第十七回	岩波茂雄		◎六冊	岩波書店神田
國語國文學講座	長坂金雄		◎三二	雄山閣麴町
國語科學講座 八	三樹退三		◎七冊	明治書院神田
日本刀講座第一卷	長坂金雄		約 ◎五〇〇	雄山閣麴町
師範大學講座數學教育一	宮邊富次郎		非 ◎五冊	建文館牛込
續俳句講座第五卷	山本三生		◎四三	改造社芝
無線工學講座 7	南條初五郎		◎三冊	共立社神田
家具寫眞集成14、和家具と折衷の家具2	高梨由太郎		一・〇〇	△二〇　洪洋社牛込
新ドイツ語講座第一卷	山岸光宣		一・〇〇〇	二〇八　獨逸語研究會神田
世界音樂講座 9	神田豐穗		非 ◎五冊	春秋社日本橋
鞍近高等數學講座七	南條初五郎		同 ○二冊	共立社神田
世界時事講座第六輯	木舍幾三郎	同	◎一七三	政界往來社芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波講座日本歷史 8	岩波茂雄		◎七冊	岩波書店神田
【五　月】				
佛教大學講座六	熊崎閑田		◎五冊	佛教年鑑社牛込
獨立講座國語科學一	垣內松三		◎三〇八	文學社神田
國語教育科學概論	豫			
母のための學習指導講座第二卷	城戸甚次郎		◎二冊	母の講座刊行會同
新文藝思想講座第八卷	菊池武憲		◎三七八	文藝春秋社麴町
音樂演奏法と解釋講座聲樂篇前期ロマンス派歌曲集1	柳　兼子		二・〇〇	◎二八三　龍吟社赤坂 約
綜合童話大講座第二期第七輯	內山一三夫		●五〇	◎八〇　日本童話協會神田
英語英文學講座 12	藤塚常雄			英語英文學會牛込
日本文學講座 6 和歌文學篇上	山本三生		◎六冊	刊行會牛込
岩波講座數學 18	岩波茂雄		◎四〇八	改造社芝
漫畫講座第三卷	日本漫畫會		一・五〇	◎六冊　岩波書店神田
昭和漢文講座 12	辻本卯藏		◎二八一	建設社牛込
實用機械工學講座 1	南條初五郎	非	◎二冊	弘道館神田
教育者のための獨逸語講座 1	宮邊富次郎	同	◎三冊 約 一五〇	共立社同
地理講座日本篇 3 中部、近畿	山本三生		◎三四〇	建設社牛込
				改造社芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日蓮主義新講座 4	田中顯一		一・二〇	◎一五〇　師子王文庫江戸川 約
實驗工學講座 13	南條初五郎		非 ◎三冊	共立社神田
日本現代文章講座 鑑賞篇	前本一男		◎四六	厚生閣麴町
師範大學講座 數學教育第二卷	宮邊富次郎		非 ◎二四三	建文館牛込 約
佛教文化大講座	坂戶彌一郎		二・〇〇	◎三五〇　大鳳閣神田
無線工學講座 8 搬送電信電話	堀　孝治		非 ◎一八二	共立社同
特種無線通信方式	林　卓		同 ◎二三	同
日本精神講座第五卷	佐藤義亮		一・三〇	◎	新潮社牛込
續俳句講座 特殊研究篇 第三卷	山本三生			
日本文學講座 11 明治時代上編	佐藤義亮		一・五〇	◎四八六　改造社芝 函入
佛教大學講座	熊崎閑田			◎三九八　新潮社牛込
世界時事講座第七輯	木舍幾三郎			◎六冊　佛教年鑑社同 函入
新文藝思想講座第九卷	菊池武憲		非 ◎一七三	政界往來社芝
岩波講座東洋思想第一回配本	岩波茂雄編輯		◎三四	文藝春秋社麴町
岩波講座日本歷史 第二卷	黒板勝美		◎七冊 函入	岩波書店神田
	長坂金雄		◎七冊	雄山閣麴町 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
母のための學習指導講座第三卷	城戸甚次郎	每月一・〇〇	◎二〇六	母の講座刊行會 神田
綜合童話大講座第二期、第八輯	内山一三夫		◎	日本童話協會出版部 同
同 第一輯	同		◎	同
警察講習講座七號	佐々木實榮		◎	警察講習學會 同
文檢參考公民科大講座第八卷	公民教育研究會	一・五〇	◎	中文館書店 牛込
學校舞踊講座一、二卷	印牧バロー研究會	各一・〇〇	◎二冊	京文社 神田
警察講習講座八號	佐々木實榮		◎	警察講習學會 同
岩波講座第三十三回地質學及古生物學外	岩波茂雄	豫約	◎箱入	岩波書店 同
【六 月】				
文檢參考公民科大講座第九卷	公民教育研究會	一・五〇	◎	中文館書店 牛込
最寫眞術大講座第二卷	本間晴		○	東京寫眞通信學校 豐島
警察講習講座九號	佐々木實榮		◎	警察講習學會 神田
英語英文學講座第七卷	藤塚常雄		◎五冊	英語英文學刊行會 牛込
國語國文學講座第七卷	長坂金雄		◎	雄山閣 麴町
實用機械工學講座第三卷	南條初五郎		◎函入三冊	共立社 神田
アトリエ美術大講座デッサン科1基礎學	北原義雄		◎二五	アトリエ社 牛込
同 油繪科1基礎學	同		◎一三四	同
同 圖案科1基礎學	同		◎一七三	同
國語教材論獨立講座	垣内松三		◎三〇四	文學社 神田
國語教育科學第三卷	同		◎	同
日生外務講座第一卷 新しき職業の門出に立ちて	藤本正雄	非	◎三五	日本生命保險株式會社 大阪
同 第二卷	同	同	◎一四四	同
生命保險の効用	同	同	◎	同
アトリエ美術講座水彩畫科1 基礎學	北原義雄		◎一四三	アトリエ社 神田
婦人書道講座一號	柳田伊秀	一・〇〇	△二〇〇 約	誠文堂 同
日本宗教講座7	三井晶史		◎六冊	東方書院 同
アトリエ美術大講座日本畫科1 基礎學	北原義雄		◎二九	アトリエ社 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波講座數學	岩波茂雄		◎函入五冊	岩波書店 神田
日本文學講座13 大正文學篇	山本三生		◎三九	改造社 芝
日蓮主義新講座第五號	田中顯一	一・二〇	◎二〇〇 約	師子王文庫 江戸川
上代日本文學講座第三卷	和田利彥	非	◎三五〇	春陽堂 日本橋
日本現代文章構成篇	前本一男		◎四〇三	厚生閣 麴町
岩波講座世界文學第十五回	岩波茂雄		◎函入二冊	岩波書店 神田
實用機械工講學座2	南條初五郎		◎函入三冊	共立社 同
漢文學講座7	同		◎四冊	同 同
續俳句講座俳畫指導篇第六卷	山本三生		◎二六三	改造社 芝
實驗工學講座14	南條初五郎		◎四冊	共立社 神田
無線工學講座9	同		◎四冊	同 同
綜童話大講座第二期第九輯	内田一三夫	一・〇〇	◎一四四	日本童話協會出版部 同
世界時事講座八輯	木舍幾三郎	非	◎二六八	政界往來社 芝
師範大學講座第一卷 國語教育	宮邊富次郎		◎三冊	建文館 牛込
數學教育第三卷	同		◎五冊	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
聖サギエル傳（キリスト教大學講座一）	比屋根安定	二・三〇	◎約三〇〇	日獨書院 本郷
教育者のための獨逸語講座2	東京高師獨乙語教官室	非	◎一〇〇 約	株式會社 建文館 牛込
婦人子供服專門講座第一卷	家事及裁縫社	一・〇〇	◎三三	家事及裁縫社 同
母のための學習指導講座第四卷	城戸甚次郎	一・〇〇	◎二冊	母の講座刊行會 神田
【七 月】				
實用機械工學講座第三卷	南條初五郎		◎函入三冊	共立社 神田
アトリエ美術大講座デッサン科1基礎學	北原義雄		◎二五	アトリエ社 牛込
同 油繪科1基礎學	同		◎一三四	同
同 圖案科1基礎學	同		◎一七三	同
國語教材論獨立講座	垣内松三		◎三〇四	文學社 神田
國語教育科學第三卷	同		◎	同
日生外務講座第一卷 新しき職業の門出に立ちて	藤本正雄	非	◎三五	日本生命保險株式會社 大阪
同 第二卷	同	同	◎一四四	同
生命保險の効用	同	同	◎	同
アトリエ美術講座水彩畫科1 基礎學	北原義雄		◎一四三	アトリエ社 神田
婦人書道講座一號	柳田伊秀	一・〇〇	△二〇〇 約	誠文堂 同
日本宗教講座7	三井晶史		◎六冊	東方書院 同
アトリエ美術大講座日本畫科1 基礎學	北原義雄		◎二九	アトリエ社 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
國語國文學講座第八回	長坂金雄		◎三五	雄山閣 麴町
日本現代文章講座	前本一男		◎四〇三	厚生閣 同
日本宗教講座第六卷	三井晶史		◎函入七冊	東方書院 神田
國語科學講座第九輯	三樹退三		◎七冊	明治書院 同
新南畫講座第二卷	猪木卓二	一・八〇	◎	資文堂出版部 麴町
速記者養成講座2	森卓明		◎	京都速記研究所 京都
日蓮主義新講座第一期第六號	田中顯一		◎二四八	師子王文庫 江戸川
師範大學講座 國語教育第二卷	宮邊富次郎		◎五冊	建文館 牛込
日本文學講座 佐藤義亮	佐藤義亮	一・五〇	◎四四四	新潮社 牛込
續俳句講座俳諧語彙篇第七卷	山本三生		◎四〇三	改造社 芝
師範大學講座 數學教育第四卷	宮邊富次郎		◎四冊	建文社 牛込
英語英文學講座14	藤塚常雄	豫	◎九冊	講座刊行會 牛込
日本刀講座第三卷	雄山閣		◎三〇〇 約	雄山閣 麴町
日文學思潮 日本文學	岩波講座 岡崎義惠	非	◎八八	岩波書店 神田
日本文化史概說同	村岡與嗣	同	◎八六	同 同
日本刀講座 別卷一	佐藤富太郎		◎二六〇	雄山閣 麴町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本宗教講座五	三井晶史		○函入八冊	東方書院 神田
謠曲大講座第一回	齋藤芳之助		○函入五冊	講座刊行會 赤坂
同 第二回	同		○函入四冊	同 同
佛教大學講座第八回	熊崎閑田		○函入七冊	佛教年鑑社 牛込
新修幾何學講座第十卷	坂井英太郎		○三四	共立社書店 神田
岩波講座東洋思潮	岩波茂雄		○函入六冊	岩波書店 同
最新寫眞術大講座三卷	本間晴		○	東京寫眞學校 豐島
文檢參考公民科大講座第十一卷	公民教育研究會	一・五〇〇		中文館書店 牛込
音樂演奏法と解釋講座 聲樂篇アリア曲集I	ゲツヘル、ブニツトル、ヒマリア、太田太郎	二・〇〇〇	○二六八	龍吟社 赤坂
日本文學講座8	山本三生		○三七二	改造社 芝
俳諧文學篇			○函入	
岩波講座日本歷史 第十回	岩波茂雄		○約七冊	岩波書店 神田
喜多流謠ひ方講座第4	喜多六平太	一・五〇〇	○二〇〇	喜多流謠日本刊行會 麹町
新文藝思想講座第十卷	菊池武憲		○五五〇	文藝春秋社 麹町
新南畫講座三卷	猪木卓二	一・八〇〇	○四六三	資文堂出版部 同
地理講座日本篇四 中國、四國、九州	山本三生			改造社 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
音樂講座第十二篇 音響學	田邊尙雄		◎一五六	學藝社 京橋
岩波講座數學 第二十回	岩波茂雄		○函入六冊	岩波書店 神田
音樂講座 音樂辭典(人名篇)	鹽入龜輔	22	○二六七	學藝社 京橋
最新寫眞術大講座四卷	本間晴		○	東京寫眞學校 豐島
無線工學講座10	南條初五郎		○箱入三冊	共立社 神田
世界時事講座第九輯	木舍幾三郎	同	◎一五六	政界往來社 芝
日生外務募集の準備講座三卷	同		◎三八	日本生命保險株式會社 大阪
母のための學習指導講座五	城戸甚次郎	豫約	◎二冊	母の講座刊行會 神田
日本精神講座第六卷	佐藤義亮	一・三〇	◎三六六	新潮社 牛込
學校舞踊講座第三卷	印牧バロー研究會	一・〇〇	◎一六八	京文社 神田
岩波講座日本歷史 第十回	黑板勝美		◎箱入六冊	岩波書店 同
日本文學講座	山本三生		◎三三	改造社 芝
民族文學篇				
岩波講座東洋思潮第三回	岩波茂雄		◎箱入五冊	岩波書店 神田
實用機械工學講座四	南條初五郎	非	◎箱入三冊	共立社 同
日蓮主義新講座 第一期第七號	田中顯一	一・二〇	◎二〇〇	師子王文庫 江戸川
世界音樂講座一〇	門馬直衛	非	◎箱入五冊	松柏館書店 日本橋
北原義雄		一・五〇	◎一四一	アトリエ社 牛込
日本宗教講座第八卷	三井晶史		◎箱入六冊	東方書院 麹町
日本文學講座八 江戸時代(上編)	佐藤義亮	一・五〇	◎四三五	新潮社 牛込
佛教大學講座第九回	熊崎閑田		◎箱入七冊	佛教年鑑社 同
警察講習學會講座十號	佐々木實榮		◎	警察講習學會 同
岩波講座生物學 增訂版第二十二回	岩波茂雄	豫約	◎箱入	岩波書店 同
【九 月】				
アトリエ美術大講座 水彩畫科 風景畫實習	北原義雄	一・五〇	◎一四一	アトリエ社 牛込
大藏經法華經講義下	三井晶史	三・〇〇	◎四二五	東方書院 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
師範大學講座	宮澤富次郎		非	建文館 牛込
數學教育第五卷			◎六冊	
同 國語教育第三卷	同		非	同 同
			◎箱入六冊	
漫畫講座 第四卷	日本漫畫會	一・五〇	◎二五〇	建設社 同
地理講座 外國篇第六卷 中部及び南部ヨーロツパ	山本三生		◎三六三	改造社 芝
幾何學講座一〇 幾何學基礎論 非ゆうくりつど幾何學	南條初五郎	非	◎箱入二冊	共立社書店 神田
實驗工學講座一五	同	非	◎箱入四冊	同 同
アトリエ美術大講座	北原義雄	一・五〇	◎二五〇	アトリエ社 牛込
圖案科2圖案創作法				
同	同	一・五〇	◎一二六	同 同
油繪科2技法材料論	三井晶史			
同 日本畫科2材料用具解說	同	一・五〇	◎二七〇	同 同
英語英文學講座十五	藤塚常雄		◎箱入五冊	英語英文學刊行會 同
婦人子供服	宮原小治郎		◎組	
專門講座2		一・〇〇	◎三六〇	家事及裁縫社 同
綜合童話大講座	內山一三夫		◎約一冊	日本童話協會 神田
第二期第十輯				出版部
同 第十一輯	同		◎約八〇	同 同
垣內松三			◎三〇〇	文學社 同
日本現代文章講座 原理篇	前本一男		◎四三〇	厚生閣 麹町
岩波數學講座第二十一回	岩波茂雄		◎箱入七冊	岩波書店 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本文學講座2 民族文學篇	山本三生		◎三三	改造社 芝
岩波講座東洋思潮第三回	岩波茂雄		◎箱入五冊	岩波書店 神田
實用機械工學講座四	南條初五郎	非	◎箱入三冊	共立社 同
日蓮主義新講座 第一期第七號	田中顯一	一・二〇	◎二〇〇	師子王文庫 江戸川
北原義雄		一・五〇	◎一四一	アトリエ社 牛込
日本文學講座八 江戸時代(上編)	佐藤義亮	一・五〇	◎四三五	新潮社 牛込
佛教大學講座第九回	熊崎閑田		◎箱入七冊	佛教年鑑社 同
母のための學習指導講座第六 同學習篇6	城戸甚四郎	一・〇〇	◎二冊	母の講座刊行會 神田
警察講習學會講座十號	佐々木實榮		◎	警察講習學會 同
岩波講座生物學 增訂版第二十二回	岩波茂雄	豫約	◎箱入	岩波書店 同
【八 月】				
續俳句講座 俳諧書誌篇 第四卷	山本三生		◎三九八	改造社 芝
大藏經講座法華經講義上	境野黃洋	二・〇〇	◎三七八	東方書院 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本宗教講座 九	三井晶史		◎箱入六冊	東方書店 神田
教育者のための獨逸語講座 三	東京高師獨逸語教官室	非	◎	建文館 牛込
婦人書道講座第二號	柳田伊秀		△	誠文堂 神田
喜多流謠ひ方講座 第五輯	喜多六平太	一・五〇	◎	刊行會 日本橋
師範大學講座 數學教育第六卷	宮邊富次郎	非	◎六冊	建文館 牛込
英語英文學講座	藤塚常雄	箱入	◎九冊	英語英文學刊行會 同
Cussent Thought Vol 11	木舍幾三郎	非	◎一七二	政界往來社 芝
警察講習學會講座 第十一號	佐々木貫榮		◎	警察講習學會 神田
地理講座 外國篇七	山本三生		◎三七七	改造社 芝
西部ヨーロッパ	同		◎三九六	同
續俳句講座 教科書	同	箱入	◎四冊	建文館 牛込
句篇第二卷	渡邊富次郎		◎九七	アトリエ社 同
師範大學講座 國語教育第四卷	北原義雄	一・五〇	◎	同
アトリエ美術大講座 デツサン科三實習(用具別)	同	同	◎一七〇	同
同	同	一・五〇	◎	同
圖案科三平面圖案法	瀨藤象二	非	△三四	アルス 同
音樂講座 八	大賀憲二	同	△一九二	同
邦樂鑑賞法	町田嘉章	箱入	◎一五	學藝社 京橋
世界音樂講座 十一	門馬直衛	箱入	◎四冊	松柏館書店 日本橋
婦人子供服專門講座 第三卷	宮原小治郎	一・〇〇	◎二三	家事及裁縫社 牛込
日本精神講座 第七卷	北原義雄	一・五〇	◎一三〇	アトリエ社 同
油繪科三人物畫實習	同	一・五〇	◎二七	同
日本精神講座 第七卷	佐藤義亮	一・三〇	◎三六	新潮社 同
岩波講座 十二回	黒板勝美	箱入 約	◎八冊	岩波書店 神田
日本刀講座 第五卷	長坂金雄		◎二〇〇	雄山閣 麹町
日本現代文章指導篇	前本一男		◎四〇〇	厚生閣 同
岩波講座 數學 二十二回	岩波茂雄	箱入	◎六冊	岩波書店 神田
國文學講座 第九卷	長坂金雄		◎三〇八	雄山閣 麹町
實用機械工學講座 五	南條初五郎	非	◎四冊	共立社書店 神田
岩波講座 東洋思潮 四	岩波茂雄	箱入	◎六冊	岩波書店 同
アルス電氣工學大講座 五 直流及交流整流子機	瀨藤象二	非	△三四	アルス 同
同 傳熱理論工業熱力學 四	大賀憲二	同	△一九二	同
日本文學講座 四	山本三生		◎三八	改造社 芝
物語小說篇下卷	同		◎四六	同
日蓮主義新講座 第一期 第八號	田中顯一	一・二〇	◎	師子王文庫 江戸川

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【十 月】				
母のための學習指導講座 第七卷 學習篇七	城戸甚次郎	一・〇〇	◎二冊	母の講座 神田
同	同		刊	會
岩波日本歷史 十三	黒板勝美		◎八冊	岩波書店 同
國語國文學講座 一〇	長坂金雄		◎三三	雄山閣 麹町
日本文學講座 (一)	佐藤義亮	一・五〇	◎四六四	新潮社 牛込
日本文學總說	同			
國語科學講座 第十輯	三樹退三		◎七冊	明治書院 神田
實用製造化學講座 一	南條初五郎	非	◎四冊	共立社 同
日本現代文章	前本一男		◎四〇八	厚生閣 麹町
講座 方法篇				
岩波數學講座 第二十三回	岩波茂雄		◎五冊	岩波書店 神田
佛教大學講座 第十回	熊崎閑田		◎五冊	佛教年鑑社 牛込
岩波講座 東洋思潮 第五回	岩波茂雄		◎六冊	岩波書店 神田
日本刀講座 第六卷	長坂金雄		◎	雄山閣 麹町
獨立講座 國語教育科學七 國語解釋學概說	垣内松三		◎三〇〇	文學社 神田
アルス機械工學大講座 一 電氣磁氣理論	石原純		△二六一	アルス 同
同 機械學・機械力學	野口尚一		△二六六	同
日蓮主義新講座 第九號	田中顯一	一・二〇	◎	師子王文庫 江戸川
實用機械工學講座 六	南條初五郎	非	◎三冊	共立社 神田
金屬材料講座 一	南條初五郎	非	◎四冊	共立社 同
最近高等數學講座 二	高井觀海	二・〇〇	◎二七〇	東方書院 神田
三 複素變數函數論	辻正次	同	◎四一〇	共立社書店 同
大藏經講座 即身成佛義講義15 辨顯密二教編講義	宮坂宥勝	一・五〇	◎二三四	密嚴學會 高野山
圖案科四立體圖案法	垣内松三	一・五〇	◎一二元	同
水彩畫科四靜物	同	一・五〇	◎一二五	同
人物動物畫實習	同	一・五〇	◎一二五	同
油繪科四風景畫實習	同	一・五〇	◎一二五	同
圖案科四立體圖案法	同	一・五〇	◎一二元	同
水彩畫科四靜物	同	一・五〇	◎一二五	同
人物動物畫實習	同	一・五〇	◎一二五	同
實金屬材料講座 一	南條初五郎	非	◎四冊	共立社 同
輓近高等數學講座 二	高井觀海	二・〇〇	◎二七〇	東方書院 神田
三 複素變數函數論	辻正次	同	◎四一〇	共立社書店 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
急進ドイツ語講座第一卷	岡田俊一	一・五〇	○二〇〇	平原社 京橋
【十一月】				
婦人書道講座第三號	柳田伊秀		△	誠文堂 神田
綜合童話大講座12	内山一三夫	・八〇	◎一六八	日本童話協會出版部 同
岩波講座東洋思潮六	岩波茂雄	箱入 一・三〇	◎五册	岩波書店 同
日本現代文章講座技術篇	前本一男		◎四〇〇	厚生閣 神田
國語國文學講座十一	長坂金雄		◎	雄山閣 同
佛教大學講座十一	熊崎閑田	箱入	◎六册	佛教年鑑社 牛込
地理講座北アメリカ外國篇八	山本三生		◎四三	改造社 芝
アルス電氣工學大講座四	北原鐵雄	非	△二九六	アルス 神田
同 七	同	同	△二〇八	同
日蓮主義新講座一〇	田中顯一	一・二〇	◎	師子王文庫 江戸川
大衆法律講座四 親族法・相續法	三宅正太郎 青山道夫	一・三〇	◎四三三	非凡閣 小石川
岩波講座日本歷史一四	黒板勝美	箱入	◎七册	岩波書店 神田
綜合理科教育講座一	上條勇	箱入	◎四四册	地人書館 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
婦人子供服專門講座四	宮原小治郎	一・〇〇	◎二八	家事及裁縫社 牛込
母のための學習指導講座第八 學習篇 同	城戸甚次郎	一・〇〇	◎二册	母の講座刊行會 神田
貿易政策講座	木村增太郎	・七五	◎二六	東京商工會議所 麹町
日本文學講座五 平安時代下編	佐藤義亮	一・五〇	◎四一四	新潮社 牛込
日本精神講座八	同	一・三〇	◎三一〇	同
師範大學講座國語教育六	宮邊富次郎	箱入	◎四册	建文館 同
實用製造化學講座二	南條初五郎	箱入	◎四册	共立社 神田
岩波講座數學二四	岩波茂雄	箱入	◎五册	岩波書店 同
綜合童話大講座第二期第十一輯	内山一三夫	・五〇	◎	日本童話協會出版部 同
實用機械工學講座七	南條初五郎	非	◎四册	共立社 同
日本文學講座三 五隨筆日記篇	山本三生	箱入	◎三六〇	改造社 芝
實用經濟講座一	太田黒敏男 外三名	一・三〇	◎四一四	非凡閣 小石川
獨立講座國語教育科學五 國語教育論史	垣内松三		◎三〇〇	文學社 神田
世界音樂講座十三	門馬直衛	非	◎三册	松柏館書店 日本橋
アトリエ美術大講座油繪科五 靜物畫實習	北原義雄	一・五〇	◎一二〇	アトリエ社 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
アトリエ美術大講座人物畫實習	北原義雄	一・五〇	◎一〇七	アトリエ社 牛込
日本刀講座七	長坂金雄		◎	雄山閣 麹町
滿蒙學校講座一〇	岡井秀男		◎	滿蒙學校出版部 神田
師範大學講座數學教育八	宮邊富次郎	箱入	◎六册	建文館 牛込
急進ドイツ語講座二	岡田俊一	非	◎一三〇	平原社 京橋
【十二月】				
母のための學習指導講座九 學習篇九 同	城戸甚次郎	一・〇〇	◎二册	母の講座刊行會 神田
實用金屬材料講座2	南條初五郎	非	◎四册	共立社 同
綜合理科教育講座2	上條勇	箱入	◎六册	地人書館 同
輓近高等數學講座12	南條初五郎	非	◎二册	共立社書店 同
岩波講座日本歷史一五	黒板勝美	箱入	◎五册	岩波書店 同
實驗工學講座一七	南條初五郎	非	◎四册	共立社 同
岩波講座數學二五	岩波茂雄		◎五册	岩波書店 同
アトリエ美術大講座圖案科五 裝飾美術史	北原義雄	一・五〇	◎一五五	アトリエ社 牛込
同 デツサン科五 實習資料名作解說	同	一・五〇	◎七	同
同 水彩畫科五 實習資料名作解說	同	一・五〇	◎三一枚	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
實用製造化學講座三	南條初五郎	非	◎四册	共立社 神田
日本刀講座八	長坂金雄		◎	雄山閣 麹町
滿蒙學校講座一〇	岡井秀男		◎	滿蒙學校出版部 神田
師範大學講座數學教育八	宮邊富次郎	箱入	◎六册	建文館 牛込
急進ドイツ語講座二	岡田俊一	非	◎一三〇	平原社 京橋
【十二月】				
母のための學習指導講座九 學習篇九 同	城戸甚次郎	一・〇〇	◎二册	母の講座刊行會 神田
實用金屬材料講座2	南條初五郎	非	◎四册	共立社 同
綜合理科教育講座2	上條勇	箱入	◎六册	地人書館 同
輓近高等數學講座12	南條初五郎	非	◎二册	共立社書店 同
岩波講座日本歷史一五	黒板勝美	箱入	◎五册	岩波書店 同
實驗工學講座一七	南條初五郎	非	◎四册	共立社 同
岩波講座數學二五	岩波茂雄		◎五册	岩波書店 同
アトリエ美術大講座圖案科五 裝飾美術史	北原義雄	一・五〇	◎一五五	アトリエ社 牛込
同 デツサン科五 實習資料名作解說	同	一・五〇	◎七	同
同 水彩畫科五 實習資料名作解說	同	一・五〇	◎三一枚	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
實用製造化學講座三	南條初五郎	非	◎四册	共立社 神田
日本刀講座八	長坂金雄		◎	雄山閣 麹町
滿蒙學校講座一〇	岡井秀男		◎	滿蒙學校出版部 神田
師範大學講座數學教育八	宮邊富次郎	箱入	◎六册	建文館 牛込
急進ドイツ語講座二	岡田俊一	非	◎一三〇	平原社 京橋
【十二月】				
母のための學習指導講座九 學習篇九 同	城戸甚次郎	一・〇〇	◎二册	母の講座刊行會 神田
實用金屬材料講座2	南條初五郎	非	◎四册	共立社 同
綜合理科教育講座2	上條勇	箱入	◎六册	地人書館 同
輓近高等數學講座12	南條初五郎	非	◎二册	共立社書店 同
岩波講座日本歷史一五	黒板勝美	箱入	◎五册	岩波書店 同
實驗工學講座一七	南條初五郎	非	◎四册	共立社 同
岩波講座數學二五	岩波茂雄		◎五册	岩波書店 同
アトリエ美術大講座圖案科五 裝飾美術史	北原義雄	一・五〇	◎一五五	アトリエ社 牛込
同 デツサン科五 實習資料名作解說	同	一・五〇	◎七	同
同 水彩畫科五 實習資料名作解說	同	一・五〇	◎三一枚	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本宗教講座 一一	三井晶史		箱入◎五冊	東方書院 神田
國語國文學講座 一二	長坂金雄		◎	雄山閣 麹町
實際經濟問題講座 六	倉橋藤治郎		○三五五	平凡社 日本橋
最新日本工業通論	畑石輝治		箱入◎三冊	松柏館書店 同
世界音樂講座 一四	門馬直衛	非	◎三〇四	文學社 神田
獨立講座國語教育科學二 國語指導論	垣内松三		◎二六八	政界往來社 芝
Current thought 大藏經講座二四	木舍幾三郎	非	◎二五六	東方書院 神田
祕藏寶鑰講義	三井晶史	三・〇〇	◎二五六	東方書院 神田
喜多流謠ひ方講座 六	喜多六平太	一・五〇	◎	喜多流謠本刊行會 日本橋
國語科學講座 十一	三樹退三		◎七冊	明治書院 神田
實用金屬材料講座 三	南條初五郎	非	箱入◎四冊	共立社 同
速記者養成講座 三	森卓明		◎二六〇	京都速記研究所 京都
五ヶ月終了どもり矯正講座第二卷第三卷	伊澤勝麻呂		◎二冊	樂石社 小石川
警察講習講座 第十二號	佐々木實榮	非	◎	警察講習學會 神田

製本の順序

(イ) 上製本

(1) 刷本受取
(2) 員數調査
(3) 製品調査
(4) 紙折及び丁合點檢
(5) カガリ
(6) 背固め
(7) 天金の場合は金付け
(8) 表紙(クロース及ボール)裁斷及中眞裏打
(9) 表紙貼り合せ
(10) 外題及び裝飾金版彫造
(11) 箔押
(12) 仕上げ
(13) パラピン包裝
(14) 函入
(15) 製本成る

(ロ) 並製本

(1) 刷本受取
(2) 員數調査
(3) 製品調査
(4) 表紙繼合せ
(5) 紙折及び丁合點檢
(6) 針金綴
(7) 背固め

〔四〇〕雜書

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
東京市晝間移動人口	東京市役所		△一七三	東京市役所 麹町
報德要典	舟越石治	非	約×三〇〇	舟越石治 本鄉
漁村民俗誌	櫻田勝德	一・五〇	○二二五	一誠社 神田
肥料配給改繕講習會要錄	千石興太郎	非	◎四二八	產業組合中央會 麹町
川口鑄物業實地調查	石原太藏	同	◎二四六	協調會 芝
全日本國產洋服博覽會日本全國洋服商大會記念誌	中谷虎司	五・〇〇	◎六二四	大阪洋服商組合 大阪
ブラジルに於ける衞生の注意	拓務省		○三四二	拓務省 麹町
救護事業指針	小澤一	二・八〇	◎三九七	巖松堂 神田
非常時就職指針	石戶谷勇吉	・五〇	○二三五	時潮社 京橋
農山漁村副業相談	伊藤圭一郎	一・五〇	○四〇四	明文堂 神田
マツダ新報二十週年記念我社の最近二十年史	東京電燈株式會社	非	◎二七五	東京電燈株式會社 神奈川
衆議院圖書館所藏有松文庫圖書目錄	衆議院事務局		△	衆議院事務局 麹町
黑部川用水誌	富山縣		△六四七	富山縣 富山
新西鶴町人物集成	鈴木敏也	一・五〇	◎三七六	大倉廣文堂 京橋
倭笠縫靈址諸說眞僞批判下卷	比佐祐次郎	非	◎八四	比佐祐次郎 豐島
日米商店三十五年史	日米商店	同	約○四〇〇	日米商店 京橋
印度問題概說	宮脇信敬	一・五〇	○二六二	大同館書店 神田
結婚讀本	永井潛	一・八〇	○三八二	春秋社 日本橋
生氣躍動する產業朝鮮	三浦悅郎	一・〇〇	○二九三	日本評論社 京橋
滿洲をどう觀るか	米野豐實	非	○九五	滿洲日報社 東京支社同
獨逸國民高等學校運動	鈴木誠治	三・四〇	◎四六	協調會 芝
管見國文學者年表	大洲道映	非	◎一一〇	大洲道映 廣島
眞軒先生舊藏書目錄	上野賢知	同	約△四〇〇	無窮會 淀橋
茶家年表	坂東宗稜	同	×	坂東宗稜 德島
欺瞞道場第一編	山崎富策	・五〇	○一五八	政治經濟調查局 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
朝日新聞社々員寫眞帖	大道弘雄	非◎	二冊	朝日新聞社 大阪
實踐經濟法	杉山素天	一・〇〇	二七八	九州圖書出版社 福岡
番町會を暴く 帝國人絹の巻	時事新報社	一〇〇	二三	時事新報社 麴町
儒林源流	西島醉	三・〇〇	◎三六	東洋圖書刊行會 下谷
映畫館員必携	市川彩	×		國際映畫通信社 京橋
十四經灸術家庭重寶 基礎	明智一稚	一・八〇	二三	明智出版社 牛込
長濱商工案內	長濱商工會議所	非	○	長濱商工會議所 愛知
外務員物語	森克彥	一・二〇	○	保健春秋社 淀橋
ラヂオテキスト 基礎英語、英語講座、フランス語講座、基礎獨逸語講座、獨逸語受驗講座、國語漢文同	中山龍次		◎六冊	日本放送協會出版部 日本橋
婦人常識講座、滿洲語講座、基礎フランス語、俳句鑑賞講座同	廣江恭造		◎四冊	關西支部 大阪
新作世間胸算用	鈴木敏也	七〇	◎二元	雄風館 神田
商業教科書 上、下	小島昌太郎	上・五〇 下・一〇	◎二冊	農業學校圖書刊行會 同
新修國文一―五	山本正英		◎五冊	日本放送協會出版部 日本橋
ラヂオテキスト 英語、編物、植物の常識、テキスト、長唄のお稽古、新日本書の描き方	中山龍次		◎六冊	日本放送協會出版部 日本橋
錦旗奉載	福間常信	・六〇	一三八	研山陰皇道所 島根
皇	江藤哲二		△	國風會 牛込
貞操帶祕聞	佐藤紅霞	一・八〇	二八五	丸の內出版社 麴町
帝都大學評判記	大村八郎	一・〇〇	二三〇	三友堂 牛込
夜の玉手箱	葉山西思	・六〇	×一五五	博榮堂書店 大阪
獵奇珍談 浮世祕帖	羽太銳治		○四〇八	國民書院 同
名門と憲 繁榮の礎	岩崎祖堂	三・〇〇	四五〇	帝國講學會 本鄉
丁抹から何を學ぶ？	宇都宮秀夫	一・二〇	四八四	日本青年會 四谷
理容設計學並觀測法	齋藤隆一	二・七〇	◎二九二	大日本理容協會 本鄉
東京職業研究參考書	寺田繁次郎	一・〇〇	○	東京職業研究會 小石川
志望選定祕訣五十ケ條	正木臭	・六〇	○九三	三成社 神田
生徒出席月末統計早見表	毛利芳太郎	三・〇〇	◎三五〇	モナス 小石川
林正三獄中通信	愛鄉塾	一・五〇	三二	建設社 牛込
全國官公衙學校名簿	帝國通信交通協會	一・八〇	◎二五八	帝國通信交通協會 豐島
母國を訪ねて	濃人鍬人	非	△九九	濃人鍬人 横濱
錦旗奉載	福間常信	・六〇	一三八	研山陰皇道所 島根
遊覽讃岐	香川縣國立公園協會		○	國立公園協會 香川
第七回騎手講習會記事	三宅隆一		○二〇	帝國競馬協會 芝
社交挨拶式辭と演說			各	東雲堂 神田
年金の勸誘	辻圭一	・五〇	×三〇	國際保險研究會 杉並
東京歡樂案內	望月昌雄	・五〇	○一〇〇	神戸大阪プレス社 麴町
競走馬の記錄	岩崎四郎	一・〇〇	○三三	黎明社 芝
石齡製造講習要錄	山添長四郎	・六〇	○九二	國旗宣揚三重會 芝
日の御旗	青木柱山	非	○六〇	聯盟
芦州遺稿 上、中、下	池田四郎次郎	非	◎三冊	池田勝雄 赤坂
静岡縣案內 其之一	靜岡縣案內		○	靜岡縣職員錄出版部 靜岡
靜岡縣案內	靜岡市		約一〇〇	
鹽田榮五郎			○九四	

【三月】

古書集覽	古書集覽發行所			神田
松本清太郎		一・五〇	一四〇	
岩井良太郎		一・五〇	三四〇	
財界新聞將傳	千倉書房			京橋
宇野龜		一・〇〇	三一〇	鐵道研究社同
開文社		・八〇		中野
石原幸人		・八〇		
最新鐵道採用試驗問題集				
鐵道の試驗によく出る算術難問題の徹底的解法				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
ラヂオテキスト簿記講座	廣江恭造	・五〇	◎二三	日本放送協會 大阪
北日本の產業十六講	仙臺放送局	・五〇	○一四三	關西支部 大阪
昭和八年秋季競馬成績書	三宅隆人		◎	仙臺放送局 宮城
都山流職格者系譜	小池光義	・八〇	△四五	帝國龍馬協會 芝
絕體的開運法	熊崎健翁	・三〇	○六五	前川合名會社 大阪
【二月】				丸之內出版社 麴町
託兒所經營の理論と實際	植村義一郎	三・〇〇	○四二	泰文館 神田
働ける女性へ	曉烏敏	・五〇	×二三	一生堂書店 京橋
芝浦製品型錄第一版	水野成美		△約七〇〇	水野成美 澁谷
警察と社會の表裏觀	高根重藏	一・〇〇	○一四二	警眼社 日本橋
橘孝三郎獄中通信	愛鄉塾	一・〇〇	○三三	建設社 牛込
世界の嫉視日本に集る日本は自殺する？	竹內讓	一・〇〇	○五五	世界公論社 京橋
危險線を前にして	刀禰館正雄	・三〇	○一六二	朝日新聞社 麴町
現代新聞紙に關する諸君の所感と要望	若月一步		約一〇〇	若月新聞研究所 芝浦
運用漫談	大谷幸四郎	・三五	○一三〇	有終會 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新興獨逸の紹介第一輯	橋本芳郎	非○	一三五	新興獨逸研究會（東京府）
飲食物と飲食器	南種康博	二・五〇	三五三	成美堂書店（日本橋）
典籍散語	新村出	三・〇〇	四二四	書物展望社（京橋）
上水道統計第二十二號	西川武雄	四・〇〇	◎六〇八	水道協會（麹町）
水道協會第二回總會議事錄	水道協會	・八〇	◎二五四	西川武雄同
農家勞働調査報告	松村勝治郎	二・〇〇	△	協調會（芝）
賣笑問題對策協議會議事要錄	野瀨力太郎	非○	一四九	野瀨力太郎（京都）
銀行書翰文例集	伊藤由三郎	二・〇〇	三四九	銀行問題研究會（大阪）
本邦新聞の企業形態	東京帝大文學部新聞研究室	一・〇〇	◎一一二	良書普及會（小石川）
若き女性に贈る	河崎なつ	二・一〇	三七六	教文社（麹町）
滿洲踏査記念寫眞帖	久保勘三郎	非△		至誠會本部同
ソヴエトにおける母と子供の保護	大竹博吉	・八〇	一五三	ナウカ社（神田）
年中採れるパノラマ式家庭蔬菜園	永田治郎	一・五〇	一七九	創元社（大阪）
警視廳史料編纂資料第三類第三編（消防）	警視廳		◎三九九	東京消防協會（麹町）
農業補習學校自力の人更生の村	富田文雄	二・〇〇	◎二一〇	西ケ原刊行會（赤坂）
中心更生運動	富田文雄	・二〇	三五	新興獨逸研究會（東京府）
農村圖書館經營の手引	乙部泉三郎	・三〇	一〇〇約	大正堂書店（長野）
賣淫論	恩田重信		○三五	恩田重信（麹町）
日滿健兒工作	三島章道	・五〇	二〇五	東學社（淀橋）
記者の見たまゝ	河野九民	非◎	三〇〇約	和歌山商工興信所（和歌山）
人は腹	藤田祐慶	・八〇	一六八	調和出版社（芝）
移住地の建設	永田稠	一・五〇	三四四	日本力行會（板橋）
都市計畫夜話	飯沼一省	・六〇	二七四	都市研究會（麹町）
集金の實際と技巧	中山龍次	非×	一四三	日本放送協會同東支部
特製品紹介第七輯	電氣協會	△	九二	電氣協會同
神奈川の自動車界	横濱自動車通信社	・五〇	一一〇	通信社（神奈川）
就職への道	三光社	・五〇	○七	三光社（赤坂）
歐米より祖國へ	フオツシユ元帥の言葉		○三六	偕行社（麹町）
技術・社會・人生	宮本武之輔	・五〇	◎四五	工業雜誌社（京橋）
乃木大將遺稿香	玉木正之	一・〇〇	◎	日本放送協會關西支部
女子就職の手引	大村八郎	・五〇	一四四	三友社書店（牛込）
南米ブラジル事情	鵜飼恒一	非◎	八〇	海外興業株式會社（麹町）
教師日記 學期用	城戸幡太郎	一・一〇	◎	小山書店（小石川）
異國巡禮物語	松平學圓	・三〇	×一四七	學圓會（中野）
【四月】				
技術社會人生	宮本武之輔	一・五〇	◎四四五	工業雜誌社（京橋）
良書百選第三輯	日本圖書館協會	・二〇	◎九二	日本圖書館協會（麹町）
實際農業講義一號	富民協會		◎	富民協會（大阪）
實用タイプライター用文字の索引	吉見正雄	・五〇	×一〇〇約	啓發社（小石川）
和洋製菓講義錄第一卷	松田公木	一・〇〇	◎一〇〇	神田菓子學校（神田）
ラヂオテキスト春期	中山龍次		◎六七	日本放送協會（日本橋）
基礎佛蘭西語			◎八七	同
同 基礎獨逸語			◎七〇約	同
同 基礎英語			◎七〇	同
電氣科學博覽會誌	廣田正次郎		◎二六八	電氣普及會大阪支部
昭和年官巡査採用試驗問題及模範解答集	田村英雄	一・五〇	一八八	帝國教育會出版部（神田）
鳥取縣の產業組合	平野藤四郎		◎二九	產業組合中央會鳥取支部
乃木大將遺稿香	玉木正之	一・〇〇	◎	日本放送協會關西支部
女子就職の手引	大村八郎	・五〇	一四四	三友社書店（牛込）
南米ブラジル事情	鵜飼恒一	非◎	八〇	海外興業株式會社（麹町）
教師日記 學期用	城戸幡太郎	一・一〇	◎	小山書店（小石川）
異國巡禮物語	松平學圓	・三〇	×一四七	學圓會（中野）
技術・社會・人生	宮本武之輔	一・五〇	◎四四五	工業雜誌社（京橋）
帝國港灣統計	內務省土木局	二・〇〇	△三三	港灣協會（麹町）
夫婦道	高橋正雄	一・三〇	○二七〇	篠山書房（豐島）
自給自足の農民道場實際經營論	相原言三郎	二・〇〇	○四〇七	立木刊行會（香川）
報知講壇	青木武雄	非○	二九〇	報知新聞社（麹町）
佐世保の今日	長崎縣佐世保市	同	◎三六〇	佐世保市（長崎）
漫畫は語る上卷	高橋繁二	同	○四〇	新聞時報社（京橋）
商業實務講義五卷	小川菊松	◎	—	誠文堂（神田）
金刀比羅宮雅曲圖會	金刀比羅宮社務所第一課		◎五圖	金刀比羅宮社務所（香川）
實際家のメートル法意見	橫山勝鎭	非◎	三三	橫山勝鎭（大阪）
會議の仕方と要領	大橋太郎	三・〇〇	◎一四三	高踏社（淀橋）

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
農業補習學校中心更生運動	富田文雄	・二〇	一五五	西ケ原刊行會（赤坂）
農村圖書館經營の手引	乙部泉三郎	・三〇	一〇〇約	大正堂書店（長野）
賣淫論	恩田重信		○三五	恩田重信（麹町）
日滿健兒工作	三島章道	・五〇	二〇五	東學社（淀橋）
記者の見たまゝ	河野九民	非◎	三〇〇約	和歌山商工興信所（和歌山）
人は腹	藤田祐慶	・八〇	一六八	調和出版社（芝）
移住地の建設	永田稠	一・五〇	三四四	日本力行會（板橋）
都市計畫夜話	飯沼一省	・六〇	二七四	都市研究會（麹町）
集金の實際と技巧	中山龍次	非×	一四三	日本放送協會同東支部
特製品紹介第七輯	電氣協會	△	九二	電氣協會同
神奈川の自動車界	橫濱自動車通信社	・五〇	一一〇	通信社（神奈川）
就職への道	三光社	・五〇	○七	三光社（赤坂）
歐米より祖國へ	フオツシユ元帥の言葉		○三六	偕行社（麹町）
技術・社會・人生	宮本武之輔	・五〇	◎四四五	工業雜誌社（京橋）
乃木大將遺稿香	玉木正之	一・〇〇	◎	日本放送協會關西支部
女子就職の手引	大村八郎	・五〇	一四四	三友社書店（牛込）
南米ブラジル事情	鵜飼恒一	非◎	八〇	海外興業株式會社（麹町）
教師日記 學期用	城戸幡太郎	一・一〇	◎	小山書店（小石川）
異國巡禮物語	松平學圓	・三〇	×一四七	學圓會（中野）
【四月】				
技術社會人生	宮本武之輔	一・五〇	◎四四五	工業雜誌社（京橋）
良書百選第三輯	日本圖書館協會	・二〇	◎九二	日本圖書館協會（麹町）
實際農業講義一號	富民協會		◎	富民協會（大阪）
實用タイプライター用文字の索引	吉見正雄	・五〇	×一〇〇約	啓發社（小石川）
和洋製菓講義錄第一卷	松田公木	一・〇〇	◎一〇〇	神田菓子學校（神田）
ラヂオテキスト春期	中山龍次		◎六七	日本放送協會（日本橋）
同 基礎佛蘭西語			◎八七	同
同 基礎獨逸語			◎七〇約	同
同 基礎英語			◎七〇	同
電氣科學博覽會誌	廣田正次郎		◎二六八	電氣普及會大阪支部
昭和年官巡査採用試驗問題及模範解答集	田村英雄	一・五〇	一八八	帝國教育會出版部（神田）
警察官採用試驗問題模範答案（各府縣各植民地滿洲別）	警視廳			警察官司獄官講習所（小石川）

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
藥局制度論	池田清志	一・〇〇	〇 二三八	藥業時報社 神田
滿洲國帝政記念寫眞帖	荒木利一郎	七〇	△ 一〇〇 約	大阪每日新聞社 大阪
新聞雜誌書籍出版と經營の實際知識	讀書新報社	五〇	一〇九	讀書新報社 牛込
非常時に躍る軍部の人物展望	松下芳男	一・二〇	三六八	大道書院 神田
宮中勤務提要	神宮司廳		〇 一二二	神宮司廳三重
農業土木事業概況並參考實例	農林省		△ 一三五	農林省 麴町
農村精神講話 實演資料	教育資料編纂會	二・五〇	◎ 三六二	第一出版協會 神田
白糖最近廿五年史	西原雄次郎	非賣品	◎ 三三〇	大日本製糖株式會社 麴町
クーポン旅館案內	石田善太郎	一〇〇	二六六	ジヤパン、ツーリスト、ビユーロー事務所 神田
現代新聞論	坂口二郎	一・五〇	三六六	千倉書房 京橋
【五 月】				
函館大火災復興寫眞帳	菅初次	五〇	◎	
現代雄辯十講	關末代策	一・〇〇	× 四六	東邦書院 京橋
農民講道館の眞精神	橫尾惣三郎	三五	一〇七	農村教育協會 埼玉
西隣合壁上、下	黑木植		◎ 二冊	稼堂先生著書刊行會 石川
理髮館經營	繁昌虎之卷			
昭和七年人口動態統計	內閣統計局		△ 二七三	內閣統計局 麴町
全國小學校教員御親閱記念帖	森本信次郎		△ 二〇〇	皇德奉贊會本部 澁谷
「ジヤーナリズム講演會」集	藤橋一郎	二・〇〇	一〇八 約	新聞之新聞社 神田
昭和七年工場統計表	商工大臣官房	七・〇〇	△ 八〇〇	東京統計協會 麴町
第一回ラヂオ調査報告	日本放送協會		△ 四五五	日本放送協會 同
全國に於ける產業組合の特殊事業	千葉縣販講聯調查部	五・〇〇	◎ 八八二	帝國地方行政學會 京橋
大阪控訴院管內辯護士大會報告	石川小市	非賣品	◎ 一二〇	辯護士大會 大阪
茶業統計	茶業組合中央會議所	同	△ 一三	茶業組合中央會議所 芝
名勝旅館スタンプ集	江口次郎	一・二〇	〇 西二	日本スタンプ協會 橋
溫泉叢書	石田義一	一・五〇	一三五	帝國教育會出版部 神田
最新通信講習所入所試驗問題及模範解答集	廣江恭造	三〇	△ 四八	JOBK 大阪
ラヂオテキスト最新廣告三十講	前田賢次	五〇	◎ 七六	市政人社 神田
市區職員服務讀本	國際辯論研究會	七〇	× 四六二	忠文館書店 大阪
雄辯速成祝賀弔祭挨拶演說集	岩崎高敏	五五	〇 二五五	岡本書店 淺草

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
遞信官吏職員獨學受驗任官就職立身法	箕井退造	一・〇〇	〇 二八〇	文憲堂書店 神田
一ヶ年卒業和洋製菓講義錄一卷二號	帝國製菓學校	一・〇〇	◎	帝國製菓學校同
職業指導講話	今井忠		〇 一五三	名古屋地方支部 名古屋
慶應義塾大學醫學部一覽			◎ 七三	慶應義塾大學醫學部 四谷
映畫俳優術	岡田宗太郎	七〇	二九	クローズアップ刊行社 芝
巡查復命報告書の作例	肥野淳人	一・〇〇	三一四	肥野淳人 兵庫
改訂熊崎式速記術獨習	森澤紳行	二・七〇	三七八	丸の內出版社 京橋
茶業統計	茶業組合中央會議所	非賣品	△ 一三三	茶業組合中央會議所 芝
八聖殿講演集第一輯	檜垣清人	五〇	二〇二	日本講演社 赤坂
歷史上より觀たる臨終の心境	澤田順次郎	一・八〇	四九四	平野書房 本鄉
印刷と出版の實際知識	原田正二	一・五〇	一八五	二松堂書店 神田
鄉土を創造せし人々	宮田長四郎	一・〇〇	◎ 二四六	大日本山林會 赤坂
創立十周年紀念誌	茨木カンツリー倶樂部	非賣品	△	茨木カンツリー倶樂部 大阪
新話術	片岡重助	一・〇〇	◎ 二九九	社會教育會館 麴町
非常時國の銃後に叫ぶ	社會教育會館	五〇	三〇三	社會教育會館 麴町
新潟市民上卷	新潟市役所		◎ 二六二	新潟市役所 新潟
明治專門學校開校二十五周年記念論文概集	小倉明治專門學校	非賣品	△ 三四三	小倉明治專門學校 小倉
白濱湯崎溫泉叢書	雜賀貞次郎	同	◎ 一八六	紀南の溫泉社 和歌山
陽明親閱全國小學校教員精神作興會記念講演集	東京講演會出版部	一・〇〇	◎ 一三八	東京講演會 日本橋
Fine mechanical tools catalogue no25	富澤稻次郎	一・〇〇	三五〇	手塚商店 京橋
名古屋讀書會第一回報告	桐生政次	非賣品	四〇	名古屋讀書會 名古屋
社寺名勝寫眞帖	水原信孝	四・〇〇	△	碾波社寺名勝寫眞帖刊行會 富山
ニツポン	ブルノタウト	三・〇〇	◎ 一七六	明治書房 日本橋
大阪放送局沿革史	相良忠道	非賣品	◎ 三五九	日本放送協會大阪關西支部
御親閱感激錄	福井縣	同	◎ 三四七	福井縣 福井
新支那讀本	中山耕太郎	五〇	一四六	讀書社 麴町
【六 月】				
國文學に現れたる岩手縣	岩手縣教育會	三〇	一四〇	岩手縣教育會 岩手
利器工具型錄no8	藤田吉兵衞	一・三〇	◎	吉兵衞商店 京橋
貨幣製造の話	泉友會	三〇	六〇	泉友會 大阪
伊太利及ポーランドの農事協會組合	產業組合中央會	四〇	◎ 三一	產業組合中央會 麴町
新聞之新聞社創業治一周記念出版講演會集	藤橋一郎	二・〇〇	一〇三	新聞之新聞社 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	所發行
滿蒙獵奇祕話	金子泰次	一・八〇	四三	宏元社 大阪
雄辯と話術	大谷内越山	一・五〇	三八	文献堂書店 日本橋
大阪新人物語	西田裕臣	非◎	三五	夕刊大阪新聞社 大阪
放送講演集第八輯	熊本中央放送局	五〇	三二	中央放送局 熊本
昭和八年の國史學會	代々本會	△		代々本會 澁谷
保險外務員公認登錄月報九年一號	保險向上協會	二・八〇		保險向上協會 芝
滿洲國の近情と歐米視察座談會	道路研究會	二〇	△ 二四	道路研究會 同
福山水害誌	資本鶴賓	二・〇〇	◎ 二九二	福山水害誌刊行會 福山
舜海悔懺抄	清谷閑子	一・三〇	二六三	大雄閣 本郷
滿洲國產業建設學徒研究團報告第二篇講演集				
日系市民を語るアメリカ生れの日本人	久保勘三郎	非◎	四六四	至誠會本部 麹町
書架淵源第一帙上中下	中島竦	四五〇	一八〇	章華社 目黒
		五〇〇	◎ 三冊	帙入
南支南洋研究調査報告摘錄	白仁武	非◎	一九二	文求堂書店 本郷
男子の面目	中崎辰九郎	三〇	一二六	柳生南洋記念財團 麹町
米國新聞史論	原田棟一郎	三・〇〇	◎ 三四	興國統盟同 出版部 京橋
全國青年團基本調査	熊谷辰治郎	二・〇〇	△ 二七二	日本青年館 四谷
佛蘭西農村物語	池本喜三夫	二・八〇	約 三〇〇	刀江書院 神田
靜岡縣工場名簿	大上仁市		◎ 三五	靜岡縣工業懇談會 靜岡
昭和十年高島曆	山口凌雲	一・〇〇	◎ 一七六	高島派易書出版總本部 神榮 下谷
死因統計	内閣統計局		約 五〇〇	内閣統計局 麹町
受驗前の準備と巡査より警部への近道	相澤觀藏	非◎	一九五	受取の指針 社山口
新飲酒論	日・E・バーンズ著 德坂與明譯	四〇	一一〇	小林又七本店 麹町
調査月報（六月）	日本興業銀行調査課		約 一〇〇	日本興業銀行調査課 同
營業肖像寫眞入門	成田陸吉	一・八〇	二四一	光大社 坂橋
フエアウエイの彼方へ	ボビー・ジョーンズ 近藤彌一譯	二・五〇	三六一	黎明社
會議の仕方	勝泉外吉	一・五〇	× 一六〇	香風閣書房 神田
東鄉元帥記念寫眞帖	東鄉元帥敬慕會	七〇	△ 約 一〇〇	東鄉元帥敬慕會 同
大下闘港事務必携	開港擴築期成會		△ 一九三	擴築期成會 山口
修養講話第八集	上野陽一	一・〇〇	× 二八八	同文館 神田
	日本書籍株式會社	非	〇 三四	日本書籍株式會社 小石川

名古屋市第十四回統計書	名古屋市	◎	名古屋市 愛知
靈山に攀る	J・S・クナード	三五〇	八七 敎文館 京橋
チラシ廣告の作り方	長岡逸郎	五〇	一〇三 同文館 神田
Hally wood	小野金次郎	一・〇〇	△ 三笠書房 淀橋
都市計畫に於ける最近の進歩第二卷	五十嵐醇三		△ 三一〇 約 コロナ社 小石川
榮光錄	德山國三郎	二〇〇〇	△ 一〇〇 福井新聞社 福井
近世名將言行錄一卷	小川多一郎	一・五〇	〇 五六 吉川弘文館 京橋
大阪商船株式會社五十年史	神田外茂夫	非	△ 約 九〇〇 神田外茂夫 大阪
在鄉海軍士官名簿	海軍有終會	五〇	× 四五 海軍有終會 芝
生命保險の約款内容と保險料表	後藤重義	一・五〇	× 三三 保險の友社 赤坂
東京市電氣研究所調査報告8	東京市電氣研究所		△ 一四〇 麹町
昭和八年下期本邦事業成績分析	三菱經濟研究所	一・〇〇	△ 三菱經濟同研究所
碧海郡農村全貌	岩槻信次	一・五〇	△ 加藤寫眞場 愛知
浴風園調査研究紀要十一輯	浴風會	非	◎ 一七八 浴風會 杉並
第四十九回日本帝國統計摘要	内閣統計局	三・五〇	△ 二六一 東京統計協會 京橋
【七月】			
警視廳統計一班	警視廳	◎	一六四 警視廳 麹町
大日本牛乳史	大木操	△	二五〇 全國馬匹博覽會 芝
		◎	八九三 牛乳新聞社 豐島
地方競馬登錄馬名簿上卷	帝國馬匹協會	◎	三八四 帝國馬匹協會 麹町
京都酒醬油業者名簿	伊藤芳之助	非	〇 二九 醬油新聞社 京都
日本人口密度圖	人口問題研究會	二・五〇	△ 一〇〇 刀江書院 神田
三宅驛人		◎	帝國馬匹協會 芝
正平版論語文研究	長田富作		◎ 五四 同人會 大阪
警察作文	松華堂	一・〇〇	× 三五〇 松華堂 神田
昭和の美談	坂本太郎	一・〇〇	〇 九三 約 日本主義社 中野
	三扶誠五郎	二・〇〇	△ 五〇 三扶誠五郎 新潟
冷凍統計	栗良馬	五・〇〇	△ 三七五 日本冷凍協會 京橋
和和に輝く	原靜村	非	〇 一〇七 南海新聞社 大阪
瀨戸内海鹽飽海賊史	眞木信夫	三・八〇	◎ 四三四 香川縣敎育圖書株式會社 香川
國敎庭訓	江藤惣六	三〇	二三四 大日本守國會 愛知
日本盲人史	中山太郎	四・五〇	◎ 四五三 昭和書房 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
1934 Offer and Acceptance Code	高屋陸雄		△五一〇	伊藤忠商事株式會社 大阪
豆自動車で一萬五千哩	弘世巖		○一八六	弘世巖 兵庫
競馬法實施十週年記念全國馬匹博覽會事務報告	大木操		△三〇〇	全國馬匹博覽會 芝
昭和六年度火災統計表	大日本聯合火災保險協會		△	火災保險協會 麴町
産業上に於ける愛知縣の地位			◎四三二	愛知縣教育會 愛知
君が代と萬歲	和田信二郎	一・八〇	◎三四四	光風館書店 牛込
野村先生遺稿	白崎良彌	非◎		光丘文庫 山形
化粧品藥雜貨全國業界電話名簿	佐野溫玉	三・〇〇	△	神奈川縣化粧品雜貨商報社 神奈川
一業俱樂部綜合型錄		非△		一業俱樂部 赤坂
第一次滿蒙學術調査研究團報告第二部第一編				
皇太子殿下御降誕記念畫報	丸の内	一・五〇	△一四六	岩波書店 神田
二十五周年祝賀會誌	大日本製糖株式會社	三・〇〇	△八二	丸ノ内クラブ 丸の内 麴町
南日恒太郎遺稿と追憶		非◎	一〇八	大日本製糖株式會社 同
	田部隆次		◎一八三	田部隆次 淀橋
【八月】				
昭和七年人口動態統計記述編	內閣統計局	・七〇	◎一四六	東京統計協會 京橋
寫書全集書目第四部歷史考古風俗・地誌類篇其一			◎二〇〇	東京古書籍商組合 神田
實刑を受けた人第九輯	山田武雄	非◎	一九〇	山田武雄 新潟
滿洲產業建設學徒研究團報告 第二篇講演集	久保勘三郎	同◎	四六四	至誠會本部 麴町
閣に閃く聲なき聲	新里貫一	米貨五十仙	○一五	新報社 中野
滿洲移民の新らしき道	鎌田澤一郎	一・二〇	○二六四	千倉書房 京橋
食味漫談	安井笛二	一・二〇	○一四一	丸之內出版社 麴町
燃料鑛油輸入許可申請事務提要第一輯	鎌田眞一	非◎	三八三	鎌田眞一 廣島
昭和七年九月昭和八年八月家計調査報告	內閣統計局	一・三〇	△一四〇	東京統計協會 京橋
異人の言葉	花園兼定	一・五〇	○二九五	四條書房 神田
世界ギャング行狀記	山本實	一・〇〇	○二二	農藝社 中野
上海の貧民相	井上紅梅	三・〇〇	○二五二	東亞研究會 豐島
近畿緣日夜店一覽	杉本宇太郎	三・〇〇	×二七	文泉堂 大阪
横濱市第二十回統計書	横濱市		◎	横濱市 神奈川
昭和九年春季競馬成績書	三宅隆人		◎	帝國競馬協會 牛込
競走馬の記錄	岩崎四郎	一・〇〇	×三〇〇	黎明社 芝
【九月】				
江戸繪から書物まで	朝野蝸牛	非○	六六	朝野文三郎 豐島
昭和在米神奈川縣人露木惣藏代	露木惣藏	三・〇〇	◎二四九	在米神奈川縣人社 神奈川
官公吏・教職員必携	宮越卓	一・九〇	○五〇三	盛義堂書店 神田
日滿內臺間使用電話番號簿	國際電話株式會社	一・〇〇	◎五一五	國際電話株式會社 麴町
近代村落の研究	小野武夫	三・七〇	四三三	時潮社 芝
感明錄明魂	蓮沼門三	一・二〇	○四一〇	實業之日本社 京橋
一九三五六年の嵐を前に狂彈何をか撃つ	後藤蒼洋	一・〇〇	○二五五	支那事情研究會 麴町
ユダヤ人を語る	霜島武夫	・四〇	○一一〇	新報社 中野
建武中興六百年記念會事業報告	櫻羽正友	非◎	三七二	建武中興六百年記念會 澁谷
關東往還記	關靖		○七五	中村竹四郎 京都
名士講演集後編	澤有三郎	一・〇〇	○三九三	專賣協會 麴町
昭和十年略本曆	日本圖書出版社	・五〇	○二六四	江藤眞城
吃音はなほる	石井漠	一・〇〇	○一五六	モナス川 小石
駿馬豆人	茂野染石	三・〇〇	○二四	沼津通信社 靜岡
被服廠跡	東京市役所		○六三	東京市役所 麴町
發明讀本	小山憲次		◎二一四	時事新報社 同
組稅組合長必携	久保太助	・五〇	×一五四	百道刊行社 福岡
【十月】				
迷信の犯罪打診	後藤道雄	・七〇	×二〇三	東林書房 芝
菓粹	木村吉隆	三・八〇	◎一四六	製菓書院 中野
驗志錄	宮內藤吉	非○	三七	宮內尊進堂 大阪
日露大戰三十周年回顧記念國寶的寫眞	小出秀二	一・二〇	△寫眞六枚	帝國軍事國防普及會 神田
沖繩の歡樂鄉	辻の今昔	一・五〇	○二〇九	久志助善 沖繩
本邦煙草病害論	專賣局		△二三六	專賣局 麴町
陸軍現役將校同相當官實役停年名簿	陸軍省		◎二〇六	偕行社 同
國の光	野崎末吉	非◎	一七四	大日本國旗會 下谷
能村竹田翰墨集	朝倉每人安西千賀夫	同◎	四八六	帝國地方行政學會 京橋
昭和十年略本曆	神宮神部署	○	四一	神宮神部署 三重
祝辭弔祭挨拶の急所	江藤眞城	△	一三二	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
大乘院寺社雜事記九	辻善之助	◎	菊三二	三教書院 中野
掏摸賭博	尾佐竹猛	一・五〇	〇二六〇	犯罪科學刊行會 神田
岡山風水害史	小林健二	△		中國聯盟出版部 岡山
苦學就職立身案内	濱岡次男	一・五〇	〇一六五	東京國民書院 神田
昭和八年震災資料	岩手縣教育會	非	◎二三四	岩手縣教育會 岩手
小學卒業立身案内	小林喬	一・五〇	〇一九〇	帝國教育會出版部 神田
電界インデツクス	電氣聯合通信社	一・五〇	◎一三四	電氣聯合通信社 麹町
長野縣市町村提要	飯沼務	非	◎	文龍館 長野
海外博覽會本邦參同資料	永山定富	同	◎一三八	博覽會俱樂部 麹町
寶塚	平井房人	一・五〇	◎二四三	啓方閣 四谷
東京府齒科醫師會會員必携	酒井捺一	非	×三六	齒科資料研究會 澁谷
【十一月】				
增訂農人形の研究	大井徹翁	一・八〇	〇二七〇	六盟館 日本橋
殺人と性的犯罪「改訂版」	荒木治義	一・五〇	五六〇	犯罪科學刊行會 大江安之介翁小石川
紫瀾存稿	吉田彌平	非	◎三七	古稀祝賀會
傷痍軍人成功美談集	陸軍大臣官房	●	四三〇	偕行社 麹町
東京市小學校就職相談	千葉春雄	一・〇〇	〇一三二	東宛書房 同
學生と就職の實際	就職問題研究會	・九〇	〇三一〇	東京實業社 牛込
官廳銀行會社就職試驗問題集昭和九年版	新知社	一・三〇	〇二三四	新知社 麹町
日滿商工會議所名簿	内尾直繁	非	〇一四八	人事興信所 同
私のアルバム	水ノ江瀧子	二・〇〇	△	時事新報社 同
東京市新特別稅解說	恩河朝健	・八〇	〇一三三	東京記帳能率研究會 品川
社交用電報文例集	東京中央電信局	非	〇二六〇	東京中央局 麹町
一九三三年市俄古進步一世紀萬國博覽會參加出品事業報告	長岡哲三		△一四〇	日本中央會 同
寶塚レヴユウの書集	野島一郎	一・八〇	◎	岡倉書房 神田
【十二月】				
第二回汎太平洋佛教青年會大會記念本邦開拓者の苦心	辻村英三	三・五〇	△	佛教寫眞社 芝
津田伊三郎	非	〇	二一〇	津田三省堂 愛知
さすらひ十五年前編	稻村青圃	三・二〇	〇六五六	更生社出版部 大阪
江戸獵奇犯罪考	富岡直文	非	〇	古今稀書刊行會 四谷
京阪神職業別電話名簿	井村雅宥	六・〇〇	△	電話篇所 大阪
維新前東北地方刊行物解題	小倉博		△	齋藤報恩會 宮城
覺王錄 全	高木仙藏	非	△	高木仙藏 四谷
保福秘範	中尾藏之助	同	◎	中尾足軒書屋 茨城
書類による執務能率增進法	松本俊藏	一・五〇	◎二三二	新經營社 京橋
獻身大正の赤子奉仕	鷲見剛亮	非	◎四七四	日本赤子會 赤坂
桑田熊藏遺稿集	桑田一夫	同	◎八五二	桑田一夫 本郷
大滿洲國建國紀念寫眞帖	山崎鎣一郎	非	△	寫眞帖刊行部 和歌山
滿洲踏查記念寫眞帖	久保勘三郎	同	△	至誠會本部 麹町
日本佛教社會事業史	淺野研眞	二・〇〇	◎二六〇	凡人社 本郷
Annual Report of the Work No 10	小倉博		△七六〇	齋藤報恩會 宮城
カクテール石語	田村敬男	一・二〇	〇四六八	政經書院 京都
第一輯	東洋英和女學校	二・〇〇	◎三八〇	東洋英和女學院 麻布
五十年史	群馬縣師範學校	◎	◎三四	群馬縣師範學校 群馬
第一要	研究	◎	三四〇	煥手堂 群馬
鄉土研究	清水狂風	二・〇〇	〇一八四	則天社 杉並
新らしい記憶法の秘訣と頭の働かせ方	三林亮太郎	一・八〇	◎一五八	岡倉書房 神田
松竹スウベニール	電氣協會電氣計器東京試驗所	非	◎一六五	電氣計器東京試驗所 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
人を說く法	上野陽一	一・五〇	〇三五三	千倉書房 京橋
探偵實話苦心談	橋口幸村	二・〇〇	〇二六四	田中書店 宮崎
東京府下營業用石炭コークス需要調査	松田三郎	非	△七七九	東京石炭同業組合 京橋
第一回全ソ大會報告	渡邊順三	・五〇	〇二六一	ナウカ社 神田
高松高等商業學校開校十周年記念論文集	久川武三	二・〇〇	◎三六六	商工經濟研究室 香川
第十八回國際勞働總會より歸りて	秋山斧助		〇 六八	全國産業團體聯合會事務局 麹町
逸話美談	小瀧淳	二・〇〇	〇四七〇	厚生閣書店 同
滿洲國職業別	商工者名簿	五・八〇	◎一〇六二	日滿商報社 同
農村負債整理事務必携	矢野省三	非	◎四三二	滋賀縣 滋賀
古物百般鑑定秘談	伊藤作次郎	三・〇〇	〇四三六	菊作堂 本郷
遠藤先生華甲壽記念論文集	高柳忠二	五・〇〇	◎七三六	遠藤隆吉博士豐島還曆記念會
富高學園生活の思出	吉田貞信	非	◎二三四	吉田貞信 富山
生の慾望	森田正馬	三・五〇	〇四一四	人文書院 京都
消防官試驗問題集	日本消防新聞社	・七五	〇一七八	大日本消防學會 牛込
世味一臠	江藤林太郎	非	◎	江藤林太郎 靜岡

出版年鑑輯錄圖書統計表

皇室	三六	辭典・便覽	五五	農業・園藝	二〇八						
神書	四六	外國語	四六	軍事	一六						
宗教	四三	歷史・傳記	六七八	美術	五九						
哲學	三七八	地理・地圖	二三〇	音樂	三七						
教育	四七八	法律	四六四	運動	五						
教育資料	三八四	政治	二五五	娛樂	三〇						
問題集	一七一	經濟	四四三	家政婦人讀物	二五						
受驗參考書	三六五	社會	三〇九	叢書	二四						
教科書	六三六	數學	三〇	全集	八五						
少年少女讀物	四一〇	理學	三九一	講座	一、〇八						
文學	一、三六	醫學・衞生	三三五	雜書	三三						
詩歌・俳句	二五一	商業	六一								
小說	二三〇	交通	五〇								
語學	二四六	工業・工藝	二〇七								

計 一五、〇一〇

定價五拾錢

昭和拾年四月八日印刷
昭和拾年四月十二日發行

東京市神田區駿河臺一丁目二番地
東京書籍商組合
編輯者 發行者 小林善八

東京市蒲田區出雲町一〇一番地
印刷者 株式會社三省堂蒲田工場
代表者 龜井豐治

東京市神田區駿河臺一丁目二番地
發行所
東京書籍商組合事務所
電話神田八五四番
振替東京三一〇〇三番

東京市神田區神保町一丁目廿三番地
發賣所
東都書籍株式會社
振替東京 九三九〇番
電話 神田(25) 九二九番 七二二番

增鏡解釋 塚本哲三著 菊判六二〇頁 價三・五〇 〒・二二

通觀 增鏡讀本 同 四六判一八〇頁 價・六〇 〒・〇八

常用語彙 最新字典 同編 三五判八六〇頁 特價一・八〇 〒・〇六

新訂 俳書講座 俳書講座刊行會 書帖解說 特價七・五〇 〒・三〇

釣狂五十年 松岡文翁 正篇一・〇〇 續篇・九〇 〒・〇六

改訂 幾何學へ方 初步 藤森良藏 價一・一〇 〒・〇六

四訂 幾何學へ方 同 正一・二〇 〒各〇六

四訂 國文考へ方 塚本哲三 價一・三〇 〒・〇六

四訂 漢文考へ方 同 價一・三〇 〒・〇六

算術學力增進法 松岡文太郎 價二・〇〇 〒・一二

幾何學研究と受驗新法 **同** 價二・〇〇 〒・一二

幾何學軌跡作圖 解法吟味 佐久間謙 價・八〇 〒・〇六

代數因子分解活法 松岡文太郎 價・六〇 〒・〇六

省略算 金澤卯一 價・六〇 〒・〇四

東京 日本橋 通三丁目 振替 東京一五三 九〇二八 電話 (24) 九二八八

青野文魁堂

最新刊

鼓城松尾清明著

聖徳太子古憲法明辨

闇黑より光明へ現はれたる貴重の珍書！

明治の憲法は律法の憲法にして、推古天皇の勅五憲法は精神憲法なり。五憲法は天地人三徹の大國聖聖德太子の考作し給ふ所なり。現今思想惡化の時に際し政治家を正す者は儒土憲法なり、敎育の方針を立つる者は儒土憲法なり。宗敎家を律する者は釋民憲法なり又神社崇敬の規律を定めたるは神職憲法にして日本國民上下一般精神的に嚴守すべきものは所謂十七條の通蒙憲法なり。已上五憲法は德川幕府の忌避にふれ久しく絶版せるを遺憾とし著者之を雪寃し明辨し解釋したる得易からざる珍本也

菊版函入 定價 參圓
美本全一冊 送料 拾八錢

大日本武德會弓道四段 長野縣伊那高等女學校長 春原平八郎編述

弓道敎本（改訂版）

初めて弓を手にして基本練習より正式に弓道を修めんとする者の指導書とし、又審査試驗の受驗用の基本的參考書として粹を集めて項目體に記述し、記憶の便と答案の形式とを兼ね備へ、安價にして極めて要領を得た良參考書で、中等學校・專門學校の敎科書としても適當である。

卷末に武德會の試驗問題の分類を揭げて受驗者の便をも計り、新大日本弓道敎本をも添付してある點を特色とする。

ポケット型 定價 金貳拾五錢
美本 送料 金四錢

大日本武德會弓道四段 浦和高等學校敎授 江見節男編

テストペーパーインケミストリー

新四六版 洋裝 定價 五拾錢

本書は大學へ入學準備中の學生諸君の化學學習の力試しの便となるのみでなく、化學の實力を養はるゝ一助にもと思ひこれまで官立大學の入學試驗に課せられた化學の問題を集め之を分類したもので、大學入學の準備書として最も適當なものである。

東京市日本橋區本町四丁目二番地 合資會社 六盟館 電話 日本橋 茅場町 六三四八番 振替 東京 一二五五〇番

【七版發行】

東京女子高等師範學校敎授 成田順先生著

子供服の時代化

本書は現代我國に於ける子供の洋裝研究に對する大指針であり、最大權威であります。從つて其の內容も著者獨創にかゝるもの多く說明また懇切平易にして、圖版の鮮明なる他に其の比を見ないのであります。しかも製本は堅牢にして優美此上なく、見て美くしく、讀んで解し易く、學校の敎科書としても、令孃の嫁入文庫としても、又學生の敎科書としても、家庭の主婦にも、最もよき參考書となり、それ〳〵至寶のものと信じます。

子供服の最新の流行と其の仕立方のコツを知りたい方は速に本書をお求め下さい。

總布製函入美本 四六倍判約六〇〇頁 石版數葉其他圖版豐富

定價金四圓八十錢 送料金廿二錢

十七版發行　五版發行

洋裁學習書

全一冊 菊判二七〇頁 十四錢

ファッションスケッチ

全一冊 石版三十九葉袋入美裝 定價金六十錢 送料金四錢

總布製函入美本 定價金一圓四十錢 菊判二七〇頁 送料十四錢

東京市神田區錦町三ノ一五 大成書院 振替東京一八五三番 電話神田二七〇九番

浪六先生新著（最新版）

やぶれ傘

村上浪六先生新版

俠客

四六版總クロース製本
箱入頗美本九百五十頁

四六版總クロース製本
箱入頗美本六百八十頁

定價金一圓八十錢
送料金廿錢

定價金一圓六十錢
送料金貳拾錢

發行元　明文館書店
東京市日本橋區通三丁目五番地
振替東京四五五四番
電話日本橋六八四〇番

記念寫眞帖

卒業記念、團體記念、組合記念、旅行記念等の記念帖調製

寫眞アルバム

手札形より四ッ切形迄特製、上製、並製等其の他別誂もの調製

新年繪葉書

年賀用繪葉書と文字はがき毎年二百餘種發行好評にして年五百萬枚以上の賣行

名所繪葉書

原色版、コロタイプ刷二色刷
其の他の印刷

記念繪葉書

落成記念、開校記念、祝賀記念等の繪葉書印刷引受

寫眞燒付と引伸

手札形ポスト形燒付
四ッ切平均全紙等引伸引受

◎御申越次第見積致します

東京市下谷區仲御徒町四丁目拾番地
石川松聲堂
電話下谷七五五番
振替東京八六〇一番

農家寶典

農學博士 稻垣乙丙先生
工藤齋先生 共編

▼新刊▲

三六判洋裝全一冊
六號活字三段組
本文四五〇餘頁
定價金一圓五十錢
送料 八錢

片山和洋著 熊太郎 四季花卉園藝の經營 價二・八〇 送・一四
佐々木實著 鐵夫 實驗 菊の接木栽培法 價一・二〇 送・〇八
木暮最著 藤一郎 新 椎茸栽培法 價一・〇〇 送・〇八
工藤齊著 わかりやすい 米作原理の話 價・五〇 送・〇二
河村日著 九淵 本 農業革新論 價二・二〇 送・一四
群馬植林獎勵會 立木材 石數尺〆早わかり 價一・五〇 送・〇八

山井三著 映 乳牛の經營 價三・八〇 送・三三
池田技師著 搾乳衛生 價一・二〇 送・〇八
木暮最著 璟吉 新 産牛講話 價二・〇〇 送・一〇〇
高山徹著 最新 養豚全書 價二・〇〇 送・一〇〇
石田耕司著 實驗 山羊 價二・五〇 送・一〇〇
境野惠佐著 最新 畜産製造論 價四・八〇 送・三三

發行所 有誠堂書店
振替東京七〇一五九番
東京市京橋區京橋三ノ六
（電話京橋一〇五五番）

◇增訂改版出來愈好評◇

第六十五版

浅野幾何のあたま

四六版美本 紙數五一八頁

定價金壹圓五拾錢 送料拾錢

本書は先づ證明は如何なる順序方法によるべきかを解剖して假設結論の聯絡を辿り補助線の引き方を考究して圖形の移動に及び、定理間の關係を詳說して幾何全體に亘る要項を研究し、更に特殊問題の一節を設けて其證明の方法を詳論し、於ては先づ作圖總說を述べ、定義と證明の方法とを詳說して軌跡に於ては作圖の應用を示し、作圖の方法へと進んで作圖の下に各種の本書を一讀すれば百パーセントの自信の下に應試出來る。故に

第七十五版

代數のあたま

四六版美本 紙數五六八頁

石野勝五郎先生著

定價金壹圓六拾錢 送料拾錢

本書は單に例題を掲げて解法の方針と解答とを示したのみではなく基礎根柢を徹底的に說明して、然る後精選したる基礎問題重要問題の解法に進んだ。故に近來新傾向の試驗問題の精神は悉く本書に包括されて居る譯である。又本書が新機軸を出したる個所は枚擧に遑がない。尚ほ枚擧にある故其說明は懇方程式應用問題は多くの學校で出題して切周到を極め、將來益々加味せらるべき不定方程式も態々一節を設け、更に極大極小を論ずるに函數と其「グラフ」に出發して其觀念の徹底に努めた近來の好著。

三角のあたま

受驗研究

四六版假綴美本三七〇頁

（增訂十八版）

定價金壹圓貳拾錢 送料金六錢

奈良善雄先生

最近の快著出づ!!

本書はあらゆる基礎問題の上に入試問題の萃を集め、能率的學習法に立脚して仕譯し、一々解法の着眼點を指摘したのみならず、全問題の解答を別冊として彼此對照に便ならしめてある。爲めに本書は初めて三角法を學ぶ學生には絶好の豫習書であり、受驗準備と共に、學者の無二の好伴侶である。

（内容見本目錄進呈）

東京神田神保町一丁目
振替東京六七九四九番
有精堂出版部

最新寫眞大講座

會員大募集

これぞ待望の燦然たる豪華版！
全十六卷・會員のみに頒ち分賣せず。各卷總アート紙說明寫眞版無數

申込金不要
毎月會費貳圓（送料十四錢）
昭和十年一月ヨリ毎月一卷宛刊行
第一回配本「撮影の實際」
御申込は即刻！

全十六卷の偉容

現代の寫眞術
寫眞器及材料の解說　鈴木八郎
暗室の作り方　吉川速男
撮影禁止區域解說　勝田康雄
寫眞レンズの知識　林一男
實用寫眞化學　岡内彰
撮影の實際　佐和九郎
風景寫眞の作り方　永田龍一
靜物寫眞の作り方　横井葵石
海景寫眞の作り方　加藤三國
人物寫眞の寫し方　安河内治一郎
夜景の寫し方　庄次郎
スケツチ寫眞の撮り方　浦寅吉
舞臺寫眞の撮り方　岡正雄
スポーツ撮影の要領　堀徳二
生態寫眞の寫し方　島田野謹
雪景及山岳の寫し方　本庄介
航空寫眞の寫し方　伯郎
建造物の撮影法　濱川得三郎
天然色寫眞術　長邊慶義雄
復寫の祕訣　渡三郎
　柏茂樹
　光村利藻

高桑勝雄
現像法　久米福衛
定着法　長口宮吉
水洗及乾燥法　岡亮利
寫眞の失敗と救濟　鈴木八郎
原板の修正法　新井保男
印畫の修正法　西山清
補力減力法　飯田政雄
密着印畫法　野田松男
　勝田康雄
ゴム印畫法　榊原青葉
プロモイル印畫法　石田喜二郎
カーボン印畫法　宮内幸太郎
印畫調色法　飯田政雄
印畫彩色法　下津佐世志
引伸印畫法　鈴木八郎
整色及赤外寫眞術　長濱慶三
小型カメラ　堀江芳太郎
新興寫眞の知識　森宏
商業寫眞の作り方　金丸重嶺
小型映畫の寫し方　吉川速男
處方箋表及藥品解說　西村龍介
詳解寫眞百科辭典　カメラ編輯部

徹底精緻・實技本位！全部新稿・各卷讀切！

東京神田神保町三
電話九段二一七五六
アルス

內容見本送呈

アルス寫眞書一覽

雜誌「カメラ」寫眞雜誌
高桑勝雄主幹　〒0.80 〒25

月刊「ライカ」寫眞雜誌
堀江宏主幹　〒0.60 〒2

正則寫眞術　佐和九郎著　〒1.20 〒10

寫眞のうつし方　三宅克己著　〒1.80 〒10

密着と引伸　佐和九郎著　〒2.50 〒14

籠の中より　寫眞隨筆　三宅克己著　〒1.80 〒12

現像の實際　佐和九郎著　〒2.80 〒14

私の寫眞　三宅克己著　〒1.80 〒10

露出の祕訣　佐和九郎著　〒2.50 〒14

趣味の寫眞術　三宅克己著　〒1.50 〒8

整色寫眞の研究　佐和九郎著　〒2.00 〒12

寫眞の新技法　宇高久敬著　〒1.80 〒10

へ米歐て出さげ器寫　三宅克己著　〒1.80 〒14

寫眞の構圖　窪田靜志著　〒1.80 〒10

フイルム寫眞術　高桑勝雄著　〒2.00 〒12

引伸寫眞術　中島譲吉著　〒1.50 〒3

寫眞術五十講　高桑勝雄著　〒1.50 〒6

藝術寫眞の知識　中島譲吉著　〒2.00 〒12

寫眞問答　高桑勝雄著　〒1.50 〒6

寫眞術の第一步　吉川速男著　〒1.00 〒6

原板の手入　〒1.50 〒6

パテーの自家現像　吉川速男著　〒1.00 〒6

人物寫眞のうつし方　勝田康雄著　〒1.50 〒6

寫眞の失敗と其原因　鈴木八郎著　〒1.50 〒6

寫眞百科大辭典　戸川秀一著　〒15.00 〒33

寫眞處方集　鈴木八郎著　〒2.00 〒12

山嶽寫眞の研究　小熊晩人著　〒2.00 〒12

整色寫眞のうつし方　鈴木八郎著　〒2.00 〒10

東京市神田區神保町三丁目
電話九段二一七五・二一七六
振替東京二四八八八番
アルス

大全科學年

學習研究會編	法	完成讀方算術	一年用	二年用	各一冊 三十錢	送料 各一冊 六錢
		一年用ヨリ六年用マデ 尋常小學五、六學年合本	一年用ヨリ六年用マデ	三年用	各一冊 三十五錢	送料 各一冊 十錢
澤源太郎先生 泉星一先生共著				四年用		
泉星一先生著				五・六年用 高一、二年用	各一冊 五十錢	送料 各一冊 十錢
澤源太郎先生著		國語算術新練習 一年用ヨリ六年用マデ	一年用ヨリ六年用マデ	一年用	各一冊 三十錢	送料 各一冊 六錢
吉村恒雄先生著		優等生になる 國語標準學習書 普及版	優等生になる 普及改訂版	二年用	各一冊 三十五錢	送料 各一冊 十錢
學習法研究會編		優等生になる 算術標準學習書 普及版	優等生になる 普及改訂版	三年用	各一冊 五十錢	送料 各一冊 十錢
田畑正之先生著 大内領一先生 千原好文先生著		優等生になる 三科標準學習書 普及版	優等生になる 普及改訂版	四年用	各一冊 六十錢	送料 各一冊 十錢
大内領一先生著		小學五科主要問題とその答へ方	小學六年用	五年用 六年用	各一冊 六十錢	送料 各一冊 十錢
榎本了一先生著		小學算術全科受驗の急所と模範解答	小學六年用	五年用 六年用	各一冊 六十錢	送料 各一冊 十錢
學習法研究會著		日々の仕上げ 三科のまとめ	中學校 女學校 實業學校	五年用 六年用	各一冊 三十五錢	送料 各一冊 十錢
學習法研究會著		最後の總仕上 入學模擬試驗	中學校 女學校 實業學校	五年用 六年用	各一冊 三十五錢	送料 各一冊 十錢
澤源太郎先生著		模擬試驗 算術腕だめし	中學校 女學校 實業學校	五年用 六年用	各一冊 三十五錢	送料 各一冊 十錢
		模擬試驗 國語腕だめし	中學校 女學校 實業學校	五年用 六年用	各一冊 三十五錢	送料 各一冊 十錢
		系統的受驗準備 讀方學習の研究	尋常小學五、六學年合本		各一冊 六錢	送料 各一冊 十錢

東京市神田區錦町三丁目一〇番地 振替口座 東京三五七一二番
大阪市南區順慶町一丁目二九番地 振替口座 大阪一一七五九番
湯川弘文社

川村親晴先生著		算術學習の研究	尋常五、六學年合本		各一冊 三十錢	送料 各一冊 六錢
入學試驗準備研究會編		師範學校入學試驗に出た問題と模範解答	師範學校入學試驗		各一冊 三十錢	送料 各一冊 十錢
入學試驗準備研究會編		中學校入學 全女學校 實業學校試驗に出た問題と模範解答	中學校入學 全女學校 實業學校試驗		各一冊 三十錢	送料 各一冊 十錢
入學試驗準備研究會編		筆問・筆答・口頭試問答へ方指導			各一冊 三十錢	送料 各一冊 十錢
入學試驗準備研究會編		入學試驗問題とその答へ方			各一冊 三十錢	送料 各一冊 十錢
學習法研究會編		新式 珠算自習辭典	珠算問題速成の鍵		各一冊 三十錢	送料 各一冊 十錢
商學士 岡部繁雄先生著		珠算上達カード			各一冊 三十錢	送料 各一冊 十錢
大橋惣三郎先生編		讀方・書方・書取百點カード			各一冊 三十錢	送料 各一冊 十錢
學習法研究會編		力だめしの算術問題			各一冊 三十錢	送料 各一冊 十錢
泉星一先生著		模範生の讀方	一番正しい書習	前期用 後期用	各一冊 二十五錢	送料 各一冊 四錢
澤源太郎先生著		模範生の算術	一番正しい書習	四年用 五年用	各一冊 三十五錢	送料 各一冊 六錢
葛城文彥先生著		模範生の地理	一番正しい書習	五年用 六年用	各一冊 三十五錢	送料 各一冊 六錢
芳村英夫先生著		模範生の國史	一番正しい書習	五年用 六年用	各一冊 三十五錢	送料 各一冊 六錢
富永藤九郎先生著		模範生の理科	一番正しい書習	五年用 六年用	各一冊 三十五錢	送料 各一冊 六錢
福山地藏太郎先生共著 澤田謹一郎先生著		三科のまとめ 日々の仕上げ			各一冊 十五錢	送料 各一冊 四錢
魚澄惣五郎先生著 福田應哲先生共著 勝田一先生監		小學國史附圖	尋常五、六學年用 高等一、二年用		各一冊 三十錢	送料 各一冊 六錢

東京市神田區錦町三丁目一〇番地 振替口座 東京三五七一二番
大阪市南區順慶町一丁目二九番地 振替口座 大阪一一七五九番
湯川弘文社